

[K2025-0022] 大阪 P C B 処理事業所プラント設備解体撤去工  
事に係る P C B 付着状況調査検討業務

**【一般競争入札】**

(配布資料)

- |                                 |           |      |
|---------------------------------|-----------|------|
| 1. 「発注説明書 (別紙含む) 」              | ……………     | 6 頁  |
| 2. 「入札 (見積) 者に対する指示書」           | (別添 1) …… | 20 頁 |
| 3. 「委託契約書 (案) 」                 | (別添 2) …… | 11 頁 |
| 4. 「仕様書 (特記仕様 51 頁、共通仕様 40 頁) 」 | (別添 3) …… | 91 頁 |
| 5. 「競争参加資格確認申請書」                | (別添 4) …… | 1 頁  |
| 6. 「入札 (現場) 説明会参加申込書」           | (別添 5) …… | 1 頁  |

中間貯蔵・環境安全事業株式会社  
大阪 P C B 処理事業所

# 発注説明書

中間貯蔵・環境安全事業株式会社が発注する「[K2025-0022] 大阪PCB処理事業所プラント設備解体撤去工事に係るPCB付着状況調査検討業務」に係る入札公告に基づく一般競争入札手続等については、中間貯蔵・環境安全事業株式会社契約規程等関係規定等に定めるもののほか、この発注説明書によるものとする。

1 公告日 令和7年5月2日

2 契約職 中間貯蔵・環境安全事業株式会社  
大阪PCB処理事業所 所長 安井 仁司

## 3 調達概要

- (1) 業務名 [K2025-0022] 大阪PCB処理事業所プラント設備解体撤去工事に係るPCB付着状況調査検討業務
- (2) 仕様等 特記仕様書による
- (3) 業務期間 契約締結日から令和8年9月30日
- (4) 入札方法 入札金額は、業務に要する一切の費用を含めた額とする。落札決定に当たっては、入札書に記載された金額に当該金額の10パーセントに相当する額を加算した金額（当該金額に1円未満の端数がある時は、その端数金額を切り捨てた金額とする。）をもって落札価格とするので、入札者は、消費税に係る課税事業者であるか免税事業者であるかを問わず、見積もった契約金額の110分の100に相当する金額を入札書に記載すること。
- (5) その他 本件は、競争参加資格を確認の上、入札の参加者を選定し実施するものである。

## 4 競争参加資格

競争参加資格確認申請書の提出期限(令和7年5月21日)において次の条件を全て満たしている者であること。

- (1) 予算決算及び会計令第70条及び第71条の規定に該当しないこと。
- (2) 経営状態が著しく不健全であると認められる者でないこと。  
(直近3期分の決算報告書の写し(表紙、内訳書含む)を提出すること)
- (3) 営業に関し法律上必要とする資格を有しない者でないこと。
- (4) 競争参加資格確認申請書及びそれらの付属書類又は競争参加資格確認申請用データ中の重要な事項について虚偽の記載をし又は重要な事実について記載をしなかった者でないこと。
- (5) 会社更生法に基づき更生手続の開始の申立がなされている者又は民事再生法に基づき再生手続開始の申立がなされている者でないこと。
- (6) 暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律第2条に規定する暴力団又は暴力団員と関係がないこと。
- (7) 競争参加資格確認申請書の提出期限の日から入札執行の時までに、中間貯蔵・環

境安全事業株式会社から指名停止措置要領に基づく指名停止を受けている期間中ではないこと。

- (8) 令和7・8・9年度に有効な全省庁統一資格の営業品目に調査・研究（役務の提供等）を有し競争参加地域に「近畿」を含む者であること。
- (9) 令和2年度以降に元請としてPCBに関連する業務、研究の受注実績を有していること。
- (10) 当社HPより発注説明書をダウンロードして入札（現場）説明会に参加すること。

## 5 担当部課

〒554-0041 大阪府大阪市此花区北港白津二丁目4番13号

中間貯蔵・環境安全事業株式会社 大阪PCB処理事業所（総務課：網本）

TEL 06-6468-0575 FAX 06-6468-0576

MAIL amimoto@jesconet.co.jp

## 6 入札（現場）説明会の日時及び場所

- (1) 日 時：令和7年5月16日（金） 開催時刻は後日連絡
- (2) 場 所：大阪府大阪市此花区北港白津二丁目4番13号  
中間貯蔵・環境安全事業株式会社 大阪PCB処理事業所
- (3) 入札（現場）説明会参加申込書の提出期限：令和7年5月14日（水）16時※  
※当申込書はFAXによる提出に限る。（FAX 06-6468-0576）
- (4) 入札（現場）説明会への参加は必須です。

## 7 競争参加資格の確認

- (1) 本競争の参加希望者は、4に掲げる競争参加資格を有することを証明するため、次に従い、競争参加資格確認申請書を提出し、契約職から競争参加資格の有無についての確認を受けなければならない。なお、期限までに競争参加資格確認申請書を提出しない者又は競争参加資格がないと認められた者は本競争に参加することができない。
- (2) 競争参加資格確認申請書の提出
  - ① 提出期間：令和7年5月16日（金）から令和7年5月21日（水）
  - ② 提出場所：上記5に同じ。
  - ③ 提出方法：持参又は郵送による。（提出期限厳守）  
持参する場合は、提出期間の土曜日、日曜日及び休日を除く、毎日10時から12時および13時から16時まで。  
郵送する場合は、書留郵便等の配達記録が残る方法に限る。
  - ④ 提出部数：1部
- (3) 競争参加資格確認申請書  
競争参加資格確認申請書により作成すること。
- (4) 競争参加資格確認結果の通知予定日及び方法
  - ① 通知予定日：令和7年5月26日（月）
  - ② 通知方法：通知書をFAX又は郵送する。

#### (5) その他

- ① 競争参加資格確認申請書の作成及び提出にかかる費用は、提出者の負担とする。
- ② 提出された競争参加資格確認申請書は、競争参加資格の確認以外に提出者に無断で使用しない。
- ③ 提出された競争参加資格確認申請書は返却しない。
- ④ 提出期限以降における競争参加資格確認申請書の再提出（部分的な再提出を含む。以下同じ。）は認めない。
- ⑤ 競争参加資格確認申請書に関する問い合わせ先は上記5に同じ。

### 8 競争参加資格がないと認められた者に対する理由の説明

(1) 競争参加資格がないと認められた者は、契約職に対して競争参加資格がないと認められた理由について、次に従い、書面（様式自由）により説明を求めることができる。

- ① 提出期限：令和7年5月27日(火) 16時まで
- ② 提出場所：上記5に同じ。
- ③ 提出方法：書面はFAX又は電子メールにより提出するものとする。

※正は郵送すること。

(2) 説明を求められたときは、説明を求めた者に対し令和7年5月29日(木)までに書面により回答する。

### 9 質問及び回答

(1) 本業務の受注を検討するうえでこの発注説明書の記述内容について質問がある場合は、次に従い書面（入札者に対する指示書にある質問・回答書）により提出すること。

- ①提出期間：令和7年5月26日(月)から令和7年5月28日(水)

ただし、上記期間の土曜日、日曜日及び休日を除く、毎日10時から12時及び13時から16時まで。

質問は発注内容等に関するものとするが、質問が無い場合でも「質問なし」と記入した質問・回答書を提出すること。

- ②提出場所：上記5に同じ。

- ③提出方法：書面はFAXにより提出するものとする。※正は郵送すること。

(2) (1)の質問に対する回答は、次のとおりとする。

回答日 令和7年6月3日(火)

回答方法 FAX又は電子メールにより回答する。

※競争参加資格を認められた者に対して回答。

### 10 入札書の提出

(1) 提出期限：令和7年6月11日(水)

(2) 提出場所：上記5に同じ。

(3) 提出方法：持参又は郵送（提出期限必着）

持参する場合は、提出期間の土曜日、日曜日及び休日を除く、毎日10時から12時および13時から16時まで。

郵送する場合は、書留郵便等の配達記録が残る方法に限る。

## 11 開札の日時及び場所

- (1) 日 時：令和7年6月12日（木）10時
- (2) 場 所：上記5に同じ。

## 12 入札方法等

- (1) 入札書は、持参又は郵送すること。
- (2) 入札金額については、業務1式あたりの金額（税抜）を記載すること。
- (3) 開札の結果、落札者がいないときは、再度入札を行う。

## 13 入札保証金 免除

## 14 契約保証金 免除

## 15 開札

今般入札の開札立ち会いを取止めしますが、入札事務に関係のない当社社員立ち合いのもとで開札執行した後、競争参加者には入札結果をお知らせいたします。

## 16 業務費内訳書の提示

- (1) 第1回の入札に際し、第1回の入札書に記載される入札金額に対応した内訳書の提示を求める。
- (2) 内訳書の様式は自由であるが、記載内容は規格、数量、単価、金額等を明らかにすること。

## 17 入札の無効

本発注説明書に示した競争参加資格のない者又は入札条件に違反した者の提出した入札は無効とする。

## 18 落札者の決定方法

- (1) 中間貯蔵・環境安全事業株式会社契約細則第9条の規定に基づいて作成された予定価格の制限の範囲内の価格をもって有効な入札を行った者のうち最低の価格をもって入札した者を契約者とする。ただし、落札者となるべき者の入札価格によっては、その者と契約を締結することが公正な取引の秩序を乱すこととなるおそれがある著しく不相当であると認められるときは、予定価格の制限の範囲内の価格をもって入札した他の者のうち最低の価格をもって入札した者を落札者とする可能性がある。
- (2) 「契約細則第17条第3項に関する基準及び事務手続きについて(低入札の基準)」の規程により競争入札において、予定価格が1000万円を超える工事、測量業務、建設コンサルタント業務、地質調査業務、補償コンサルタント業務、製造その他の請負契約（物品の売買、賃貸等の契約を除く）において、調査基準価格を設定した案件について、落札者となるべき者の入札価格が第2条に基づく調査基準価格を下回る場合は、第6条に基づき低入札価格調査を行うものとする。

(3) 調査基準価格を下回った場合の措置

調査基準価格を下回って入札が行われた場合は、入札を「保留」とし、契約の内容が履行されないおそれがあると認めるか否かについて、落札者となるべき者から事情聴取、関係機関の意見照会等の調査を行い、落札者の決定をする。この調査期間に伴う当該業務の履行期間の延長は行わない。

※ 低入札の基準については下記 URL から確認できます。

<https://www.jesconet.co.jp/content/000004034.pdf>

19 契約書作成の要否等 委託契約書（案）により、契約書を作成する。

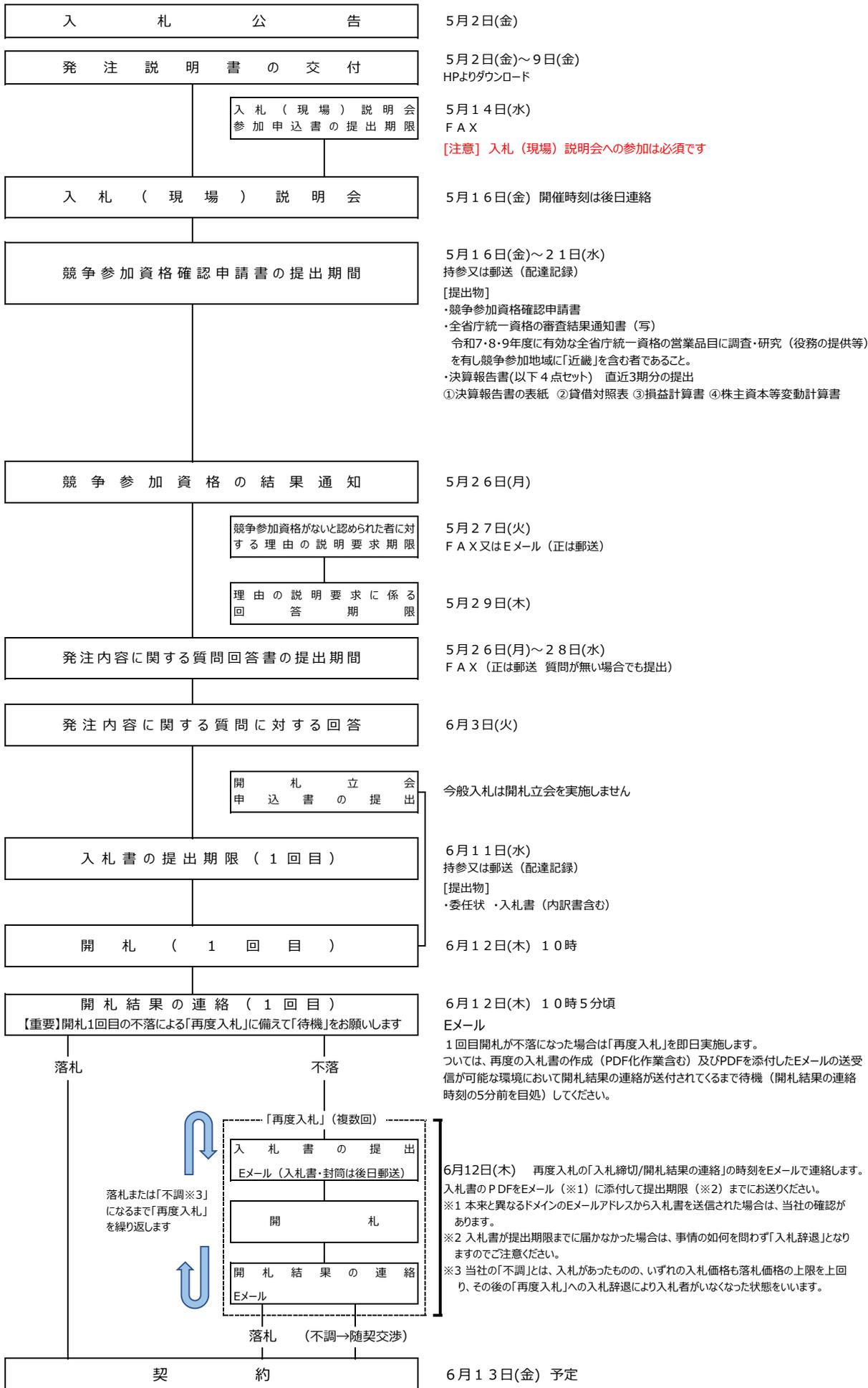
20 支払条件 完了払い

21 別添

1. 入札者に対する指示書 (別添 1)
2. 委託契約書（案） (別添 2)
3. 仕様書（共通・特記） (別添 3)
4. 競争参加資格確認申請書 (別添 4)
5. 入札(現場)説明会参加申込書 (別添 5)

## 「発注手続日程（予定）」

件名： [K2025-0022] 大阪PCB処理事業所プラント設備解体撤去工事に係るPCB付着状況調査検討業務



## 入札（見積）者に対する指示書

中間貯蔵・環境安全事業株式会社

この指示書は、中間貯蔵・環境安全事業株式会社（以下「会社」という。）が締結する業務等契約に関する入札（見積）（以下「入札」という。）執行上の注意事項並びに契約締結上の必要事項について指示するものである。

### 一 入札執行上の注意事項

#### 第1 入札者の注意事項

入札者は、次の各号に掲げる事項を厳守しなければならない。

- 1 入札者は、発注説明書、仕様書、契約書（案）等を熟知のうえ、入札しなければならない。
- 2 入札者は、所定の時刻の少なくとも 10 分前に集合し、必要な書類を提出し、審査を受けること。（今般入札の開札立会を実施致しません）
- 3 入札書は別添様式第 3 号によるものとし、記載数字は、算用数字を用いること。
- 4 入札金額は、仕様書及び契約書（案）（以下「仕様書等」という。）により積算すること。なお、入札日の前日までに仕様書等について修正があった場合は、修正後の仕様書等により積算すること。
- 5 入札書は、代表者名及び印章を押印し、封かんのうえ入札執行者の指示に従って入札すること。
  - ① 代理人により入札する場合は、別添様式第 1 号－1 の委任状を入札の執行前に提出し、入札書には、被代理人の住所、会社名、代表者氏名及び代理人である旨を記載し、代理人が記名押印すること。なお、委任状の作成がない限り、代理人が入札書に記載することはできない。よって、委任する日付は、入札日以前であること。
  - ② 代理人が復代理人を選任する場合は、別添様式第 1 号－2 及び第 2 号の復代理人に対する委任状を提出のうえ、入札書は復代理人が記名押印すること。なお、委任状の作成がない限り、復代理人が入札書に記載することはできない。よって、委任する日付は、入札日以前であること。
- 6 入札書には消費税及び地方消費税を含まない金額を記載すること。
- 7 送付により入札書を提出する場合（送付による提出が認められている場合に限る）は、次の方法によること。
  - ① 入札書の日付は、入札日（入札書提出期限）までの日付を記入すること。
  - ② 送付用の封筒に、担当者の名刺、委任状（代理人又は復代理人により入札する場合に限る）、入札書が封入された封筒及び入札金額内訳書が封入された封筒を封入すること。なお、それぞれの封筒には、会社名、件名及び在中書類の名称を明記すること。
  - ③ 送付は書留郵便又は民間事業者による信書の送達に関する法律（平成 14 年法律第 99 号）第 2 条第 6 項に規定する一般信書便事業者若しくは同条第 9 項に規定する特定信書便事業者による同条第 2 項に規定する信書便により行うこと。
- 8 入札者は、入札書を提出した後は、その引換え、変更又は取消しをすることができない。

- 9 入札者は、入札又は見積り執行の完了に至るまでは、いつでも入札又は見積りを辞退することができる。

入札者は、入札又は見積りを辞退するときは、その旨を、次の各号に掲げるところにより申し出るものとする。

- ① 入札又は見積り執行前にあつては、別添様式第11号による入札（見積）辞退書を発注者に直接持参し、又は送付（入札又は見積り執行日の前日までに到着するものに限る。）して行う。
- ② 入札又は見積り執行中にあつては、入札（見積）辞退書又はその旨を明記した入札書若しくは見積書を、入札又は見積りを執行する者に直接提出して行う。  
入札又は見積りを辞退した者は、これを理由として以後の指名等について不利益な取扱いを受けるものではない。

## 第2 公正な入札の確保

- 1 入札者は、私的独占の禁止及び公正取引の確保に関する法律（昭和22年法律第54号）等に抵触する行為を行ってはならない。
- 2 入札者は、入札にあつては、他の入札者と入札意思、入札価格又は入札書、入札金額内訳書その他提出する書類（以下「入札書等」という）の作成についていかなる相談も行ってはならず、独自に入札価格を定めなければならない。
- 3 入札者は、落札者の決定前に、他の入札者に対して、入札意思、入札価格、入札書等を意図的に開示してはならない。

## 第3 入札の無効

次の各号の一に該当する場合は、入札を無効とする。

- 1 入札書の金額が訂正してある場合
- 2 入札者の記名又は押印が欠けている場合
- 3 誤字、脱字等により意思表示が不明確な場合
- 4 再度入札の場合において、前回の最低額を上回る金額で入札している場合
- 5 送付による入札が認められていない場合において、送付により入札書が提出された場合
- 6 送付による入札が認められている場合において、入札書の提出期限を過ぎて入札書等が提出された場合
- 7 一般競争における申請書又は資料に虚偽の記載をした者が入札を行った場合
- 8 競争に参加する資格のない者が入札を行った場合
- 9 同一事項の入札について、入札者が他の入札者の代理をしていると認められる場合
- 10 明らかに連合によると認められる入札を行った場合
- 11 前各号に掲げる場合のほか、入札に関する必要な条件を具備していない場合又は会社の指示に従わなかった場合

## 第4 入札の中止その他

入札者が連合し、又は不穏な行動をなす等の場合において、入札を公正に執行することができないと認められるときは、当該入札者を入札に参加させず、又は入札の執行を延期し、若しくは取りやめることがある。

- 第5 開札及び落札者（見積りの場合は契約の相手方、以下「落札者」という。）の決定
- 1 開札は、会社が通知した場所及び日時に、入札書の投入が終わった後に、入札者又はその代理人を立ち合わせて行う。なお、立ち会いを希望する入札者等は、別添様式第10号により申し込むこととする。
  - 2 落札者の決定方法
    - ① 中間貯蔵・環境安全事業株式会社契約細則第9条の規定に基づいて作成された予定価格の制限の範囲内で最低の価格をもって有効な入札を行った者を落札者とする。ただし、落札者となるべき者の入札価格によっては、その者により当該契約の内容に適合した履行がなされないおそれがあると認められるとき、又はその者と契約を締結することが公正な取引の秩序を乱すこととなるおそれがある著しく不相当であると認められるときは、予定価格の制限の範囲内の価格をもって入札した他の者のうち最低価格をもって入札した者を落札者とすることがある。
    - ② 「契約細則第17条第3項に関する基準及び事務手続きについて（低入札の基準）」の規程により競争入札において、予定価格が1000万円を超える工事、測量業務、建設コンサルタント業務、地質調査業務、補償コンサルタント業務、製造その他の請負契約（物品の売買、賃貸等の契約を除く）において、調査基準価格を設定した案件について、落札者となるべき者の入札価格が第2条に基づく調査基準価格を下回る場合は、第6条に基づき低入札価格調査を行うものとする。
    - ③ 調査基準価格を下回った場合の措置  
調査基準価格を下回って入札が行われた場合は、入札を「保留」とし、契約の内容が履行されないおそれがあると認めるか否かについて、落札者となるべき者から事情聴取、関係機関の意見照会等の調査を行い、落札者の決定をする。この調査期間に伴う当該業務の履行期間の延長は行わない。
  - 3 前号の決定方法によって落札となるべき同価の入札をした者が2者以上あるときは、直ちに当該入札者にくじを引かせて落札者を決定する。この場合において、当該入札者のうちにくじを引かない者があるときは、入札事務に関係のない社員にくじを引かせる。
  - 4 開札の結果は、開札に立ち会っている入札者等には口頭により通知し、その他の入札者には電子メールにより通知する。
  - 5 開札の結果、落札者がいないときは、直ちに、再度の入札を行う。この場合、前回の入札に参加しなかった者は、入札に加わることはできない。  
ただし、開札会場に入札者全員が立ち会っていない場合は、別途日を改めて再度の入札を行う。（今般入札は開札立会を実施しないので、開札日当日に再度入札を実施する。ただし、開札当日の再度入札で落札または不調にならないければ日を改めて再度入札を継続する。）
  - 6 前号の再度の入札の結果、落札者がいないときは、最低価格提示者から順次見積り合せを行う。

## 二 契約上の注意事項

### 第1 契約書等

- 1 落札者は、会社所定の契約書の案に記名押印し、契約締結決定の日から7日以内に提出しなければならない。ただし、承諾をえて、この期間を延長することができる。
- 2 契約書を作成する場合において、会社が落札者とともに記名押印しなければ、当該

契約は確定しないものとする。

- 3 契約締結後 14 日以内に契約金額内訳書を提出すること。
- 4 別添様式第 6 号の着手届及び別添様式第 4 号の業務管理者届をそれぞれ提出すること。
- 5 業務の一部を第三者に委託するときは、あらかじめ別添様式第 5 号の再委任等承諾申請書を提出すること。

## 第2 契約の保証

入札保証金免除、契約保証金免除。

## 第3 契約代金の支払

- 1 目的物が完成したときは、別添様式第 7 号の完了届を提出するものとする。
- 2 目的物が完成し、当社の検査に合格したときは、別添様式第 8 号の引渡書を提出すること。
- 3 完了代金は、別添様式第 9 号の代金支払請求書に基づき振込み支払とする。

## 三 その他の事項

- 1 入札者は、入札の際又は速やかに、入札金額内訳書を必ず提出すること。
- 2 入札者は、入札の執行後においては、本指示書、仕様書等、現場の状況等についての不明確又は不知を理由として異議を申し出ることはいできない。

(様式第1号-1)

## 委 任 状

私は、(会社名 \_\_\_\_\_、所属部課名 \_\_\_\_\_、  
氏名 \_\_\_\_\_) を代理人と定め、次の権限を委任します。

業 務 名 \_\_\_\_\_

委任事項 入札(見積)に関すること。

代 理 人 \_\_\_\_\_ 印

令和 年 月 日

中間貯蔵・環境安全事業株式会社  
大阪PCB処理事業所  
所長 安井 仁司 殿

住 所

会 社 名

代 表 者

印

※日付は入札日以前であること。

(様式第1号-2)

## 委 任 状

私は、(支社名 \_\_\_\_\_)、所属部課名 \_\_\_\_\_、  
氏名 \_\_\_\_\_) を代理人と定め、次の権限を委任します。

業 務 名 \_\_\_\_\_

- 委任事項 一 入札(見積)に関すること。  
二 復代理人を選任すること。  
三 委託契約の締結及び代金の請求並びに受領に関すること。  
四 諸願届等に関すること。

住 所

会 社 名

代 理 人

印

令和 年 月 日

中間貯蔵・環境安全事業株式会社  
大阪PCB処理事業所  
所長 安井 仁司 殿

住 所

会 社 名

代 表 者

印

※日付は入札日以前であること。

(様式第2号)

(復代理人用)

## 委 任 状

私は、(支社名 \_\_\_\_\_)、所属部課名 \_\_\_\_\_、  
氏名 \_\_\_\_\_) を復代理人と定め、次の権限を委任します。

業 務 名 \_\_\_\_\_

委任事項 入札(見積)に関すること。

復 代 理 人 \_\_\_\_\_ 印

令和 年 月 日

中間貯蔵・環境安全事業株式会社  
大阪PCB処理事業所  
所長 安井 仁司 殿

住 所

会 社 名

代 理 人

印

※日付は入札日以前であること。

(様式第3号)

## 入札（見積）書

金	百	十	億	千	百	十	万	千	百	十	円

業務名 \_\_\_\_\_

上記の金額により入札（見積）いたします。

令和 年 月 日

住 所  
会 社 名  
代表者氏名  
代理人又は復代理人氏名

印

中間貯蔵・環境安全事業株式会社  
大阪PCB処理事業所  
所長 安井 仁司 殿

(注) 送付による入札の場合は、入札書提出期限までの日付を記入すること。  
入札（見積）書は、封かんし、業務名を表記すること。

# 入札（見積）書封かん例

(表面)

大 中 阪 間 P 貯 C 蔵 B ・ 処 環 理 境 事 安 業 全 所 事 業 所 株 長 式 殿 会 社	令 和 年 月 日	業 務 名 入 札 （ 見 積 ） 書
入札者の名称		
<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;">社名等</div>		

(裏面)

印
印
印

※入札金額内訳書は別の封筒に入れ、会社名、業務名及び入札金額内訳書在中の旨表記すること。

(様式第4号)

令和 年 月 日

中間貯蔵・環境安全事業株式会社  
大阪PCB処理事業所  
所長 安井 仁司 殿

住 所

会 社 名

代表者氏名

印

## 業務管理者届

業 務 名 \_\_\_\_\_

標記の業務について、(氏名 \_\_\_\_\_) を業務管理者として、選任いたしますので、当人の経歴書を添えてお届けします。

(様式第4号-1)

## 経 歴 書

氏 名

生 年 月 日

現 住 所

最 終 学 歴

資格及び取得年月日

職 歴

業 務 歴

令和 年 月 日

上記のとおり相違ありません。

氏 名 印

(様式第5号)

## 再委任等承諾申請書

令和 年 月 日

中間貯蔵・環境安全事業株式会社  
大阪PCB処理事業所  
所長 安井 仁司 殿

住 所  
会 社 名  
代表者氏名

印

本件業務の実施に当たり、下記により業務の一部を再委任等したく、本件契約書第5条の規定に基づき承諾を求めます。

### 記

- 1 業務名：
- 2 契約金額：
- 3 再委任等を行う業務の範囲：
- 4 再委任等を行う業務に係る経費：
- 5 再委任等を必要とする理由：
- 6 再委任等を行う相手方の商号又は名称及び住所：
- 7 再委任等を行う相手方を選定した理由（再委任等する業務を履行する能力など）：

(様式第6号)

令和 年 月 日

中間貯蔵・環境安全事業株式会社  
大阪PCB処理事業所  
所長 安井 仁司 殿

住 所

会 社 名

代表者氏名

印

## 着 手 届

業 務 名 \_\_\_\_\_

標記の業務について、令和 年 月 日着手しますので、  
お届けします。

(様式第7号)

令和 年 月 日

中間貯蔵・環境安全事業株式会社  
大阪PCB処理事業所  
所長 安井 仁司 殿

住 所

会 社 名

代表者氏名

印

## 完 了 届

業 務 名 \_\_\_\_\_

標記の業務について、令和 年 月 日（一部）完了しましたので、お届けします。

(様式第8号)

令和 年 月 日

中間貯蔵・環境安全事業株式会社  
大阪PCB処理事業所  
所長 安井 仁司 殿

住 所  
会 社 名  
代表者氏名

印

## 引 渡 書

業 務 名 \_\_\_\_\_

標記業務について、令和 年 月 日に  
一部完了 検査に合格いたしましたので、これを  
完 了  
お引き渡し致します。

(様式第9号)

令和 年 月 日

中間貯蔵・環境安全事業株式会社  
大阪PCB処理事業所  
所長 安井 仁司 殿

所在地  
商号又は名称  
代表者名 印  
適格請求書発行事業者登録番号 ※ [有] [無]  
(T )

※適格請求書発行事業者は[無]に取消線を入れて登録番号を記入して下さい。  
適格請求書発行事業者でない場合は[有]に取消線を入れて下さい。

## 代金支払請求書

業務名 \_\_\_\_\_

上記の業務については、令和 年 月 日に完了いたしましたので下記のとおり請求いたします。

記

金 \_\_\_\_\_ 円  
(うち消費税額10% : \_\_\_\_\_ 円)

上記金額について、下記にお振込戴きたくお願いします。

振込指定金融機関 \_\_\_\_\_

支 店 名 \_\_\_\_\_

預 金 種 別 \_\_\_\_\_

口 座 番 号 \_\_\_\_\_

口 座 名 義 \_\_\_\_\_

(様式第10号)

## 開札立会申込書

業 務 名	
開 札 日 時	令和 年 月 日 時 分
開 札 場 所	大阪市此花区北港白津二丁目4番13号 中間貯蔵・環境安全事業(株) 大阪PCB処理事業所
会社名 及び 代表者名	
立会者 所属・職名 氏名	印
連絡先	TEL

※注 入札を郵便等で実施する場合に「開札立会」の希望を提出する申込書です。

- ① 入札者及び入札者に常時雇用されている者が開札に立ち会うことができます。  
本書面による申し込みの無い者は開札に立ち会うことができません。
- ② 開札の立ち会いに当たっては、契約職により競争参加資格があることが確認された旨の通知書の写しを持参し、開札の時刻の少なくとも10分前に集合して下さい。
- ③ 本書面の提出  
提出期限 令和 年 月 日 ( ) 時  
提出場所 大阪市此花区北港白津二丁目4番13号  
中間貯蔵・環境安全事業(株) 大阪PCB処理事業所 総務課  
FAX 06-6468-0576 電話 06-6468-0575  
提出方法 持参、郵送又はFAX

(様式第11号)

令和 年 月 日

中間貯蔵・環境安全事業株式会社  
大阪PCB処理事業所  
所長 安井 仁司 殿

住 所  
会 社 名  
代表者氏名

印

## 入札（見積）辞退書

業 務 名 \_\_\_\_\_

標記について入札を辞退いたします。

辞退となった理由（可能な範囲で記載願います）

## 質問・回答書

業 務 名			
会 社 名		印	
担 当 者 名		印	
質問番号	仕様書頁	質 問	回 答

1. 質問の有無に係わらずこの質問書を提出してください。  
質問が無い場合は質問記入欄に「質問なし」または「なし」と記入してください。
2. 期限までに「質問回答書」の提出が無い場合は、質問なしと見做しますが、入札時に質問書の原紙を提出して下さい。

平成26年12月24日

## 「環境適合品の使用及びグリーン配送の御願い」

中間貯蔵・環境安全事業(株)  
大阪PCB処理事業所 総務課

中間貯蔵・環境安全事業(株)では、物品やサービスを購入する際は価格や品質、デザインだけではなく、環境面について以下の配慮をお取引先さまに御願ひしています。

### 1) 環境適合品の使用

弊社に提供される物品及びサービスは、国等による環境物品等の調達の推進等に関する法律（グリーン購入法）に基づく基本方針の判断基準を満足する物品を使用すること。

### 2) グリーン配送または低公害車の使用

弊社への納品及び来社の際は、低公害車の使用やエコドライブの実施など環境に配慮した配送及び運転方法を実施すること。

## 委 託 契 約 書

- 1 業 務 名 [K2025-0022] 大阪PCB処理事業所プラント設備解体撤去工事に係るPCB  
付着状況調査検討業務
- 2 業 務 期 間 自 契 約 締 結 日  
至 令 和 8 年 9 月 3 0 日
- 3 業 務 委 託 料 金 円  
(うち取引に係る消費税及び地方消費税の額 金 円)
- 4 支 払 方 法 完了払

この契約の証として本書2通を作成し、当事者記名押印の上、各自1通を保有する。

令和 年 月 日

委託者 住 所 大阪市此花区北港白津二丁目4番13号  
氏 名 中間貯蔵・環境安全事業株式会社  
大阪PCB処理事業所  
所長 安井 仁司 印

受託者 住 所  
氏 名 印

(総則)

- 第1条 委託者及び受託者は、この契約書(頭書を含む。以下同じ。)に基づき、仕様書(特記仕様書及び質問回答書をいう。以下同じ。)に従い、この契約(この契約書及び仕様書を内容とする業務の委託契約をいう。以下同じ。)を履行しなければならない。
- 2 受託者は、契約書及び仕様書に記載の業務(以下「業務」という。)を契約書記載の業務期間(以下「業務期間」という。)内に完了し、契約の目的物(以下「成果物」という。)を委託者に引き渡すものとし、委託者は、その業務委託料を支払うものとする。
- 3 委託者は、その意図する業務を遂行させるため、業務に関する指示を受託者に対して行うことができる。この場合において、受託者は、当該指示に従い業務を行わなければならない。
- 4 受託者は、この契約書に特別の定めがある場合又は前項の指示若しくは委託者と受託者で協議がある場合を除き、業務を遂行するために必要な一切の手段をその責任において定めるものとする。
- 5 受託者は、この契約の履行に関して知り得た秘密を漏らしてはならない。
- 6 この契約書及び仕様書における期間の定めについては、民法(明治29年法律第89号)及び商法(明治32年法律第48号)の定めるところによるものとする。
- 7 この契約は、日本国の法令に準拠するものとする。
- 8 この契約に係る訴訟の提起又は調停(第35条の規定に基づき、委託者と受託者で協議の上選任される調停人が行うものを除く。)の申立てについては、日本国の裁判所をもって合意による専属的管轄裁判所とする。

(指示等及び協議の書面主義)

- 第2条 この契約書に定める指示、催告、請求、通知、報告、申出、承諾、質問、回答及び解除(以下「指示等」という。)は、書面により行わなければならない。
- 2 前項の規定にかかわらず、緊急やむを得ない事情がある場合には、委託者及び受託者は、前項に規定する指示等を口頭で行うことができる。この場合において、委託者及び受託者は、既に行った指示等を書面に記載し、7日以内にこれを相手方に交付するものとする。
- 3 委託者及び受託者は、この契約書の他の条項の規定に基づき協議を行うときは、当該協議の内容を書面に記録するものとする。

(権利義務の譲渡等の禁止)

- 第3条 受託者は、この契約により生ずる権利又は義務を第三者に譲渡し、又は承継させてはならない。ただし、あらかじめ、委託者の承諾を得た場合は、この限りでない。

(著作権等の譲渡等)

- 第4条 受託者は、成果物が著作権法(昭和45年法律第48号)第2条第1項第1号に規定する著作物(以下「著作物」という。)に該当する場合には、当該著作物に係る受託者の著作権(著作権法第21条から第28条に規定する権利をいう。)を当該著作物の引渡し時に委託者に無償で譲渡するものとする。
- 2 委託者は、成果物が著作物に該当するとしないとにかかわらず、当該成果物の内容を受託者の承諾なく自由に公表することができる。
- 3 委託者は、成果物が著作物に該当する場合には、受託者が承諾したときに限り、既に受託者が当該著作物に表示した氏名を変更することができる。
- 4 受託者は、成果物が著作物に該当する場合において、委託者が当該著作物の利用目的の実現のためにその内容を改変するときは、その改変に同意する。また、委託者は、成果物が著作物に該当し

ない場合には、当該成果物の内容を受託者の承諾なく自由に改変することができる。

5 受託者は、成果物（業務を行う上で得られた記録を含む。）が著作物に該当するとしないとにかかわらず、委託者が承諾した場合には、当該成果物を使用又は複製し、又第1条第5項の規程にかかわらず、当該成果物の内容を公表することができる。

6 委託者は、受託者が成果物の作成に当たって開発したプログラム（著作権法第10条第1項第9号に規定するプログラムの著作物をいう。）及びデータベース（著作権法第12条の2に規定するデータベースの著作物をいう。）について、受託者が承諾した場合には、別に定めるところにより、当該プログラム及びデータベースを利用することができる。

（一括再委託の禁止）

第5条 受託者は、業務の全部又は主たる部分を一括して第三者に委任し、又は委託してはならない。ただし、業務の一部であってあらかじめ委託者の承諾を得た場合はこの限りではない。

（特許権等の使用）

第6条 受託者は、特許権、実用新案権、意匠権、商標権その他日本国の法令に基づき保護されている第三者の権利（以下「特許権等」という。）の対象となっているものを使用するときは、その使用に関する一切の責任を負わなければならない。

（業務管理者）

第7条 受託者は、業務管理者を選任し、その氏名その他必要な事項を委託者に通知しなければならない。

2 業務管理者は、この契約の履行に関し、その運営及び統括を行うほか、業務委託料の変更、業務期間の変更、業務委託料の請求及び受領並びにこの契約の解除に係る権限を除き、この契約に基づく受託者の一切の権限を履行することができる。

3 委託者は、業務管理者又は第5条の規定により受託者から業務を委任され、若しくは請け負った者がその業務の遂行につき著しく不相当と認められるときは、受託者に対して、その理由を明示した書面により、必要な措置をとるべきことを請求することができる。

4 受託者は、前項の規定による請求があったときは、当該請求に係る事項について決定し、その結果を請求を受けた日から10日以内に委託者に通知しなければならない。

（調査社員）

第8条 委託者は、調査社員を置いたときは、その氏名を受託者に通知しなければならない。調査社員を変更したときも、同様とする。

2 調査社員は、この契約書の他の条項に定めるもの及びこの契約書に基づく委託者の権限とされる事項のうち委託者が必要と認めて調査社員に委任したもののほか、仕様書に定めるところにより、次に掲げる権限を有する。

一 委託者の意図する業務を完了させるための受託者又は受託者の業務管理者に対する業務に関する指示

二 この契約書および仕様書の記載内容に関する受託者の確認の申出又は質問に対する承諾又は回答

三 この契約の履行に関する受託者又は受託者の業務管理者との協議

四 業務の進捗の確認、仕様書の記載内容と履行内容との照会その他この契約の履行状況の調査

3 委託者は、2名以上の調査社員を置き、前項の権限を分担させたときにあってはそれぞれの調査社員の有する権限の内容を、調査社員にこの契約書に基づく委託者の権限の一部を委任したときに

あつては当該委任した権限の内容を、受託者に通知しなければならない。

4 第2項の規定に基づく調査社員の指示又は承諾は、原則として、書面により行わなければならない。

5 この契約書に定める書面の提出は、仕様書に定めるものを除き、調査社員を経由して行うものとする。この場合においては、調査社員に到達した日をもって委託者に到達したものとみなす。

(業務計画書の提出)

第9条 受託者は、この契約締結後、14日以内に仕様書に基づき、業務計画書を作成し、委託者に提出しなければならない。

(条件変更等)

第10条 受託者は、業務を遂行するに当たり、次の各号の一に該当する事実を発見したときは、その旨を直ちに委託者に通知しなければならない。

一 仕様書、現場説明書及び現場説明に対する質問回答書が一致しないこと（これらの優先順位が定められている場合を除く。）。

二 仕様書に誤謬又は脱漏があること。

三 仕様書の表示が明確でないこと。

四 履行上の制約等仕様書に示された自然的又は人為的な履行条件が実際と相違すること。

五 仕様書に明示されていない履行条件について予期することのできない特別な状態が生じたこと。

2 委託者は、前項の規定による通知があつたときは、直ちに調査を行わなければならない。この場合において、受託者は委託者の行う調査に立ち会わなければならない。

(仕様書の変更)

第11条 委託者は、必要があると認めるときは、仕様書の変更内容を受託者に通知して、仕様書を変更することができる。この場合において、委託者は、必要があると認められるときは業務委託料を変更し、又は受託者に損害を及ぼしたときは必要な費用を負担しなければならない。

(業務の一時中止)

第12条 委託者は、必要があると認めるときは、業務の中止内容を受託者に通知して、業務の全部又は一部を一時中止させることができる。

2 委託者は、前項の規定により業務を一時中止した場合において、必要があると認められるときは業務委託料を変更し、又は受託者が業務の続行に備え業務の一時中止に伴う増加費用を必要としたとき若しくは受託者に損害を及ぼしたときは必要な費用を負担しなければならない。

(適正な業務期間の設定)

第13条 委託者は、業務期間の延長又は短縮を行うときは、この業務に従事する者の労働時間その他の労働条件が適正に確保されるよう、やむを得ない事由により業務の実施が困難であると見込まれる日数等を考慮しなければならない。

(受託者の請求による業務期間の延長)

第14条 受託者は、その責めに帰すことができない事由により業務期間内に業務を完了することができないときは、その理由を明示した書面により委託者に業務期間の延長変更を請求することができる。

2 委託者は、前項の規定による請求があつた場合において、必要があると認められるときは、業務期間を延長しなければならない。委託者は、その業務期間の延長が委託者の責めに帰すべき事由に

よる場合においては、業務委託料について必要と認められる変更を行い、又は受託者に損害を及ぼしたときは必要な費用を負担しなければならない。

(委託者の請求による業務期間の短縮等)

第15条 委託者は、特別の理由により業務期間を短縮する必要があるときは、業務期間の短縮変更を受託者に請求することができる。

2 委託者は、前項の場合において、必要があると認められるときは、業務委託料を変更し、又は受託者に損害を及ぼしたときは、必要な費用を負担しなければならない。

(業務期間の変更方法)

第16条 業務期間の変更については、委託者と受託者で協議して定める。ただし、協議開始の日から14日以内に協議が整わなかったときは、委託者が定め、受託者に通知する。

(業務委託料の変更方法等)

第17条 業務委託料の変更については、委託者と受託者で協議して定める。ただし、協議開始の日から14日以内に協議が整わない場合には、委託者が定め、受託者に通知する。

2 前項の協議開始の日については、委託者が受託者の意見を聴いて定め、受託者に通知するものとする。ただし、委託者が業務委託料の変更事由が生じた日から7日以内に協議開始の日を通知しない場合には、受託者は協議開始の日を定め、委託者に通知することができる。

3 この契約書の規定により、受託者が増加費用を必要とした場合又は損害を受けた場合に委託者が負担する必要な費用の額については、委託者と受託者で協議して定める。

(一般的損害の負担)

第18条 業務の完了前に、業務を行うにつき生じた損害（次条に規定する損害を除く。）については、受託者がその費用を負担する。ただし、その損害のうち委託者の責めに帰すべき事由により生じたものについては、委託者が負担する。

(第三者に及ぼした損害)

第19条 業務を行うにつき第三者に及ぼした損害について、当該第三者に対して損害の賠償を行わなければならないときは、受託者がその賠償額を負担する。

(業務委託料の変更に代える仕様書の変更)

第20条 委託者は、第11条、第12条、第14条、第15条及び第18条の規定により業務委託料を増額すべき場合又は費用を負担すべき場合において、特別の理由があるときは、業務委託料の増額又は負担額の全部又は一部に代えて仕様書を変更することができる。この場合において、仕様書の変更内容は、委託者と受託者で協議して定める。ただし、協議開始の日から14日以内に協議が整わない場合には、委託者が定め、受託者に通知する。

2 前項の協議開始の日については、委託者が受託者の意見を聴いて定め、受託者に通知しなければならない。ただし、委託者が前項の業務委託料を増額すべき事由又は費用を負担すべき事由が生じた日から7日以内に協議開始の日を通知しない場合には、受託者は、協議開始の日を定め、委託者に通知することができる。

(検査及び引渡し)

第21条 受託者は、業務を終了したときは、その旨を委託者に通知しなければならない。

2 委託者又は委託者が検査を行う者として定めた社員（以下「検査員」という。）は、前項の規定による通知を受けたときは、通知を受けた日から14日以内に受託者の立会いの上、業務の終了を確認するための検査を完了し、当該検査の結果を受託者に通知しなければならない。

3 委託者は、前項の検査によって業務の完了を確認した後、受託者が成果物の引渡しを申し出たときは、直ちに当該成果物の引渡しを受けなければならない。

4 受託者は、業務が前2項の検査に合格しないときは、直ちに必要な措置を講じて委託者の検査を受けなければならない。

(業務委託料の支払)

第22条 受託者は、前条第2項の検査に合格したときは、業務委託料の支払を請求することができる。

2 委託者は、前項の規定により請求があったときは、請求を受けた月の翌月末日までに業務委託料を支払わなければならない。

3 委託者がその責めに帰すべき事由により前条第2項の期間内に検査をしないときは、その期限を経過した日から検査をした日までの期間の日数は、前項の期間（以下「約定期間」という。）の日数から差し引くものとする。この場合において、その遅延日数が約定期間の日数を超えるときは、約定期間は、遅延日数が約定期間の日数を超えた日において満了したものとみなす。

(契約不適合責任)

第23条 委託者は、引き渡された成果物が種類又は品質に関して契約の内容に適合しないもの（以下「契約不適合」という。）であるときは、受託者に対し、成果物の修補又は代替物の引渡しによる履行の追完を請求することができる。

2 前項の場合において、受託者は、委託者に不相当な負担を課するものでないときは、委託者が請求した方法と異なる方法による履行の追完をすることができる。

3 第1項の場合において、委託者が相当の期間を定めて履行の追完の催告をし、その期間内に履行の追完がないときは、委託者は、その不適合の程度に応じて代金の減額を請求することができる。ただし、次の各号のいずれかに該当する場合は、催告をすることなく、直ちに代金の減額を請求することができる。

一 履行の追完が不能であるとき。

二 受託者が履行の追完を拒絶する意思を明確に表示したとき。

三 成果物の性質又は当事者の意思表示により、特定の日時又は一定の期間内に履行しなければ契約をした目的を達することができない場合において、受託者が履行の追完をしないでその時期を経過したとき。

四 前三号に掲げる場合のほか、委託者がこの項の規定による催告をしても履行の追完を受ける見込みがないことが明らかであるとき。

(委託者の任意解除権)

第24条 委託者は、業務が完了するまでの間は、次条又は第26条の規定によるほか、必要があるときは、この契約を解除することができる。

2 委託者は、前項の規定によりこの契約を解除した場合において、受託者に損害を及ぼしたときは、その損害を賠償しなければならない。

(委託者の催告による解除権)

第25条 委託者は、受託者が次の各号のいずれかに該当するときは相当の期間を定めてその履行の催告をし、その期間内に履行がないときはこの契約を解除することができる。ただし、その期間を経過した時における債務の不履行がこの契約及び取引上の社会通念に照らして軽微であるときは、この限りでない。

- 一 正当な理由なく、業務に着手すべき期日を過ぎても業務に着手しないとき。
- 二 履行期間内に完了しないとき又は履行期間経過後相当の期間内に業務を完了する見込みがないと認められるとき。
- 三 業務管理者を配置しなかったとき。
- 四 正当な理由なく、第23条第1項の履行の追完がなされないとき。
- 五 前各号に掲げる場合のほか、この契約に違反したとき。

(委託者の催告によらない解除権)

第26条 委託者は、受託者が次の各号のいずれかに該当するときは、直ちにこの契約を解除することができる。

- 一 第3条の規定に違反して業務委託料債権を譲渡したとき。
- 二 この契約の成果物を完成させることができないことが明らかであるとき。
- 三 受託者がこの契約の成果物の完成の債務の履行を拒絶する意思を明確に表示したとき。
- 四 受託者の債務の一部の履行が不能である場合又は受託者がその債務の一部の履行を拒絶する意思を明確に表示した場合において、残存する部分のみでは契約をした目的を達することができないとき。
- 五 契約の成果物の性質や当事者の意思表示により、特定の日時又は一定の期間内に履行しなければ契約をした目的を達することができない場合において、受託者が履行をしないでその時期を経過したとき。
- 六 前各号に掲げる場合のほか、受託者がその債務の履行をせず、委託者が前条の催告をしても契約をした目的を達するのに足りる履行がされる見込みがないことが明らかであるとき。
- 七 暴力団（暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律（平成3年法律第77号）第2条第2号に規定する暴力団をいう。以下この条において同じ。）又は暴力団員（同法第2条第6号に規定する暴力団員をいう。以下この条において同じ。）が経営に実質的に関与していると認められる者に業務委託料債権を譲渡したとき。
- 八 第28条又は第29条の規定によらないでこの契約の解除を申し出たとき。
- 九 受託者が次のいずれかに該当するとき。
  - イ 役員等（受託者が個人である場合にはその者その他経営に実質的に関与している者を、受託者が法人である場合にはその役員、その支店又は常時業務等の契約を締結する事務所の代表者その他経営に実質的に関与している者をいう。以下この号において同じ。）が、暴力団又は暴力団員であると認められるとき。
  - ロ 役員等が、自己、自社若しくは第三者の不正の利益を図る目的又は第三者に損害を加える目的をもって、暴力団又は暴力団員を利用するなどしていると認められるとき。
  - ハ 役員等が、暴力団又は暴力団員に対して資金等を供給し、又は便宜を供与するなど直接的あるいは積極的に暴力団の維持、運営に協力し、若しくは関与していると認められるとき。
  - ニ 役員等が、暴力団又は暴力団員であることを知りながらこれを不当に利用するなどしていると認められるとき。
  - ホ 役員等が、暴力団又は暴力団員と社会的に非難されるべき関係を有していると認められるとき。
  - ヘ 再委託契約その他の契約に当たり、その相手方がイからホまでのいずれかに該当することを知りながら、当該者と契約を締結したと認められるとき。

ト 受託者が、イからホまでのいずれかに該当する者を再委託契約その他の契約の相手方としていた場合（へに該当する場合を除く。）に、委託者が受託者に対して当該契約の解除を求め、受託者がこれに従わなかったとき。

（委託者の責めに帰すべき事由による場合の解除の制限）

第27条 第25条各号又は前条各号に定める場合が委託者の責めに帰すべき事由によるものであるときは、委託者は、前2条の規定による契約の解除をすることができない。

（受託者の催告による解除権）

第28条 受託者は、委託者がこの契約に違反したときは、相当の期間を定めてその履行の催告をし、その期間内に履行がないときは、この契約を解除することができる。ただし、その期間を経過した時における債務の不履行がこの契約及び取引上の社会通念に照らして軽微であるときは、この限りでない。

（受託者の催告によらない解除権）

第29条 受託者は、次の各号のいずれかに該当するときは、直ちにこの契約を解除することができる。

- 一 第11条の規定により仕様書を変更したため業務委託料が3分の2以上減少したとき。
- 二 第12条の規定による業務の一時中止期間が履行期間の10分の5（履行期間の10分の5が6月を超えるときは、6月）を超えたとき。ただし、一時中止が業務の一部のみの場合は、その一部を除いた他の部分の業務が完了した後3月を経過しても、なおその一時中止が解除されないとき。

（受託者の責めに帰すべき事由による場合の解除の制限）

第30条 第28条又は前条各号に定める場合が受託者の責めに帰すべき事由によるものであるときは、受託者は、前2条の規定による契約の解除をすることができない。

（解除に伴う措置）

第31条 委託者は、この契約が業務の完了前に解除された場合において、受託者が既に業務を終了した部分があると認めるときは、既履行部分を検査の上、当該検査に合格した部分に相応する業務委託料（以下「既履行部分業務委託料」という。）を受託者に支払わなければならない。

- 2 前項に規定する既履行部分業務委託料は、委託者と受託者で協議して定める。ただし、協議開始の日から14日以内に協議が整わない場合には、委託者が定め、受託者に通知する。
- 3 業務の完了後にこの契約が解除された場合は、解除に伴い生じる事項の処理については委託者及び受託者が民法の規定に従って協議して決める。

（委託者の損害賠償請求等）

第32条 委託者は、受託者が次の各号のいずれかに該当するときは、これによって生じた損害の賠償を請求することができる。

- 一 履行期間内に業務を完了することができないとき。
  - 二 この契約の成果物に契約不適合があるとき。
  - 三 第25条又は第26条の規定により成果物の引渡し後にこの契約が解除されたとき。
  - 四 前三号に掲げる場合のほか、債務の本旨に従った履行をしないとき又は債務の履行が不能であるとき。
- 2 次の各号のいずれかに該当するときは、前項の損害賠償に代えて、受託者は、業務委託料の10分の1に相当する額を違約金として委託者の指定する期間内に支払わなければならない。

- 一 第25条又は第26条の規定により成果物の引渡し前にこの契約が解除されたとき。
  - 二 成果物の引渡し前に、受託者がその債務の履行を拒否し、又は受託者の責めに帰すべき事由によって受託者の債務について履行不能となったとき。
- 3 次の各号に掲げる者がこの契約を解除した場合は、前項第二号に該当する場合とみなす。
- 一 受託者について破産手続開始の決定があった場合において、破産法（平成16年法律第75号）の規定により選任された破産管財人
  - 二 受託者について更生手続開始の決定があった場合において、会社更生法（平成14年法律第154号）の規定により選任された管財人
  - 三 受託者について再生手続開始の決定があった場合において、民事再生法（平成11年法律第25号）の規定により選任された再生債務者等
- 4 第1項各号又は第2項各号に定める場合（前項の規定により第2項第二号に該当する場合とみなされる場合を除く。）がこの契約及び取引上の社会通念に照らして受託者の責めに帰することができない事由によるものであるときは、第1項及び第2項の規定は適用しない。
- 5 第1項第一号に該当し、委託者が損害の賠償を請求する場合の請求額は、業務委託料から既履行部分に相応する業務委託料を控除した額につき、遅延日数に応じ、年2.5パーセントの割合で計算した額とする。

（受託者の損害賠償請求等）

第33条 受託者は、委託者が次の各号のいずれかに該当する場合はこれによって生じた損害の賠償を請求することができる。ただし、当該各号に定める場合がこの契約及び取引上の社会通念に照らして委託者の責めに帰することができない事由によるものであるときは、この限りでない。

- 一 第28条又は第29条の規定によりこの契約が解除されたとき。
  - 二 前号に掲げる場合のほか、債務の本旨に従った履行をしないとき又は債務の履行が不能であるとき。
- 2 第22条第2項の規定による業務委託料の支払いが遅れた場合においては、受託者は、未受領金額につき、遅延日数に応じ、年2.5パーセントの割合で計算した額の遅延利息の支払いを委託者に請求することができる。

（契約不適合責任期間等）

第34条 委託者は、引き渡された成果物に関し、第21条第3項又は第4項の規定による引渡し（以下この条において単に「引渡し」という。）を受けた日から2年以内でなければ、契約不適合を理由とした履行の追完の請求、損害賠償の請求、代金の減額の請求又は契約の解除（以下この条において「請求等」という。）をすることができない。

- 2 前項の請求等は、具体的な契約不適合の内容、請求する損害額の算定の根拠等当該請求等の根拠を示して、受託者の契約不適合責任を問う意思を明確に告げることで行う。
- 3 委託者が第1項に規定する契約不適合に係る請求等が可能な期間（以下この項及び第6項において「契約不適合責任期間」という。）の内に契約不適合を知り、その旨を受託者に通知した場合において、委託者が通知から1年が経過する日までに前項に規定する方法による請求等をしたときは、契約不適合責任期間の内に請求等をしたものとみなす。
- 4 委託者は、第1項の請求等を行ったときは、当該請求等の根拠となる契約不適合に関し、民法の消滅時効の範囲で、当該請求等以外に必要と認められる請求等を行うことができる。
- 5 前各項の規定は、契約不適合が受託者の故意又は重過失により生じたものであるときには適用せ

ず、契約不適合に関する受託者の責任については、民法の定めるところによる。

6 民法第637条第1項の規定は、契約不適合責任期間については適用しない。

7 委託者は、成果物の引渡しの際に契約不適合があることを知ったときは、第1項の規定にかかわらず、その旨を直ちに受託者に通知しなければ、当該契約不適合に関する請求等を行うことはできない。ただし、受託者がその契約不適合があることを知っていたときは、この限りでない。

8 引き渡された成果物の契約不適合が仕様書の記載内容、委託者の指示又は貸与品等の性状により生じたものであるときは、委託者は当該契約不適合を理由として、請求等を行うことができない。ただし、受託者がその記載内容、指示又は貸与品等が不相当であることを知りながらこれを通知しなかったときは、この限りでない。

(紛争の解決)

第35条 この契約の各条項において委託者と受託者で協議して定めるものにつき協議が整わなかったときに委託者が定めたものに受託者が不服がある場合その他契約に関して委託者と受託者の間に紛争を生じた場合には、委託者及び受託者は、委託者受託者双方の同意により選任した調停人のあっせん又は調停によりその解決を図る。この場合において、紛争の処理に要する費用については、委託者と受託者で協議して特別の定めをしたものを除き、委託者と受託者のそれぞれが負担する。

2 前項の規定にかかわらず、委託者又は受託者は、必要があると認めるときは、同項に規定する手続前又は手続中であっても同項の委託者と受託者の間の紛争について民事訴訟法（平成8年法律第109号）に基づく訴えの提起又は民事調停法（昭和26年法律第222号）に基づく調停の申立てを行うことができる。

(談合等の不正行為に係る違約金)

第36条 本契約に関し、受託者が、次に掲げる場合のいずれかに該当したときは、受託者は、委託者の請求に基づき、契約期間全体の支払総額の10分の1に相当する金額を違約金（損害賠償額の予定）として委託者の指定する期間内に支払わなければならない。本契約が終了した後も同様とする。

一 本契約に関し、受託者が私的独占の禁止及び公正取引の確保に関する法律（昭和22年法律第54号。以下「独占禁止法」という。）第3条の規定に違反し、又は受託者が構成事業者である事業者団体が独占禁止法第8条第1号の規定に違反したことにより、公正取引委員会が受託者に対し、独占禁止法第7条の2第1項（独占禁止法第8条の3において準用する場合を含む。）の規定に基づく課徴金の納付命令（以下「納付命令」という。）を行い、当該納付命令が確定したとき（確定した当該納付命令が独占禁止法第63条第2項の規定により取り消された場合を含む。）。

二 納付命令又は独占禁止法第7条若しくは第8条の2の規定に基づく排除措置命令（これらの命令が受託者又は受託者が構成事業者である事業者団体（以下「受託者等」という。）に対して行われたときは、受託者等に対する命令で確定したものをいい、受託者等に対して行われていないときは、各名宛人に対する命令すべてが確定した場合における当該命令をいう。次号において「納付命令又は排除措置命令」という。）において、本契約に関し、独占禁止法第3条又は第8条第1号の規定に違反する行為の実行としての事業活動があったとされたとき。

三 納付命令又は排除措置命令により、受託者等に独占禁止法第3条又は第8条第1号の規定に違反する行為があったとされた期間及び当該違反する行為の対象となった取引分野が示された場合において、本契約が、当該期間（これらの命令に係る事件について、公正取引委員会が受託者に

対し納付命令を行い、これが確定したときは、当該納付命令における課徴金の計算の基礎である当該違反する行為の実行期間を除く。)に入札(見積書の提出を含む。)が行われたものであり、かつ、当該取引分野に該当するものであるとき。

四 本契約に関し、受託者(法人にあつては、その役員又は使用人を含む。)の刑法(明治40年法律第45号)第96条の6又は独占禁止法第89条第1項若しくは第95条第1項第1号に規定する刑が確定したとき。

2 受託者が前項の違約金を委託者の指定する期間内に支払わないときは、受託者は、当該期間を経過した日から支払いをする日までの日数に応じ、年2.5パーセントの割合で計算した額の遅延利息を委託者に支払わなければならない。

(補則)

第37条 この契約に定めのない事項又は疑義が生じた事項については、必要に応じて委託者と受託者で協議して定める。

[K2025-0022] 大阪PCB処理事業所プラント設備解体撤去工事に係るPCB付着状況調査検討業務

特記仕様書

令和7年4月

中間貯蔵・環境安全事業株式会社

はじめに

本仕様書は [K2025-0022] 大阪PCB処理事業所プラント設備解体撤去工事に係るPCB付着状況調査検討業務について規定するものとする。

1. 業 務 名 [K2025-0022] 大阪PCB処理事業所プラント設備解体撤去工事に係るPCB付着状況調査検討業務
2. 業 務 期 間 契 約 締 結 日 ～ 令 和 8 年 9 月 3 0 日
3. 業 務 場 所 中間貯蔵・環境安全事業株式会社 大阪PCB処理事業所  
大阪市此花区北港白津二丁目4番13号及び3番35号  
※詳細は添付資料1「事業所周辺図」、添付資料2「東西区画棟全体配置図」を参照すること。

#### 4. 業 務 目 的

中間貯蔵・環境安全事業株式会社（JESCO）（以下、「委託者」という。）では、プラント設備解体撤去工事の着手までに各機器及び設備等のPCB付着状況調査を実施することとしている。

大阪PCB処理事業所プラント設備解体撤去工事に係るPCB付着状況について、最新版の解体撤去実施マニュアル（改訂第2版）に従って調査を実施するので当該機器や設備等のサンプリング場所、サンプリング数及び分析点数等を決めるなどして要領書を作成すること。

なお、当該要領書は別途契約するサンプリング委託業務の仕様書としても活用できるものとする。

さらに別途契約する分析委託業務のPCB付着状況調査結果について評価を行い、R8、9年度に実施するプラント設備解体撤去工事の受託者に示すPCB付着状況調査結果としてまとめること。

#### 5. 業 務 内 容

本業務は『JESCO PCB 廃棄物処理施設 解体撤去実施マニュアル共通編（改訂第2版）』『JESCO PCB 廃棄物処施設 解体撤去実施マニュアル共通編\_資料集（改訂第2版）』を踏まえて実施するものとする。

● JESCO PCB 廃棄物処理施設 解体撤去実施マニュアル（改訂第2版）

- ・ 共 通 編 : <https://www.jesconet.co.jp/content/000020190.pdf>
- ・ 共通編\_資料集 : <https://www.jesconet.co.jp/content/000020191.pdf>

##### (1) 対象機器及び設備等

対象となる各機器及び設備等については、令和8、9年度に撤去する各設備保温材・板金を含むものとし、添付資料3「対象機器リスト」と添付資料4「東西区画棟 機器配置図」を参照すること。

## (2) サンプルングの決定

最新版の解体撤去実施マニュアル共通編と共通編\_資料集(改訂第2版)に従い、解体撤去工事対象の機器や設備等のPCB付着状況調査のサンプルング場所、サンプルング数及び分析点数等の決定。

また、槽やタンク類のサンプルング方法については添付資料5「槽・タンク類の拭き取り試験」を参照しサンプルング箇所を設定すること

## (3) 分析結果報告資料の作成

各設備の先行解体工事の実施時期が異なるため、参考として添付資料6「プラント設備解体撤去工事スケジュール(案)とPCB付着状況調査サンプルング及び分析に係る実施時期(予定)について」において別途契約するサンプルング及び分析スケジュールを示す。

当該分析結果は五月雨式に出てくるため評価について委託者と調整しながら随時報告を実施すること。なお、分析結果が高濃度PCB付着レベルの場合は、委託者による清掃等PCB除去分別を行いサンプルング及び分析を実施するので、再び評価を行うこと。

報告資料についてはプラント設備解体撤去工事受託者に示すとともに、大阪PCB事業部会及び監視部会等の資料として報告できるものとして作成する。

## 6. 業務監理者

本業務の実施にあたり、契約書第7条に定める業務管理者を選任し、委託者に通知しなければならない。

### (1) 秘密保持義務

委託者から提供された個人情報、並びに口頭により開示された情報、受託者が知り得た委託者の情報を秘密とし第三者には一切開示、漏洩、又は提供してはならない。また、秘密情報を本目的以外のために使用してはならない。

### (2) 資料の管理

委託者から提供された資料及び情報については、受託者は受託者において厳重に管理の上、委託者の業務を担当する従業員のみで取り扱い、複製等或いは第三者に貸与、譲渡してはならない。また、委託者からの返却若しくは破棄の要請がある場合、受託者はそれに従うこととする。

### (3) 業務の委託

委託者から委託された業務を受託者が委託者の承諾の元に第三者に再委託する場合は、受託者が第三者の秘密保持について責任を持つこととする。

## 7. 情報セキュリティのガイドライン

受託者は、本業務遂行にあたり下記の点に留意して情報セキュリティを確保するものとする。

### (1) 情報セキュリティの確保

受託者は情報セキュリティを確保するため、必要な対策を講じることにより、情報セキュリティに関わる事件や事故等の未然防止に努めなければならない。

(2) コンピュータウィルス対策

受託者は本業務のために利用するPC等に対してコンピュータウィルス対策（ウィルスパターンファイル最新版の更新等含む）を講じなければならない。

(3) ファイル交換ソフトの禁止

受託者は本業務のために利用するPC等において winny、share 等のファイル交換ソフトは絶対に使用してはならない。

(4) 電子媒体の利用に関する管理対策

受託者は、本業務のために外部ハードディスク、USB メモリ等の電子媒体を利用する場合は、情報漏洩事故等のないように下記の事項を遵守しなければならない。

- ・本業務遂行目的以外では使用しない。
- ・個人所有（私物）の電子媒体は使用しない。
- ・電子媒体は社外へは持ち出さない。
- ・利用する場合は、必ずウィルスチェックを実施してから使用する。  
特にUSBメモリについては、ウィルスチェック機能付きのものを使用し、必ずパスワードをかけて使用する。
- ・電子媒体を廃棄する場合は、物理的破壊等により完全に読み出し不可能な状態にして廃棄する。

(5) セキュリティインシデント（事件、事故等）に対する報告

受託者は情報セキュリティに係わる重大なインシデント等及び重大な違反等のあった場合は、委託者に直ちに報告しなければならない。

8. 著作権等の譲渡

本業務で作成する成果物の著作権は成果物の引渡し時に委託者に譲渡すること。

9. 業務の検収等

検収は、5. 業務内容に記載の事項について完了したことを業務管理者が確認後、業務報告書を調査社員に提出し、この受領をもって検収とする。

また、業務の完了は検査員による完了検査の合格をもって行う。

10. 提出図書

受託者は業務にあたり、次の書類を作成し、調査社員の承諾を受けること。ただし、軽微なものは調査社員と協議の上、その一部を省略することができる。

(1) 契約時

- ・業務管理者届（同経歴書） 3部
- ・契約金額内訳書 3部

(2) 着手時

- ・業務計画書 2部

(3) 完了時

- ・業務報告書 2部

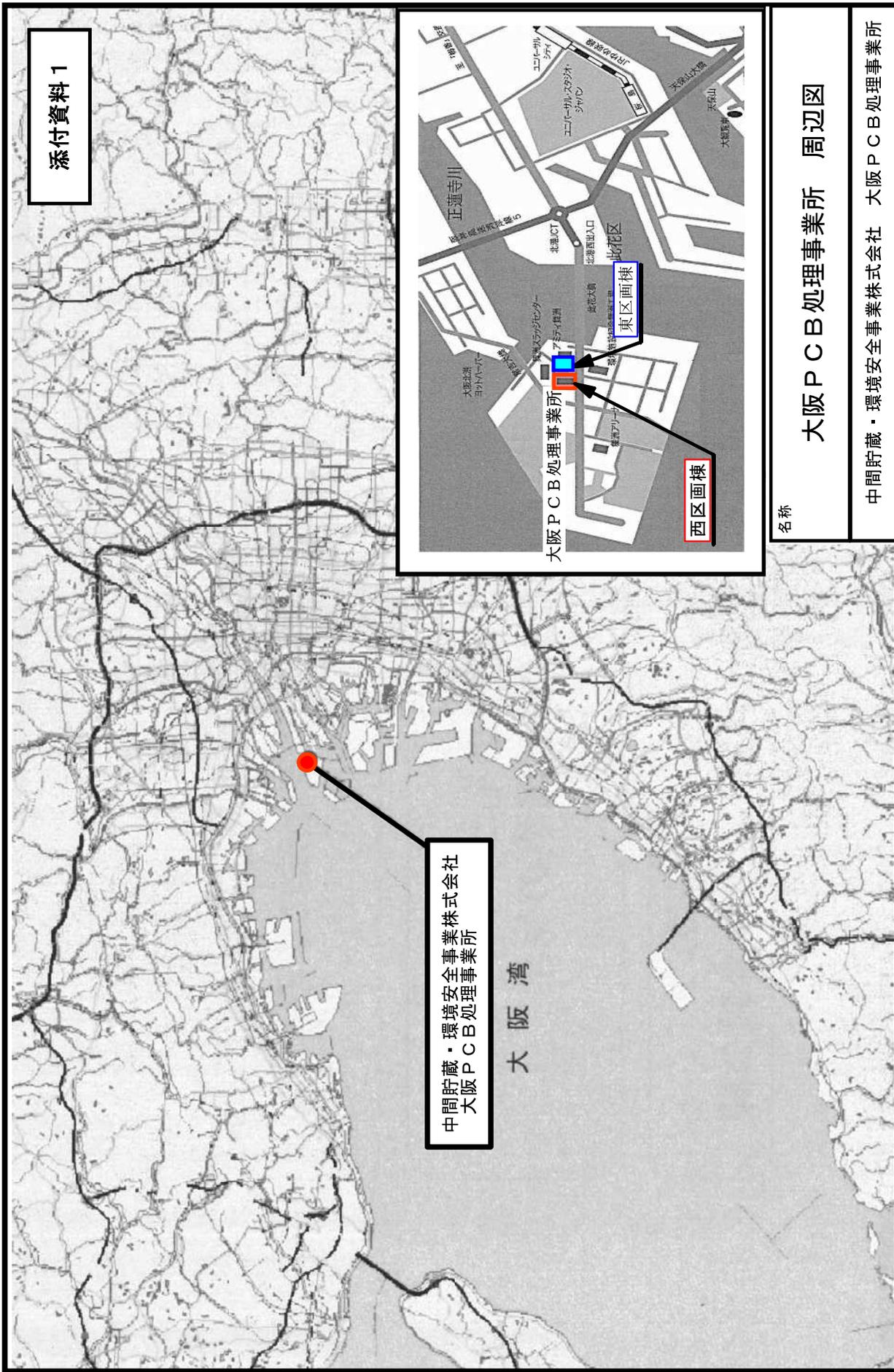
- \* 報告書の書式は調査社員の承諾を得ること。
- \* 報告書等に添付する写真については、鮮明な写真であること。
- \* その他調査社員の指示する書類。

- (4) 電子 (Word、Excel 等によるデータ及びPDFによるデータ) による報告書  
(CD-ROM 等) 1部

なお、中間貯蔵・環境安全事業 (株) に提出する紙類・納入印刷物 (付属ファイル等を含む) による成果品の作成にあたってはグリーン購入法に定められた基準を遵守すること。

以上

添付資料 1



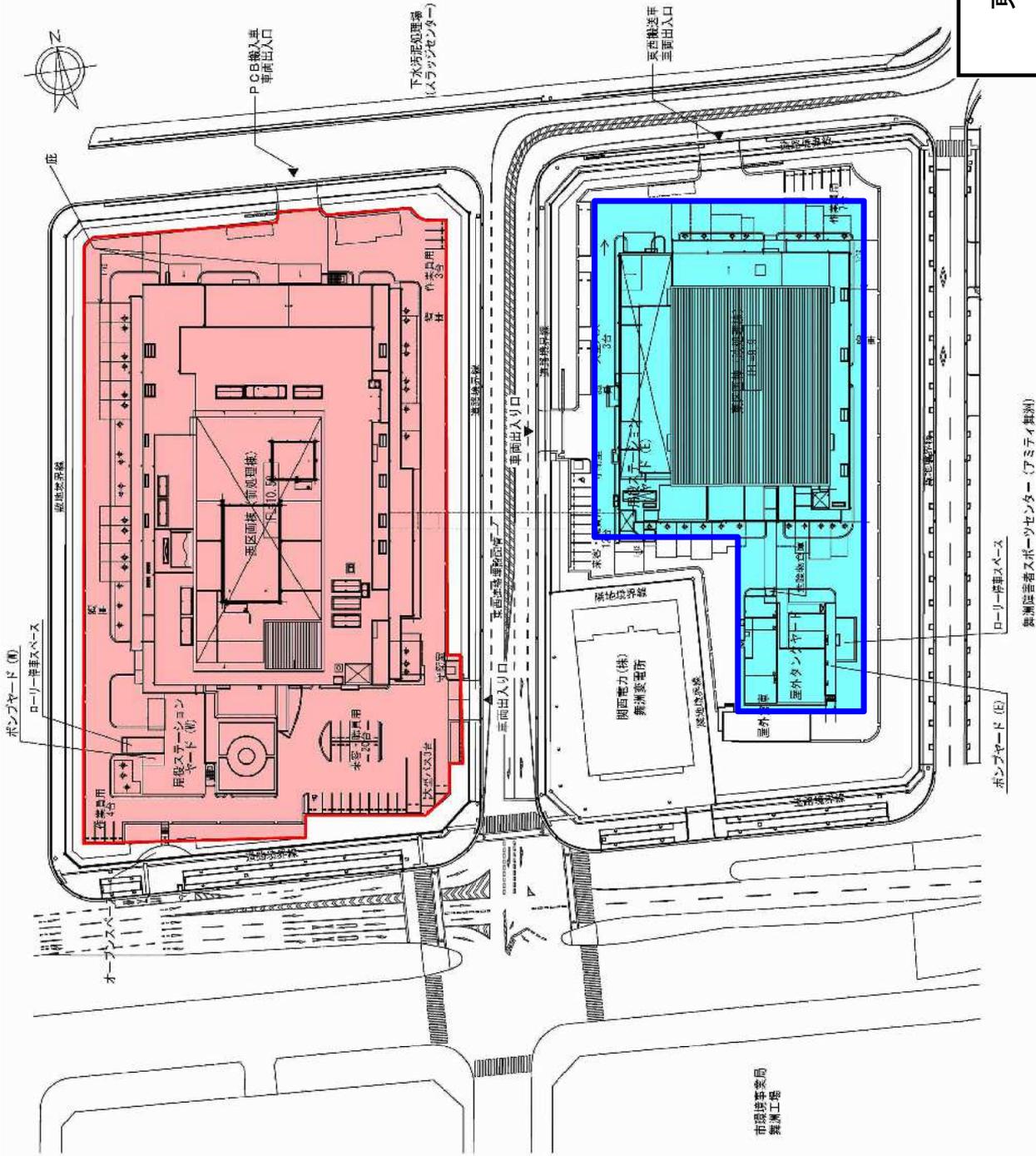
中間貯蔵・環境安全事業株式会社  
大阪PCB処理事業所

大阪PCB処理事業所 周辺図

名称

中間貯蔵・環境安全事業株式会社 大阪PCB処理事業所

添付資料 2



東西区画棟 全体配置図

中間貯蔵・環境安全事業株式会社

市環境部  
環境工務

対象機器リスト(プラント設備解体)

選択部分重量 2046.02 (ton)  
TOTAL機器総重量 3957.63 (ton)

機器まとも重量  
モーターのみの重量

添付資料 3

機番	機器名称	数量(台)		能力・容量	機器寸法				材質	機器重量		配置						PID	備考	マンホール		
		常用	設置予備		φ/m	L/m	W/m	H/m		t/台	t	棟	Lv.	部屋名称	階数	南北	東西			シート番号	有無	備考
L-1201	検査作業用クレーン	1	0	ホイス式天井クレーン、定格荷重15t スパン10.14m 揚程6.5m、走行26.365m [M]20kW×1、1.8kW×1、1.5×2	10.40	4.10	1.70	SS400	12.40	12.40	W	1	受入検査室 上部	2F	11-12	C-F	1201-1	付属(梯子、デッキ)、巻き上げ用ブレーキパッド、転がり軸受け、リミットスイッチは倉庫予備				
N-1202	大型秤量機	1	0	ロードセル式、フルスケール15t、デジタル表示器付き、走行機能付き [M]3.7kW	3.50	2.80	0.50	SS400	10.00	10.00	W	1	受入検査室	1F	11-12	C-E	1201-1	チェーン、ローラ、リミットスイッチは倉庫予備				
W-1201	小型秤量機(1)	1	0	ロードセル式、フルスケール3t、デジタル表示器付き、搬送コンベヤ付	1.70	1.70	0.50	SS400	0.50	0.50	W	1	受入検査室	1F	11-12	C-E	1207-1					
W-1202	小型秤量機(2)	1	0	ロードセル式、フルスケール3t、デジタル表示器付き、搬送コンベヤ付	1.70	1.70	0.50	SS400	0.50	0.50	W	1	受入検査室	1F	11-12	C-E	1207-1					
N-1201	検査用高所作業車	1	0	油圧式昇降装置、電動走行装置受入検査用、定格荷重300kg、充電方式 [M]2.2kW×2	1.50	3.00	1.50	SS400	1.00	1.00	W	1	受入検査室	1F	11-12	C-E	1201-1					
N-1204	小型搬送台車	1	0	秤量機付、走行機能付 定格荷重3t、走行距離4m、充電方式 [M]1.5kW	1.80	2.50	0.50	SS400	2.00	2.00	W	1	受入検査室	1F	10-12	E-F	1207-1	充電方式				
L-1202	荷捌き用クレーン(1)	1	0	ジブクレーン、定格荷重0.49t 最大R4.9m、揚程3.52m [M]1.2kW×1、0.13kW×1、0.2kW×1	5.00	0.50	4.50	SS400	1.50	1.50	W	1	受入検査室	1F	11-12	C-E	1207-1	巻上用ブレーキパッド、転がり軸受け、リミットスイッチは倉庫予備				
L-1203	荷捌き用クレーン(2)	1	0	ジブクレーン、定格荷重0.49t 最大R4.9m、揚程3.52m [M]1.2kW×1、0.13kW×1、0.2kW×1	5.00	0.50	4.50	SS400	1.50	1.50	W	1	受入検査室	1F	11-12	C-E	1207-1	巻上用ブレーキパッド、転がり軸受け、リミットスイッチは倉庫予備				
G-1201	パレット受台(1)	1	0	1500mm×1500mm/パレット(定格荷重3t)の受台	1.50	1.50	0.60	SS400	0.30	0.30	W	1	受入検査室	1F	11-12	C-E	1207-1					
G-1202	パレット受台(2)	1	0	1500mm×1500mm/パレット(定格荷重3t)の受台	1.50	1.50	0.60	SS400	0.30	0.30	W	1	受入検査室	1F	11-12	C-E	1207-1					
W-1203	吊り秤(小)(1)	1	0	吊り下げ式秤、定格500kg 無線式、プリンタ付	0.36	0.31	0.43	SS400	0.02	0.02	W	1	受入検査室	1F	11-12	C-E	1207-1	無線式 プリンタ付				
W-1204	吊り秤(小)(2)	1	0	吊り下げ式秤、定格500kg 無線式、プリンタ付	0.36	0.31	0.43	SS400	0.02	0.02	W	1	受入検査室	1F	11-12	C-E	1207-1	無線式 プリンタ付				
L-1401	除染作業用クレーン	1	0	ホイス式天井クレーン、定格荷重15t スパン10.475m 揚程6.5m、走行11.615m [M]20kW×1、1.8kW×1、0.75kW×2	11.00	4.10	1.70	SS400	10.20	10.20	W	2	除染処理室 上部	2F	10-12	B-C	1401-1	付属(梯子、デッキ)巻き上げ用ブレーキパッド、転がり軸受け、リミットスイッチは倉庫予備				
K-1401	除染搬送コンベヤ	1	0	搬送荷重15t [M]1.5kW	6.00	4.00	1.00	SS400	8.70	8.70	W	2	除染処理室	1F	11-12	B-C	1401-1	前室分を含む チェーン、リミットスイッチは倉庫予備				
N-1401	除染処理テーブル	1	0	秤量機付、走行機能付 定格荷重15t [M]3.7kW	4.00	3.30	0.50	SS400	10.00	10.00	W	2	除染処理室	1F	10-11	B-C	1401-1	チェーン、リミットスイッチは倉庫予備				
M-1402	除染工具	1	0	標準工具、特殊工具、除染ブラシ、除塵機、ウエス等 [M]0.4kW×2	1.00	2.00	1.20	SS400	1.00	1.00	W	3	漏洩品解体準備室	1F	11-12	B-C	1401-1					
M-1403	検査機器	1	0	局所排気装置、サンプリング機器 [M]0.4kW×2	4.00	2.00	2.50	SS400	4.50	4.50	W	2	除染処理室	1F	10-11	B-C	1401-1	抜油作業は抜油・粗洗浄で穴明け工具、除染工具、油抜き取り器は倉庫予備				
Z-1401	汚染品専用パレット	2	0	オイルパン付パレット	2.70	3.50	0.50	SS400/ SUS304	1.50	3.00	W	2	除染処理室	1F	10-12	B-C	1401-1					
L-1402	解体準備クレーン	1	0	ホイス式天井クレーン、定格荷重2.8t スパン4.725m、揚程6m、走行距離11.45m [M]4.9kW×1、0.3kW×1、0.25kW×2	4.80	1.80	1.70	SS400	2.30	2.30	W	3	漏洩品解体準備室 上部	2F	10-11	B-C	1401-1	巻上用ブレーキパッド、転がり軸受け、リミットスイッチは倉庫予備				
W-1401	吊り秤(大)	1	0	吊り下げ式秤、定格1t 無線式、プリンタ付	0.36	0.31	0.43	SS400	0.03	0.03	W	3	漏洩品解体準備室 上部	2F	11-12	B-C	1401-1	無線式 プリンタ付				
G-1401	除染室作業台	1	0	キャスター付き作業台	2.00	1.20	2.40	7fl	0.05	0.05	W	2	除染処理室	1F	11-12	B-C	1401-1					
K-1402	ドラム缶搬送コンベヤ	1	0	ローコンベヤ 搬送荷重2t [M]0.75kW	1.90	1.90	1.00	SS400	1.00	1.00	W	2	前室1~(30)	1F	12	B-C	1401-1	チェーン、ローラ、リミットスイッチは倉庫予備				
M-1404	サンプリング作業台	1	0	固定式作業用架台(掃き装置を含む) [M]0.4kW	7.50	2.60	1.00	SS400	3.00	3.00	W	2	前室1~(30)	1F	12	B-C	1401-1					
M-1405	除染用掃除機	1	0	標準型 粉塵専用掃除機 [M]1.1kW	0.62	0.54	0.93	SUS	0.05	0.05	W	2	除染処理室	1F	-	-	-					
P-1401	ドラム缶抜油ポンプ	1	0	耐圧防爆型電動ポンプ 90L/min×10m	0.20	0.20	1.30	SUS304	0.0135	0.01	W	2	除染処理室	1F	-	-	-					
Z-1402	ドラム缶ハンガー	3	0	ドラムカム 荷重500kg	0.20	0.40	0.60	S45C	0.009	0.03	W	2	除染処理室	1F	-	-	-					
H-1401	ドラム缶ヒータ	8	0	φ570ドラム缶用 可変サーモ付	0.03	1.71	0.10	シリコゴム SUS304	0.01	0.08	W	2	除染処理室	1F	-	-	-					
G-1402	解体準備作業台	1	0	ローリングタワー 5.9m	1.70	1.30	7.10	7fl	0.20	0.20	W	3	漏洩品解体準備室	1F	10-11	B-C	-	作業台兼クレーン点検台				
V-1541A/B	廃PCB受槽	1	0	円筒横型タンク9.37m3 D/P/D <sub>T</sub> =180kPaG+V/60°C	1.50	4.80		SUS304	3.20	3.20	W	1	タウ室(1)	1F	7-9	A	1502	V-1541Aとして1基のみあり	○	500A	1	
L-2001A/B	大型トランス抜油室受入用クレーンA/B	2	0	電動ホイスA/B連動式 定格7.5t×2基×揚程6.21m×走行9.6m [M]8.5kW×1、1.1kW×1、0.75kW×1、0.2kW×1	1.77	0.98	1.34	SS	5.88	11.75	W	3	大型解体準備室 ~大型解体室	2F	8-11	C-E	2001					
L-2002A/B	大型トランス解体室受入用クレーンA/B	2	0	電動ホイスA/B連動式 定格7.5t×2基×揚程6.21m×走行23.9m [M]8.5kW×1、1.1kW×1、0.75kW×1、0.2kW×1	1.77	0.98	1.34	SS	4.98	9.95	W	3	大型解体準備室 ~大型解体室	2F	8-11	C-E	2001					
L-2003A/B	漏洩品受入用クレーンA/B	2	0	電動ホイスA/B連動式 定格7.5t×2基×揚程5.83m×走行39.3m [M]8.5kW×1、1.1kW×1、0.75kW×2、0.2kW×2	1.77	0.98	1.34	SS	5.70	11.40	W	3	大型解体室 上部	2F	6-10	B-C	2001、2004、2006、2202					
L-2004	解体前洗浄搬入用クレーン	1	0	電動ホイス 定格7.5t×1基×揚程6.21m×走行9.6m [M]8.5kW×1、1.1kW×1、0.75kW×1、0.2kW×1	1.77	0.98	1.34	SS	6.10	6.10	W	3	大型解体室 上部	2F	8-9	C-E	2002、2003					
L-2005	解体前洗浄搬出用クレーン	1	0	電動ホイス 定格7.5t×1基×揚程6.21m×走行9.6m [M]8.5kW×1、1.1kW×1、0.75kW×1、0.2kW×1	1.77	0.98	1.34	SS	2.50	2.50	W	3	大型解体室 上部	2F	7-8	C-E	2004					
L-2006	大型トランス解体分別用天井クレーン	1	0	電動ホイス付サスペンションクレーン 定格2.9t×1基×揚程6.885m×走行24.6m [M]5.0kW×1、0.75kW×1、0.4kW×1、0.2kW×1、0.4kW×2、0.2kW×1	0.99	1.65	0.58	SS	8.20	8.20	W	3	大型解体室 上部	2F	7-9	B-C	2001、2002、2003					
U-2003	大型トランス用抜油・粗洗浄装置	1	0	抜油・粗洗浄装置(監視装置付) [M]3.9kW	6.34	4.80	7.27	SS	4.20	4.20	W	2	大型抜油室	1F	9-10	C-E	2001、2005					

対象機器リスト(プラント設備解体)

選択部分重量 2046.02 (ton)  
TOTAL機器総重量 3957.63 (ton)

機器まとめ重量  
モーターのみの重量

添付資料 3

機番	機器名称	数量 基(台)		能力・容量	機器寸法				材質	機器重量 t/台	機器総重量 t	配置							PID	備考	マンホール 有=○ 無=×	
		常用	設置予備		φ/m	L/m	W/m	H/m				棟	Lv.	部屋名称	階数	南北	東西	シート番号			有無	備考
U-2003	大型トランス用抜油・粗洗浄装置 (傾斜装置)	1	0	傾斜装置 (重量測定装置付) [M]0.75kW	4.08	3.00	1.60	SS	8.00	8.00	W	2	大型抜油室	1F	9-10	C-E	2001, 2005					
L-2101A/B	小型車載型トランス受入用クレーンA/B	2	0	電動ホイスト 定格7.5t×2基×揚程6.16m×走行19.2m [M]8.5kW×1、1.1kW×1、0.75kW×1、0.2kW×1	1.77	0.98	1.34	SS	3.50	7.00	W	2	大型解体準備室 ～搬入室(4)	2F	10-11	C-F	2001, 2101, 2201					
Z-2101	小型車載型トランス用パレット	1	0		2.50	1.90	0.25	SS400	2.50	2.50	W	2	小型抜油室(2)	1F	10-11	E-F	2102					
Z-2102	小型トランス用パレット1	1	0		1.40	1.30	0.11	SS400	2.50	2.50	W	2	小型抜油室(2)	1F	10-11	E-F	2102					
Z-2103	小型トランス用パレット2	1	0		1.40	1.30	0.11	SS400	2.50	2.50	W	2	小型抜油室(2)	1F	10-11	E-F	2102					
Z-2104	小型トランス用パレット3	1	0		1.40	1.30	0.11	SUS304	2.50	2.50	W	2	小型抜油室(1)	1F	9-10	E-F	2102					
Z-2105	小型トランス用パレット4	0	1		1.40	1.30	0.11	SUS304	2.50	2.50	W	2	小型抜油室(1)	1F	9-10	E-F	2102					
N-2101	小型車載型トランス用トラパーサ	1	0	積載荷重3t [M]1.9kW	2.60	3.50	1.94	SS	2.90	2.90	W	2	搬入室(3)	1F	9-10	E-F	2101, 2102, 2103, 2201					
U-2102	小型車載型トランス用抜油・粗洗浄装置	1	0	抜油・粗洗浄装置 監視装置付 [M]2.41kW 抜油部含む	1.65	2.83	5.30	SS	0.80	0.80	W	2	小型抜油室(2)	1F	10-11	E-F	2102, 2107					
U-2102	小型車載型トランス用抜油・粗洗浄装置 (穴明け装置)	1	0	穴明け装置	1.65	2.83	5.30	SS	0.20	0.20	W	2	小型抜油室(2)	1F	10-11	E-F	2102, 2107					
U-2102	小型車載型トランス用抜油・粗洗浄装置 (傾斜装置)	1	0	傾斜装置 (重量測定装置付) [M]1.05kW	1.65	2.83	5.30	SS	2.00	2.00	W	2	小型抜油室(2)	1F	10-11	E-F	2102, 2107					
U-2103	小型トランス用抜油・粗洗浄装置1	1	0	抜油・粗洗浄装置 監視装置付 [M]1.56kW 抜油部含む	0.95	2.74	5.30	SS	0.80	0.80	W	2	小型抜油室(2)	1F	10-11	E-F	2102, 2108					
U-2103	小型トランス用抜油・粗洗浄装置1 (下抜き抜油装置)	1	0	下抜き抜油装置 [M]0.95kW	1.50	1.13	0.78	SS	0.20	0.20	W	2	小型抜油室(2)	1F	10-11	E-F	2102, 2108					
U-2103	小型トランス用抜油・粗洗浄装置1 (コンベヤ)	1	0	コンベヤ [M]0.4kW	2.05	1.60	0.98	SS	2.00	2.00	W	2	小型抜油室(2)	1F	10-11	E-F	2102, 2108					
U-2104	小型トランス用抜油・粗洗浄装置2	1	0	抜油・粗洗浄装置 監視装置付 [M]1.56kW 抜油部含む	0.95	2.74	5.30	SS	0.80	0.80	W	2	小型抜油室(2)	1F	10-11	E-F	2102, 2109					
U-2104	小型トランス用抜油・粗洗浄装置2 (下抜き抜油装置)	1	0	下抜き抜油装置 [M]0.95kW	1.50	1.13	0.78	SS	0.20	0.20	W	2	小型抜油室(2)	1F	10-11	E-F	2102, 2109					
U-2104	小型トランス用抜油・粗洗浄装置2 (コンベヤ)	1	0	コンベヤ [M]0.4kW	2.05	1.60	0.98	SS	2.00	2.00	W	2	小型抜油室(2)	1F	10-11	E-F	2102, 2109					
U-2105	小型トランス用抜油・粗洗浄装置3	1	0	抜油・粗洗浄装置 監視装置付 [M]2.41kW 抜油部含む	0.95	2.74	5.30	SS	1.00	1.00	W	2	小型抜油室(1)	1F	9-10	E-F	2102, 2110					
U-2105	小型トランス用抜油・粗洗浄装置3 (コンベヤ)	1	0	コンベヤ [M]0.4kW	2.05	1.60	0.98	SS	2.00	2.00	W	2	小型抜油室(1)	1F	9-10	E-F	2102, 2110					
U-2106	小型トランス用抜油・粗洗浄装置4	0	1	抜油・粗洗浄装置 監視装置付 [M]0.85kW 抜油部含む	0.95	2.74	5.30	SS	1.00	1.00	W	2	小型抜油室(1)	1F	9-10	E-F	2102, 2111					
U-2106	小型トランス用抜油・粗洗浄装置4 (コンベヤ)	0	1	コンベヤ [M]0.4kW	2.05	1.60	0.98	SS	2.00	2.00	W	2	小型抜油室(1)	1F	9-10	E-F	2102, 2111					
L-2201	大型コンデンサ受入用クレーン	1	0	電動ホイスト 定格1.0t×1基×揚程4.505m [M]2.2kW×1、0.4kW×2、0.2kW×1	1.13	0.55	0.75	SS	3.20	3.20	W	2	加温室～搬入室(4)	2F	10-11	C-F	2201					
Z-2301A	解体前洗浄用 洗浄カゴA	1	0	解体前洗浄処理用(大) 積載荷重 6000kg用	1.50	2.00	0.90	SUS304	1.00	1.00	W	3	大型解体室	1F	9-9	B-F	-	#N/A				
Z-2302B	洗浄用 洗浄カゴB	1	0	洗浄処理用	0.76	1.36	0.75	SUS304	0.11	0.11	W	1	小型解体準備室	1F	10-11	C-E	-	#N/A				
Z-2302C	洗浄用 洗浄カゴC	1	0	洗浄処理用	0.76	1.36	0.75	SUS304	0.11	0.11	W	1	小型解体準備室	1F			-	#N/A				
Z-2302E	洗浄用 洗浄カゴE	1	0	洗浄処理用	0.76	1.36	0.75	SUS304	0.11	0.11	W	3	大型解体室	1F	6-7	C-E	-	#N/A				
Z-2302F	洗浄用 洗浄カゴF	1	0	洗浄処理用	0.76	1.36	0.75	SUS304	0.11	0.11	W	3	小型解体室	1F	9-10	E-F	-	#N/A				
Z-2302G	洗浄用 洗浄カゴG	1	0	洗浄処理用	0.76	1.36	0.75	SUS304	0.11	0.11	W	3	小型解体室	1F	9-10	E-F	-	#N/A				
Z-2302H	洗浄用 洗浄カゴH	1	0	洗浄処理用	0.76	1.36	0.75	SUS304	0.11	0.11	W	3	小型解体室	1F	7-8	E-F	-	#N/A				
Z-2302I	洗浄用 洗浄カゴI	1	0	洗浄処理用	0.76	1.36	0.75	SUS304	0.11	0.11	W	3	小型解体室	1F	6-7	E-F	-	#N/A				
Z-2302K	洗浄用 洗浄カゴK	1	0	洗浄処理用	0.76	1.36	0.75	SUS304	0.11	0.11	W	2	通路1-(1)	1F	6-7	E-F	-	#N/A				
Z-2302M	洗浄用 洗浄カゴM	1	0	洗浄処理用	0.76	1.36	0.75	SUS304	0.11	0.11	W	1	検査待保管室	1F	8-9	F-H	-	#N/A				
Z-2302N	洗浄用 洗浄カゴN	1	0	洗浄処理用	0.76	1.36	0.75	SUS304	0.11	0.11	W	1	検査待保管室	1F	8-9	F-H	-	#N/A				
Z-2302P	洗浄用 洗浄カゴP	1	0	洗浄処理用	0.76	1.36	0.75	SUS304	0.11	0.11	W	1	検査待保管室	1F	8-9	F-H	-	#N/A				
Z-2302Q	洗浄用 洗浄カゴQ	1	0	洗浄処理用	0.76	1.36	0.75	SUS304	0.11	0.11	W	1	検査待保管室	1F	8-9	F-H	-	#N/A				
U-2401	解体前洗浄装置	1	0	単槽式真空洗浄乾燥 シャワー・パー乾燥処理 [M]200kW	6.90	8.90	5.60	SS	31.80	31.80	W	2	解体・洗浄室	1F	7-8	C-E	2401					
E-2501	貯槽ベントコンデンサ5	1	0	スバイラル式 2620W(交換熱量)	0.20		0.52	SUS	0.04	0.04	W	1	ホップヒット(4)	BF	6-7	J	2504					
E-2502	貯槽ベントコンデンサ6	1	0	スバイラル式 2620W(交換熱量)	0.20		0.52	SUS	0.04	0.04	W	1	ホップヒット(4)	BF	6-7	J	2503					
E-2503	貯槽ベントコンデンサ7	1	0	スバイラル式 2620W(交換熱量)	0.20		0.52	SUS	0.04	0.04	W	1	ホップヒット(4)	BF	7-8	J	2503					
K-2501	洗浄受入用 搬送コンベヤ	1	0	ローコンベヤ [M]1.5kW	2.00	1.06	1.45	SUS	0.40	0.40	W	2	搬入室(1)	1F	6-7	F-H	2501					
K-2502	洗浄払出用 搬送コンベヤ	1	0	ローコンベヤ [M]0.36kW	2.00	0.90	1.54	SUS	0.20	0.20	W	1	検査待保管室	1F	7-8	F-H	2502					
L-2501	洗浄カゴ受入用 クレーン	1	0	電動ホイスト 定格1.45t×揚程1.985m [M]2.3kW×2、0.36kW×2、0.2kW×1	1.46	1.80	1.76	SS	2.20	2.20	W	2	搬入室(1) (上部)	2F	6-7	F-H	2501					
L-2502	洗浄カゴ払出用 クレーン	1	0	固定ホイスト 定格1.0t××揚程4m [M]2.2kW×1、0.4kW×1	1.20	0.77	5.82	SS	0.50	0.50	W	1	検査待保管室上部	2F	7-8	F-H	2502					
G-2501	検査待保管棚	1	0	2段3列				SS	1.50	1.50	W	1	検査待保管室	1F	8-9	F-H	2502	#N/A				
P-2504A/B	装置・貯槽用冷水循環ポンプA/B	1	1	縦形渦巻ポンプ 292L/min,揚程38m [M]5.5kW	0.34	0.16	0.36	FC	0.07	0.14	W	非	屋根(3)	5F	6-7	C-E	2505					

対象機器リスト(プラント設備解体)

選択部分重量 2046.02 (ton)

TOTAL機器総重量 3957.63 (ton)

機器まとも重量  
モーターのみの重量

添付資料 3

機番	機器名称	数量		能力・容量	機器寸法				材質	機器重量		配置							PID	備考	マンホール		
		基(台)	設置		φ/m	L/m	W/m	H/m		t/台	t	棟	Lv.	部屋名称	階数	南北	東西	シート番号			有無	備考	数
P-2505A/B	テラー循環ポンプA/B	1	1	縦形渦巻ポンプ 292L/min,揚程38m [M]5.5kW	0.34	0.16	0.36	FC	0.07	0.14	W	非	屋根(3)	5F	6-7	C-E	2505						
TK-2504	テラー設備用クッションタンク	1	0	角形パネルタンク 容量:1000L	1.00	1.00	2.56	SUS	0.32	0.32	W	非	屋根(3)	5F	6-7	C-E	2505	○	φ 600	1			
U-2501	洗浄装置	1	0	単槽式真空洗浄乾燥 非含浸物用炭化水素系 [M]11.5kW	4.10	7.80	5.15	SS	14.80	14.80	W	1	判定洗浄室	1F	6-7	F-H	2501						
U-2501	洗浄装置(電気ヒーター)	1	0	洗浄装置本体(入口コンベヤ、中間コンベヤを含む) ・電気ヒーター [M]70kW				SUS	0.46	0.46	W	1	判定洗浄室	1F	6-7	F-H	2501						
U-2501	洗浄装置(ポンプ類)	1	0	・ポンプ類 [M]18.2kW				SUS	0.15	0.15	W	1	判定洗浄室	1F	6-7	F-H	2501						
U-2502	判定洗浄装置	1	0	単槽式真空洗浄乾燥 非含浸物用炭化水素系 [M]11.5kW	4.30	5.70	5.15	SS	14.43	14.43	W	1	判定洗浄室	1F	7-8	F-H	2502						
U-2502	判定洗浄装置(電気ヒーター)	1	0	洗浄装置本体(出口コンベヤを含む) ・電気ヒーター				SUS		0.00	W	1	判定洗浄室	1F	7-8	F-H	2502						
U-2502	判定洗浄装置(ポンプ類)	1	0	・ポンプ類 [M]20.4kW				SUS	0.17	0.17	W	1	判定洗浄室	1F	7-8	F-H	2502						
U-2503	洗浄排出用 詰替装置	1	0	[M]1.5kW	1.72	1.89	2.56	SS	1.00	1.00	W	1	検査待保管室	1F	8-9	F-H	2502						
U-2504A/D	装置・貯槽用テラーユニットA/D	2	2	空冷式 90kW(冷却能力) [M]24.1kW	3.00	1.10	2.30	SUS	1.15	4.60	W	非	屋根(3)	5F	7-8	C-E	2505						
E-2608	貯槽ベントコンデンサ15	1	0	スバイラル式 10W(交換熱量)	0.20		0.52	SUS	0.02	0.02	W	1	ポンプヒット(6)	BF	12-13	J	2607						
B-2801A/B	排風機1A/B	1	1	風量:23m3/min [M]5.5kW	1.00	1.40	1.00	SUS	0.40	0.80	W	1	排気処理室1上部	2F	5-6	F-H	2801						
E-2801	熱交換器1	1	0	プレート式 9kW(交換熱量)	0.50	0.40	1.10	SUS	0.30	0.30	W	1	排気処理室1	1F	5-6	F-H	2801						
E-2802	熱交換器2	1	0	スバイラル式 5.8kW(交換熱量)	0.50		1.56	SUS	0.70	0.70	W	1	排気処理室1上部	2F	5-6	F-H	2801						
U-2801	テラーユニット1	1	0	水冷式 27.3kW(冷却能力) [M]12kW	1.60	0.90	1.20	CS	0.40	0.40	W	1	排気処理室1	1F	5-6	H-J	2801						
U-2802	テラーユニット2	1	0	水冷式 27.3kW(冷却能力) [M]12kW	1.60	0.90	1.20	CS	0.40	0.40	W	1	排気処理室1	1F	5-6	H-J	2801						
F-2801A/B	活性炭フィルタ1A/B	1	1	カートリッジ式 1320Nm3/h	1.50	0.80	1.50	SUS	0.50	1.00	W	1	排気処理室1上部	2F	5-6	F-H	2801						
T-2801	オイルスクラパー	1	0	本体	1.10		4.65	SUS	2.00	2.00	W	1	排気処理室1	1F	5-6	F-H	2801	×	ガス出入口 250A				
T-2801	オイルスクラパー(循環タリ)	1	0	循環タンク	1.40		1.85	SUS	0.00	0.00	W	1	排気処理室1	1F	5-6	F-H	2801		-				
S-2801	オイルミストセパレーター	1	0	縦型フィルター式	1.20		2.50	SUS	1.00	1.00	W	1	排気処理室1上部	2F	5-6	F-H	2801	○	500A	1			
L-2801	活性炭交換用 クレーン	1	0	電気チェーンブロック 定格1.0t×1基×揚程8m [M]1.7kW×1、0.4kW×1	3.90	0.51	1.25	CS	0.50	0.50	W	1	排気処理室1上部	2F	5-6	F-H	2802						
P-2801A/B	循環ポンプA/B	1	1	シールレス(キヤンド) 24.4m3/h×21m [M]3.4kW	0.58	0.50	0.46	SUS	0.10	0.20	W	1	排気処理室1	1F	5-6	F-H	2801						
L-2103	小型車載型トランス解体分別用 天井クレーン用レール	1	0	天井クレーン用レールのみ	0.99	1.85	0.58	SS	8.52	8.52	W	3	小型解体室(上部)	2F	6-10	E-F	2104、 2105、 2106						
L-2007	大型トランス分別品品出し用 クレーン用レール	1	0	クレーン用レールのみ	1.51	2.00	1.76	SS	6.10	6.10	W	3	大型解体室(上部)	2F	6-10	B-C	2002、 2003、 2202						
E-2901	TCB分離塔コンデンサ	1	0	Uチューブ式熱交換器 19200 kcal/h、伝面積2.95m2 Tube2500mm×54本 D,P(S,S,T,S)=180+F,V/600, D,T=150/60	0.30	3.40	-	S.S./T.S=SUS316L/SUS329J4L	0.60	0.60	W	2	蒸留室4	4F	5-6	C-E	2902		火傷防止 【改修履歴】H22年度更新 H24年7月交換 H26年度更新 H29-8月更新				
E-2905	TCB分離塔ベントコンデンサ	1	0	Uチューブ式熱交換器 2400 kcal/h、伝面積2.86m2 Tube2500mm×54本 D,P(S,S,T,S)=180+F,V/600, D,T=70/60	0.30	3.40	-	S.S./T.S=SUS316L/C.S	0.60	0.60	W	2	蒸留室4	4F	5-6	C-E	2902		第4類第3石油類 結露防止 【改修履歴】H22年度更新 H24年7月交換				
U-2921	温水循環設備(1) *H23-6使用停止	1	0	電熱式温水設備 300kg/h、5kW [M]0.75kW	0.80	0.40	0.90	SUS	0.20	0.20	W	1	ポンプヒット(3)	BF	12-13	A	2906 (1/2)		電熱ヒータ付(内部)【改修履歴】H23-6月使用停止				
U-9522	温水循環設備(2)	1	0	電熱式温水設備 600kg/h、9kW [M]0.75kW	0.80	0.40	0.90	SUS	0.20	0.20	W	非	ポンプキート(W)	1F	2-3	H-J	9501		電熱ヒータ付(内部)				
E-2911	TCB分離塔真空ユニットコンデンサ	1	0	Uチューブ式熱交換器 伝面積1.94m2 Tube1200mm×14U, D,P(S,S,T,S)=180/600, D,T=80/60	0.25	1.80	-	S.S./T.S=SUS316L/SUS316L	0.30	0.30	W	2	蒸留室5	5F	5-7	C-E	2903		結露防止 【改修履歴】H21年度更新				
E-2912	第1蒸留塔真空ユニットコンデンサ	1	0	Uチューブ式熱交換器 伝面積2.23m2 Tube1200mm×12U, D,P(S,S,T,S)=180/600, D,T=80/60	0.25	1.80	-	S.S./T.S=SUS316L/SUS316L	0.40	0.40	W	2	蒸留室5	5F	5-7	C-E	2905		結露防止 【改修履歴】H21年度更新				
P-9522A/B	TCB抽出ポンプ	2	0	堅型タンクマウントポンプ 9m3/h×20m [M]3.7kW	0.70	0.70	2.50	SCS13	0.30	0.60	W	非	地下タンク(2)	BF	1-2	J	9501		(非防爆)【改修履歴】H29-10月A系使用停止				
P-1901/S	新溶剤供給ポンプ	1	0	キヤンドポンプ 10 m3/h×20m [M]1.1kW	0.80	0.50	0.80	SCS14	0.20	0.20	W	非	ポンプキート(W)	1F	2-3	H-J	1901		#N/A				
P-1921/S	溶媒吸入ポンプ	1	0	キヤンドポンプ 10 m3/h×13m [M]1.6kW	0.80	0.50	0.80	SCS14	0.10	0.10	W	非	ポンプキート(W)	1F	2-3	H-J	1901		#N/A				
P-1922/S	溶媒供給ポンプ	1	0	堅型タンクマウントポンプ 5.0m3/h×45m、 [M]3.7kW	0.70	0.70	2.50	SCS13	0.30	0.30	W	非	地下タンク(2)	BF	1-2	J	1901		#N/A				
B-2931A/B	排気ファン	1	1	片吸込型ターボプロフ 25m3N/h×2.27kPa(差圧) [M]0.75kW	1.10	0.60	0.80	SS400	0.18	0.36	W	2	蒸留室4	4F	5-6	C-E	2933		騒音75dB、非常用電源(停電時継続)				
E-2931	スクラパーオイル冷却器	1	0	Uチューブ式熱交換器 2000 kcal/h、伝面積2.18 m2, Tube1200mm×16U, D,P(S,S,T,S)=600/600, D,T=60/60	0.25	2.00	-	S.S./T.S=SUS316L/SUS316L	0.3	0.40	W	2	蒸留室5	5F	5-7	C-E	2932		第4類第3石油類 【改修履歴】H21年度更新				
E-2932	排ガス冷却器	1	0	Uチューブ式熱交換器 50 kcal/h、伝面積1.98 m2, Tube1200mm×10U, D,P(S,S,T,S)=180/600, D,T=60/60	0.20	1.80	-	S.S./T.S=SUS316L/SUS316L	0.30	0.30	W	2	蒸留室5	5F	5-7	C-E	2932		【改修履歴】H21年度更新 H27年度更新				
P-2931A/B	スクラパーオイル循環ポンプ	1	1	キヤンドポンプ d2G4 5.0m3/h×35m [M]2.1kW	0.80	0.50	0.80	SCS14	0.10	0.20	W	2	蒸留室2	2F	5-6	C-E	2932		非常用電源(停電時継続)				
T-2931	オイルスクラパー	1	0	400/800ID×5533H D,P/D,T=180/60	2		6.00	SUS304/SUS316L	1.20	1.20	W	2	蒸留室3	3F	5-6	C-E	2932	○	600A	1			
V-2931	第1ミスト分離器	1	0	300ID×800H D,P/D,T=180/60	0.65		0.80	SUS316	0.30	0.30	W	2	蒸留室4	4F	5-6	C-E	2933	×	上蓋開放 LD.310.5 ハットフォーム150A				



対象機器リスト(プラント設備解体)

選択部分重量 2046.02 (ton)  
TOTAL機器総重量 3957.63 (ton)

機器まとも重量  
モーターのみの重量

添付資料 3

機番	機器名称	数量(台)		能力・容量	機器寸法				材質	機器重量		配置							PID	備考	マンホール 有=○ 無=×		
		常用	設置予備		φ/m	L/m	W/m	H/m		t/台	t	棟	Lv.	部屋名称	階数	南北	東西	シート番号			有無	備考	数
P-3364A	第2オイルポンプ(2) A	1	0	遠心ポンプ 14m <sup>3</sup> /h×揚程81.5mF1 [M]11kW	0.48	1.12	0.47		DIN1.4408 [M]316SS	0.28	0.28	W	1	真空加熱分 離処理室(1)	3F	7-10	B-C	3303	SCS16相当				
VP-3365A	ルーツポンプ A	1	0	ルーツ式メカニカルプースタポンプ 排気容量210m <sup>3</sup> /h [M]7.5kW	1.06	0.73	0.75		鋳鉄	0.34	0.34	W	1	真空加熱分 離処理室(1)	3F	7-10	B-C	3304	鋳鉄				
P-3366A	第1 OS回収タンク液送ポン プ A	1	0	遠心ポンプ(キャンドモータポンプ) 8m <sup>3</sup> /h×揚程30m [M]5.5kW	0.61	0.28	0.66		SCS16	0.10	0.10	W	1	真空加熱分 離処理室(1)	3F	7-10	B-C	3302	#N/A				
P-3367A	第2 OS回収タンク液送ポン プ A	1	0	遠心ポンプ(キャンドモータポンプ) 8m <sup>3</sup> /h×揚程30m [M]2.8kW	0.54	0.21	0.62		SCS16	0.07	0.07	W	1	真空加熱分 離処理室(1)	3F	7-10	B-C	3303	#N/A				
P-3368A	真空凝縮器回収タンク液送 ポンプ A	1	0	遠心ポンプ(キャンドモータポンプ) 1m <sup>3</sup> /h×揚程30m [M]2.2kW	0.52	0.21	0.62		SCS16	0.07	0.07	W	1	真空加熱分 離処理室(1)	3F	7-10	B-C	3304	#N/A				
F-3369A	ルーツポンプ活性炭フィルタ A	1	0	カートリッジ式横型活性炭充填フィル タ 0.05m <sup>3</sup> /h、活性炭10kg	0.30	0.77			SUS316L	0.00	0.00	W	1	真空加熱分 離処理室(1)	3F	7-10	B-C	3304	#N/A				
H-3372A	第1 OS回収タンクドレン弁 ヒータ A	1	0	マントルヒータ					-	0.00	0.00	W	1	真空加熱分 離処理室(1)	3F	7-10	B-C	3302	OS=オイルシャワーの略				
VP-3300A	真空ポンプモジュール A/C	1	0						鋳鉄	0.00	0.00	W	1	真空加熱分 離処理室(1)	3F	7-10	B-C	3304	一部架台含む				
VP-3381A	ドライポンプ(1) A	1	0	非接触リバースクロードライポンプ 排気容量280m <sup>3</sup> /h [M]18.5kW	1.00	0.95	2.21		BS2789 Grade420/12 FCD	1.08	1.08	W	1	真空加熱分 離処理室(1)	3F	7-10	B-C	3304	球状黒鉛鋳鉄				
VP-3382A	ドライポンプ(2) A	1	0	非接触リバースクロードライポンプ 排気容量280m <sup>3</sup> /h [M]18.5kW	1.00	0.95	2.21		BS2789 Grade420/12 FCD	1.08	1.08	W	1	真空加熱分 離処理室(1)	3F	7-10	B-C	3304	球状黒鉛鋳鉄				
VP-3383A	油回転ポンプ A	1	0	スクロー式ドライ真空ポンプ MDP- 535A#1 排気容量180[m <sup>3</sup> /h] [M]7.5kW	0.50	1.05	0.68		FCD450	0.33	0.33	W	1	真空加熱分 離処理室(1)	3F	7-10	B-C	3304	C系H28年度撤去→新設 A+B系H27年度撤去→新設				
P-3384A	回収液送ポンプ A	1	0	遠心ポンプ(キャンドモータポンプ) 1m <sup>3</sup> /h×揚程31m [M]2.8kW	0.21	0.54	0.62		SCS16	0.07	0.07	W	1	真空加熱分 離処理室(1)	3F	7-10	B-C	3305	#N/A				
E-3385A	常圧凝縮器 A	1	0	縦型リチューブ式熱交換器 伝面積10m <sup>2</sup>	0.32		0.30		SUS316L	0.50	0.50	W	1	真空加熱分 離処理室(1)	3F	7-10	B-C	3305	#N/A				
TK-3386A	常圧凝縮器回収タンク A	1	0	縦型円筒タンク 容量0.5m <sup>3</sup>	1.00	0.60	0.60		SUS316L	0.67	0.67	W	1	真空加熱分 離処理室(1)	3F	7-10	B-C	3305	#N/A	×	常圧コンテナ 300A		
S-3387A	ミストセパレータ A	1	0	フィルタエレメント式ミストセパレー タ	0.48	0.57			SUS316L	0.10	0.10	W	1	真空加熱分 離処理室(1)	3F	7-10	B-C	3305	#N/A			図面なし	
F-3388A	第1排気処理装置 A	1	0	活性炭充填式吸着塔 0.044m <sup>3</sup> 、活性炭20kg	0.25		1.00		SUS304	0.07	0.07	W	1	真空加熱分 離処理室(1)	3F	7-10	B-C	3305	#N/A				
F-3389A	第2排気処理装置(1) A	1	0	活性炭充填式吸着塔(スパイラル式) 0.27m <sup>3</sup> 、活性炭120kg	0.20		8.60		SUS304	0.41	0.41	W	1	真空加熱分 離処理室(1)	3F	7-10	B-C	3305	#N/A				
F-3390A	第2排気処理装置(2) A	1	0	活性炭充填式吸着塔(スパイラル式) 0.27m <sup>3</sup> 、活性炭120kg	0.20		8.60		SUS304	0.41	0.41	W	1	真空加熱分 離処理室(1)	3F	7-10	B-C	3305	#N/A				
(L-3300A)	チラーユニット A	1	0						SUS316/FRP	2.20	2.20	W	1	真空加熱分 離処理室(1)	3F	7-10	B-C	3306	#N/A				
U-3391A	チラー本体 A	1	0	水冷冷凍式水冷却装置 冷却能力180kW、冷凍機:30+22 [kW] [M]52kW	0.95	1.49	1.58		SUS316/FRP	0.32	0.32	W	1	真空加熱分 離処理室(1)	3F	7-10	B-C	3306	#N/A				
P-3392A	チラー水供給ポンプ A	1	0	遠心ポンプ(キャンドモータポンプ) 55m <sup>3</sup> /h×揚程61m [M]20kW	0.34	0.79	0.79		SCS14	0.16	0.16	W	1	真空加熱分 離処理室(1)	3F	7-10	B-C	3306	#N/A				
L-3300A	ホイストクレーン A	1	0	天井横走行クレーン 定格荷重:2.8t [M]3.5kW×1、0.75kW×1、0.75kW ×2	21.80	8.50	1.10		SS400他	3.17	3.17	W	1	真空加熱分 離処理室(1) 上部	4F	7-10	B-E	-	#N/A				
H-3301B	【副】真空加熱炉 B(架台)	1	0	電気加熱真空加熱炉	1.50	3.20			耐熱SUS	8	8.00	W	1	真空加熱分 離処理室(1)	3F	7-10	C-E	3307	#N/A				
H-3311B	外面ヒータ(1) B	1	0	ニクロメタル80相当 底面(39+30+28)					ニクロメタル80	0.00	0.00	W	1	真空加熱分 離処理室(1)	3F	7-10	C-E	3307	#N/A				
H-3312B	外面ヒータ(2) B	1	0	ニクロメタル80相当 側面左(22+20+17)					ニクロメタル80	0.00	0.00	W	1	真空加熱分 離処理室(1)	3F	7-10	C-E	3307	#N/A				
H-3313B	外面ヒータ(3) B	1	0	ニクロメタル80相当 側面右(22+20+17)					ニクロメタル80	0.00	0.00	W	1	真空加熱分 離処理室(1)	3F	7-10	C-E	3307	#N/A				
H-3317B	リアボックスヒータ B	1	0	シーズヒータ					-	0.165	0.17	W	1	真空加熱分 離処理室(1)	3F	7-10	C-E	3307	#N/A				
H-3318B	ドアシールドヒータ(1) B	1	0	シーズヒータ内周側					インコイロ800 SUS310S	0.00	0.00	W	1	真空加熱分 離処理室(1)	3F	7-10	C-E	3307	#N/A				
H-3319B	ドアシールドヒータ(2) B	1	0	シーズヒータ外周側					インコイロ800 SUS310S	0.00	0.00	W	1	真空加熱分 離処理室(1)	3F	7-10	C-E	3307	#N/A				
H-3320B	ドアシールドヒータ(3) B	1	0	シーズヒータ外周側					インコイロ800 SUS310S	0.00	0.00	W	1	真空加熱分 離処理室(1)	3F	7-10	C-E	3307	#N/A				
H-3321B	ドアシールドヒータ(4) B	1	0	シーズヒータ外周側					インコイロ800 SUS310S	0.00	0.00	W	1	真空加熱分 離処理室(1)	3F	7-10	C-E	3307	#N/A				
H-3322B	窒素供給ポートヒータ B	1	0	リップヒータ					SUS304	0.00	0.00	W	1	真空加熱分 離処理室(1)	3F	7-10	C-E	3307	#N/A				
H-3323B	熱電対ポートヒータ B	1	0	リップヒータ					SUS304	0.00	0.00	W	1	真空加熱分 離処理室(1)	3F	7-10	C-E	3307	#N/A				
H-3324B	圧力計ポートヒータ(1) B	1	0	マイクロヒータ					SUS304	0.00	0.00	W	1	真空加熱分 離処理室(1)	3F	7-10	C-E	3307	#N/A				
H-3325B	圧力計ポートヒータ(2) B	1	0	マイクロヒータ					SUS304	0.00	0.00	W	1	真空加熱分 離処理室(1)	3F	7-10	C-E	3307	#N/A				
H-3326B	バルブヒータ(1) B	1	0	マントルヒータ					SUS304	0.00	0.00	W	1	真空加熱分 離処理室(1)	3F	7-10	C-E	3307	#N/A				
H-3327B	バルブヒータ(2) B	1	0	マントルヒータ					SUS304	0.00	0.00	W	1	真空加熱分 離処理室(1)	3F	7-10	C-E	3307	#N/A				
H-3328B	安全弁ヒータ B	1	0	マントルヒータ					SUS304	0.00	0.00	W	1	真空加熱分 離処理室(1)	3F	7-10	C-E	3307	#N/A				
H-3330B	配管ヒータ(2) B	1	0	マイクロヒータ					SUS304	0.00	0.00	W	1	真空加熱分 離処理室(1)	3F	7-10	C-E	3307	#N/A				
H-3331B	配管ヒータ(3) B	1	0	リップヒータ					SUS304	0.00	0.00	W	1	真空加熱分 離処理室(1)	3F	7-10	C-E	3307	#N/A				
H-3332B	配管ヒータ(4) B	1	0	シーズヒータ					SUS304	0.00	0.00	W	1	真空加熱分 離処理室(1)	3F	7-10	C-E	3307	#N/A				
H-3333B	配管ヒータ(5) B	1	0	シーズヒータ					SUS304	0.00	0.00	W	1	真空加熱分 離処理室(1)	3F	7-10	C-E	3307	#N/A				
H-3334B	配管ヒータ(6) B	1	0	シーズヒータ+リップヒータ					SUS304	0.00	0.00	W	1	真空加熱分 離処理室(1)	3F	7-10	C-E	3307	#N/A				
H-3335B	配管ヒータ(7) B	1	0	リップヒータ					SUS304	0.00	0.00	W	1	真空加熱分 離処理室(1)	3F	7-10	C-E	3307	#N/A				
H-3336B	配管ヒータ(8) B	1	0	マイクロヒータ					SUS304	0.00	0.00	W	1	真空加熱分 離処理室(1)	3F	7-10	C-E	3307	#N/A				
H-3337B	配管ヒータ(9) B	1	0	リップヒータ					SUS304	0.00	0.00	W	1	真空加熱分 離処理室(1)	3F	7-10	C-E	3307	#N/A				
H-3338B	配管ヒータ(10) B	1	0	リップヒータ					SUS304	0.00	0.00	W	1	真空加熱分 離処理室(1)	3F	7-10	C-E	3307	#N/A				
H-3339B	点検口ヒータ B	1	0	マントルヒータ					SUS304	0.00	0.00	W	1	真空加熱分 離処理室(1)	3F	7-10	C-E	3307	#N/A				

対象機器リスト(プラント設備解体)

選択部分重量 2046.02 (ton)  
TOTAL機器総重量 3957.63 (ton)

機器まとも重量  
モーターのみの重量

添付資料 3

機番	機器名称	数量(台)		能力・容量	機器寸法				材質	機器重量		配置					PID	備考	マンホール 有=○ 無=×				
		常用	設置 予備		φ/m	L/m	W/m	H/m		t/台	t	棟	Lv.	部屋名称	階数	南北			東西	シート番号	有無	備考	数
B-3302B	炉内ファン B	1	0	特殊シロココファン 風量:21600m3/h [M]15kW					耐熱SUS	0.53	0.53	W	1	真空加熱分 離処理室(1)	3F	7-10	C-E	3307	#N/A				
U-3303B	ドーサーマルオイルシステム B	1	0	熱媒油加熱、冷却装置 6m3/h×揚程66m [M]6.9kW					SS400/ SUS304	1.70	1.70	W	1	真空加熱分 離処理室(1)	3F	7-10	C-E	3312	#N/A				
H-3303B	ドーサーマルオイルシステム ヒータ B	1	0	シーズヒータ					-	0.00	0.00	W	1	真空加熱分 離処理室(1)	3F	7-10	C-E	3312	#N/A				
B-3304B	冷却ファン A/C	1	0	ターボファン 風量:5400m3/h [M]11kW					SS400	0.80	0.80	W	1	真空加熱分 離処理室(1)	3F	7-10	C-E	3307	#N/A				
(E-3300B)	オイルシャワーモジュール B	1	0						SUS316L	0.00	0.00	W	1	真空加熱分 離処理室(1)	3F	7-10	B-C	3308	#N/A	一部架台含む			
T-3351B	第1シャワー塔(1) B	1	0	オイル噴霧ガス吸収塔、スプレー3 段	0.30	2.10			SUS316L	0.65	0.65	W	1	真空加熱分 離処理室(1)	3F	7-10	B-C	3308	#N/A		×		
T-3352B	第1シャワー塔(2) B	1	0	オイル噴霧ガス吸収塔、スプレー3 段	0.30	2.10			SUS316L	0.65	0.65	W	1	真空加熱分 離処理室(1)	3F	7-10	B-C	3308	#N/A			×	
TK-3353B	第1 OS回収タンク B	1	0	円筒型下部円錐 容量:5.0m3	1.50	2.60	1.30		SUS316L	3.50	3.50	W	1	真空加熱分 離処理室(1)	3F	7-10	B-C	3308	#N/A	OS=オイルシャワーの略	○	600A	1
T-3354B	第2シャワー塔 B	1	0	オイル噴霧ガス吸収塔、スプレー3 段	0.30	2.10			SUS316L	0.65	0.65	W	1	真空加熱分 離処理室(1)	3F	7-10	B-C	3309	#N/A			×	
TK-3355B	第2 OS回収タンク B	1	0	円筒型下部円錐 容量:0.93m3	0.68	2.60	0.59		SUS316L	1.50	1.50	W	1	真空加熱分 離処理室(1)	3F	7-10	B-C	3309	#N/A			×	
TK-3356B	真空凝縮器回収タンク B	1	0	円筒下部円錐(縦型円筒胴付) 容量:0.5m3	1.00	0.60	0.33		SUS316L	0.65	0.65	W	1	真空加熱分 離処理室(1)	3F	7-10	B-C	3310	#N/A			×	
TK-3357B	ルーツポンプ回収タンク B	1	0	縦型同胴ドラム(縦型円筒胴ドラム) 容量:0.1m3	0.50	0.55			SUS316L	0.50	0.50	W	1	真空加熱分 離処理室(1)	3F	7-10	B-C	3310	#N/A			×	
E-3358B	第1オイルクーラ B	1	0	縦型Uチューブ式熱交換器 伝面:209m2	1.50		3.88		SUS316L	4.80	4.80	W	1	真空加熱分 離処理室(1)	3F	7-9	B-C	3308	#N/A				
E-3359B	第2オイルクーラ B	1	0	縦型Uチューブ式熱交換器 伝面:20m2	0.32		3.33		SUS316L	0.60	0.60	W	1	真空加熱分 離処理室(1)	3F	7-10	B-C	3309	#N/A				
E-3360B	真空凝縮器 B	1	0	縦型Uチューブ式熱交換器 伝面:79m2	0.56		4.16		SUS316L	1.60	1.60	W	1	真空加熱分 離処理室(1)	3F	7-10	B-C	3310	#N/A				
P-3361B	第1オイルポンプ(1) B	1	0	遠心ポンプ 36m3/h×揚程82.2mF1 [M]30kW	0.75	1.47	1.39		DIN1.4408 [M]316SS	0.40	0.40	W	1	真空加熱分 離処理室(1)	3F	7-10	B-C	3308	#N/A				
P-3362B	第1オイルポンプ(2) B	1	0	遠心ポンプ 36m3/h×揚程82.2mF1 [M]30kW	0.75	1.47	1.39		DIN1.4408 [M]316SS	0.40	0.40	W	1	真空加熱分 離処理室(1)	3F	7-10	B-C	3308	#N/A				
P-3363B	第2オイルポンプ(1) B	1	0	遠心ポンプ 14m3/h×揚程81.5mF1 [M]11kW	0.48	1.12	0.47		DIN1.4408 [M]316SS	0.28	0.28	W	1	真空加熱分 離処理室(1)	3F	7-10	B-C	3309	#N/A				
P-3364B	第2オイルポンプ(2) B	1	0	遠心ポンプ 14m3/h×揚程81.5mF1 [M]11kW	0.48	1.12	0.47		DIN1.4408 [M]316SS	0.28	0.28	W	1	真空加熱分 離処理室(1)	3F	7-10	B-C	3309	#N/A				
VP-3365B	ルーツポンプ B	1	0	ルーツ式メカニカルブースタポンプ 排気容量2210m3/h [M]7.5kW	1.06	0.73	0.75		鑄鉄	0.34	0.34	W	1	真空加熱分 離処理室(1)	3F	7-10	B-C	3310	#N/A				
P-3366B	第1 OS回収タンク液送ポン プ B	1	0	遠心ポンプ(キャンドモータポンプ) 8m3/h×揚程30m [M]5.5kW	0.61	0.28	0.66		SCS16	0.10	0.10	W	1	真空加熱分 離処理室(1)	3F	7-10	B-C	3308	#N/A				
P-3367B	第2 OS回収タンク液送ポン プ B	1	0	遠心ポンプ(キャンドモータポンプ) 1m3/h×揚程30m [M]2.8kW	0.54	0.21	0.62		SCS16	0.07	0.07	W	1	真空加熱分 離処理室(1)	3F	7-10	B-C	3309	#N/A				
P-3368B	真空凝縮器回収タンク液送 ポンプ B	1	0	遠心ポンプ(キャンドモータポンプ) 1m3/h×揚程30m [M]2.2kW	0.52	0.21	0.62		SCS16	0.07	0.07	W	1	真空加熱分 離処理室(1)	3F	7-10	B-C	3310	#N/A				
F-3369B	ルーツポンプ活性炭フィルタ B	1	0	カートリッジ式横型活性炭充填フィル タ 0.05m3/h、活性炭10kg	0.30	0.77			SUS316L	0.00	0.00	W	1	真空加熱分 離処理室(1)	3F	7-10	B-C	3310	#N/A				
H-3372B	第1 OS回収タンクドレン弁 ヒータ B	1	0	マントルヒータ					-	0.00	0.00	W	1	真空加熱分 離処理室(1)	3F	7-10	B-C	3308	#N/A	OS=オイルシャワーの略			
VP-3300B	真空ポンプモジュール A/C	1	0						鑄鉄	0.00	0.00	W	1	真空加熱分 離処理室(1)	3F	7-10	B-C	3310	#N/A				
VP-3381B	ドライポンプ(1) B	1	0	非接触リバースクロードライポンプ 排気容量260m3/h [M]18.5kW	1.00	0.95	2.21		BS2789 Grade420/12 FCD	1.08	1.08	W	1	真空加熱分 離処理室(1)	3F	7-10	B-C	3310	#N/A				
VP-3382B	ドライポンプ(2) B	1	0	非接触リバースクロードライポンプ 排気容量260m3/h [M]18.5kW	1.00	0.95	2.21		BS2789 Grade420/12 FCD	1.08	1.08	W	1	真空加熱分 離処理室(1)	3F	7-10	B-C	3310	#N/A				
VP-3383B	油回転ポンプ B	1	0	スクロー式ドライ真空ポンプ MDP- 835A#1 排気容量180[m <sup>3</sup> /h] [M]7.5kW	0.50	1.05	0.68		FCD450	0.33	0.33	W	1	真空加熱分 離処理室(1)	3F	7-10	B-C	3310	#N/A	C系H26年度撤去一新設 A+B系H27年度撤去一新設			
P-3384B	回収液送ポンプ B	1	0	遠心ポンプ(キャンドモータポンプ) 1m3/h×揚程31m [M]2.8kW	0.21	0.54	0.62		SCS16	0.07	0.07	W	1	真空加熱分 離処理室(1)	3F	7-10	B-C	3311	#N/A				
E-3385B	常圧凝縮器 B	1	0	縦型Uチューブ式熱交換器 伝面:10m2	0.32		0.30		SUS316L	0.50	0.50	W	1	真空加熱分 離処理室(1)	3F	7-10	B-C	3311	#N/A				
TK-3386B	常圧凝縮器回収タンク B	1	0	縦型円筒胴タンク 容量:0.5m3	1.00	0.60	0.60		SUS316L	0.67	0.67	W	1	真空加熱分 離処理室(1)	3F	7-10	B-C	3311	#N/A			×	
S-3387B	ミストセパレータ B	1	0	フィルタエレメント式ミストセパレー タ	0.48	0.57			SUS316L	0.10	0.10	W	1	真空加熱分 離処理室(1)	3F	7-10	B-C	3311	#N/A				
F-3388B	第1排気処理装置 B	1	0	活性炭充填式吸着塔 0.044m3、活性炭20kg	0.25		1.00		SUS304	0.07	0.07	W	1	真空加熱分 離処理室(1)	3F	7-10	B-C	3311	#N/A				
F-3389B	第2排気処理装置(1) B	1	0	活性炭充填式吸着塔(スハイフル式) 0.27m3、活性炭120kg	0.20		8.60		SUS304	0.41	0.41	W	1	真空加熱分 離処理室(1)	3F	7-10	B-C	3311	#N/A				
F-3390B	第2排気処理装置(2) B	1	0	活性炭充填式吸着塔(スハイフル式) 0.27m3、活性炭120kg	0.20		8.60		SUS304	0.41	0.41	W	1	真空加熱分 離処理室(1)	3F	7-10	B-C	3311	#N/A				
(U-3300B)	チラーユニット B	1	0						SUS316/FRP	2.20	2.20	W	1	真空加熱分 離処理室(1)	3F	7-10	B-C	3312	#N/A				
U-3391B	チラー本体 B	1	0	水冷冷凍式水冷却装置 冷却能力180kW、冷凍機:30+22 [kW] [M]52kW	0.95	1.49	1.58		SUS316/FRP	0.32	0.32	W	1	真空加熱分 離処理室(1)	3F	7-10	B-C	3312	#N/A				
P-3392B	チラー水供給ポンプ B	1	0	遠心ポンプ(キャンドモータポンプ) 55m3/h×揚程61m [M]20kW	0.34	0.79	0.79		SCS14	0.16	0.16	W	1	真空加熱分 離処理室(1)	3F	7-10	B-C	3312	#N/A				
L-3300B	ホイストクレーン B	1	0	天井横走行クレーン 定格重量:2.8t [M]3.5kW×1、0.75kW×1、0.75kW ×2	21.80	8.50	1.10		SS400他	3.17	3.17	W	1	真空加熱分 離処理室(1) 上部	4F	7-10	B-E	-	#N/A				
H-3301C	【副】真空加熱炉 C(架台)	1	0	電気加熱真空加熱炉	1.50	3.20			耐熱SUS	8	8.00	W	1	真空加熱分 離処理室(1)	3F	7-10	C-E	3313	#N/A				
H-3311C	外面ヒータ(1) C	1	0	ニクロメタル80相当 底面(39+30+28)					ニクロメタル80	0.00	0.00	W	1	真空加熱分 離処理室(1)	3F	7-10	C-E	3313	#N/A				
H-3312C	外面ヒータ(2) C	1	0	ニクロメタル80相当 側面左(22+20+17)					ニクロメタル80	0.00	0.00	W	1	真空加熱分 離処理室(1)	3F	7-10	C-E	3313	#N/A				
H-3313C	外面ヒータ(3) C	1	0	ニクロメタル80相当 側面右(22+20+17)					ニクロメタル80	0.00	0.00	W	1	真空加熱分 離処理室(1)	3F	7-10	C-E	3313	#N/A				
H-3317C	リアボックスヒータ C	1	0	シーズヒータ					-	0.165	0.17	W	1	真空加熱分 離処理室(1)	3F	7-10	C-E	3313	#N/A				

対象機器リスト(プラント設備解体)

選択部分重量 2046.02 (ton)  
TOTAL機器総重量 3957.63 (ton)

機器まとも重量  
モーターのみの重量

添付資料 3

機番	機器名称	数量 (台)		能力・容量	機器寸法				材質	機器重量		配置						PID	備考	マンホール 有=○ 無=×		
		常用	設置 予備		φ/m	L/m	W/m	H/m		t/台	t	棟	Lv.	部屋名称	階数	南北	東西			シート番号	有無	備考
H-3318C	ドアシールドヒータ(1) C	1	0	シーズヒータ内周側					インコロ800 SUS310S		0.00	W	1	真空加熱分 離処理室(1)	3F	7-10	C-E	3313	#N/A			
H-3319C	ドアシールドヒータ(2) C	1	0	シーズヒータ外周側					インコロ800 SUS310S		0.00	W	1	真空加熱分 離処理室(1)	3F	7-10	C-E	3313	#N/A			
H-3320C	ドアシールドヒータ(3) C	1	0	シーズヒータ外周側					インコロ800 SUS310S		0.00	W	1	真空加熱分 離処理室(1)	3F	7-10	C-E	3313	#N/A			
H-3321C	ドアシールドヒータ(4) C	1	0	シーズヒータ外周側					インコロ800 SUS310S		0.00	W	1	真空加熱分 離処理室(1)	3F	7-10	C-E	3313	#N/A			
H-3322C	窒素供給ポートヒータ C	1	0	リップヒータ					SUS304		0.00	W	1	真空加熱分 離処理室(1)	3F	7-10	C-E	3313	#N/A			
H-3323C	熱電対ポートヒータ C	1	0	リップヒータ					SUS304		0.00	W	1	真空加熱分 離処理室(1)	3F	7-10	C-E	3313	#N/A			
H-3324C	圧力計ポートヒータ(1) C	1	0	マイクロヒータ					SUS304		0.00	W	1	真空加熱分 離処理室(1)	3F	7-10	C-E	3313	#N/A			
H-3325C	圧力計ポートヒータ(2) C	1	0	マイクロヒータ					SUS304		0.00	W	1	真空加熱分 離処理室(1)	3F	7-10	C-E	3313	#N/A			
H-3326C	バルブヒータ(1) C	1	0	マントルヒータ					SUS304		0.00	W	1	真空加熱分 離処理室(1)	3F	7-10	C-E	3313	#N/A			
H-3327C	バルブヒータ(2) C	1	0	マントルヒータ					SUS304		0.00	W	1	真空加熱分 離処理室(1)	3F	7-10	C-E	3313	#N/A			
H-3328C	安全弁ヒータ C	1	0	マントルヒータ					SUS304		0.00	W	1	真空加熱分 離処理室(1)	3F	7-10	C-E	3313	#N/A			
H-3330C	配管ヒータ(2) C	1	0	マイクロヒータ					SUS304		0.00	W	1	真空加熱分 離処理室(1)	3F	7-10	C-E	3313	#N/A			
H-3331C	配管ヒータ(3) C	1	0	リップヒータ					SUS304		0.00	W	1	真空加熱分 離処理室(1)	3F	7-10	C-E	3313	#N/A			
H-3332C	配管ヒータ(4) C	1	0	シーズヒータ					SUS304		0.00	W	1	真空加熱分 離処理室(1)	3F	7-10	C-E	3313	#N/A			
H-3333C	配管ヒータ(5) C	1	0	シーズヒータ					SUS304		0.00	W	1	真空加熱分 離処理室(1)	3F	7-10	C-E	3313	#N/A			
H-3334C	配管ヒータ(6) C	1	0	シーズヒータ+リップヒータ					SUS304		0.00	W	1	真空加熱分 離処理室(1)	3F	7-10	C-E	3313	#N/A			
H-3335C	配管ヒータ(7) C	1	0	リップヒータ					SUS304		0.00	W	1	真空加熱分 離処理室(1)	3F	7-10	C-E	3313	#N/A			
H-3336C	配管ヒータ(8) C	1	0	マイクロヒータ					SUS304		0.00	W	1	真空加熱分 離処理室(1)	3F	7-10	C-E	3313	#N/A			
H-3337C	配管ヒータ(9) C	1	0	リップヒータ					SUS304		0.00	W	1	真空加熱分 離処理室(1)	3F	7-10	C-E	3313	#N/A			
H-3338C	配管ヒータ(10) C	1	0	リップヒータ					SUS304		0.00	W	1	真空加熱分 離処理室(1)	3F	7-10	C-E	3313	#N/A			
H-3339C	点検口ヒータ C	1	0	マントルヒータ					SUS304		0.00	W	1	真空加熱分 離処理室(1)	3F	7-10	C-E	3313	#N/A			
B-3302C	炉内ファン C	1	0	特殊シロッコファン 風量:21600m3/h [M]15kW					耐熱SUS	0.53	0.53	W	1	真空加熱分 離処理室(1)	3F	7-10	C-E	3313	#N/A			
U-3303C	ドアサーマルオイルシステム C	1	0	熱媒油加熱、冷却装置 6m3/h×揚程66m [M]6.9kW					SS400/ SUS304	1.70	1.70	W	1	真空加熱分 離処理室(1)	3F	7-10	C-E	3318	#N/A			
H-3303C	ドアサーマルオイルシステム ヒータ C	1	0	シーズヒータ					-		0.00	W	1	真空加熱分 離処理室(1)	3F	7-10	C-E	3318	#N/A			
B-3304C	冷却ファン A/C	1	0	ターボファン 風量:5400m3/h [M]11kW					SS400	0.80	0.80	W	1	真空加熱分 離処理室(1)	3F	7-10	C-E	3313	#N/A			
TK-3353C	第1 OS回収タンク C	1	0	円筒型下部円錐 容量:5.0m3	1.50	2.60	1.30		SUS316L	3.50	3.50	W	1	真空加熱分 離処理室(1)	3F	7-10	B-C	3314	OS=オイルシャワーの略	○	600A	1
E-3358C	第1オイルクーラ C(シェル側)	1	0	縦型Uチューブ式熱交換器 伝面:156.7m2(OD基準)	1.11	0.23	2.75		SUS316L/ SUS329J4L	3.01	3.01	W	1	真空加熱分 離処理室(1)	3F	9-11	B-C	3314	H29、H30年度D号チューブ更新 R元年度C号チューブ更新 重量はシェル側に記載			
F-3389C	第2排気処理装置(1) C	1	0	活性炭充填式吸着塔(スパイラル式) 0.27m3、活性炭120kg	0.20		8.60		SUS304	0.41	0.41	W	1	真空加熱分 離処理室(1)	3F	7-10	B-C	3317	#N/A			
F-3390C	第2排気処理装置(2) C	1	0	活性炭充填式吸着塔(スパイラル式) 0.27m3、活性炭120kg	0.20		8.60		SUS304	0.41	0.41	W	1	真空加熱分 離処理室(1)	3F	7-10	B-C	3317	#N/A			
(L-3300C)	テラーユニット C	1	0						SUS316/FRP	2.20	2.20	W	1	真空加熱分 離処理室(1)	3F	7-10	B-C	3318	#N/A			
U-3391C	テラー本体 C	1	0	水冷冷凍式水冷却装置 冷却能力180kW、冷凍機:30+22 [kW] [M]52kW	0.95	1.49	1.58		SUS316/FRP	0.32	0.32	W	1	真空加熱分 離処理室(1)	3F	7-10	B-C	3318	#N/A			
P-3392C	テラー水供給ポンプ C	1	0	遠心ポンプ(キャンドモータポンプ) 55m3/h×揚程61m [M]20kW	0.34	0.79	0.79		SGS14	0.16	0.16	W	1	真空加熱分 離処理室(1)	3F	7-10	B-C	3318	#N/A			
L-3300C	ホイストクレーン C	1	0	天井横走行クレーン 定格荷重:2.8t [M]3.5kW×1、0.75kW×1、0.75kW ×2	21.80	8.50	1.10		SS400他	3.17	3.17	W	1	真空加熱分 離処理室(1) 上部	4F	7-10	B-E	-	#N/A			
H-3301D	【副】真空加熱炉 D(架台)	1	0	電気加熱真空加熱炉	1.50	3.20			耐熱SUS	8	8.00	W	1	真空加熱分 離処理室(1)	3F	10-11	C-E	3319	#N/A			
H-3311D	外面ヒータ(1) D	1	0	ニクロメタル80相当 底面(39+30+28)					コクロタル80	0.00	0.00	W	1	真空加熱分 離処理室(1)	3F	10-11	C-E	3319	#N/A			
H-3312D	外面ヒータ(2) D	1	0	ニクロメタル80相当 側面左(22+20+17)					コクロタル80	0.00	0.00	W	1	真空加熱分 離処理室(1)	3F	10-11	C-E	3319	#N/A			
H-3313D	外面ヒータ(3) D	1	0	ニクロメタル80相当 側面右(22+20+17)					コクロタル80	0.00	0.00	W	1	真空加熱分 離処理室(1)	3F	10-11	C-E	3319	#N/A			
H-3317D	リアボックスヒータ D	1	0	シーズヒータ					-	0.165	0.17	W	1	真空加熱分 離処理室(1)	3F	10-11	C-E	3319	#N/A			
H-3318D	ドアシールドヒータ(1) D	1	0	シーズヒータ内周側					インコロ800 SUS310S		0.00	W	1	真空加熱分 離処理室(1)	3F	10-11	C-E	3319	#N/A			
H-3319D	ドアシールドヒータ(2) D	1	0	シーズヒータ外周側					インコロ800 SUS310S		0.00	W	1	真空加熱分 離処理室(1)	3F	10-11	C-E	3319	#N/A			
H-3320D	ドアシールドヒータ(3) D	1	0	シーズヒータ外周側					インコロ800 SUS310S		0.00	W	1	真空加熱分 離処理室(1)	3F	10-11	C-E	3319	#N/A			
H-3321D	ドアシールドヒータ(4) D	1	0	シーズヒータ外周側					インコロ800 SUS310S		0.00	W	1	真空加熱分 離処理室(1)	3F	10-11	C-E	3319	#N/A			
H-3322D	窒素供給ポートヒータ D	1	0	リップヒータ					SUS304		0.00	W	1	真空加熱分 離処理室(1)	3F	10-11	C-E	3319	#N/A			
H-3323D	熱電対ポートヒータ D	1	0	リップヒータ					SUS304		0.00	W	1	真空加熱分 離処理室(1)	3F	10-11	C-E	3319	#N/A			
H-3324D	圧力計ポートヒータ(1) D	1	0	マイクロヒータ					SUS304		0.00	W	1	真空加熱分 離処理室(1)	3F	10-11	C-E	3319	#N/A			
H-3325D	圧力計ポートヒータ(2) D	1	0	マイクロヒータ					SUS304		0.00	W	1	真空加熱分 離処理室(1)	3F	10-11	C-E	3319	#N/A			
H-3326D	バルブヒータ(1) D	1	0	マントルヒータ					SUS304		0.00	W	1	真空加熱分 離処理室(1)	3F	10-11	C-E	3319	#N/A			
H-3327D	バルブヒータ(2) D	1	0	マントルヒータ					SUS304		0.00	W	1	真空加熱分 離処理室(1)	3F	10-11	C-E	3319	#N/A			
H-3328D	安全弁ヒータ D	1	0	マントルヒータ					SUS304		0.00	W	1	真空加熱分 離処理室(1)	3F	10-11	C-E	3319	#N/A			
H-3330D	配管ヒータ(2) D	1	0	マイクロヒータ					SUS304		0.00	W	1	真空加熱分 離処理室(1)	3F	10-11	C-E	3319	#N/A			
H-3331D	配管ヒータ(3) D	1	0	リップヒータ					SUS304		0.00	W	1	真空加熱分 離処理室(1)	3F	10-11	C-E	3319	#N/A			
H-3332D	配管ヒータ(4) D	1	0	シーズヒータ					SUS304		0.00	W	1	真空加熱分 離処理室(1)	3F	10-11	C-E	3319	#N/A			
H-3333D	配管ヒータ(5) D	1	0	シーズヒータ					SUS304		0.00	W	1	真空加熱分 離処理室(1)	3F	10-11	C-E	3319	#N/A			
H-3334D	配管ヒータ(6) D	1	0	シーズヒータ+リップヒータ					SUS304		0.00	W	1	真空加熱分 離処理室(1)	3F	10-11	C-E	3319	#N/A			
H-3335D	配管ヒータ(7) D	1	0	リップヒータ					SUS304		0.00	W	1	真空加熱分 離処理室(1)	3F	10-11	C-E	3319	#N/A			

対象機器リスト(プラント設備解体)

選択部分重量 2046.02 (ton)  
TOTAL機器総重量 3957.63 (ton)

機器まとも重量  
モーターのみの重量

添付資料 3

機番	機器名称	数量(台)		能力・容量	機器寸法				材質	機器重量		機器総重量		配置						PID	備考	マンホール		
		常用	設置予備		φ/m	L/m	W/m	H/m		t/台	t	棟	Lv.	部屋名称	階数	南北	東西	シート番号	有無			備考	数	
H-3336D	配管ヒータ(8) D	1	0	マイクロヒータ					SUS304		0.00	W	1	真空加熱分離処理室(1)	3F	10-11	C-E	3319	#N/A					
H-3337D	配管ヒータ(9) D	1	0	リップヒータ					SUS304		0.00	W	1	真空加熱分離処理室(1)	3F	10-11	C-E	3319	#N/A					
H-3338D	配管ヒータ(10) D	1	0	リップヒータ					SUS304		0.00	W	1	真空加熱分離処理室(1)	3F	10-11	C-E	3319	#N/A					
H-3339D	点検ヒータ D	1	0	マントルヒータ					SUS304		0.00	W	1	真空加熱分離処理室(1)	3F	10-11	C-E	3319	#N/A					
B-3302D	炉内ファン D	1	0	特殊シロッコファン 流量:2100m3/h 【M】15kW					耐熱SUS	0.53	0.53	W	1	真空加熱分離処理室(1)	3F	10-11	C-E	3319	#N/A					
U-3303D	ドアサーマルオイルシステム D	1	0	熱媒油加熱、冷却装置 6m3/h×揚程66m 【M】8.9kW					SS400/ SUS304	1.70	1.70	W	1	真空加熱分離処理室(1)	3F	10-11	C-E	3324	#N/A					
H-3303D	ドアサーマルオイルシステムヒータ D	1	0	シーズヒータ					-		0.00	W	1	真空加熱分離処理室(1)	3F	10-11	C-E	3324	#N/A					
B-3304D	冷却ファン D	1	0	ターボファン 流量:5400m3/h 【M】11kW					SS400	0.80	0.80	W	1	真空加熱分離処理室(1)	3F	10-11	C-E	3319	#N/A					
TK-3353D	第1 OS回収タンク D	1	0	円筒型下部円錐 容量:5.0m3	0.00	1.50	2.60	1.30	SUS316L	3.50	3.50	W	1	真空加熱分離処理室(1)	3F	10-11	B-C	3320	#N/A	○	600A	1		
E-3358D	第1オイルクーラ D(シェル側)	1	0	縦型リチューブ式熱交換器 伝面積:156.7m2(OD基準)	1.11	0.23		2.75	SUS316L/ SUS329J4L	3.01	3.01	W	1	真空加熱分離処理室(1)	3F	9-11	B-C	3320	#N/A				H29、H30年度D号チューブ更新 H元年度C号チューブ更新 重量はシェル側に記載	
F-3389D	第2排気処理装置(1) D	1	0	活性炭充填式吸着塔 (Sハイル式) 0.27m3、活性炭120kg	0.20			8.60	SUS304	0.41	0.41	W	1	真空加熱分離処理室(1)	3F	10-11	B-C	3323	#N/A					
F-3390D	第2排気処理装置(2) D	1	0	活性炭充填式吸着塔 (Sハイル式) 0.27m3、活性炭120kg	0.20			8.60	SUS304	0.41	0.41	W	1	真空加熱分離処理室(1)	3F	10-11	B-C	3323	#N/A					
(U-3300D)	セラユニット D	1	0						SUS316/FRP	2.20	2.20	W	1	真空加熱分離処理室(1)	3F	10-11	B-C	3324	#N/A					
U-3391D	セラ本体 D	1	0	水冷冷凍式水冷却装置 冷却能力180kW、冷凍機:30+22 【M】52kW	0.95	1.49	1.58		SUS316/FRP	0.32	0.32	W	1	真空加熱分離処理室(1)	3F	10-11	B-C	3324	#N/A					
P-3392D	セラ水供給ポンプ D	1	0	遠心ポンプ(キヤンドモータポンプ) 55m3/h×揚程61m 【M】20kW	0.34	0.79	0.79		SCS14	0.16	0.16	W	1	真空加熱分離処理室(1)	3F	10-11	B-C	3324	#N/A					
L-3300D	ホイストクレーン D	1	0	天井横走行クレーン 定格荷重:2.8t 【M】3.5kW×1、0.75kW×1、0.75kW×2 油圧方式送り装置(昇降機付)付属	21.80	8.50	1.10		SS400他	3.17	3.17	W	1	真空加熱分離処理室(1) 上部	4F	10-11	B-E	-	#N/A					
M-3511	切断機	1	0	油圧方式送り装置(昇降機付)付属 切断能力:1500kN 【M】15kW×1、0.75kW×1	3.15	2.46	4.58		SS400他	15.60	15.60	W	1	真空加熱分離処理室(3)	3F	12-13	B-C	3501、 3502	#N/A					
K-3512	装入コンベヤ	1	0	チェーン駆動式ローラコンベヤ 【M】0.75kW	1.70	1.60	0.94		SS400他	0.90	0.90	W	1	真空加熱分離処理室(3)	3F	12-13	B-C	3501、 3502	#N/A					
K-3514	昇降コンベヤ	1	0	油圧方式、チェーン駆動式ローラコンベヤ付属 昇降ストローク:900mm 【M】0.75kW	0.80	1.98	2.25		SS400他	0.90	0.90	W	1	真空加熱分離処理室(3)	3F	12-13	B-C	3501、 3502	#N/A					
K-3561	前室コンベヤ(1)	1	0	チェーン駆動式ローラコンベヤ 【M】0.75kW	0.80	1.27	1.41		SS400他	0.36	0.36	W	1	前室3-(6)	3F	12-13	B-C	3501、 3502	#N/A					
K-3562	前室コンベヤ(2)	1	0	90°旋回付 チェーン駆動式ローラコンベヤ 【M】0.75kW×2	2.27	1.55	1.41		SS400他	1.31	1.31	W	1	前室3-(6)	3F	12-13	B-C	3501、 3502	#N/A					
K-3563	前室コンベヤ(3)	1	0	チェーン駆動式ローラコンベヤ 【M】0.75kW	2.15	1.55	1.41		SS400他	1.00	1.00	W	1	真空加熱分離処理室(3)	3F	12-13	B-C	3501、 3502	#N/A					
U-3571	排気集塵機	1	0	バグフィルター(バルスジェット式) 排気送風機2台付 【M】5.5kW×2	3.14	3.24	4.00		SS400他	1.04	1.04	W	1	真空加熱分離処理室(3)	3F	13-14	B-C	3501、 3502	#N/A					
G-3575	仮置棚	1	0	3段×4連 2段×1連	1.9	1.4	4.05	2.20	SS400他	4.37	4.37	W	1	真空加熱分離処理室(3)	3F	12-14	B-C	3501、 3502	#N/A					
G-3576	バレットテーブル	1	0	縁高50H	1.80	1.30	0.20		SS400他	0.34	0.34	W	1	真空加熱分離処理室(3)	3F	12-13	B-C	3501、 3502	#N/A					
G-3577	作業台	1	0		2.10	1.24	0.70		SS400他	0.37	0.37	W	1	真空加熱分離処理室(3)	3F	12-13	B-C	3501、 3502	#N/A					
G-3578	試料棚	1	0	台机棚	1.0	0.7	0.7	0.5	SS400他		0.00	W	1	真空加熱分離処理室(3)	3F	12-13	B-C	3501、 3502	#N/A					
L-3581	ホイストクレーン(1)	1	0	天井横・走行式ホイスト 定格荷重:2.8t 【M】3.6kW×1、0.6kW×1、0.25kW×2	11.00	12.00	10.50		SS400他	2.37	2.37	W	1	真空加熱分離処理室(3)	3F	12-13	B-C	3501、 3502	#N/A					
L-3582	ホイストクレーン(2)	1	0	天井横・走行式ホイスト 定格荷重:1.0t 【M】1.4kW×1、0.26kW×1、0.25kW×2	11.00	12.00	5.68		SS400他	1.34	1.34	W	1	真空加熱分離処理室(3)	3F	13-14	B-C	3501、 3502	#N/A					
TK-3601	回収液集合タンク	1	0	円筒型タンク 17.4m3 DP/DT=180kPaG+FV/70°C	1.80	4.40			SUS316L	7.20	7.20	W	1	タンク室(1)	1F	7-8	A	3601 (1/2)	#N/A	○	500A	1		
TK-3602	洗浄水タンク	1	0	円筒型タンク 7.9m3 DP/DT=180kPaG+FV/90°C キヤンドポンプ	1.80	2.50			SUS316L	3.80	3.80	W	1	タンク室(1)	1F	6-7	A	3602	#N/A	○	500A	2		
P-3603	回収溶媒タンク液送ポンプ	1	0	4.6m3/h×44m 【M】3.3kW	0.70	0.50	0.80		SCS14	0.20	0.20	W	1	ポンプ室(1)	BF	5-6	A	3603	#N/A					
TK-3711	活性炭替装置受け入れホッパ	1	0	密閉角型、0.25m3	1.20	0.50	0.63		SUS304	0.26	0.26	W	1	真空加熱分離処理室(2)	3F	10-11	E-F	3702	#N/A	×				
K-3712	活性炭替装置受け入れフィーダ	1	0	スクリュウコンベヤ 【M】0.75kW	1.95	0.32			SUS304	0.14	0.14	W	1	真空加熱分離処理室(2)	3F	10-11	E-F	3702	#N/A					
K-3713	活性炭替装置移送コンベヤ	1	0	フライトコンベヤ 【M】1.5kW	5.00	0.53	4.15		SUS304	1.10	1.10	W	1	真空加熱分離処理室(2)	3F	10-11	E-F	3702	#N/A					
K-3714	活性炭替装置投入コンベヤ	1	0	スクリュウコンベヤ 【M】1.5kW	0.25	4.95			SUS304	0.56	0.56	W	1	真空加熱分離処理室(2)	3F	10-11	E-F	3702	#N/A					
M-3715	振動装置	2	0	テーブル型振動装置 【M】2.2kW×2	1.35	0.97			SS400	0.40	0.80	W	1	真空加熱分離処理室(2)	3F	10-11	E-F	3702	#N/A					
F-3701	第3排気処理装置(1)	1	0	活性炭充填式吸着塔 容量1.15m3	1.10			1.70	SUS304	0.27	0.27	W	1	真空加熱分離処理室(2)	3F	10-11	E-F	3328、 3702	#N/A					
F-3702	第3排気処理装置(2)	1	0	活性炭充填式吸着塔 容量1.15m3	1.10			1.70	SUS304	0.27	0.27	W	1	真空加熱分離処理室(2)	3F	10-11	E-F	3328、 3702	#N/A					
K-3716	払出コンベヤ(1)	2	0	スクリュウコンベヤ 【M】1.5kW		0.60	2.00		SUS304	0.21	0.42	W	1	真空加熱分離処理室(2)	3F	10-11	E-F	3702	#N/A					
K-3717	払出コンベヤ(2)	2	0	スクリュウコンベヤ 【M】1.5kW		0.60	2.00		SUS304	0.21	0.42	W	1	真空加熱分離処理室(2)	3F	10-11	E-F	3702	#N/A					
U-3718	排気集塵装置	1	0	バグフィルタ 28m3/min 【M】1.5kW	0.69	0.55	1.45		SS400	0.26	0.26	W	1	真空加熱分離処理室(2)	3F	10-11	E-F	3702	#N/A					
K-3125	工程間搬送コンベヤ(5)	1	0	チェーンコンベヤ及びローラコンベヤ 定格荷重2t昇降機構付 【M】1.5kW×1、0.75kW×2、0.4kW×1	2.90	2.20	0.60		SS400	4.50	4.50	W	1	水平搬送室	2F	5-6	B-C	3101-1	#N/A					
K-3124	工程間搬送コンベヤ(4)	1	0	チェーンコンベヤ及びローラコンベヤ 定格荷重2t 昇降機構付 【M】0.75kW×2、1.5kW×1	2.90	2.10	0.60		SS400	2.50	2.50	W	1	水平搬送室	2F	5-6	B-C	3101-1	#N/A					
K-3126	工程間搬送コンベヤ(6)	1	0	チェーンコンベヤ及びローラコンベヤ 定格荷重2t 昇降機構付 【M】0.75kW×2、1.5kW×1	2.90	2.10	0.60		SS400	2.50	2.50	W	1	水平搬送室	2F	5-6	B-C	3101-1	#N/A					

対象機器リスト(プラント設備解体)

選択部分重量 2046.02 (ton)  
TOTAL機器総重量 3957.63 (ton)

機器まとも重量  
モーターのみの重量

添付資料 3

機番	機器名称	数量(台)		能力・容量	機器寸法				材質	機器重量		配置						PID	備考	マンホール		
		常用	設置予備		φ/m	L/m	W/m	H/m		t/台	t	棟	Lv.	部屋名称	階数	南北	東西			シート番号	有無	備考
K-3128	工程間搬送コンベヤ(8)	1	0	チェーンコンベヤ及びローラコンベヤ 定格荷重2t、昇降機構付き 【M】1.5kW×1、0.75kW×2、0.4kW×1	2.90	2.20	0.60	SS400	4.50	4.50	W	1	真空加熱分離処理室(1)	3F	5-6	B-C	3101-1	チェーン、リミットスイッチは倉庫予備				
K-3127	工程間搬送コンベヤ(7)	1	0	チェーンコンベヤ及びローラコンベヤ 定格荷重2t 昇降機構付 【M】0.75kW×2、1.5kW×1	2.30	2.10	0.60	SS400	2.50	2.50	W	1	真空加熱分離処理室(1)	3F	5-6	B-C	3101-1	チェーン、リミットスイッチは倉庫予備				
K-3129	工程間搬送コンベヤ(9)	1	0	チェーンコンベヤ及びローラコンベヤ 定格荷重2t 昇降機構付 【M】0.75kW×2、1.5kW×1	2.30	2.10	0.60	SS400	2.50	2.50	W	1	真空加熱分離処理室(1)	3F	5-6	B-C	3101-1	チェーン、リミットスイッチは倉庫予備				
N-3111A/B	工程間搬送台車 (点検歩廊、カートレールは建築設備所掌)	1	1	搬送台車(横行コンベヤ付) 搬送荷重 2t 走行速度 30m/min 搬送コンベヤ付 走行距離 100m 【M】2.2kW×1、0.4kW×1、0.1kW×2	3.00	1.50	2.50	SS400	2.00	4.00	W	1	水平搬送室	2F	6-10	B-H	3101-1	チェーン、リミットスイッチは倉庫予備				
N-3112	予備機移動装置 (点検歩廊、カートレールは建築設備所掌)	1	0	搬送荷重 2t 走行距離 5m	2.00	2.00	0.30	SS400	2.50	2.50	W	1	水平搬送室	2F	9-10	F-H	3101-1					
K-3130	工程間垂直搬送機	1	0	搬送荷重 2t 昇降速度 30m/min 昇降距離10m 搬送コンベヤ付 【M】7.5kW×1、0.75kW×1	2.20	2.90	16.00	SS400	10.00	10.00	W	1	垂直搬送機室(1)	1F	5-6	B-C	3101-1	チェーン、リミットスイッチは倉庫予備				
M-3101	工程間搬送受渡装置 ケース搬出装置(A)	1	0	容器詰め込み、受け渡し装置(天井吊り下げ) 定格荷重 2t リフター付 リフト量 500mm 搬送装置、間仕切りを含む 【M】0.4kW×4、2.2kW×1	3.00	6.00	3.00	SS400	8.00	8.00	W	3	大型解体室	1F	6-7	B-C	3121	天井吊り下げシリンダーは倉庫予備				
M-3103	工程間搬送受渡装置 洗浄カゴ搬入装置	1	0	容器詰め込み、受け渡し装置(天井吊り下げ) 定格荷重 2t リフター付 リフト量 500mm 搬送装置、間仕切りを含む 【M】0.4kW×4、2.2kW×1	3.00	6.00	3.00	SS400	8.00	8.00	W	2	搬入室(1)	1F	6-7	F-H	3123	天井吊り下げシリンダーは倉庫予備				
K-3121	工程間搬送コンベヤ(1)	1	0	チェーンコンベヤ及びローラコンベヤ 昇降機構付 定格荷重 2t 【M】1.5kW×1、0.75kW×2	2.30	2.10	0.60	SS400	1.50	1.50	W	2	前室1-(3)	1F	5-6	B-C	3101-1	チェーン、リミットスイッチは倉庫予備				
K-3123	工程間搬送コンベヤ(3)	1	0	チェーンコンベヤ及びローラコンベヤ 昇降機構付 定格荷重 2t 【M】1.5kW×1、0.75kW×2、0.4kW×1	2.90	2.20	0.60	SS400	5.00	5.00	W	2	前室1-(3)	1F	5-6	B-C	3101-1	チェーン、リミットスイッチは倉庫予備				
M-3104	工程間搬送受渡装置 空洗浄カゴ搬出装置	1	0	容器受け渡し装置(天井吊り下げ) 定格荷重 2t リフター付 リフト量 500mm 搬送装置、間仕切りを含む 【M】0.4kW×4	3.00	6.00	3.00	SS400	8.00	8.00	W	2	通路1-(1)	1F	7-8	E-F	3124	天井吊り下げシリンダーは倉庫予備				
L-3101	工程間搬送受渡クレーン	1	0	ホイスト式、定格荷重1.0t テイル全長7.5m、揚程3.34m 【M】2.4kW×1、0.26kW×1	0.85	0.57	0.55	SS400	0.49	0.49	W	2	通路1-(2)	1F	6-7	A-B	3125					
Z-3101	保護コンテナ	4	0	密閉式容器 洗浄カゴ用2台、空洗浄カゴ用2台	1.50	0.90	0.90	SUS304	0.34	1.36	W	2	通路1-(1)	1F	6-7	E-F	3125					
K-3122	工程間搬送コンベヤ(2)	1	0	チェーンコンベヤ及びローラコンベヤ 定格荷重2t、昇降機構付き、1F設置 【M】1.5kW×1、0.75kW×2	2.30	2.10	0.60	SS400	4.50	4.50	W	2	前室1-(3)	1F	5-6	B-C	3101-1	チェーン、リミットスイッチは倉庫予備				
W-3101	VTRケース用秤量機	1	0	ロードセル式 秤量2t	1.50	1.00	0.50	SS400	0.30	0.30	W	2	通路1-(2)	1F	6-7	A-B	3125					
Z-3102	VTRケース搬入パレット(小1)	2	0	鋼製パレット	1.50	1.00	0.20	SS400	0.12	0.24	W	2	通路1-(2)	1F	6-7	A-B	3125					
Z-3103	VTRケース搬入パレット(小2)	5	0	鋼製パレット	1.50	1.00	0.20	SS400	0.12	0.60	W	2	通路1-(2)	1F	6-7	A-B	3125					
Z-3104	VTRケース搬入パレット(大)	5	0	鋼製パレット	1.50	1.00	0.20	SS400	0.12	0.60	W	2	通路1-(2)	1F	6-7	A-B	3125					
Z-3401	VTRケース搬出パレット(小)	8	0	鋼製パレット	1.50	1.00	0.20	SS400	0.12	0.96	W	1	真空加熱分離処理室(2)	3F	11-12	B-C	-					
Z-3402	VTRケース搬出パレット(大)	12	0	鋼製パレット	1.50	1.00	0.20	SS400	0.12	1.44	W	1	真空加熱分離処理室(2)	3F	11-12	B-C	-					
Z-3403	コンデンサ搬出パレット	48	0	鋼製パレット	1.50	1.00	0.10	SS400	0.20	9.60	W	1	真空加熱分離処理室(2)	3F	11-12	B-C	-					
G-3101	保護コンテナ置き機	1	0	保護ケース4個用	3.95	0.95	1.65	SS400	0.50	0.50	W	2	通路1-(1)	1F	6-7	E-F	3125					
L-3141	搬入ホイストクレーン (走行用レールは建築設備所掌)	1	0	ホイスト式天井クレーン 吊り上げ重量:2.8t、スパン:8m、 走行距離:26m、揚程9m 【M】3.6kW×1、0.25kW×2、0.4kW×2	22.00	8.15	5.00	CS	3.57	3.57	W	1	真空加熱分離処理室(1)	3F	6-7	B-E	3141	【改修履歴】平成22年度改造				
G-3141	搬入ステーションテーブル	1	0	形鋼溶接構造 搭載荷重:最大9.0t(ユニット)、操作 架台付き	13.50	7.25	1.40	CS	9.60	9.60	W	1	真空加熱分離処理室(1)	3F	6-7	C-E	3141	リミットスイッチは倉庫予備				
K-3141	№1搬入コンベヤ	1	0	チェーンコンベヤ 搬送荷重:4t、縦送りコンベヤ 【M】3.7kW	4.05	1.24	1.61	CS	2.00	2.00	W	1	真空加熱分離処理室(1)	3F	6-7	B-C	3141	チェーン、リミットスイッチは倉庫予備				
K-3142	№2搬入コンベヤ	1	0	チェーンコンベヤ+ローラコンベヤ 搬送荷重:4t、リフター付き縦・横 送りコンベヤ 【M】11.1kW	3.50	1.24	1.61	CS/SUS	3.20	3.20	W	1	真空加熱分離処理室(1)	3F	6-7	C-E	3141	チェーン、リミットスイッチは倉庫予備				
K-3143	№3搬入コンベヤ	1	0	チェーンコンベヤ(縦送りコンベヤ) 搬送荷重:4t、子台車用レール付 き 【M】3.7kW	4.25	1.24	1.61	CS/SUS	3.20	3.20	W	1	真空加熱分離処理室(1)	3F	6-7	C-E	3141	チェーン、リミットスイッチは倉庫予備				
K-3144	№4搬入コンベヤ	1	0	ローラコンベヤ 搬送荷重:4t、横送りコンベヤ 【M】3.7kW	3.50	1.39	1.56	CS/SUS	2.00	2.00	W	1	真空加熱分離処理室(1)	3F	6-7	C-E	3141	リミットスイッチは倉庫予備				
K-3145	№5搬入コンベヤ	1	0	ローラコンベヤ 搬送荷重:4t、横送りコンベヤ 【M】3.7kW	3.50	1.39	1.56	CS/SUS	2.00	2.00	W	1	真空加熱分離処理室(1)	3F	6-7	C-E	3141	リミットスイッチは倉庫予備				
G-3142	№1搬入スキッドテーブル	1	0	固定式スキッド 積載荷重:4t	3.40	1.24	1.61	CS/SUS	1.60	1.60	W	1	真空加熱分離処理室(1)	3F	6-7	C-E	3141	リミットスイッチは倉庫予備				
G-3143	№2搬入スキッドテーブル	1	0	固定式スキッド 積載荷重:4t	3.40	1.24	1.61	CS/SUS	1.60	1.60	W	1	真空加熱分離処理室(1)	3F	6-7	C-E	3141	リミットスイッチは倉庫予備				
G-3144	搬入品棚	1	0	形鋼溶接構造 積載荷重:最大15.2t	11.40	1.65	3.80	CS	3.00	3.00	W	1	真空加熱分離処理室(1)	3F	6-7	B-C	3141	リミットスイッチは倉庫予備				
L-3401	搬入ホイストクレーン (走行用レールは建築設備所掌)	1	0	クランプ式天井クレーン、定格荷重 2.8t スパン:8.15m、揚程3.81m、走行距離 21.75m 【M】3.6kW×1、0.25kW×2、0.4kW×2	22.00	8.15	5.00	CS	5.90	5.90	W	1	真空加熱分離処理室(2)	3F	11-12	B-E	3401					
G-3402	№1搬出スキッドテーブル	1	0	固定式スキッド 積載荷重:4t、子台車レール付	3.40	1.24	1.61	CS/SUS	1.60	1.60	W	1	真空加熱分離処理室(2)	3F	11-12	C-E	3401	リミットスイッチは倉庫予備				
G-3403	№2搬出スキッドテーブル	1	0	固定式スキッド 積載荷重:4t、子台車レール付	3.40	1.24	1.61	CS/SUS	1.60	1.60	W	1	真空加熱分離処理室(2)	3F	11-12	C-E	3401	リミットスイッチは倉庫予備				

対象機器リスト(プラント設備解体)

選択部分重量 2046.02 (ton)  
TOTAL機器総重量 3957.63 (ton)

機器まとも重量  
モーターのみの重量

添付資料 3

機番	機器名称	数量基(台)		能力・容量	機器寸法				材質	機器重量		配置						PID	備考	マンホール			
		常用	設置予備		φ/m	L/m	W/m	H/m		t/台	t	棟	Lv.	部屋名称	階数	南北	東西			シート番号	有無	備考	数
K-3403	No.3搬出コンベヤ	1	0	チェーンコンベヤ(縦送りコンベヤ) 搬送荷重:4t、子台車用レール付き [M]3.7kW	4.25	1.24	1.61		CS/SUS	3.20	3.20	W	1	真空加熱分離処理室(2)	3F	11-12	C-E	3401	チェーン、リミットスイッチは倉庫予備				
K-3402	No.2搬出コンベヤ	1	0	チェーンコンベヤ+ローラコンベヤ 搬送荷重:4t、リフター付き縦・横送りコンベヤ [M]11.1kW	3.50	1.24	1.61		CS/SUS	3.20	3.20	W	1	真空加熱分離処理室(2)	3F	11-12	C-E	3401	チェーン、リミットスイッチは倉庫予備				
K-3401	No.1搬出コンベヤ	1	0	チェーンコンベヤ 搬送荷重:4t、縦送りコンベヤ [M]3.7kW	4.05	1.24	1.61		CS	2.00	2.00	W	1	真空加熱分離処理室(2)	3F	11-12	B-C	3401	チェーン、リミットスイッチは倉庫予備				
K-3404	No.4搬出コンベヤ	1	0	ローラコンベヤ 搬送荷重:4t、横送りコンベヤ [M]3.7kW	3.50	1.39	1.56		CS/SUS	2.00	2.00	W	1	真空加熱分離処理室(2)	3F	11-12	C-E	3401	リミットスイッチは倉庫予備				
K-3405	No.5搬出コンベヤ	1	0	ローラコンベヤ 搬送荷重:4t、横送りコンベヤ [M]3.7kW	3.50	1.39	1.56		CS/SUS	2.00	2.00	W	1	真空加熱分離処理室(2)	3F	11-12	C-E	3401	リミットスイッチは倉庫予備				
G-3401	搬出ステーションテーブル	1	0	形鋼溶接構造 搭載荷重:最大9.0t/ユニット、操作平台	14.80	6.90	1.40		CS	9.80	9.80	W	1	真空加熱分離処理室(2)	3F	11-12	B-E	3401					
G-3404	搬出品棚	4	0	形鋼溶接構造 積載荷重:最大24.0t	5.80	1.15	3.80		CS	4.50	18.00	W	1	真空加熱分離処理室(2)	3F	11-12	B-C	3401					
W-3401	搬出品秤量機	1	0	デジタル表示ロードセル式 秤量:2t	1.50	0.90	0.40		CS	0.30	0.30	W	1	真空加熱分離処理室(2)	3F	11-12	B-C	3401					
N-3200A/B	トラバーサ	2	0						SS400		0.00	W	1	真空加熱分離処理室(1)	3F	6-12	C-E	3201	#N/A				
N-3201A/B	トラバーサ本体	2	0	走行3段台車型(レール付) 積載最大荷重:4,000kg ※同一容量は走行位置決め+横行+%1昇降+%2回転+移動+横行位置決め [M]5.05kW	67.00	7.60	2.48		SS400	14.16	28.32	W	1	真空加熱分離処理室(1)	3F	6-12	C-E	3201	#N/A				
G-3211A/H	VTR容器 VTRケース(大) 蓋付き	8	0	VTR処理用兼搬送用 上蓋(外寸) ケース(外寸)	1,496 1,436	0,826 0,766	0,041 0,708		SUS316	0.36	2.91	W	1	真空加熱分離処理室(1)	3F	7-11	B-E	-	#N/A				
G-3212A/L	VTR容器 VTRケース(小) 蓋付き	12	0	VTR処理用兼搬送用 上蓋(外寸) ケース(外寸)	1,492 1,432	0,372 0,312	0,041 0,700		SUS316	0.19	2.27	W	1	真空加熱分離処理室(1)	3F	7-11	B-E	-	#N/A				
G-3213A/H	VTR容器 VTRカゴ	8	0	VTR処理用兼搬送用かご (外寸)	1,432	0,312	0,706		SUS316	0.15	1.22	W	1	真空加熱分離処理室(1)	3F	7-11	B-E	-	#N/A				
Z-3220A/B	プロセスバレット	14	0	ベーストレイ2枚+ドリフトレイ1枚/式					-	0.00	0.00	W	1	真空加熱分離処理室(1)	3F	7-11	B-E	-	#N/A				
Z-3221A/AB	ベーストレイ	28	0	VTR処理用兼搬送用 コンデンサ線積用(外寸) ケース(大、小)用(外寸)	1.5 1.5	1.0 1.0	0.05 0.05		HF (SCH12相当)	0.40	11.12	W	1	真空加熱分離処理室(1)	3F	7-11	B-E	-		2トレイ/バッチ 利用			
Z-3222A/N	ドリフトレイ	14	0	VTR処理用兼搬送用 (外寸)	3.016	1.012	0.053		SUS316	0.11	1.48	W	1	真空加熱分離処理室(1)	3F	7-11	B-E	-		1トレイ/バッチ 利用			
R-4221A	反応器A	1	0	Vertical 26.5m3 +HHOジャケット/コイル 設計圧力: 900kPa G 設計温度:343°C・内 面:パフ(#400相当)・w/AG-4221A	2,45	4.8			NW6022クワッド	36.00	36.00	E	1	反応セクション室 2-(2)	2F	5-6	F-G	4211-A		○	600A	1	
R-4221B	反応器B	1	0	Vertical 26.5m3 +HHOジャケット/コイル 設計圧力: 900kPa G 設計温度:343°C・内 面:パフ(#400相当)・w/AG-4221B	2,45	4.8			NW6022クワッド	36.00	36.00	E	1	反応セクション室 2-(1)	2F	5-6	A-B	4211-B		○	600A	1	
T-4171	炭アルカリ蒸留塔	1	0	充填塔 0.18m3 *充填物: Raschig Super Ring No.0.3 (SUS316L)相当 Volume:(0.13)m3 *内面:酸洗	0.2	6.4			SUS316L	0.50	0.50	E	2	中間処理室 4-(2)	4F	7-8	F-G	4152		×			
T-4191	高濃度ベントガススクラバー	1	0	充填塔 2.94m3 *充填物: Raschig Super Ring No.0.3(SUS316L)相当 Volume: (0.06)m3 *w/Sparger Device 40A.20A *内面:酸洗	0.2/ 1.3	3.25/ 0.95+1 .55			SUS316L	1.70	1.70	E	2	中間処理室 4-(2)	4F	7-8	E-F	4171		○	500A	1	
T-4192	低濃度ベントガススクラバー	1	0	充填塔 1.3m3 *充填物: Raschig Super Ring No.0.3(SUS316L)相当 Volume: (0.06)m3 *w/Sparger Device 40A.20A *内面:酸洗	0.25/ 0.95	(3.2)/1.15			SUS316L	1.50	1.50	E	2	中間処理室 4-(2)	4F	7-8	E-F	4173		○	450A	1	
T-4221A	反応ガス洗浄塔A	1	0	充填塔 0.87m3 *充填物: Raschig Super Ring No- 0.5 (NW6022)相当 Volume: (0.64)m3 *内面:酸洗	0.40	6.4			NW6022	0.75	0.75	E	1	反応セクション室 4-(2)	4F	5-6	F-G	4212-A		×			
T-4221B	反応ガス洗浄塔B	1	0	充填塔 0.87m3 *充填物: Raschig Super Ring No- 0.5 (NW6022)相当 Volume: (0.64)m3 *内面:酸洗	0.40	6.4			NW6022	0.75	0.75	E	1	反応セクション室 4-(1)	4F	5-6	A-B	4212-B		×			
T-4231A	溶媒除去塔A	1	0	充填塔 3.6m3 *充填物: Pall Ring 5/8"相当 (PP) Volume: (0.19)m3 *w/Sparger Device 80A.25A	0.35/1.4	3.2/1.55			CS+カーボン入り ETFE	3.40	3.40	E	1	反応セクション室 4-(2)	4F	5-6	E-F	4221-A		○	500A	1	
T-4231B	溶媒除去塔B	1	0	充填塔 3.6m3 *充填物: Pall Ring 5/8"相当 (PP) Volume: (0.19)m3 *w/Sparger Device 80A.25A	0.35/1.4	3.2/1.55			CS+カーボン入り ETFE	3.40	3.40	E	1	反応セクション室 4-(1)	4F	5-6	B-C	4221-B		○	500A	1	
T-4232A	第1塩酸回収塔A	1	0	充填塔 3.1m3 *充填物: Pall Ring 5/8"相当 (PP) Volume: (0.14)m3 w/Sparger Device 80A.25A	0.3/1.4	3.2/1.2			CS+ETFE	3.30	3.30	E	1	反応セクション室 1-(2)	1F	6-7	F-G	4222-A		○	500A	1	
T-4232B	第1塩酸回収塔B	1	0	充填塔 3.1m3 *充填物: Pall Ring 5/8"相当 (PP) Volume: (0.14)m3 w/Sparger Device 80A.25A	0.3/1.4	3.2/1.2			CS+ETFE	3.30	3.30	E	1	反応セクション室 1-(1)	1F	6-7	A-B	4222-B		○	500A	1	
T-4233A	第2塩酸回収塔A	1	0	充填塔 3.1m3 *充填物: Pall Ring 5/8"相当 (PP) Volume: (0.14)m3 w/Sparger Device 80A.25A	0.3/1.4	3.2/1.2			CS+ETFE	3.30	3.30	E	1	反応セクション室 1-(2)	1F	6-7	F-G	4222-A		○	500A	1	
T-4233B	第2塩酸回収塔B	1	0	充填塔 3.1m3 *充填物: Pall Ring 5/8"相当 (PP) Volume: (0.14)m3 w/Sparger Device 80A.25A	0.3/1.4	3.2/1.2			CS+ETFE	3.30	3.30	E	1	反応セクション室 1-(1)	1F	6-7	A-B	4222-B		○	500A	1	
T-4234A	アルカリ塔A	1	0	充填塔 3.1m3 *充填物: Pall Ring 5/8"相当 (PP) Volume: (0.14)m3 w/Sparger Device 80A.25A	0.3/1.4	3.2/1.2			CS+ETFE	3.30	3.30	E	1	反応セクション室 1-(2)	1F	6-7	F-G	4223-A		○	500A	1	
T-4234B	アルカリ塔B	1	0	充填塔 3.1m3 *充填物: Pall Ring 5/8"相当 (PP) Volume: (0.14)m3 w/Sparger Device 80A.25A	0.3/1.4	3.2/1.2			CS+ETFE	3.30	3.30	E	1	反応セクション室 1-(1)	1F	6-7	A-B	4223-B		○	500A	1	

対象機器リスト(プラント設備解体)

選択部分重量 2046.02 (ton)

TOTAL機器総重量 3957.63 (ton)

機器まとも重量  
モーターのみの重量

添付資料 3

機番	機器名称	数量 基(台)		能力・容量	機器寸法				材質	機器重量		配置						PID	備考	マンホール 有=○ 無=×		
		常用	設置 予備		φ/m	L/m	W/m	H/m		t/台	t	棟	Lv.	部屋名称	階数	南北	東西			シート番号	有無	備考
T-4261A	生成物回収塔A	1	0	充填塔 37.47m3 ・充填物: Raschig Super Ring No-2 (SUS316L)相当 Volume: (7.6)m3 ・重量はE-4261を含む ・内外面: 酸洗	1.3/2.4	(9.2)/4.6			SUS316L	28.10	28.10	E	1	生成物回収室1-(2)	1F	4-5	E-F	4251-A	・充填物: Raschig Super Ring No-2 (SUS316L)相当 Volume: (7.6)m3 ・重量はE-4261を含む ・内外面: 酸洗	○	500A	3
T-4261B	生成物回収塔B	1	0	充填塔 37.47m3 ・充填物: Raschig Super Ring No-2 (SUS316L)相当 Volume: (7.6)m3 ・重量はE-4261を含む ・内外面: 酸洗	1.3/2.4	(9.2)/4.6			SUS316L	28.10	28.10	E	1	生成物回収室1-(1)	1F	4-5	B-C	4251-B	・充填物: Raschig Super Ring No-2 (SUS316L)相当 Volume: (7.6)m3 ・重量はE-4261を含む ・内外面: 酸洗	○	500A	3
T-4291A	PCB脱気ガススクラバーA	1	0	充填塔 1.51m3 ・充填物: Raschig Super Ring No.0.3(SUS304L)相当 Volume: (0.06)m3 ・w/Sparger Device 40A.20A ・内面: 酸洗	0.2/1.0	3.2/1.25			SUS304L	1.45	1.45	E	2	中間処理室4-(2)	4F	7-8	E-F	4281-A	・充填物: Raschig Super Ring No.0.3(SUS304L)相当 Volume: (0.06)m3 ・w/Sparger Device 40A.20A ・内面: 酸洗	○	500A	1
T-4291B	PCB脱気ガススクラバーB	1	0	充填塔 1.51m3 ・充填物: Raschig Super Ring No.0.3(SUS304L)相当 Volume: (0.06)m3 ・w/Sparger Device 40A.20A ・内面: 酸洗	0.2/1.0	3.2/1.25			SUS304L	1.45	1.45	E	2	中間処理室4-(1)	4F	7-8	B-C	4281-B	・充填物: Raschig Super Ring No.0.3(SUS304L)相当 Volume: (0.06)m3 ・w/Sparger Device 40A.20A ・内面: 酸洗	○	500A	1
T-4292A	塩酸ベントガススクラバーA	1	0	充填塔 0.58m3 ・充填物: Raschig Super Ring No.0.3(SUS304L)相当 Volume: (0.06)m3 ・w/Sparger Device 40A.20A ・内面: 酸洗	0.2/0.75	(3.2)/0.75			SUS304L	1.20	1.20	E	1	反応セクション室3-(2)	3F	6-7	F-G	4283-A	・充填物: Raschig Super Ring No.0.3(SUS304L)相当 Volume: (0.06)m3 ・w/Sparger Device 40A.20A ・内面: 酸洗	×		
T-4292B	塩酸ベントガススクラバーB	1	0	充填塔 0.58m3 ・充填物: Raschig Super Ring No.0.3(SUS304L)相当 Volume: (0.06)m3 ・w/Sparger Device 40A.20A ・内面: 酸洗	0.2/0.75	(3.2)/0.75			SUS304L	1.20	1.20	E	1	反応セクション室3-(1)	3F	6-7	A-B	4283-B	・充填物: Raschig Super Ring No.0.3(SUS304L)相当 Volume: (0.06)m3 ・w/Sparger Device 40A.20A ・内面: 酸洗	×		
T-4293A	水素ベントガススクラバーA	1	0	充填塔 1.45m3 ・充填物: Pall Ring 5/8"相当 (PP) Volume: (0.14)m3 ・w/Sparger Device 80A.40A	0.3/1.0	(3.2)/1.1			CS+カーボン入りETFE	2.70	2.70	E	1	反応セクション室3-(2)	3F	6-7	F-G	4285-A	・充填物: Pall Ring 5/8"相当 (PP) Volume: (0.14)m3 ・w/Sparger Device 80A.40A	○	500A	1
T-4293B	水素ベントガススクラバーB	1	0	充填塔 1.45m3 ・充填物: Pall Ring 5/8"相当 (PP) Volume: (0.14)m3 ・w/Sparger Device 80A.40A	0.3/1.0	(3.2)/1.1			CS+カーボン入りETFE	2.70	2.70	E	1	反応セクション室3-(1)	3F	6-7	A-B	4285-B	・充填物: Pall Ring 5/8"相当 (PP) Volume: (0.14)m3 ・w/Sparger Device 80A.40A	○	500A	1
T-4294A	蒸留系溶媒除去塔A	1	0	充填塔 4.1m3 ・充填物: Pall Ring 5/8"相当 (PP) Volume: (0.25)m3 ・w/Sparger Device 80A.40A	0.45/1.4	(3.2)/1.4			CS+PFA	3.60	3.60	E	1	生成物回収室4-(2)	4F	3-4	E-F	4287-A	・充填物: Pall Ring 5/8"相当 (PP) Volume: (0.25)m3 ・w/Sparger Device 80A.40A	○	500A	1
T-4294B	蒸留系溶媒除去塔B	1	0	充填塔 4.1m3 ・充填物: Pall Ring 5/8"相当 (PP) Volume: (0.25)m3 ・w/Sparger Device 80A.40A	0.45/1.4	(3.2)/1.4			CS+PFA	3.60	3.60	E	1	生成物回収室4-(1)	4F	3-4	B-C	4287-B	・充填物: Pall Ring 5/8"相当 (PP) Volume: (0.25)m3 ・w/Sparger Device 80A.40A	○	500A	1
T-4295A	蒸留系アルカリ塔A	1	0	充填塔 1.23m3 ・充填物: Pall Ring 5/8"相当 (PP) Volume: (0.25)m3 ・w/Sparger Device 80A.40A	0.4/0.9	(3.2)/0.9			CS+ETFE	2.60	2.60	E	1	生成物回収室4-(2)	4F	3-4	E-F	4287-A	・充填物: Pall Ring 5/8"相当 (PP) Volume: (0.25)m3 ・w/Sparger Device 80A.40A	○	450A	1
T-4295B	蒸留系アルカリ塔B	1	0	充填塔 1.23m3 ・充填物: Pall Ring 5/8"相当 (PP) Volume: (0.25)m3 ・w/Sparger Device 80A.40A	0.4/0.9	(3.2)/0.9			CS+ETFE	2.60	2.60	E	1	生成物回収室4-(1)	4F	3-4	B-C	4287-B	・充填物: Pall Ring 5/8"相当 (PP) Volume: (0.25)m3 ・w/Sparger Device 80A.40A	○	450A	1
T-4296A	塩酸ベントガスアルカリ塔A	1	0	充填塔 1.24m3 ・充填物: Pall Ring 5/8"相当 (PP) Volume: (0.06)m3 ・w/Sparger Device 40A.20A	0.2/1.0	(3.2)/1.0			CS+ETFE	2.70	2.70	E	1	反応セクション室3-(2)	3F	6-7	F-G	4283-A	・充填物: Pall Ring 5/8"相当 (PP) Volume: (0.06)m3 ・w/Sparger Device 40A.20A	○	500A	1
T-4296B	塩酸ベントガスアルカリ塔B	1	0	充填塔 1.24m3 ・充填物: Pall Ring 5/8"相当 (PP) Volume: (0.06)m3 ・w/Sparger Device 40A.20A	0.2/1.0	(3.2)/1.0			CS+ETFE	2.70	2.70	E	1	反応セクション室3-(1)	3F	6-7	A-B	4283-B	・充填物: Pall Ring 5/8"相当 (PP) Volume: (0.06)m3 ・w/Sparger Device 40A.20A	○	500A	1
V-4111A	静置分離槽A	1	0	Horizontal 2.54m3 ・内面: ハフ(#400相当), w/Boots	1	2.9			SUS316L	2.30	2.30	E	2	中間処理室2-(2)	2F	7-8	E-F	4101-A	・内面: ハフ(#400相当), w/Boots	○	500A	1
V-4111B	静置分離槽B	1	0	Horizontal 2.54m3 ・内面: ハフ(#400相当), w/Boots	1	2.9			SUS316L	2.30	2.30	E	2	中間処理室2-(2)	2F	7-8	E-F	4101-B	・内面: ハフ(#400相当), w/Boots	○	500A	1
V-4112	上層中間槽	1	0	Vertical 0.76m3 ・内面: ハフ(#400相当)	0.8	1.45			SUS316L	0.79	0.79	E	2	中間処理室1-(2)	1F	7-8	E-F	4102	・内面: ハフ(#400相当)	△	上蓋開放 LD,800	
V-4113A	下層中間槽A	1	0	Vertical 1.22m3 ・内面: ハフ(#400相当)	0.95	1.55			SUS316L	0.97	0.97	E	2	中間処理室1-(2)	1F	7-8	E-F	4103	・内面: ハフ(#400相当)	△	上蓋開放 LD,950	
V-4113B	下層中間槽B	1	0	Vertical 1.22m3 ・内面: ハフ(#400相当)	0.95	1.55			SUS316L	0.97	0.97	E	2	中間処理室1-(2)	1F	7-8	E-F	4103	・内面: ハフ(#400相当)	△	上蓋開放 LD,950	
V-4121	第1抽出槽	1	0	Vertical 1.9m3 ・内面: ハフ(#400相当), w/AG-4121	1.1	1.6			SUS316L	1.80	1.80	E	2	中間処理室4-(1)	4F	7-8	B-C	4111	・内面: ハフ(#400相当), w/AG-4121	○	500A	1
V-4122	第2抽出槽	1	0	Vertical 1.9m3 ・内面: ハフ(#400相当), w/AG-4122	1.1	1.6			SUS316L	1.80	1.80	E	2	中間処理室3-(1)	3F	7-8	B-C	4111	・内面: ハフ(#400相当), w/AG-4122	○	500A	1
V-4123	第3抽出槽	1	0	Vertical 1.9m3 ・内面: ハフ(#400相当), w/AG-4123	1.1	1.6			SUS316L	1.80	1.80	E	2	中間処理室2-(1)	2F	8-9	B-C	4112	・内面: ハフ(#400相当), w/AG-4123	○	500A	1
V-4124	排出溶媒槽	1	0	Vertical 6.31m3	1.65	2.4			SUS316L	2.90	2.90	E	2	中間処理室1-(1)	1F	7-8	B-C	4112		○	500A	1
V-4126	オフスペック木酢液槽	1	0	Vertical 1.65m3	1.05	1.55			SUS316L	1.10	1.10	E	2	中間処理室1-(1)	1F	7-8	B-C	4115		○	500A	1
V-4127	第4抽出槽	1	0	Vertical 1.9m3 ・w/AG-4127	1.1	1.9			CS+ETFE	2.40	2.40	E	2	中間処理室2-(1)	2F	7-8	B-C	4113	・w/AG-4127	△	上蓋開放 LD,1100	
V-4128	界面調整槽	1	0	Vertical 0.73m3	0.75	1.4			CS+ETFE	0.75	0.75	E	2	中間処理室1-(1)	1F	7-8	B-C	4113		△	上蓋開放 LD,750	
V-4131	第1低沸蒸留塔還流槽	1	0	Vertical 0.24m3	0.5	1.05			SUS316L	0.56	0.56	E	2	中間処理室3-(1)	3F	8-9	A-B	4121	#N/A	△	上蓋開放 LD,700	
V-4141	第2低沸蒸留塔還流槽	1	0	Vertical 0.11m3 ・w/Boots	0.4	0.75			SUS316L	0.60	0.60	E	2	中間処理室3-(1)	3F	8-9	A-B	4131	【変更履歴】平成24年10月に旧第1低沸蒸留塔還流槽と入替	△	上蓋開放400A ハドホ-#150A	
V-4143	塔底油受槽	1	0	Vertical 3.95m3	1.4	2.1			SUS304L	1.68	1.68	E	2	中間処理室1-(1)	1F	8-9	A-B	4132		○	500A	1
V-4144	オフスペック低沸油槽	1	0	Vertical 3.23m3	1.3	2			SUS304L	1.60	1.60	E	2	中間処理室1-(1)	1F	7-8	A-B	4134		○	500A	1
V-4151	活性炭処理槽	1	0	Vertical 2.2m3	1.15	1.75			SUS304L	1.80	1.80	E	2	中間処理室1-(1)	1F	8-9	B-C	4141	・w/AG-4151 ・内面: 酸洗+加工	○	500A	1
V-4152A	PCB処理油中間槽A	1	0	Vertical 8.52m3 ・内面: ハフ(#400相当)	1.8	2.75			SUS304L	3.20	3.20	E	2	中間処理室1-(1)	1F	7-8	B-C	4142	・内面: ハフ(#400相当)	○	500A	1
V-4152B	PCB処理油中間槽B	1	0	Vertical 8.52m3 ・内面: ハフ(#400相当)	1.8	2.75			SUS304L	3.20	3.20	E	2	中間処理室1-(1)	1F	7-8	A-B	4142	・内面: ハフ(#400相当)	○	500A	1
V-4153A	調整槽A	1	0	Vertical 4.8m3 ・内面: 酸洗+加工 w/AG-4135A	1.55	2.05			SUS304L	3.10	3.10	E	2	中間処理室2-(1)	2F	7-8	A-B	4144-A	・内面: 酸洗+加工 w/AG-4135A	△	搅拌機台座 550A	
V-4153B	調整槽B	1	0	Vertical 4.8m3 ・内面: 酸洗+加工 w/AG-4135B	1.55	2.05			SUS304L	3.10	3.10	E	2	中間処理室2-(1)	2F	7-8	A-B	4144-B	・内面: 酸洗+加工 w/AG-4135B	△	搅拌機台座 550A	

対象機器リスト(プラント設備解体)

選択部分重量 2046.02 (ton)  
 TOTAL機器総重量 3957.63 (ton)

機器まとも重量  
 モーターのみの重量

添付資料 3

機番	機器名称	数量		能力・容量	機器寸法				材質	機器重量		配置							PID	備考	マンホール		
		基(台)	設置		φ/m	L/m	W/m	H/m		t/台	t	棟	Lv.	部屋名称	階数	南北	東西	シート番号			有無	備考	数
V-4154	活性炭ホッパー	1	0	Vertical 3.1m3	1.2	2.4			SUS304	3.40	3.40	E	非	活性炭投入室	2F	7-8	B-C	4143			○	500A	1
M-4153	活性炭スクリーフフィーダ	1	0	スクリーフフィーダ 100kg/h [M],1.5kW	3.835	0.5	0.38		SUS304	0.30	0.30	E	非	活性炭投入室	2F	7-8	B-C	4143			○	500A	1
V-4155	活性炭投入槽	1	0	Vertical 0.27m3	0.5	1.67			SUS304L	0.60	0.60	E	2	中間処理室 2-1	2F	8-9	B-C	4143	w/AG-4155		△	上蓋開放 φ500	1
V-4171	廃アルカリ中間槽	1	0	Vertical 19m3	2.4	3.4			SUS316L	7.90	7.90	E	2	中間処理室 2-2	2F	7-8	F-G	4151			○	500A	1
V-4172	廃アルカリ蒸留塔底槽	1	0	Vertical 1.52m3 *HHOジャケット設計圧力: 900kPa G 設計温度:343°C.w/AG- 4172	1	1.6			NW6022クワッド C.S(ジャケット)	3.80	3.80	E	2	中間処理室 2-2	2F	7-8	E-F	4152			△	上蓋開放 φ1000	1
V-4174	廃アルカリ溜出水受槽	1	0	Vertical 13.9m3	2.1	3.3			SUS316L	5.50	5.50	E	2	中間処理室 1-2	1F	7-8	F-G	4153			○	500A	1
V-4181	木酢液スロップタンク	1	0	Horizontal 2.34m3	1	2.65			SUS316L	1.60	1.60	E	2	中間処理室 1-2	1F	7-8	D-E	4161			○	500A	1
V-4182	油層スロップタンク	1	0	Horizontal 11.8m3	1.8	4.05			SUS316L	7.60	7.60	E	2	中間処理室 1-2	1F	7-8	D-E	4162			○	500A	1
V-4211A	PCB脱気槽A	1	0	Vertical 4.5m3 *w/Sparger device (SUS304L),40A,20A	1.4	2.45			SUS304L	2.39	2.39	E	2	中間処理室 2-1	2F	7-8	B-C	4201-A	*w/Sparger device (SUS304L),40A,20A		○	500A	1
V-4211B	PCB脱気槽B	1	0	Vertical 4.5m3 *w/Sparger device (SUS304L),40A,20A	1.4	2.45			SUS304L	2.39	2.39	E	2	中間処理室 2-1	2F	7-8	A-B	4201-B	*w/Sparger device (SUS304L),40A,20A		○	500A	1
V-4213	オフスペック油槽	1	0	Vertical 4.1m3 *MHOジャケット 設計圧力: 800kPa G 設計温度:150°C *内 面:酸洗/ハフ	1.4	2.2			SUS304Lクワッド C.S(ジャケット)	4.30	4.30	E	1	反応セクション室 1-2	1F	6-7	E-F	4203	*MHOジャケット 設計圧力: 800kPa G 設計温度:150°C *内面:酸洗/ハフ		○	500A	1
V-4222A	触媒投入槽A	1	0	Vertical 0.71m3 *w/Sparger device (SUS304L),25A,20A *内面:ハフ (#400相当) w/AG-4222A	0.6	2.2			SUS304L	1.00	1.00	E	1	反応セクション室 3-2	3F	5-6	F-G	4213-A	*w/Sparger device (SUS304L),25A,20A *内面:ハフ(#400相当) w/AG-4222A		△	上蓋開放 φ600	1
V-4222B	触媒投入槽B	1	0	Vertical 0.71m3 *w/Sparger device (SUS304L),25A,20A *内面:ハフ (#400相当) w/AG-4222B	0.6	2.2			SUS304L	1.00	1.00	E	1	反応セクション室 3-1	3F	5-6	A-B	4213-B	*w/Sparger device (SUS304L),25A,20A *内面:ハフ(#400相当) w/AG-4222B		△	上蓋開放 φ600	1
V-4231A	回収塩酸中間槽A	1	0	Vertical 4.6m3 *w/Sparger device (FRP),40A,20A	1.5	2.1			CS+ETFE	2.90	2.90	E	1	反応セクション室 2-2	2F	5-6	F-G	4224-A	*w/Sparger device (FRP),40A,20A		○	500A	1
V-4231C	回収塩酸中間槽C	1	0	Vertical 4.6m3 *w/Sparger device (FRP),40A,20A	1.5	2.1			CS+ETFE	2.90	2.90	E	1	反応セクション室 2-2	2F	5-6	F-G	4224-A	*w/Sparger device (FRP),40A,20A		○	500A	1
V-4231E	回収塩酸中間槽E	1	0	Vertical 4.6m3 *w/Sparger device (FRP),40A,20A	1.5	2.1			CS+ETFE	2.90	2.90	E	1	反応セクション室 2-2	2F	5-6	F-G	4224-A	*w/Sparger device (FRP),40A,20A		○	500A	1
V-4231B	回収塩酸中間槽B	1	0	Vertical 4.6m3 *w/Sparger device (FRP),40A,20A	1.5	2.1			CS+ETFE	2.90	2.90	E	1	反応セクション室 2-1	2F	5-6	A-B	4224-B	*w/Sparger device (FRP),40A,20A		○	500A	1
V-4231D	回収塩酸中間槽D	1	0	Vertical 4.6m3 *w/Sparger device (FRP),40A,20A	1.5	2.1			CS+ETFE	2.90	2.90	E	1	反応セクション室 2-1	2F	5-6	A-B	4224-B	*w/Sparger device (FRP),40A,20A		○	500A	1
V-4231F	回収塩酸中間槽F	1	0	Vertical 4.6m3 *w/Sparger device (FRP),40A,20A	1.5	2.1			CS+ETFE	2.90	2.90	E	1	反応セクション室 2-1	2F	5-6	A-B	4224-B	*w/Sparger device (FRP),40A,20A		○	500A	1
V-4233A	補給水槽A	1	0	Vertical 7.3m3 *w/Sparger device (SUS304L), 40A, 20A	1.6	3.1			SUS304L	3.12	3.12	E	非	屋根(6) 純水製造ス ペース	3F	1-3	B-C	4225	*w/Sparger device (SUS304L), 40A, 20A		○	500A	1
V-4233B	補給水槽B	1	0	Vertical 7.3m3 *w/Sparger device (SUS304L), 40A, 20A	1.6	3.1			SUS304L	3.12	3.12	E	非	屋根(6) 純水製造ス ペース	3F	1-3	B-C	4225	*w/Sparger device (SUS304L), 40A, 20A		○	500A	1
V-4234	オフスペック塩酸槽	1	0	Vertical 4.5m3	1.5	2.05			CS+ETFE	2.34	2.34	E	1	反応セクション室 3-1	3F	6-7	A-B	4226			○	500A	1
V-4235	処理済塩酸槽	1	0	Vertical 4.5m3	1.5	2.05			CS+ETFE	2.35	2.35	E	1	反応セクション室 1-1	1F	6-7	B-C	4227			○	500A	1
V-4236	塩酸抽出溶媒槽	1	0	Vertical 6m3 *w/Sparger device (FRP),40A,20A	1.6	2.45			CS+ETFE	2.73	2.73	E	1	反応セクション室 1-1	1F	6-7	B-C	4227	*w/Sparger device (FRP),40A,20A		○	500A	1
V-4241A	水素ガソルダージェット	1	0	Vertical 10.4m3 *w/Boots	1.9	3			SUS304L	13.30	13.30	E	1	反応セクション室 2-2	2F	6-7	E-F	4231-A	*w/Boots		○	500A	1
V-4241B	水素ガソルダージェット	1	0	Vertical 10.4m3 *w/Boots	1.9	3			SUS304L	13.30	13.30	E	1	反応セクション室 2-1	2F	6-7	B-C	4231-B	*w/Boots		○	500A	1
V-4242A	水素ガスタンク	1	0	Vertical 10.3m3	1.9	3			SUS304L	0.43	0.43	E	1	反応セクション室 2-2	2F	6-7	E-F	4232-A	*重量は、V-4241Aに含ま れる		○	500A	1
V-4242B	水素ガスタンク	1	0	Vertical 10.3m3	1.9	3			SUS304L	0.43	0.43	E	1	反応セクション室 2-1	2F	6-7	B-C	4232-B	*重量は、V-4241Bに含ま れる		○	500A	1
V-4251A	反応液受槽A	1	0	Vertical 19.9m3 *HHOジャケット設計圧力:900kPa G 設計温度:343°C.w/Sparger Device,50A *内面ハフ(#400相当) w/AG- 4251A	2.2	4.5			SUS316Lクワッド C.S(ジャケット)	20.20	20.20	E	1	反応セクション室 1-2	1F	5-6	E-F	4241-A	*HHOジャケット設計圧力: 900kPa G 設計温度: 343°C.w/Sparger Device,50A *内面ハフ(#400相当) w/AG-4251A		○	500A	1
V-4251B	反応液受槽B	1	0	Vertical 19.9m3 *HHOジャケット設計圧力:900kPa G 設計温度:343°C.w/Sparger Device,50A *内面ハフ(#400相当) w/AG- 4251B	2.2	4.5			SUS316Lクワッド C.S(ジャケット)	20.20	20.20	E	1	反応セクション室 1-1	1F	5-6	B-C	4241-B	*HHOジャケット設計圧力: 900kPa G 設計温度: 343°C.w/Sparger Device,50A *内面ハフ(#400相当) w/AG-4251B		○	500A	1
V-4252A	触媒スラリー中間槽A	1	0	Vertical 5.7m3 *HHOジャケット設計圧力:900kPa G 設計温度:343°C.w/Sparger Device,40A *内面ハフ(#400相当) w/AG- 4252A	1.6	2.3			SUS316Lクワッド C.S(ジャケット)	7.10	7.10	E	1	反応セクション室 1-2	1F	5-6	E-F	4242-A	*HHOジャケット設計圧力: 900kPa G 設計温度: 343°C.w/Sparger Device,40A *内面ハフ(#400相当) w/AG-4252A		○	600A	1
V-4252B	触媒スラリー中間槽B	1	0	Vertical 5.7m3 *HHOジャケット設計圧力:900kPa G 設計温度:343°C.w/Sparger Device,40A *内面ハフ(#400相当) w/AG- 4252B	1.6	2.3			SUS316Lクワッド C.S(ジャケット)	7.10	7.10	E	1	反応セクション室 1-1	1F	5-6	B-C	4242-B	*HHOジャケット設計圧力: 900kPa G 設計温度: 343°C.w/Sparger Device,40A *内面ハフ(#400相当) w/AG-4252B		○	600A	1
V-4261A	生成ビフェニル溜出受槽A	1	0	Vertical 0.53m3 *MHOジャケット 設計圧力: 800kPa G 設計温度:150°C *内 面:酸洗、ハフ (#400相当)	0.7	1.33			SUS304L C.S(ジャケット)	1.20	1.20	E	1	生成物回収室 2-2	2F	4-5	F-G	4254-A	*MHOジャケット 設計圧力: 800kPa G 設計温度:150°C *内面:酸洗、ハフ (#400 相当)		△	上蓋開放 LD,700	1
V-4261B	生成ビフェニル溜出受槽B	1	0	Vertical 0.53m3 *MHOジャケット 設計圧力: 800kPa G 設計温度:150°C *内 面:酸洗、ハフ (#400相当)	0.7	1.33			SUS304L C.S(ジャケット)	1.20	1.20	E	1	生成物回収室 2-1	2F	4-5	A-B	4254-B	*MHOジャケット 設計圧力: 800kPa G 設計温度:150°C *内面:酸洗、ハフ (#400 相当)		△	上蓋開放 LD,700	1
V-4262A	生成ビフェニル中間槽A	3	0	Vertical 0.6m3 *MHOジャケット 設計圧力: 800kPa G 設計温度:150°C *内 面:ハフ(#400相当)	0.7	1.33			SUS304L C.S(ジャケット)	1.20	3.60	E	1	生成物回収室 1-2	1F	4-5	F-G	4254-A	*MHOジャケット 設計圧力: 800kPa G 設計温度:150°C *内面:ハフ(#400相当)		△	上蓋開放 LD,700	1
V-4262C	生成ビフェニル中間槽C	3	0	Vertical 0.6m3 *MHOジャケット 設計圧力: 800kPa G 設計温度:150°C *内 面:ハフ(#400相当)	0.7	1.33			SUS304L C.S(ジャケット)	1.20	3.60	E	1	生成物回収室 1-2	1F	4-5	F-G	4254-A	*MHOジャケット 設計圧力: 800kPa G 設計温度:150°C *内面:ハフ(#400相当)		△	上蓋開放 LD,700	1
V-4262E	生成ビフェニル中間槽E	3	0	Vertical 0.6m3 *MHOジャケット 設計圧力: 800kPa G 設計温度:150°C *内 面:ハフ(#400相当)	0.7	1.33			SUS304L C.S(ジャケット)	1.20	3.60	E	1	生成物回収室 1-2	1F	4-5	F-G	4254-A	*MHOジャケット 設計圧力: 800kPa G 設計温度:150°C *内面:ハフ(#400相当)		△	上蓋開放 LD,700	1

対象機器リスト(プラント設備解体)

選択部分重量 2046.02 (ton)  
TOTAL機器総重量 3957.63 (ton)

機器まとも重量  
モーターのみの重量

添付資料 3

機番	機器名称	数量基(台)		能力・容量	機器寸法				材質	機器重量		配置							PID	備考	マンホール 有=○ 無=×		
		常用	設置 予備		φ/m	L/m	W/m	H/m		t/台	t	棟	Lv.	部屋名称	階数	南北	東西	シート番号			有無	備考	数
V-4262B	生成ビフェニル中間槽B	3	0	Vertical 0.6m3 ・MHOジャケット 設計圧力: 800kPa G 設計温度:150°C ・内 面:パフ(#400相当)	0.7	1.33			SUS304L C.S(ジャケット)	1.20	3.60	E	1	生成物回収 室1-(1)	1F	4-5	A-B	4254-B	・MHOジャケット 設計圧 力:800kPa G 設計温度: 150°C ・内面:パフ(#400相当)	△		上蓋開放 LD,700	1
V-4262D	生成ビフェニル中間槽D	3	0	Vertical 0.6m3 ・MHOジャケット 設計圧力: 800kPa G 設計温度:150°C ・内 面:パフ(#400相当)	0.7	1.33			SUS304L C.S(ジャケット)	1.20	3.60	E	1	生成物回収 室1-(1)	1F	4-5	A-B	4254-B	・MHOジャケット 設計圧 力:800kPa G 設計温度: 150°C ・内面:パフ(#400相当)	△		上蓋開放 LD,700	1
V-4262F	生成ビフェニル中間槽F	3	0	Vertical 0.6m3 ・MHOジャケット 設計圧力: 800kPa G 設計温度:150°C ・内 面:パフ(#400相当)	0.7	1.33			SUS304L C.S(ジャケット)	1.20	3.60	E	1	生成物回収 室1-(1)	1F	4-5	A-B	4254-B	・MHOジャケット 設計圧 力:800kPa G 設計温度: 150°C ・内面:パフ(#400相当)	△		上蓋開放 LD,700	1
V-4263A	余剰ビフェニル留出受槽A	1	0	Vertical 1.96m3 ・MHOジャケット 設計圧力: 800kPa G 設計温度:150°C ・内 面:酸洗い加工	1.1	1.7			SUS304L ラッド C.S(ジャケット)	2.60	2.60	E	1	生成物回収 室2-(2)	2F	4-5	F-G	4253-A	・MHOジャケット 設計圧 力:800kPa G 設計温度: 150°C ・内面:酸洗い加工	○		500A	1
V-4263B	余剰ビフェニル留出受槽B	1	0	Vertical 1.96m3 ・MHOジャケット 設計圧力: 800kPa G 設計温度:150°C ・内 面:酸洗い加工	1.1	1.7			SUS304L ラッド C.S(ジャケット)	2.60	2.60	E	1	生成物回収 室2-(1)	2F	4-5	A-B	4253-B	・MHOジャケット 設計圧 力:800kPa G 設計温度: 150°C ・内面:酸洗い加工	○		500A	1
V-4264A	余剰ビフェニル中間槽A	1	0	Vertical 3.96m3 ・MHOジャケット 設計圧力: 800kPa G 設計温度:150°C ・内 面:酸洗い加工	1.4	2.1			SUS304L ラッド C.S(ジャケット)	4.30	4.30	E	1	反応セクション 室1-(2)	1F	6-7	E-F	4253-A	・MHOジャケット 設計圧 力:800kPa G 設計温度: 150°C ・内面:酸洗い加工	○		500A	1
V-4264B	余剰ビフェニル中間槽B	1	0	Vertical 3.96m3 ・MHOジャケット 設計圧力: 800kPa G 設計温度:150°C ・内 面:酸洗い加工	1.4	2.1			SUS304L ラッド C.S(ジャケット)	4.30	4.30	E	1	反応セクション 室1-(1)	1F	6-7	B-C	4253-B	・MHOジャケット 設計圧 力:800kPa G 設計温度: 150°C ・内面:酸洗い加工	○		500A	1
V-4265A	回収溶媒留出受槽A	1	0	Vertical 1.96m3	1.1	1.7			SUS316L	1.70	1.70	E	1	生成物回収 室2-(2)	2F	4-5	F-G	4252-A		○		500A	1
V-4265B	回収溶媒留出受槽B	1	0	Vertical 1.96m3	1.1	1.7			SUS316L	1.70	1.70	E	1	生成物回収 室2-(1)	2F	4-5	A-B	4252-B		○		500A	1
V-4271A	塔底液槽A	1	0	Vertical 11.1m3 ・CWコイル 40A 設計圧力: 800kPa G 設計温度:70°C ・内 面:パフ(#400相当) *w/AG- 4271A	2	2.85			SUS316L	5.00	5.00	E	1	生成物回収 室1-(2)	1F	3-4	E-F	4261-A	・CWコイル 40A 設計圧 力:800kPa G 設計温度: 70°C ・内面:パフ(#400相当) *w/AG-4271A	○		500A	1
V-4271B	塔底液槽B	1	0	Vertical 11.1m3 ・CWコイル 40A 設計圧力: 800kPa G 設計温度:70°C ・内 面:パフ(#400相当) *w/AG- 4271B	2	2.85			SUS316L	5.00	5.00	E	1	生成物回収 室1-(1)	1F	3-4	B-C	4261-B	・CWコイル 40A 設計圧 力:800kPa G 設計温度: 70°C ・内面:パフ(#400相当) *w/AG-4271B	○		500A	1
V-4272A	清澄液槽A	1	0	Vertical 9.2m3	1.9	2.6			SUS304L	3.90	3.90	E	1	生成物回収 室1-(2)	1F	3-4	F-G	4262-A		○		500A	1
V-4272B	清澄液槽B	1	0	Vertical 9.2m3	1.9	2.6			SUS304L	3.90	3.90	E	1	生成物回収 室1-(1)	1F	3-4	A-B	4262-B		○		500A	1
V-4281A	スロップタンクA	1	0	Horizontal 21m3 *w/Sparger device (SUS316L),80A,25A	2	6			SUS316L	12.20	12.20	E	1	反応セクション 室1-(2)	1F	5-6	F-G	4271-A	*w/Sparger device (SUS316L),80A,25A	○		500A	1
V-4281B	スロップタンクB	1	0	Horizontal 21m3 *w/Sparger device (SUS316L),80A,25A	2	6			SUS316L	12.20	12.20	E	1	反応セクション 室1-(1)	1F	5-6	A-B	4271-B	*w/Sparger device (SUS316L),80A,25A	○		500A	1
V-4511	VTR回収液中間槽	1	0	Vertical 12.5m3 *w/AG-4511	2.1	2.9			SUS316L	5.00	5.00	E	2	中間処理室 1-(2)	1F	8-9	F-G	4051	*w/AG-4511	○		500A	1
V-4521A	コンデンサ抜油中間槽A	1	0	Vertical 2.16m3	1.15	1.7			SUS304L	1.70	1.70	E	2	中間処理室 1-(2)	1F	8-9	F-G	4052		○		500A	1
V-4521B	コンデンサ抜油中間槽B	1	0	Vertical 2.16m3	1.15	1.7			SUS304L	1.70	1.70	E	2	中間処理室 1-(2)	1F	8-9	F-G	4052		○		500A	1
V-4531A	洗浄回収油中間槽A	1	0	Vertical 1.96m3 ・MHOジャケット設計圧力: 800kPa G 設計温度:150°C	1.1	1.7			SUS304L ラッド C.S(ジャケット)	2.50	2.50	E	2	中間処理室 1-(2)	1F	8-9	E-F	4053	・MHOジャケット設計圧力: 800kPa G 設計温度: 150°C	○		500A	1
V-4531B	洗浄回収油中間槽B	1	0	Vertical 1.96m3 ・MHOジャケット設計圧力: 800kPa G 設計温度:150°C	1.1	1.7			SUS304L ラッド C.S(ジャケット)	2.50	2.50	E	2	中間処理室 1-(2)	1F	8-9	E-F	4053	・MHOジャケット設計圧力: 800kPa G 設計温度: 150°C	○		500A	1
V-4541A	廃PCB中間槽A	1	0	Vertical 1.44m3	1	1.5			SUS304L	1.57	1.57	E	2	中間処理室 1-(2)	1F	8-9	E-F	4054		○		450A	1
V-4541B	廃PCB中間槽B	1	0	Vertical 1.44m3	1	1.5			SUS304L	1.57	1.57	E	2	中間処理室 1-(2)	1F	8-9	E-F	4054		○		450A	1
V-4571	NaOH槽	1	0	Vertical 2.8m3	1.2	2.05			SUS304L	1.86	1.86	E	非	地上タンク置場	1F	1-南	D-E	4057		○		500A	1
V-9351	HHO膨張タンク	1	0	Horizontal (12.5)m3	(1.8)	(6.2)			CS	7.20	7.20	E	1	生成物回収 室5-(2)	5F	4-5	F-G	9352		○		500A	1
V-9352	HHOブローダウンタンク	1	0	Horizontal (33.5)m3	(2.5)	(6.0)			CS	16.00	16.00	E	1	生成物回収 室1-(2)	1F	3-5	D-E	9351		○		500A	1
V-9353	LHO/MHO膨張タンク	1	0	Horizontal (4.0)m3	(1.2)	(3.6)			C.S	4.00	4.00	E	2	中間処理室 5-(2)	5F	7-8	F-G	9356		○		500A	1
V-9354	LHO/MHOブローダウンタンク	1	0	Horizontal (47.6)m3	(2.8)	(6.8)			CS	20.50	20.50	E	1	反応セクション 室1-(2)	1F	5-6	D-E	9354		○		500A	1
V-9255	CHヘッドタンク	1	0	Horizontal (0.3)m3	(0.5)	(1.2)			C.S	1.00	1.00	E	2	中間処理室 5-(1)	5F	7-8	F-G	9254		×		ハンドヘル 150A	
E-4212A	溶媒槽ベントコンデンサA	1	0	Spiral 0.3m2	0.15	0.41			SUS316	0.01	0.01	E	1	ホップビット(4) 上部	1F	9-10	F-G	4202-A					
E-4212B	溶媒槽ベントコンデンサB	1	0	Spiral 0.3m2	0.15	0.41			SUS316	0.01	0.01	E	1	ホップビット(4) 上部	1F	9-10	F-G	4202-B					
E-4221A	反応液冷却器A	1	0	H:BEU 15m2	0.45	1.5			SUS316L	0.75	0.75	E	1	反応セクション 室3-(2)	3F	5-6	E-F	4211-A					
E-4221B	反応液冷却器B	1	0	H:BEU 15m2	0.45	1.5			SUS316L	0.75	0.75	E	1	反応セクション 室3-(1)	3F	5-6	B-C	4211-B					
E-4222A	反応ガス冷却器A	1	0	V:BEM 16.9m2	0.4	2			SUS304L NW0276	0.70	0.70	E	1	反応セクション 室4-(2)	4F	5-6	F-G	4212-A					
E-4222B	反応ガス冷却器B	1	0	V:BEM 16.9m2	0.4	2			SUS304L NW0276	0.70	0.70	E	1	反応セクション 室4-(1)	4F	5-6	A-B	4212-B					
E-4231A1	溶媒除去塔冷却器	1	0	S&T 16 m2	0.21	3.78			SUS304L PTFE	0.30	0.30	E	1	反応セクション 室(2)	4F	5-6	E-F	4221-A	【変更履歴】平成24年6月 取付け				
E-4231B	溶媒除去塔冷却器B	1	0	S&T 16m2	0.2	3.78			SUS304L PTFE	0.30	0.30	E	1	反応セクション 室4-(1)	4F	5-6	B-C	4221-B	【変更履歴】別紙2参照				
E-4232A1	第1塩酸回収塔冷却器	1	0	S&T 26.2 m2	0.16	4.79			SUS304L PTFE	0.20	0.20	E	1	反応セクション 室(2)	1F	6-7	F-G	4222-A	【変更履歴】平成24年6月 取付け				
E-4232B	第1塩酸回収塔冷却器B	1	0	S&T 26.2m2	0.2674	3.569			SUS304L PTFE	0.60	0.60	E	1	反応セクション 室1-(1)	1F	6-7	A-B	4222-B	【変更履歴】別紙2参照				
E-4233A	第2塩酸回収塔冷却器A	1	0	S&T 26.2m2	0.2674	3.569			SUS304L PTFE	0.60	0.60	E	1	反応セクション 室1-(2)	1F	6-7	F-G	4222-A	【変更履歴】別紙2参照				
E-4233B1	第2塩酸回収塔冷却器	1	0	S&T 26.2 m2	0.16	4.79			SUS304L PTFE	0.20	0.20	E	1	反応セクション 室(1)	1F	6-7	A-B	4222-B	【変更履歴】平成26年9月 取付け				
E-4234A	アルカリ塔冷却器A	1	0	S&T 2.7m2	0.1143	1.676			SUS304L PTFE	0.30	0.30	E	1	反応セクション 室1-(2)	1F	6-7	F-G	4223-A					
E-4234B	アルカリ塔冷却器B	1	0	S&T 2.7m2	0.1143	1.676			SUS304L PTFE	0.30	0.30	E	1	反応セクション 室1-(1)	1F	6-7	A-B	4223-B					
E-4241A	水素ガス冷却器A	1	0	V:BEM 7.5m2	0.25	2			SUS304L	0.45	0.45	E	1	反応セクション 室2-(2)	2F	6-7	E-F	4232-A					
E-4241B	水素ガス冷却器B	1	0	V:BEM 7.5m2	0.25	2			SUS304L	0.45	0.45	E	1	反応セクション 室2-(1)	2F	6-7	B-C	4232-B					
E-4251A	反応液受槽ベントコンデンサ A	1	0	Spiral 50m2	1.22	1.54			SUS316L	4.80	4.80	E	1	反応セクション 室2-(2)	2F	5-6	E-F	4241-A					
E-4251B	反応液受槽ベントコンデンサ B	1	0	Spiral 50m2	1.22	1.54			SUS316L	4.80	4.80	E	1	反応セクション 室2-(1)	2F	5-6	B-C	4241-B					
E-4252A	触媒スラリー中間槽ベントコ ンデンサA	1	0	Spiral 4m2	0.6	1.11			SUS316L	0.80	0.80	E	1	反応セクション 室2-(2)	2F	5-6	E-F	4242-A					
E-4252B	触媒スラリー中間槽ベントコ ンデンサB	1	0	Spiral 4m2	0.6	1.11			SUS316L	0.80	0.80	E	1	反応セクション 室2-(1)	2F	5-6	B-C	4242-B					

# 対象機器リスト(プラント設備解体)

選択部分重量 2046.02 (ton)

機器まとも重量 (Blue)

モーターのみの重量 (Red)

TOTAL機器総重量 3957.63 (ton)

添付資料 3

機番	機器名称	数量基(台)		能力・容量	機器寸法				材質	機器重量		配置					PID	備考	マンホール 有=○ 無=× M.H.以外の開口部あり=△ (400A以上)		
		常用	設置予備		φ/m	L/m	W/m	H/m		t/台	t	棟	Lv.	部屋名称	階数	南北			東西	シート番号	有無
E-4261A	生成物回収塔凝縮器A	1	0	V-BEM 143.2m2	1.3	2.2			SUS304L SUS316L	7.50	7.50	E	1	生成物回収室5-(2)	5F	4-5	E-F	4251-A	△		0
E-4261B	生成物回収塔凝縮器B	1	0	V-BEM 143.2m2	1.3	2.2			SUS304L SUS316L	7.50	7.50	E	1	生成物回収室5-(1)	5F	4-5	B-C	4251-B	△		0
E-4263A	生成物回収塔塔底加熱器A	1	0	V-BEM 284m2	0.8	6			SUS304L SUS316L	6.30	6.30	E	1	生成物回収室2-(2)	2F	4-5	E-F	4251-A			0
E-4263B	生成物回収塔塔底加熱器B	1	0	V-BEM 284m2	0.8	6			SUS304L SUS316L	6.30	6.30	E	1	生成物回収室2-(1)	2F	4-5	B-C	4251-B			0
E-4264A	生成物回収塔真空ポンプアフタークーラ	1	0	HBEU 11.1m2	0.35	2.5			SUS304L	0.65	0.65	E	1	生成物回収室4-(1)	4F	4-5	E-F	4257-A			0
E-4264B	生成物回収塔真空ポンプアフタークーラB	1	0	HBEU 11.1m2	0.35	2.5			SUS304L	0.65	0.65	E	1	生成物回収室4-(1)	4F	4-5	B-C	4257-B			0
E-4265A	回収溶媒冷却器A	1	0	HBEM 10.7m2	0.25	3			SUS316L	0.60	0.60	E	1	ポンプビット(2)上部	1F	1-2	F-G	4252-A			0
E-4265B	回収溶媒冷却器B	1	0	HBEM 10.7m2	0.25	3			SUS316L	0.60	0.60	E	1	ポンプビット(1)上部	1F	1-2	A-B	4252-B			0
E-4266A	回収溶媒中間槽ベントコンデンサA	1	0	Spiral 4m2	0.6	1.11			SUS316L	0.80	0.80	E	1	ポンプビット(2)上部	1F	1-2	F-G	4252-A			0
E-4266B	回収溶媒中間槽ベントコンデンサB	1	0	Spiral 4m2	0.6	1.11			SUS316L	0.80	0.80	E	1	ポンプビット(1)上部	1F	1-2	A-B	4252-B			0
E-4267A	回収溶媒置出冷却器A	1	0	HBEU 11.2m2	0.3	2			SUS316L	0.50	0.50	E	1	生成物回収室2-(2)	2F	4-5	F-G	4252-A			0
E-4267B	回収溶媒置出冷却器B	1	0	HBEU 11.2m2	0.3	2			SUS316L	0.50	0.50	E	1	生成物回収室2-(1)	2F	4-5	A-B	4252-B			0
E-4271A	塔底液槽ベントコンデンサA	1	0	Mini-Spiral 0.6×2m2 0.6m2×2基(直列)	0.2	0.515×2			SUS316	0.02	0.02	E	1	生成物回収室2-(2)	2F	3-4	E-F	4261-A	△		2
E-4271B	塔底液槽ベントコンデンサB	1	0	Mini-Spiral 0.6×2m2 0.6m2×2基(直列)	0.2	0.515×2			SUS316	0.02	0.02	E	1	生成物回収室2-(1)	2F	3-4	B-C	4261-B	△		2
E-4272A	窒素ガスヒータA	1	0	Mini-Spiral 0.3×2m2 0.3m2×2基(直列)	0.15	0.41×2			SUS316	0.02	0.02	E	1	生成物回収室2-(2)	2F	3-4	E-F	4261-A			0
E-4272B	窒素ガスヒータB	1	0	Mini-Spiral 0.3×2m2 0.3m2×2基(直列)	0.15	0.41×2			SUS316	0.02	0.02	E	1	生成物回収室2-(1)	2F	3-4	B-C	4261-B			0
E-4273A	蒸留残渣中間槽ベントコンデンサA	1	0	Mini-Spiral 0.6×2m2 0.6m2×2基(直列)	0.2	0.52			SUS316	0.04	0.04	E	1	ポンプビット(2)上部	1F	1-2	F-G	4262-A			0
E-4273B	蒸留残渣中間槽ベントコンデンサB	1	0	Mini-Spiral 0.6×2m2 0.6m2×2基(直列)	0.2	0.52			SUS316	0.04	0.04	E	1	ポンプビット(1)上部	1F	1-2	A-B	4262-B			0
E-4281A	スロップタンクベントコンデンサA	1	0	Spiral 20m2	0.64	2.284			SUS316L	1.90	1.90	E	1	反応セクション室1-(2)	1F	5-6	F-G	4271-A			0
E-4281B	スロップタンクベントコンデンサB	1	0	Spiral 20m2	0.64	2.284			SUS316L	1.90	1.90	E	1	反応セクション室1-(1)	1F	5-6	A-B	4271-B			0
E-4292A	塩酸ベントガススクラバー冷却器A	1	0	Spiral 0.3m2	0.15	0.41			SUS316	0.01	0.01	E	1	反応セクション室3-(2)	3F	6-7	F-G	4283-A			0
E-4292B	塩酸ベントガススクラバー冷却器B	1	0	Spiral 0.3m2	0.15	0.41			SUS316	0.01	0.01	E	1	反応セクション室3-(1)	3F	6-7	A-B	4283-B			0
E-4293A	水素ベントガススクラバー冷却器A	1	0	S&T 4m2	0.15	1.39			SUS304L PTFE	0.30	0.30	E	1	反応セクション室3-(2)	3F	6-7	F-G	4285-A			0
E-4293B	水素ベントガススクラバー冷却器B	1	0	S&T 4m2	0.15	1.39			SUS304L PTFE	0.30	0.30	E	1	反応セクション室3-(2)	3F	6-7	A-B	4285-B			0
E-4294A	蒸留系溶媒除去塔冷却器A	1	0	S&T 16m2	0.1	3.78			SUS304L PTFE	0.30	0.30	E	1	生成物回収室4-(2)	4F	3-4	E-F	4287-A			0
E-4294B	蒸留系溶媒除去塔冷却器B	1	0	S&T 16m2	0.1	3.78			SUS304L PTFE	0.30	0.30	E	1	生成物回収室4-(1)	4F	3-4	B-C	4287-B			0
E-4295A	蒸留系アルカリ塔冷却器A	1	0	S&T 1.5m2	0.1	1.14			SUS304L PTFE	0.30	0.30	E	1	生成物回収室4-(2)	4F	3-4	E-F	4287-A			0
E-4295B	蒸留系アルカリ塔冷却器B	1	0	S&T 1.5m2	0.1	1.14			SUS304L PTFE	0.30	0.30	E	1	生成物回収室4-(1)	4F	3-4	B-C	4287-B			0
E-4296A	塩酸ベントガスアルカリ塔冷却器A	1	0	S&T 1.5m2	0.08	1.89			SUS304L PTFE	0.30	0.30	E	1	反応セクション室3-(2)	3F	6-7	F-G	4283-A			0
E-4296B	塩酸ベントガスアルカリ塔冷却器B	1	0	S&T 1.5m2	0.08	1.89			SUS304L PTFE	0.30	0.30	E	1	反応セクション室3-(2)	3F	6-7	A-B	4283-B			0
E-4502	フレッシュ溶媒脱気槽ベントコンデンサ	1	0	Mini-Spiral 0.6×2m2 0.6m2×2基(直列)	0.2	0.52			SUS316	0.02	0.02	E	1	ポンプビット(2)上部	1F	1-2	F-G	4059			2
E-4503	フレッシュ溶媒脱気槽加熱器	1	0	HBEU 22.2m2	0.4	2.5			SUS304	0.85	0.85	E	1	ポンプビット(2)上部	1F	1-2	G-H	4059			0
E-9351	HHO冷却器	1	0	HXBX 9.3m2	0.5	1			CS	1.00	1.00	E	1	生成物回収室4-(2)	4F	4-5	F-G	9352			0
E-9352	MHO加熱器	1	0	HBEU 9.8m2	0.35	1.5			SS400/ SB410	0.75	0.75	E	2	中間処理室4-(2)	4F	8-9	F-G	9355			0
E-9353	LHO冷却器	1	0	HBEU 106m2	0.75	3			SS400/ SB410	3.85	3.85	E	2	中間処理室4-(2)	4F	8-9	F-G	9356			0
E-9354	HHO膨張タンクベントコンデンサ	1	0	Spiral 18m2	0.75	1.46			SUS316	2.00	2.00	E	1	生成物回収室5-(2)	5F	4-5	F-G	9352			0
E-9255	CH加熱器	1	0	HBEU 5.4m2	0.3	1			SS400/ STPG370	0.45	0.45	E	2	中間処理室4-(2)	4F	8-9	F-G	9254			0
F-4151	活性炭除去フィルタ	1	0	フタバック 1327.7kg/回 通過面積: 4.5 m2	0.75	1.7			SUS304L	1.90	1.90	E	2	中間処理室2-(1)	2F	8-9	B-C	4141			0
F-4154	活性炭バグフィルタ	1	0	バグフィルタ 12m3/h	0.5	2.37			SUS304	0.40	0.40	E	般	活性炭フィルタ室	4F	8-9	B-C	4143			0
F-4191A	高濃度ベントガス活性炭フィルタA	1	0	活性炭フィルタ 79Nm3/h 活性炭充填量 0.056m3	(0.3)	(1.29)			SUS316L	0.20	0.20	E	2	中間処理室5-(2)	5F	7-8	E-F	4172	△		1
F-4191B	高濃度ベントガス活性炭フィルタB	0	1	活性炭フィルタ 79Nm3/h 活性炭充填量 0.056m3	(0.3)	(1.29)			SUS316L	0.20	0.20	E	2	中間処理室5-(2)	5F	7-8	E-F	4172	△		1
F-4192A	低濃度ベントガス活性炭フィルタA	1	0	活性炭フィルタ 104Nm3/h 活性炭充填量 0.085m3	(0.35)	(1.38)			SUS316L	0.10	0.10	E	2	中間処理室5-(2)	5F	7-8	E-F	4174	△		1
F-4192B	低濃度ベントガス活性炭フィルタB	0	1	活性炭フィルタ 104Nm3/h 活性炭充填量 0.085m3	(0.35)	(1.38)			SUS316L	0.10	0.10	E	2	中間処理室5-(2)	5F	7-8	E-F	4174	△		1
F-4221A	触媒バグフィルタA	1	0	バグフィルタ 8m3/h	0.5	2.37			SUS304	0.40	0.40	E	1	触媒フィルタ室5-(2)	5F	5-6	E-F	4213-A			0
F-4221B	触媒バグフィルタB	1	0	バグフィルタ 8m3/h	0.5	2.37			SUS304	0.40	0.40	E	1	触媒フィルタ室5-(1)	5F	5-6	B-C	4213-B			0
D-4241A	水素ガス吸湿器A	1	0	モレキュラーシーブ充填フィルタ 270Nm3/h *充填層容積:0.78 m3	0.70	2.62			SUS304L	0.40	0.40	E	1	反応セクション室3-(2)	3F	6-7	E-F	4233-A	△		1
D-4241C	水素ガス吸湿器C	0	1	モレキュラーシーブ充填フィルタ 270Nm3/h *充填層容積:0.78 m3	0.70	2.62			SUS304L	0.40	0.40	E	1	反応セクション室3-(2)	3F	6-7	E-F	4233-A	△		1
D-4241B	水素ガス吸湿器B	1	0	モレキュラーシーブ充填フィルタ 270Nm3/h *充填層容積:0.78 m3	0.70	2.62			SUS304L	0.40	0.40	E	1	反応セクション室3-(1)	3F	6-7	B-C	4233-B	△		1
D-4241D	水素ガス吸湿器D	0	1	モレキュラーシーブ充填フィルタ 270Nm3/h *充填層容積:0.78 m3	0.70	2.62			SUS304L	0.40	0.40	E	1	反応セクション室3-(1)	3F	6-7	B-C	4233-B	△		1
F-4242A	水素ガスフィルタA	1	0	カートリッジ 270Nm3/h *フィルタエレメント(φ250 × 5μ)	250A	0.55	1.15		SUS304L	0.10	0.10	E	1	反応セクション室3-(2)	3F	6-7	E-F	4233-A			0
F-4242B	水素ガスフィルタB	1	0	カートリッジ 270Nm3/h *フィルタエレメント(φ250 × 5μ) リフフィルタ 290.4kg/回	250A	0.55	1.15		SUS304L	0.10	0.10	E	1	反応セクション室3-(1)	3F	6-7	B-C	4233-B			0
F-4271A	触媒除去フィルタA	1	0	リフフィルタ 290.4kg/回 *通過面積: 2m2、インハートモーター付 *LHOジャケット設計圧力: 800kPa G 設計温度: 105°C [M]7.5kW	0.6	1.62			SUS304L	1.70	1.70	E	1	生成物回収室3-(2)	3F	3-4	E-F	4261-A			0
F-4271B	触媒除去フィルタB	1	0	リフフィルタ 290.4kg/回 *通過面積: 2m2、インハートモーター付 *LHOジャケット設計圧力: 800kPa G 設計温度: 105°C [M]7.5kW	0.6	1.62			SUS304L	1.70	1.70	E	1	生成物回収室3-(1)	3F	3-4	B-C	4261-B			0
F-4272A	触媒チェックフィルタA	1	0	カートリッジ 14.3m3/h	250A	0.38	1.20		SUS316	0.10	0.10	E	1	生成物回収室1-(2)	1F	3-4	F-G	4262-A			0
F-4272C	触媒チェックフィルタC	0	1	カートリッジ 14.3m3/h	250A	0.38	1.20		SUS316	0.10	0.10	E	1	生成物回収室1-(2)	1F	4-5	F-G	4262-A			0

### 対象機器リスト(プラント設備解体)

選択部分重量 **2046.02** (ton)  
**TOTAL機器総重量 3957.63** (ton)

機器まとも重量  
モーターのみの重量

**添付資料 3**

機番	機器名称	数量基(台)		能力・容量	機器寸法				材質	機器重量		配置				PID	備考	マンホール					
		常用	設置予備		φ/m	L/m	W/m	H/m		t/台	t	棟	Lv.	部屋名称	階数			南北	東西	シート番号	有無	備考	数
F-4272B	炭触媒チェックフィルタB	1	0	カートリッジ 14.3m3/h	250A	0.38	1.20	SUS316	0.10	0.10	E	1	生成物回収室1-(1)	1F	3-4	A-B	4262-B						
F-4272D	炭触媒チェックフィルタD	0	1	カートリッジ 14.3m3/h	250A	0.38	1.20	SUS316	0.10	0.10	E	1	生成物回収室1-(1)	1F	4-5	A-B	4262-B						
F-4281A	炭触媒フィルタA	1	0	カートリッジ 18.7m3/h	300A	0.56	0.90	SUS316L	0.10	0.10	E	1	反応セクション1-(2)	1F	5-6	F-G	4271-A						
F-4281B	炭触媒フィルタB	1	0	カートリッジ 18.7m3/h	300A	0.56	0.90	SUS316L	0.10	0.10	E	1	反応セクション1-(1)	1F	5-6	A-B	4271-B						
F-4291A	PCB脱気ガス活性炭フィルタA	1	0	活性炭フィルタ 29Nm3/h 活性炭充填量 0.023m3	(0.18)	(1.37)		SUS304L	0.04	0.04	E	2	中間処理室5-(2)	5F	7-8	E-F	4282-A			*活性炭充填量:(0.023)m3 *活性炭フィルタ倉庫予備として活性炭トータル(0.5)m3を保管			
F-4291C	PCB脱気ガス活性炭フィルタC	0	1	活性炭フィルタ 29Nm3/h 活性炭充填量 0.023m3	(0.18)	(1.37)		SUS304L	0.04	0.04	E	2	中間処理室5-(2)	5F	7-8	E-F	4282-A			*活性炭充填量:(0.023)m3 *活性炭フィルタ倉庫予備として活性炭トータル(0.5)m3を保管			
F-4291B	PCB脱気ガス活性炭フィルタB	1	0	活性炭フィルタ 29Nm3/h 活性炭充填量 0.023m3	(0.18)	(1.37)		SUS304L	0.04	0.04	E	2	中間処理室5-(1)	5F	7-8	B-C	4282-B			*活性炭充填量:(0.023)m3			
F-4291D	PCB脱気ガス活性炭フィルタD	0	1	活性炭フィルタ 29Nm3/h 活性炭充填量 0.023m3	(0.18)	(1.37)		SUS304L	0.04	0.04	E	2	中間処理室5-(1)	5F	7-8	B-C	4282-B			*活性炭充填量:(0.023)m3			
F-4292A	塩酸ベントガス活性炭フィルタA	1	0	活性炭フィルタ 29Nm3/h 活性炭充填量 0.021m3	(0.18)	(1.32)		SUS304L	0.03	0.03	E	1	反応セクション4-(2)	4F	6-7	E-F	4284-A			*活性炭充填量:(0.021)m3			
F-4292C	塩酸ベントガス活性炭フィルタC	0	1	活性炭フィルタ 29Nm3/h 活性炭充填量 0.021m3	(0.18)	(1.32)		SUS304L	0.03	0.03	E	1	反応セクション4-(2)	4F	6-7	E-F	4284-A			*活性炭充填量:(0.021)m3			
F-4292B	塩酸ベントガス活性炭フィルタB	1	0	活性炭フィルタ 29Nm3/h 活性炭充填量 0.021m3	(0.18)	(1.32)		SUS304L	0.03	0.03	E	1	反応セクション4-(1)	4F	6-7	B-C	4284-B			*活性炭充填量:(0.021)m3			
F-4292D	塩酸ベントガス活性炭フィルタD	0	1	活性炭フィルタ 29Nm3/h 活性炭充填量 0.021m3	(0.18)	(1.32)		SUS304L	0.03	0.03	E	1	反応セクション4-(1)	4F	6-7	B-C	4284-B			*活性炭充填量:(0.021)m3			
F-4293A	水素ベントガス活性炭フィルタA	1	0	活性炭フィルタ 211Nm3/h 活性炭充填量 0.2m3	(0.5)	(1.55)		SUS304L	0.20	0.20	E	1	反応セクション4-(2)	4F	6-7	E-F	4286-A			*活性炭充填量:(0.2)m3			
F-4293C	水素ベントガス活性炭フィルタC	0	1	活性炭フィルタ 211Nm3/h 活性炭充填量 0.2m3	(0.5)	(1.55)		SUS304L	0.20	0.20	E	1	反応セクション4-(2)	4F	6-7	E-F	4286-A			*活性炭充填量:(0.2)m3			
F-4293B	水素ベントガス活性炭フィルタB	1	0	活性炭フィルタ 211Nm3/h 活性炭充填量 0.2m3	(0.5)	(1.55)		SUS304L	0.20	0.20	E	1	反応セクション4-(1)	4F	6-7	B-C	4286-B			*活性炭充填量:(0.2)m3			
F-4293D	水素ベントガス活性炭フィルタD	0	1	活性炭フィルタ 211Nm3/h 活性炭充填量 0.2m3	(0.5)	(1.55)		SUS304L	0.20	0.20	E	1	反応セクション4-(1)	4F	6-7	B-C	4286-B			*活性炭充填量:(0.2)m3			
F-4294A	蒸留系ベントガス活性炭フィルタA	1	0	活性炭フィルタ 325Nm3/h 活性炭充填量 0.37m3	(0.68)	(1.59)		SUS304L	0.30	0.30	E	1	生成物回収室5-(2)	5F	3-4	E-F	4288-A			*活性炭充填量:(0.37)m3			
F-4294C	蒸留系ベントガス活性炭フィルタC	0	1	活性炭フィルタ 325Nm3/h 活性炭充填量 0.37m3	(0.68)	(1.59)		SUS304L	0.30	0.30	E	1	生成物回収室5-(2)	5F	3-4	E-F	4288-A			*活性炭充填量:(0.37)m3			
F-4294B	蒸留系ベントガス活性炭フィルタB	1	0	活性炭フィルタ 325Nm3/h 活性炭充填量 0.37m3	(0.68)	(1.59)		SUS304L	0.30	0.30	E	1	生成物回収室5-(1)	5F	3-4	B-C	4288-B			*活性炭充填量:(0.37)m3			
F-4294D	蒸留系ベントガス活性炭フィルタD	0	1	活性炭フィルタ 325Nm3/h 活性炭充填量 0.37m3	(0.68)	(1.59)		SUS304L	0.30	0.30	E	1	生成物回収室5-(1)	5F	3-4	B-C	4288-B			*活性炭充填量:(0.37)m3			
F-4591A	安全弁吐出ガス活性炭フィルタA	1	0	活性炭フィルタ 1184Nm3/h 活性炭充填量 0.99m3	1.34	1.57		SUS304L	0.86	0.86	E	2	中間処理室2-(3)	2F	8-9	E-F	4061			*活性炭充填量:(0.99)m3			
F-4591B	安全弁吐出ガス活性炭フィルタB	0	1	活性炭フィルタ 1184Nm3/h 活性炭充填量 0.99m3	1.34	1.57		SUS304L	0.86	0.86	E	2	中間処理室2-(3)	2F	8-9	E-F	4061			*活性炭充填量:(0.99)m3			
F-4592A	塩酸系安全弁吐出ガス活性炭フィルタA	1	0	活性炭フィルタ 694Nm3/h 活性炭充填量 0.58m3	1	1.38		SUS304L	0.46	0.46	E	2	中間処理室2-(3)	2F	8-9	F-G	4063			*活性炭充填量:(0.58)m3			
F-4592B	塩酸系安全弁吐出ガス活性炭フィルタB	0	1	活性炭フィルタ 694Nm3/h 活性炭充填量 0.58m3	1	1.38		SUS304L	0.46	0.46	E	2	中間処理室2-(3)	2F	8-9	E-F	4063			*活性炭充填量:(0.58)m3			
F-9551A	油系抽出槽ベントガス活性炭フィルタA	1	0	活性炭フィルタ 88.2m3/h 活性炭充填量 0.068m3	0.35	1.25		SUS304L	0.15	0.15	E	非	地上タンク置場	1F	1-南	D-E	9553			*活性炭充填量:(0.068)m3			
F-9551B	油系抽出槽ベントガス活性炭フィルタB	0	1	活性炭フィルタ 88.2m3/h 活性炭充填量 0.068m3	0.35	1.25		SUS304L	0.15	0.15	E	非	地上タンク置場	1F	1-南	D-E	9553			*活性炭充填量:(0.068)m3			
F-9552A	不揮発抽出槽ベントガス活性炭フィルタA	1	0	活性炭フィルタ 2.1m3/h 活性炭充填量 0.0016m3	100A	1.1		SUS316L	0.05	0.05	E	非	地上タンク置場	1F	1-南	C-E	9555			*活性炭充填量:(0.0016)m3			
F-9552B	不揮発抽出槽ベントガス活性炭フィルタB	0	1	活性炭フィルタ 2.1m3/h 活性炭充填量 0.0016m3	100A	1.1		SUS316L	0.05	0.05	E	非	地上タンク置場	1F	1-南	C-E	9555			*活性炭充填量:(0.0016)m3			
F-9351A	HO系ベントガス活性炭フィルタA	1	0	活性炭フィルタ 10Nm3/h 活性炭充填量 0.01m3	(0.2)	(0.79)		CS	0.10	0.10	E	2	中間処理室5-(2)	5F	7-8	F-G	9357			*活性炭充填量:(0.01)m3			
F-9351B	HO系ベントガス活性炭フィルタB	0	1	活性炭フィルタ 10Nm3/h 活性炭充填量 0.01m3	(0.2)	(0.79)		CS	0.10	0.10	E	2	中間処理室5-(2)	5F	7-8	F-G	9357			*活性炭充填量:(0.01)m3			
F-9251A	CW/CH系ベントガス活性炭フィルタA	1	0	活性炭フィルタ 10Nm3/h 活性炭充填量 0.008m3	(0.2)	(0.73)		CS	0.10	0.10	E	2	中間処理室5-(2)	5F	7-8	F-G	9253			*活性炭充填量:(0.008)m3			
F-9251B	CW/CH系ベントガス活性炭フィルタB	0	1	活性炭フィルタ 10Nm3/h 活性炭充填量 0.008m3	(0.2)	(0.73)		CS	0.10	0.10	E	2	中間処理室5-(2)	5F	7-8	F-G	9253			*活性炭充填量:(0.008)m3			
F-4651	局所排気活性炭フィルタ	1	0	活性炭フィルタ 5000Nm3/h 活性炭充填量 3.73m3	(2.6)	(1.9)		SUS304L	2.00	2.00	E	2	中間処理室3-(2)	3F	7-8	E-F	4291			*活性炭充填量: 3.73 m3			
F-4652	局所排気活性炭バックアップフィルタ	1	0	活性炭フィルタ 5000Nm3/h 活性炭充填量 3.73m3	(2.6)	(1.9)		SUS304L	2.00	2.00	E	2	中間処理室3-(2)	3F	7-8	E-F	4291			*活性炭充填量: 3.73 m3			
F-9554A	ピフェニルタンク室排気活性炭フィルタA	1	0	活性炭フィルタ 2220m3/h	(1.5)			SUS304	4.10	4.10	E	非	地上タンク置場	1F	1-南	C-E	9556						
F-9554B	ピフェニルタンク室排気活性炭フィルタB	0	1	活性炭フィルタ 2220m3/h	(1.5)			SUS304	4.10	4.10	E	非	地上タンク置場	1F	1-南	C-E	9556						
S-4191	No.1高濃度ベントガスシールポット	1	0	Vertical 0.38m3	0.6	(1.35)		SUS316L	0.40	0.40	E	2	中間処理室5-(2)	5F	7-8	E-F	4172	△		上蓋開放で600A			
S-4192	No.1低濃度ベントガスシールポット	1	0	Vertical 0.38m3	0.6	(1.35)		SUS316L	0.40	0.40	E	2	中間処理室5-(2)	5F	7-8	E-F	4174	△		上蓋開放で600A			
S-4193	No.2高濃度ベントガスシールポット	1	0	Vertical 0.38m3	0.6	(1.35)		SUS316L	0.40	0.40	E	2	中間処理室5-(2)	5F	7-8	E-F	4172	△		上蓋開放で600A			
S-4194	No.2低濃度ベントガスシールポット	1	0	Vertical 0.38m3	0.6	(1.35)		SUS316L	0.50	0.50	E	2	中間処理室5-(2)	5F	7-8	E-F	4174	△		上蓋開放で600A			
S-4231A	溶媒ミストセパレータA	1	0	Vertical 0.23m3	0.6	0.8		CS+ETFE	0.30	0.30	E	1	反応セクション5-(2)	5F	5-6	E-F	4221-A	△		上蓋開放でLD.600			
S-4231B	溶媒ミストセパレータB	1	0	Vertical 0.23m3	0.6	0.8		CS+ETFE	0.30	0.30	E	1	反応セクション5-(1)	5F	5-6	B-C	4221-B	△		上蓋開放でLD.600			
S-4232A	アルカリミストセパレータA	1	0	Vertical 0.23m3	0.6	0.8		CS+ETFE	0.30	0.30	E	1	反応セクション2-(2)	2F	6-7	F-G	4223-A	△		上蓋開放でLD.600			
S-4232B	アルカリミストセパレータB	1	0	Vertical 0.23m3	0.6	0.8		CS+ETFE	0.30	0.30	E	1	反応セクション2-(1)	2F	6-7	A-B	4223-B	△		上蓋開放でLD.600			
S-4271A	塔底液槽ミストセパレータA	1	0	Vertical 0.23m3	0.6	0.8		SUS304L	0.13	0.13	E	1	生成物回収室2-(1)	2F	3-4	E-F	4261-A	△		上蓋開放でLD.600			
S-4271B	塔底液槽ミストセパレータB	1	0	Vertical 0.23m3	0.6	0.8		SUS304L	0.13	0.13	E	1	生成物回収室2-(1)	2F	3-4	B-C	4261-B	△		上蓋開放でLD.600			
S-4291A	PCB脱気ガスシールポットA	1	0	Vertical 0.14m3	0.4	(1.15)		SUS304L	0.30	0.30	E	2	中間処理室5-(2)	5F	7-8	E-F	4282-A	△		上蓋開放で400A			
S-4291B	PCB脱気ガスシールポットB	1	0	Vertical 0.14m3	0.4	(1.15)		SUS304L	0.30	0.30	E	2	中間処理室5-(1)	5F	7-8	B-C	4282-B	△		上蓋開放で400A			
S-4293A	塩酸ベントガスシールポットA	1	0	Vertical 0.14m3	0.4	(1.15)		SUS304L	0.30	0.30	E	1	反応セクション4-(2)	4F	6-7	E-F	4284-A	△		上蓋開放で400A			
S-4293B	塩酸ベントガスシールポットB	1	0	Vertical 0.14m3	0.4	(1.15)		SUS304L	0.30	0.30	E	1	反応セクション4-(1)	4F	6-7	B-C	4284-B	△		上蓋開放で400A			
S-4294A	水素ベントガスシールポットA	1	0	Vertical 0.95m3	0.9	(1.5)		SUS304L	1.10	1.10	E	1	反応セクション4-(2)	4F	6-7	E-F	4286-A	△		上蓋開放で900A			
S-4294B	水素ベントガスシールポットB	1	0	Vertical 0.95m3	0.9	(1.5)		SUS304L	1.10	1.10	E	1	反応セクション4-(1)	4F	6-7	B-C	4286-B	△		上蓋開放で900A			
S-4295A	蒸留系ベントガスシールポットA	1	0	Vertical 1.26m3	1	(1.6)		SUS304L	1.28	1.28	E	1	生成物回収室5-(2)	5F	4-5	E-F	4288-A	△		上蓋開放で1000A			
S-4295B	蒸留系ベントガスシールポットB	1	0	Vertical 1.26m3	1	(1.6)		SUS304L	1.28	1.28	E	1	生成物回収室5-(1)	5F	4-5	B-C	4288-B	△		上蓋開放で1000A			
S-4296-1A	水素ベントガスアルカリシールポット	1	0	Vertical 0.95m3	0.9	(1.5)		CS+ETFE	1.20	1.20	E	1	反応セクション4-(2)	4F	6-7	E-F	4286-A	△		上蓋開放でLD.900			
S-4296-1B	水素ベントガスアルカリシールポット	1	0	Vertical 0.95m3	0.9	(1.5)		CS+ETFE	1.20	1.20	E												

対象機器リスト(プラント設備解体)

選択部分重量 2046.02 (ton)

TOTAL機器総重量 3957.63 (ton)

機器まとも重量  
モーターのみの重量

添付資料 3

機番	機器名称	数量		能力・容量	機器寸法				材質	機器重量		配置					PID	備考	マンホール			
		基(台)	設置		φ/m	L/m	W/m	H/m		t/台	t	棟	Lv.	部屋名称	階数	南北			東西	シート番号	有無	備考
S-4296-2B	水素ベントガスボット	1	0	Vertical 0.57m3	0.9	0.9			SUS304L	1.00	1.00	E 1	反応セクション室 4-(1)	4F	6-7	B-C	4280-B		△	上蓋開放でφ900		
S-4591	安全弁吐出ガスシールボット	1	0	Vertical 9.0m3	2.0	2.2			SUS304L	2.00	2.00	E 2	中間処理室 2-(3)	2F	8-9	F-G	4061		○	500A	1	
S-4593	塩酸系安全弁吐出ガス処理槽シールボット	1	0	Vertical 3.9m3 *w/CH Coil 設計圧力:640kPaG 設計温度:60°C *w/Sparger device 100A,65A	1.6	1.4			CS+ETFE	2.17	2.17	E 2	中間処理室 2-(3)	2F	8-9	E-F	4062		○	500A	1	*w/CH Coil 設計圧力:640kPaG設計温度:60°C *w/Sparger device 100A,65A
S-4594	塩酸系安全弁吐出ガスシールボット	1	0	Vertical 5.0m3	1.6	2.0			SUS304L	1.10	1.10	E 2	中間処理室 2-(3)	2F	8-9	F-G	4063		○	500A	1	
S-9551	油系抽出槽ベントガスシールボット	1	0	Vertical 0.38m3	0.6	1.35			SUS304L	0.30	0.30	E 非	地上タワク置場	1F	1-南	D-E	9553		△	上蓋開放でφ600		
S-9552	No.1木酢液抽出槽ベントガスシールボット	1	0	Vertical 0.09m3 *w/CH Coil 15A 設計圧力:800kPaG設計温度:60°C *w/Sparger device 40A,20A	0.4	0.75			SUS316L	0.34	0.34	E 非	地上タワク置場	1F	1-南	C-D	9554		△	上蓋開放で400A		
S-9553	No.2木酢液抽出槽ベントガスシールボット	1	0	Vertical 0.14m3	0.4	(1.15)			SUS316L	0.34	0.34	E 非	地上タワク置場	1F	1-南	D-E	9555		△	上蓋開放で400A		
S-9554	低沸油抽出槽ベントガスシールボット	1	0	Vertical 0.09m3 *w/CH Coil 15A 設計圧力:800kPaG設計温度:60°C *w/Sparger device 40A,20A	0.4	0.75			SUS304L	0.34	0.34	E 非	地上タワク置場	1F	1-南	C-D	9552		△	上蓋開放で400A		
S-9555A	ビフェニル抽出槽ベントガスシールボットA	1	0	Vertical 0.12m3 *w/CH Coil 15A 設計圧力:800kPaG設計温度:60°C *w/Sparger device 40A,20A	0.45	0.75			SUS304L	0.34	0.34	E 非	地上タワク置場	1F	1-南	D-E	9556		△	上蓋開放で450A		
S-9555B	ビフェニル抽出槽ベントガスシールボットB	1	0	Vertical 0.12m3 *w/CH Coil 15A 設計圧力:800kPaG設計温度:60°C *w/Sparger device 40A, 20A	0.45	0.75			SUS304L	0.34	0.34	E 非	地上タワク置場	1F	1-南	C-D	9556		△	上蓋開放で450A		
S-9351	HO系ベントガスシールボット	1	0	Vertical 0.14m3	0.4	(1.15)			SUS304L	0.20	0.20	E 2	中間処理室 5-(2)	5F	7-8	F-G	9357		△	上蓋開放でLD,400		
AG-4121	第1抽出槽攪拌機	1	0	4枚傾斜バドル 38-190rpm +攪拌動力:0.7 kW、インバーター付 [M]1.5kW	0.46				SUS316L	0.27	0.27	E 2	中間処理室 4-(1)	4F	7-8	B-C	4111					+攪拌動力:0.7 kW、インバーター付 38-190rpm w/V=4121
AG-4122	第2抽出槽攪拌機	1	0	4枚傾斜バドル 38-190rpm +攪拌動力:0.7 kW、インバーター付 [M]1.5kW	0.46				SUS316L	0.27	0.27	E 2	中間処理室 3-(1)	3F	7-8	B-C	4111					+攪拌動力:0.7 kW、インバーター付 38-190rpm w/V=4122
AG-4123	第3抽出槽攪拌機	1	0	4枚傾斜バドル 38-190rpm +攪拌動力:0.7 kW、インバーター付 [M]1.5kW	0.46				SUS316L	0.27	0.27	E 2	中間処理室 2-(1)	2F	8-9	B-C	4112					+攪拌動力:0.7 kW、インバーター付 38-190rpm w/V=4123
AG-4127	第4抽出槽攪拌機	1	0	4枚傾斜バドル 38-190rpm +攪拌動力:0.7 kW、インバーター付 [M]1.5kW	0.46				SUS304 +PTFE	0.30	0.30	E 2	中間処理室 2-(1)	2F	7-8	B-C	4113					+攪拌動力:0.7 kW、インバーター付 38-190rpm w/V=4127
AG-4151	活性炭処理槽攪拌機	1	0	4枚傾斜バドル 190rpm +攪拌動力:0.85 kW [M]1.5kW	0.48				SUS304L	0.29	0.29	E 2	中間処理室 1-(1)	1F	8-9	B-C	4141					+攪拌動力:0.85 kW 190rpm w/V=4151
AG-4153A	調整槽攪拌機A	1	0	4枚傾斜バドル 156rpm +攪拌動力:1.9 kW [M]3.7kW	0.63				SUS304L	0.47	0.47	E 2	中間処理室 2-(1)	2F	7-8	A-B	4144-A					+攪拌動力:1.9 kW 156rpm w/V=4153A
AG-4153B	調整槽攪拌機B	1	0	4枚傾斜バドル 156rpm +攪拌動力:1.9 kW [M]3.7kW	0.63				SUS304L	0.47	0.47	E 2	中間処理室 2-(1)	2F	7-8	A-B	4144-B					+攪拌動力:1.9 kW 156rpm w/V=4153B
AG-4155	活性炭投入槽攪拌機	1	0	4枚傾斜バドル 290rpm +攪拌動力:0.08kW *可逆運転可サイクロ減速機付 [M]0.75kW	0.235				SUS304L	0.25	0.25	E 2	中間処理室 2-(1)	2F	8-9	B-C	4143					+攪拌動力:0.08kW 可逆運転可サイクロ減速機付 290rpm w/V=4155
AG-4172	炭アルカリ蒸留塔塔底槽攪拌機	1	0	4枚傾斜バドル 280rpm +攪拌動力:0.62kW [M]1.5kW	0.35				SUS316L	0.28	0.28	E 2	中間処理室 2F	7-8	E-F	4152					+攪拌動力:0.62kW 280rpm W/V=4172	
AG-4221A	反応器攪拌機A	1	0	6枚平羽根 ディスクタービン×2段 39-193rpm +攪拌動力:43kW、インバーター付 [M]75kW	0.73/0.82				NW6022	3.90	3.90	E 1	反応セクション室 2-(2)	2F	5-6	F-G	4211-A					+攪拌動力:43 kW、インバーター付 39-193rpm w/R=4221A
AG-4221B	反応器攪拌機B	1	0	6枚平羽根 ディスクタービン×2段 39-193rpm +攪拌動力:43kW、インバーター付 [M]75kW	0.73/0.82				NW6022	3.90	3.90	E 1	反応セクション室 2-(1)	2F	5-6	A-B	4211-B					+攪拌動力:43 kW、インバーター付 39-193rpm w/R=4221B
AG-4222A	触媒投入槽攪拌機A	1	0	6枚羽根傾斜 ディスクタービン 290rpm +攪拌動力:0.25kW *可逆運転可サイクロ減速機付 [M]0.75kW	0.27				SUS304L	0.26	0.26	E 1	反応セクション室 3-(2)	3F	5-6	F-G	4213-A					+攪拌動力:0.25kW 可逆運転可サイクロ減速機付 290rpm w/V=4222A
AG-4222B	触媒投入槽攪拌機B	1	0	6枚羽根傾斜 ディスクタービン 290rpm +攪拌動力:0.25kW *可逆運転可サイクロ減速機付 [M]0.75kW	0.27				SUS304L	0.26	0.26	E 1	反応セクション室 3-(1)	3F	5-6	A-B	4213-B					+攪拌動力:0.25kW 可逆運転可サイクロ減速機付 290rpm w/V=4222B
AG-4251A	反応液受槽攪拌機A	1	0	6枚羽根傾斜 ディスクタービン 192rpm +攪拌動力:8.3 kW [M]15kW	0.72				SUS316L	1.05	1.05	E 1	反応セクション室 1-(2)	1F	5-6	E-F	4241-A					+攪拌動力:8.3 kW 192rpm w/V=4251A
AG-4251B	反応液受槽攪拌機B	1	0	6枚羽根傾斜 ディスクタービン 192rpm +攪拌動力:8.3 kW [M]15kW	0.72				SUS316L	1.05	1.05	E 1	反応セクション室 1-(1)	1F	5-6	B-C	4241-B					+攪拌動力:8.3 kW 192rpm w/V=4251B
AG-4252A	触媒スラリー中間槽攪拌機A	1	0	6枚羽根 ディスクタービン 190rpm +攪拌動力:2.3 ~ 2.7 kW [M]5.5kW	0.59				SUS316L	0.58	0.58	E 1	反応セクション室 1-(2)	1F	5-6	E-F	4242-A					+攪拌動力:2.3 ~ 2.7 kW 190rpm w/V=4252A
AG-4252B	触媒スラリー中間槽攪拌機B	1	0	6枚羽根 ディスクタービン 190rpm +攪拌動力:2.3 ~ 2.7 kW [M]5.5kW	0.59				SUS316L	0.58	0.58	E 1	反応セクション室 1-(1)	1F	5-6	B-C	4242-B					+攪拌動力:2.3 ~ 2.7 kW 190rpm w/V=4252B
AG-4271A	塔底液槽攪拌機A	1	0	6枚羽根傾斜 ディスクタービン 192rpm +攪拌動力:4.5 ~ 5.3 kW [M]11kW	0.68				SUS316L	0.88	0.88	E 1	生成物回収室 1-(2)	1F	3-4	E-F	4261-A					+攪拌動力:4.5 ~ 5.3 kW 192rpm w/V=4271A
AG-4271B	塔底液槽攪拌機B	1	0	6枚羽根傾斜 ディスクタービン 192rpm +攪拌動力:4.5 ~ 5.3 kW [M]11kW	0.68				SUS316L	0.88	0.88	E 1	生成物回収室 1-(1)	1F	3-4	B-C	4261-B					+攪拌動力:4.5 ~ 5.3 kW 192rpm w/V=4271B
AG-4511	VTR回収液中間槽攪拌機	1	0	4枚傾斜バドル 84rpm +攪拌動力:5.1 kW [M]7.5kW	1.07				SUS316L	0.88	0.88	E 2	中間処理室 1-(2)	1F	8-9	F-G	4051					+攪拌動力:5.1 kW 84rpm w/V=4511
P-4122A	廃木酢液受槽移送ポンプA	1	0	マグネットポンプ 16.8m3/h×25m *空転防止装置付 [M]7.5kW	1.00	0.50	0.50		SCS14	0.20	0.20	E 1	ポンプユニット(3)	BF	9-10	A-B	4114					*空転防止装置付
P-4122B	廃木酢液受槽移送ポンプB	1	0	マグネットポンプ 16.8m3/h×25m *空転防止装置付 [M]7.5kW	1.00	0.50	0.50		SCS14	0.20	0.20	E 1	ポンプユニット(3)	BF	9-10	A-B	4114					*空転防止装置付
P-4122C	廃木酢液受槽移送ポンプC	1	0	マグネットポンプ 16.8m3/h×25m *空転防止装置付 [M]7.5kW	1.00	0.50	0.50		SCS14	0.20	0.20	E 1	ポンプユニット(3)	BF	9-10	A-B	4114					*空転防止装置付

対象機器リスト(プラント設備解体)

選択部分重量 2046.02 (ton)  
TOTAL機器総重量 3957.63 (ton)

機器まとめ重量  
モーターのみの重量

添付資料 3

機番	機器名称	数量		能力・容量	機器寸法				材質	機器重量		配置						PID	備考	マンホール		
		基(台)	設置予備		φ/m	L/m	W/m	H/m		t/台	t	棟	Lv.	部屋名称	階数	南北	東西			シート番号	有無	備考
P-4136A	回収溶媒受槽移送ポンプA	1	0	キャンドポンプ 0.019*MinFlow(1.2m3/h×37m) *空転防止装置付 [M]2.8kW	0.65	0.40	0.57	SCS14	0.10	0.10	E	1	ポンプヒット(4)	BF	9-10	E-F	4123	*空転防止装置付				
P-4136B	回収溶媒受槽移送ポンプB	0	1	キャンドポンプ 0.019*MinFlow(1.2m3/h×37m) *空転防止装置付 [M]2.8kW	0.65	0.40	0.57	SCS14	0.10	0.10	E	1	ポンプヒット(4)	BF	9-10	D-E	4123	*空転防止装置付				
P-4212A	溶媒槽移送ポンプA	1	0	キャンドポンプ 2.7m3/h×76m *空転防止装置付 [M]5.9kW	0.85	0.40	0.60	SCS14	0.10	0.10	E	1	ポンプヒット(4)	BF	9-10	F-G	4202-A	*空転防止装置付				
P-4212B	溶媒槽移送ポンプB	1	0	キャンドポンプ 2.7m3/h×76m *空転防止装置付 [M]5.9kW	0.85	0.40	0.60	SCS14	0.10	0.10	E	1	ポンプヒット(4)	BF	9-10	F-G	4202-B	*空転防止装置付				
P-4213	オフスペック油槽移送ポンプ	1	0	マグネットポンプ 2.9m3/h×34m *空転防止装置付 [M]7.5kW	1.03	0.50	0.58	SCS19/ SCS13+CS	0.30	0.30	E	1	反応セクション室 1-(2)	1F	6-7	E-F	4203	*MHOジャケット付 設計圧力:800kPaG 設計温度:150℃ 材質:SS400 *空転防止装置付				
P-4221A	反応器移送ポンプA	1	0	キャンドポンプ 30m3/h×26m *空転防止装置付 *スラリー仕様(反応液) [M]6.9kW	0.60	0.60	1.07	SCS14	0.20	0.20	E	1	反応セクション室 1-(2)	1F	5-6	F-G	4211-A	*スラリー仕様(反応液) *空転防止装置付				
P-4221B	反応器移送ポンプB	1	0	キャンドポンプ 30m3/h×26m *空転防止装置付 *スラリー仕様(反応液) [M]6.9kW	0.60	0.60	1.07	SCS14	0.20	0.20	E	1	反応セクション室 1-(1)	1F	5-6	A-B	4211-B	*スラリー仕様(反応液) *空転防止装置付				
P-4231A	溶媒除去塔循環ポンプA	1	0	マグネットポンプ 3m3/h×26m *空転防止装置付 [M]1.5kW	0.65	0.35	0.42	PVDF	0.10	0.10	E	1	反応セクション室 4-(2)	4F	5-6	E-F	4221-A	*空転防止装置付				
P-4231B	溶媒除去塔循環ポンプB	1	0	マグネットポンプ 3m3/h×26m *空転防止装置付 [M]1.5kW	0.65	0.35	0.42	PVDF	0.10	0.10	E	1	反応セクション室 4-(1)	4F	5-6	B-C	4221-B	*空転防止装置付				
P-4232A	第1塩酸回収塔循環ポンプA	1	0	マグネットポンプ 3m3/h×25m *空転防止装置付 [M]1.5kW	0.65	0.35	0.42	PVDF	0.10	0.10	E	1	反応セクション室 1-(2)	1F	6-7	F-G	4222-A	*空転防止装置付				
P-4232B	第1塩酸回収塔循環ポンプB	1	0	マグネットポンプ 3m3/h×25m *空転防止装置付 [M]1.5kW	0.65	0.35	0.42	PVDF	0.10	0.10	E	1	反応セクション室 1-(1)	1F	6-7	A-B	4222-B	*空転防止装置付				
P-4233A	第2塩酸回収塔循環ポンプA	1	0	マグネットポンプ 3m3/h×24m *空転防止装置付 [M]1.5kW	0.65	0.35	0.42	PVDF	0.10	0.10	E	1	反応セクション室 1-(2)	1F	6-7	F-G	4222-A	*空転防止装置付				
P-4233B	第2塩酸回収塔循環ポンプB	1	0	マグネットポンプ 3m3/h×24m *空転防止装置付 [M]1.5kW	0.65	0.35	0.42	PVDF	0.10	0.10	E	1	反応セクション室 1-(1)	1F	6-7	A-B	4222-B	*空転防止装置付				
P-4234A	アルカリ塔循環ポンプA	1	0	マグネットポンプ 3m3/h×23m *空転防止装置付 [M]1.5kW	0.65	0.35	0.42	PVDF/ETFE	0.10	0.10	E	1	反応セクション室 1-(2)	1F	6-7	F-G	4223-A	*空転防止装置付				
P-4234B	アルカリ塔循環ポンプB	1	0	マグネットポンプ 3m3/h×23m *空転防止装置付 [M]1.5kW	0.65	0.35	0.42	PVDF/ETFE	0.10	0.10	E	1	反応セクション室 1-(1)	1F	6-7	A-B	4223-B	*空転防止装置付				
P-4235A	回収塩酸中間槽移送ポンプA	1	0	マグネットポンプ 4m3/h×18m *空転防止装置付 [M]1.5kW	0.65	0.35	0.42	PVDF	0.10	0.10	E	1	反応セクション室 2-(2)	2F	5-6	F-G	4224-A	*空転防止装置付				
P-4235C	回収塩酸中間槽移送ポンプC	1	0	マグネットポンプ 4m3/h×18m *空転防止装置付 [M]1.5kW	0.65	0.35	0.42	PVDF	0.10	0.10	E	1	反応セクション室 2-(2)	2F	5-6	F-G	4224-A	*空転防止装置付				
P-4235E	回収塩酸中間槽移送ポンプE	1	0	マグネットポンプ 4m3/h×18m *空転防止装置付 [M]1.5kW	0.65	0.35	0.42	PVDF	0.10	0.10	E	1	反応セクション室 2-(2)	2F	5-6	F-G	4224-A	*空転防止装置付				
P-4235B	回収塩酸中間槽移送ポンプB	1	0	マグネットポンプ 4m3/h×18m *空転防止装置付 [M]1.5kW	0.65	0.35	0.42	PVDF	0.10	0.10	E	1	反応セクション室 2-(1)	2F	5-6	A-B	4224-B	*空転防止装置付				
P-4235D	回収塩酸中間槽移送ポンプD	1	0	マグネットポンプ 4m3/h×18m *空転防止装置付 [M]1.5kW	0.65	0.35	0.42	PVDF	0.10	0.10	E	1	反応セクション室 2-(1)	2F	5-6	A-B	4224-B	*空転防止装置付				
P-4235F	回収塩酸中間槽移送ポンプF	1	0	マグネットポンプ 4m3/h×18m *空転防止装置付 [M]1.5kW	0.65	0.35	0.42	PVDF	0.10	0.10	E	1	反応セクション室 2-(1)	2F	5-6	A-B	4224-B	*空転防止装置付				
P-4236	オフスペック塩酸移送ポンプ	1	0	マグネットポンプ 1.3m3/h×15m *空転防止装置付 [M]0.75kW	0.65	0.35	0.42	PVDF	0.10	0.10	E	1	反応セクション室 3-(1)	3F	6-7	A-B	4226	*空転防止装置付				
P-4238	処理済塩酸移送ポンプ	1	0	マグネットポンプ 3.9m3/h×20m *空転防止装置付 [M]1.5kW	0.65	0.35	0.42	PVDF	0.10	0.10	E	1	反応セクション室 1-(1)	1F	6-7	A-B	4227	*空転防止装置付				
P-4239	塩酸抽出溶媒移送ポンプ	1	0	マグネットポンプ 4.2*MinFlow(0.6)m3/h×37m *空転防止装置付 [M]2.2kW	0.65	0.35	0.42	PVDF	0.10	0.10	E	1	反応セクション室 1-(1)	1F	6-7	A-B	4227	*空転防止装置付				
P-4251A	反応液受槽移送ポンプA	1	0	キャンドポンプ 30m3/h×17m *スラリー仕様(反応液) [M]6.9kW	0.60	0.60	1.05	SCS14	0.10	0.10	E	1	反応セクション室 1-(2)	1F	5-6	E-F	4241-A	*スラリー仕様(反応液)				
P-4251B	反応液受槽移送ポンプB	1	0	キャンドポンプ 30m3/h×17m *スラリー仕様(反応液) [M]6.9kW	0.60	0.60	1.05	SCS14	0.10	0.10	E	1	反応セクション室 1-(1)	1F	5-6	B-C	4241-B	*スラリー仕様(反応液)				
P-4252A	触媒スラリー中間槽移送ポンプA	1	0	キャンドポンプ 16m3/h×40m *空転防止装置付 *スラリー仕様(蒸留残渣) [M]6.9kW	0.60	0.60	1.05	SCS14	0.20	0.20	E	1	反応セクション室 1-(2)	1F	5-6	E-F	4242-A	*スラリー仕様(蒸留残渣) *空転防止装置付				
P-4252B	触媒スラリー中間槽移送ポンプB	1	0	キャンドポンプ 16m3/h×40m *空転防止装置付 *スラリー仕様(蒸留残渣) [M]6.9kW	0.60	0.60	1.05	SCS14	0.20	0.20	E	1	反応セクション室 1-(1)	1F	5-6	B-C	4242-B	*スラリー仕様(蒸留残渣) *空転防止装置付				
P-4261A	生成ビフェニル中間槽移送ポンプA	1	0	マグネットポンプ 7.3m3/h×35m *空転防止装置付 [M]7.5kW	1.03	0.50	0.58	SCS19/ SCS13+CS	0.30	0.30	E	1	生成物回収室 1-(2)	1F	4-5	F-G	4254-A	*MHOジャケット付 設計圧力:800kPaG 設計温度:150℃ 材質:SS400 *空転防止装置付				
P-4261C	生成ビフェニル中間槽移送ポンプC	1	0	マグネットポンプ 7.3m3/h×35m *空転防止装置付 [M]7.5kW	1.03	0.50	0.58	SCS19/ SCS13+CS	0.30	0.30	E	1	生成物回収室 1-(2)	1F	4-5	F-G	4254-A	*MHOジャケット付 設計圧力:800kPaG 設計温度:150℃ 材質:SS400 *空転防止装置付				
P-4261E	生成ビフェニル中間槽移送ポンプE	1	0	マグネットポンプ 7.3m3/h×35m *空転防止装置付 [M]7.5kW	1.03	0.50	0.58	SCS19/ SCS13+CS	0.30	0.30	E	1	生成物回収室 1-(2)	1F	4-5	F-G	4254-A	*MHOジャケット付 設計圧力:800kPaG 設計温度:150℃ 材質:SS400 *空転防止装置付				
P-4261B	生成ビフェニル中間槽移送ポンプB	1	0	マグネットポンプ 7.3m3/h×35m *空転防止装置付 [M]7.5kW	1.03	0.50	0.58	SCS19/ SCS13+CS	0.30	0.30	E	1	生成物回収室 1-(1)	1F	4-5	A-B	4254-B	*MHOジャケット付 設計圧力:800kPaG 設計温度:150℃ 材質:SS400 *空転防止装置付				
P-4261D	生成ビフェニル中間槽移送ポンプD	1	0	マグネットポンプ 7.3m3/h×35m *空転防止装置付 [M]7.5kW	1.03	0.50	0.58	SCS19/ SCS13+CS	0.30	0.30	E	1	生成物回収室 1-(1)	1F	4-5	A-B	4254-B	*MHOジャケット付 設計圧力:800kPaG 設計温度:150℃ 材質:SS400 *空転防止装置付				
P-4261F	生成ビフェニル中間槽移送ポンプF	1	0	マグネットポンプ 7.3m3/h×35m *空転防止装置付 [M]7.5kW	1.03	0.50	0.58	SCS19/ SCS13+CS	0.30	0.30	E	1	生成物回収室 1-(1)	1F	4-5	A-B	4254-B	*MHOジャケット付 設計圧力:800kPaG 設計温度:150℃ 材質:SS400 *空転防止装置付				
P-4262A	余剰ビフェニル中間槽移送ポンプA	1	0	マグネットポンプ 14m3/h×38m *空転防止装置付 [M]7.5kW	1.03	0.50	0.58	SCS19/ SCS13+CS	0.30	0.30	E	1	反応セクション室 1-(2)	1F	6-7	E-F	4253-A	*MHOジャケット付 設計圧力:800kPaG 設計温度:150℃ 材質:SS400 *空転防止装置付				

対象機器リスト(プラント設備解体)

選択部分重量 2046.02 (ton)  
TOTAL機器総重量 3957.63 (ton)

機器まとも重量  
モーターのみの重量

添付資料 3

機番	機器名称	数量(台)		能力・容量	機器寸法				材質	機器重量		配置					PID	備考	マンホール	
		常用	設置予備		φ/m	L/m	W/m	H/m		t/台	t	棟	Lv.	部屋名称	階数	南北			東西	シート番号
P-4262B	余剰ピフェニル中間槽移送ポンプB	1	0	マグネットポンプ 14m3/h×38m ・空転防止装置付 [M]7.5kW	1.03	0.50	0.58	SCS19/ SCS13+CS	0.30	0.30	E	1	反応セクション室 1-(1)	1F	6-7	B-C	4253-B	*MHOジャケット付 設計圧力:800kPaG 設計温度:150℃ 材質:SS400 ・空転防止装置付		
P-4263A	回収溶媒中間槽移送ポンプA	1	0	キャンドポンプ 16m3/h×53m ・空転防止装置付 [M]6.9kW	1.00	0.40	0.63	SCS14	0.20	0.20	E	1	ポンプヒット(2)	BF	1-2	F-G	4252-A	*空転防止装置付		
P-4263B	回収溶媒中間槽移送ポンプB	1	0	キャンドポンプ 16m3/h×53m ・空転防止装置付 [M]5.9kW	1.00	0.40	0.63	SCS14	0.20	0.20	E	1	ポンプヒット(1)	BF	1-2	A-B	4252-B	*空転防止装置付		
P-4264A	生成物回収塔塔底ポンプA	1	0	キャンドポンプ 150m3/h×47m ・空転防止装置付 *スラリー仕様(蒸留残渣) [M]37kW	0.94	0.82	1.82	SCS14	0.40	0.40	E	1	生成物回収室 1-(2)	1F	4-5	F-G	4251-A	*スラリー仕様(蒸留残渣) ・空転防止装置付		
P-4264B	生成物回収塔塔底ポンプB	1	0	キャンドポンプ 150m3/h×47m ・空転防止装置付 *スラリー仕様(蒸留残渣) [M]37kW	0.94	0.82	1.82	SCS14	0.40	0.40	E	1	生成物回収室 1-(1)	1F	4-5	A-B	4251-B	*スラリー仕様(蒸留残渣) ・空転防止装置付		
P-4265A	回収溶媒貯槽移送ポンプA	1	0	キャンドポンプ 12m3/h×57m ・空転防止装置付 [M]5.9kW	0.85	0.40	0.71	SCS14	0.10	0.10	E	1	ポンプヒット(2)	BF	1-2	E-F	4255-A	*空転防止装置付		
P-4265B	回収溶媒貯槽移送ポンプB	1	0	キャンドポンプ 12m3/h×57m ・空転防止装置付 [M]5.9kW	0.85	0.40	0.71	SCS14	0.10	0.10	E	1	ポンプヒット(1)	BF	1-2	B-C	4255-B	*空転防止装置付		
P-4266A	廃溶媒中間槽移送ポンプA	1	0	キャンドポンプ 5.2m3/h×38m ・空転防止装置付 [M]2.4kW	0.65	0.40	0.68	SCS14	0.10	0.10	E	1	ポンプヒット(2)	BF	1-2	E-F	4256-A	*空転防止装置付		
P-4266C	廃溶媒中間槽移送ポンプC	1	0	キャンドポンプ 5.2m3/h×38m ・空転防止装置付 [M]2.4kW	0.65	0.40	0.68	SCS14	0.10	0.10	E	1	ポンプヒット(2)	BF	1-2	E-F	4256-A	*空転防止装置付		
P-4266B	廃溶媒中間槽移送ポンプB	1	0	キャンドポンプ 5.2m3/h×38m ・空転防止装置付 [M]2.4kW	0.65	0.40	0.68	SCS14	0.10	0.10	E	1	ポンプヒット(1)	BF	1-2	B-C	4256-B	*空転防止装置付		
P-4266D	廃溶媒中間槽移送ポンプD	1	0	キャンドポンプ 5.2m3/h×38m ・空転防止装置付 [M]2.4kW	0.65	0.40	0.68	SCS14	0.10	0.10	E	1	ポンプヒット(1)	BF	1-2	B-C	4256-B	*空転防止装置付		
P-4267A	回収溶媒溜出受槽移送ポンプA	1	0	キャンドポンプ 7.4+MinFlow(1.2)m3/h×45m ・空転防止装置付 [M]2.8kW	0.85	0.40	0.68	SCS14	0.10	0.10	E	1	生成物回収室 1-(2)	1F	4-5	F-G	4252-A	*空転防止装置付		
P-4267B	回収溶媒溜出受槽移送ポンプB	1	0	キャンドポンプ 7.4+MinFlow(1.2)m3/h×45m ・空転防止装置付 [M]2.8kW	0.85	0.40	0.68	SCS14	0.10	0.10	E	1	生成物回収室 1-(1)	1F	4-5	A-B	4252-B	*空転防止装置付		
P-4271A	塔底液槽移送ポンプA	1	0	キャンドポンプ 2.2m3/h×56m ・空転防止装置付 *スラリー仕様(反応液) [M]6.9kW	0.60	0.60	1.05	SCS14	0.20	0.20	E	1	生成物回収室 1-(2)	1F	3-4	F-G	4261-A	*スラリー仕様(反応液) ・空転防止装置付		
P-4271B	塔底液槽移送ポンプB	1	0	キャンドポンプ 2.2m3/h×56m ・空転防止装置付 *スラリー仕様(反応液) [M]5.9kW	0.60	0.60	1.05	SCS14	0.20	0.20	E	1	生成物回収室 1-(1)	1F	3-4	A-B	4261-B	*スラリー仕様(反応液) ・空転防止装置付		
P-4272A	清澄液槽移送ポンプA	1	0	キャンドポンプ 13m3/h×29m ・空転防止装置付 [M]2.4kW	0.65	0.40	0.68	SCS14	0.10	0.10	E	1	生成物回収室 1-(2)	1F	3-4	F-G	4262-A	*空転防止装置付		
P-4272B	清澄液槽移送ポンプB	1	0	キャンドポンプ 13m3/h×29m ・空転防止装置付 [M]2.4kW	0.65	0.40	0.68	SCS14	0.10	0.10	E	1	生成物回収室 1-(1)	1F	3-4	A-B	4262-B	*空転防止装置付		
P-4273A	蒸留残渣中間槽移送ポンプA	1	0	キャンドポンプ 13m3/h×37m ・空転防止装置付 [M]3.6kW	0.85	0.40	0.71	SCS14	0.10	0.10	E	1	ポンプヒット(2)	BF	1-2	F-G	4262-A	*空転防止装置付		
P-4273B	蒸留残渣中間槽移送ポンプB	1	0	キャンドポンプ 13m3/h×37m ・空転防止装置付 [M]3.6kW	0.85	0.40	0.71	SCS14	0.10	0.10	E	1	ポンプヒット(1)	BF	1-2	A-B	4262-B	*空転防止装置付		
P-4281A	スロップタンク移送ポンプA	1	0	キャンドポンプ 17m3/h×38m ・空転防止装置付 *スラリー仕様(反応液) [M]6.9kW	0.60	0.60	1.05	SCS14	0.20	0.20	E	1	反応セクション室 1-(2)	1F	5-6	F-G	4271-A	*スラリー仕様(反応液) ・空転防止装置付		
P-4281B	スロップタンク移送ポンプB	1	0	キャンドポンプ 17m3/h×38m ・空転防止装置付 *スラリー仕様(反応液) [M]6.9kW	0.60	0.60	1.05	SCS14	0.20	0.20	E	1	反応セクション室 1-(1)	1F	5-6	A-B	4271-B	*スラリー仕様(反応液) ・空転防止装置付		
P-4292A	塩酸ベントガススクラバー循環ポンプA	1	0	キャンドポンプ 1.5m3/h×22m ・空転防止装置付 [M]2.8kW	0.72	0.40	0.57	SCS14	0.10	0.10	E	1	反応セクション室 3-(2)	3F	6-7	F-G	4283-A	*空転防止装置付		
P-4292B	塩酸ベントガススクラバー循環ポンプB	1	0	キャンドポンプ 1.5m3/h×22m ・空転防止装置付 [M]2.8kW	0.72	0.40	0.57	SCS14	0.10	0.10	E	1	反応セクション室 3-(1)	3F	6-7	A-B	4283-B	*空転防止装置付		
P-4293A	水素ベントガススクラバー循環ポンプA	1	0	マグネットポンプ 2m3/h×21m ・空転防止装置付 [M]0.75kW	0.65	0.35	0.42	PVDF	0.10	0.10	E	1	反応セクション室 3-(2)	3F	6-7	F-G	4285-A	*空転防止装置付		
P-4293B	水素ベントガススクラバー循環ポンプB	1	0	マグネットポンプ 2m3/h×21m ・空転防止装置付 [M]0.75kW	0.65	0.35	0.42	PVDF	0.10	0.10	E	1	反応セクション室 3-(1)	3F	6-7	A-B	4285-B	*空転防止装置付		
P-4294A	蒸留系溶媒除去塔循環ポンプA	1	0	マグネットポンプ 5m3/h×28m ・空転防止装置付 [M]1.5kW	0.65	0.35	0.42	PVDF	0.10	0.10	E	1	生成物回収室 4-(2)	4F	3-4	E-F	4287-A	*空転防止装置付		
P-4294B	蒸留系溶媒除去塔循環ポンプB	1	0	マグネットポンプ 5m3/h×28m ・空転防止装置付 [M]1.5kW	0.65	0.35	0.42	PVDF	0.10	0.10	E	1	生成物回収室 4-(1)	4F	3-4	B-C	4287-B	*空転防止装置付		
P-4295A	蒸留系アルカリ塔循環ポンプA	1	0	マグネットポンプ 5m3/h×22m ・空転防止装置付 [M]1.5kW	0.65	0.35	0.42	PVDF/ETFE	0.10	0.10	E	1	生成物回収室 4-(2)	4F	3-4	E-F	4287-A	*空転防止装置付		
P-4295B	蒸留系アルカリ塔循環ポンプB	1	0	マグネットポンプ 5m3/h×22m ・空転防止装置付 [M]1.5kW	0.65	0.35	0.42	PVDF/ETFE	0.10	0.10	E	1	生成物回収室 4-(1)	4F	3-4	B-C	4287-B	*空転防止装置付		
P-4296A	塩酸ベントガスアルカリ塔循環ポンプA	1	0	マグネットポンプ 1.5m3/h×18m ・空転防止装置付 [M]0.75kW	0.65	0.35	0.42	PVDF/ETFE	0.05	0.05	E	1	反応セクション室 3-(2)	3F	6-7	F-G	4283-A	*空転防止装置付		
P-4296B	塩酸ベントガスアルカリ塔循環ポンプB	1	0	マグネットポンプ 1.5m3/h×18m ・空転防止装置付 [M]0.75kW	0.65	0.35	0.42	PVDF/ETFE	0.05	0.05	E	1	反応セクション室 3-(1)	3F	6-7	A-B	4283-B	*空転防止装置付		
P-4572	NaOH供給ポンプ	1	0	キャンドポンプ 1.0+MinFlow(1.2)m3/h×39m ・空転防止装置付 [M]2.6kW	0.48	0.21	0.62	SCS14	0.10	0.10	E	非	地上タンク置場	1F	1-南	D-E	4057	*空転防止装置付		
P-4582	溶媒受入槽移送ポンプ	1	0	キャンドポンプ 15+MinFlow(1.2)m3/h×58m ・空転防止装置付 [M]11.2kW	0.84	0.28	0.66	SCS14	0.20	0.20	E	非	ポンプキート(E)	1F	1-南	A-B	4058	*空転防止装置付		
P-4583	フレッシュ溶媒脱気槽移送ポンプ	1	0	キャンドポンプ 12.6m3/h×52m ・空転防止装置付 [M]4.5kW	0.54	0.28	0.66	SCS14	0.10	0.10	E	1	ポンプヒット(2)	BF	1-2	G-H	4059	*空転防止装置付		
P-4584A	フラッシング溶媒槽移送ポンプA	1	0	キャンドポンプ 0.5+MinFlow(1.2)m3/h×53m ・空転防止装置付 [M]3.6kW	0.54	0.28	0.66	SCS14	0.10	0.10	E	1	ポンプヒット(2)	BF	1-2	G-H	4059	*空転防止装置付		
P-4584B	フラッシング溶媒槽移送ポンプB	0	1	キャンドポンプ 0.5+MinFlow(1.2)m3/h×53m ・空転防止装置付 [M]3.6kW	0.54	0.28	0.66	SCS14	0.10	0.10	E	1	ポンプヒット(2)	BF	1-2	G-H	4059	*空転防止装置付		

対象機器リスト(プラント設備解体)

選択部分重量 2046.02 (ton)  
TOTAL機器総重量 3957.63 (ton)

機器まとめ重量  
モーターのみの重量

添付資料 3

機番	機器名称	数量 基(台)	能力・容量	機器寸法				材質	機器 重量	機器 総重量	配置					PID	備考	マンホール 有=○ 無=×	M.H.以外の開口部あり=△ (400A以上)
				φ/m	L/m	W/m	H/m				棟	Lv.	部屋名称	階数	南北				
P-4591	安全弁吐出ガス処理槽移送ポンプ	1	キヤンドポンプ 18.4m <sup>3</sup> /h×31m ・空転防止装置付 [M]5.9kW	0.85	0.40	0.60	SCS14	0.10	0.10	E	1	ポンプビット(3)	BF	9-10	B-C	4060	・空転防止装置付		
P-4592	塩酸系安全弁吐出ガス処理槽移送ポンプ	1	マグネットポンプ 6.6m <sup>3</sup> /h×33m ・空転防止装置付 [M]2.2kW	0.65	0.35	0.42	PVDF	0.10	0.10	E	1	ポンプビット(3)	BF	9-10	B-C	4062	・空転防止装置付		
P-9551	蒸留残渣抽出ポンプ	1	キヤンドポンプ 35m <sup>3</sup> /h×31m ・空転防止装置付 [M]11.5kW	0.86	0.34	0.79	SCS14	0.20	0.20	E	非	ポンプヤード(E)	1F	1-南	A-B	9551	・空転防止装置付		
P-9552	低沸油抽出ポンプ	1	キヤンドポンプ 7.2m <sup>3</sup> /h×29m ・空転防止装置付 [M]2.1kW	0.65	0.21	0.62	SCS14	0.10	0.10	E	非	ポンプヤード(E)	1F	1-南	A-B	9552	・空転防止装置付		
P-9553A	木酢液抽出ポンプA	1	キヤンドポンプ 15m <sup>3</sup> /h×20m ・空転防止装置付 [M]3.6kW	0.73	0.28	0.66	SCS14	0.20	0.20	E	非	ポンプヤード(E)	1F	1-南	A-B	9554	・空転防止装置付		
P-9553B	木酢液抽出ポンプB	1	キヤンドポンプ 15m <sup>3</sup> /h×20m ・空転防止装置付 [M]3.6kW	0.73	0.28	0.66	SCS14	0.20	0.20	E	非	ポンプヤード(E)	1F	1-南	A-B	9554	・空転防止装置付		
P-9554	ピフェニル抽出ポンプ	1	マグネットポンプ 20.8m <sup>3</sup> /h×25m ・空転防止装置付 [M]7.5kW	0.93	0.34	0.45	SCS19/ SCS13+CS	0.30	0.30	E	非	屋外ポンプ室 (地下)	BF	1-南	B-C	9556	・MHOジャケット付 設計圧力:800kPaG 設計温度:150℃ 材質:S3400 ・空転防止装置付		
P-9555	塩酸抽出ポンプ	1	マグネットポンプ 25m <sup>3</sup> /h×17m ・空転防止装置付 [M]3.7kW	0.93	0.34	0.45	PFA/PVDF	0.10	0.10	E	非	地上タンク置場	1F	1-南	D-E	9557	・空転防止装置付		
P-9351A	HHO循環ポンプA	1	キヤンドポンプ 398m <sup>3</sup> /h×78m ・空転防止装置付 [M]110kW	2.00	0.80	1.19	SCS13	1.50	1.50	E	1	生成物回収 室3-(2)	3F	3-4	F-G	9352	・空転防止装置付		
P-9351B	HHO循環ポンプB	0	キヤンドポンプ 398m <sup>3</sup> /h×78m ・空転防止装置付 [M]110kW	2.00	0.80	1.19	SCS13	1.50	1.50	E	1	生成物回収 室3-(2)	3F	3-4	F-G	9352	・空転防止装置付		
P-9352	HHO補給ポンプ	1	キヤンドポンプ 7.0m <sup>3</sup> /h×31m ・空転防止装置付 [M]2.8kW	0.54	0.21	0.62	SCS14	0.10	0.10	E	1	生成物回収 室1-(2)	1F	4-5	D-E	9351	・空転防止装置付		
P-9353A	LHO循環ポンプA	1	キヤンドポンプ 479m <sup>3</sup> /h×41m ・空転防止装置付 [M]90kW	2.00	0.80	1.19	SCS13	1.30	1.30	E	2	中間処理室 3-(2)	3F	8-9	E-F	9356	・空転防止装置付		
P-9353B	LHO循環ポンプB	0	キヤンドポンプ 479m <sup>3</sup> /h×41m ・空転防止装置付 [M]90kW	2.00	0.80	1.19	SCS13	1.30	1.30	E	2	中間処理室 3-(2)	3F	8-9	E-F	9356	・空転防止装置付		
P-9354	LHO/MHO補給ポンプ	1	キヤンドポンプ 10.0m <sup>3</sup> /h×36m ・空転防止装置付 [M]6.9kW	0.75	0.31	0.55	SCS14	0.10	0.10	E	1	反応セクション 1-(2)	1F	5-6	D-E	9354	・空転防止装置付		
P-9355A	MHO循環ポンプA	1	キヤンドポンプ 143m <sup>3</sup> /h×42m ・空転防止装置付 [M]37kW	1.30	0.60	0.91	SCS13	0.40	0.40	E	2	中間処理室 3-(2)	3F	8-9	F-G	9355	・空転防止装置付		
P-9355B	MHO循環ポンプB	0	キヤンドポンプ 143m <sup>3</sup> /h×42m ・空転防止装置付 [M]37kW	1.30	0.60	0.91	SCS13	0.40	0.40	E	2	中間処理室 3-(2)	3F	8-9	F-G	9355	・空転防止装置付		
P-9255A	CH循環ポンプA	1	キヤンドポンプ 103m <sup>3</sup> /h×38m ・空転防止装置付 [M]20kW	1.05	0.50	0.84	SCS14	0.20	0.20	E	2	中間処理室 3-(2)	3F	8-9	F-G	9254	・空転防止装置付		
P-9255B	CH循環ポンプB	0	キヤンドポンプ 103m <sup>3</sup> /h×38m ・空転防止装置付 [M]20kW	1.05	0.50	0.84	SCS14	0.20	0.20	E	2	中間処理室 3-(2)	3F	8-9	F-G	9254	・空転防止装置付		
VP-4261A	生成物回収塔真空ポンプA	1	ルーツ式 15.3Nm <sup>3</sup> /h [M]15kW	1.78	1.355	1.56	FC250	0.80	0.80	E	1	生成物回収 室4-(2)	4F	4-5	E-F	4257-A			
VP-4261B	生成物回収塔真空ポンプB	1	ルーツ式 15.3Nm <sup>3</sup> /h [M]15kW	1.78	1.355	1.56	FC250	0.80	0.80	E	1	生成物回収 室4-(1)	4F	4-5	B-C	4257-B			
VP-4261C	生成物回収塔真空ポンプC	0	ルーツ式 15.3Nm <sup>3</sup> /h [M]15kW	1.78	1.355	1.56	FC250	0.80	0.80	E	1	生成物回収 室4-(2)	4F	4-5	E-F	4257-A			
B-4291A	蒸留系ベントガスブロワ	1	(ルーツ式) 331Nm <sup>3</sup> /h [M]11kW	2.542	0.815	1.5	SCS13	0.80	0.80	E	1	生成物回収 室5-(2)	5F	3-4	F-G	4288-A			
B-4291B	蒸留系ベントガスブロワ	1	(ルーツ式) 331Nm <sup>3</sup> /h [M]11kW	2.542	0.815	1.5	SCS13	0.80	0.80	E	1	生成物回収 室5-(2)	5F	3-4	F-G	4288-B			
B-4291C	蒸留系ベントガスブロワC	0	(ルーツ式) 331Nm <sup>3</sup> /h [M]11kW	2.542	0.815	1.5	SCS13	0.80	0.80	E	1	生成物回収 室5-(2)	5F	3-4	F-G	4288-A			
B-9351A	HHO加熱炉プロワ	1	ターボ式 135m <sup>3</sup> /min [M]18.5kW	2.23	1.52	2.11	CS	1.50	1.50	E	非	ボイースペース	3F	1-2	G-H	9353	#N/A		
B-9351B	HHO加熱炉プロワ	0	ターボ式 135m <sup>3</sup> /min [M]18.5kW	2.23	1.52	2.11	CS	1.50	1.50	E	非	ボイースペース	3F	1-2	F-G	9353	#N/A		
B-4651A	局所排気プロワ	1	ターボ式 5000Nm <sup>3</sup> /h [M]30kW	2.20	1.19	1.42	CS	1.10	1.10	E	2	中間処理室 3-(2)	3F	7-8	E-F	4291			
B-4651B	局所排気プロワ	0	ターボ式 5000Nm <sup>3</sup> /h [M]30kW	2.20	1.19	1.42	CS	1.10	1.10	E	2	中間処理室 3-(2)	3F	7-8	E-F	4291			
B-9554A	ピフェニルタンク室排気プロワ	1	ターボ式 2220m <sup>3</sup> /h [M]5.5kW	1.35	1.30	2.61	CS	1.10	1.10	E	非	地上タンク置場	1F	1-南	D-E	9556			
B-9554B	ピフェニルタンク室排気プロワ	0	ターボ式 2220m <sup>3</sup> /h [M]5.5kW	1.35	1.30	2.61	CS	1.10	1.10	E	非	地上タンク置場	1F	1-南	D-E	9556			
C-4241A	水素ガス圧縮機 A	1	レシプロ 270Nm <sup>3</sup> /h [M]55kW	3.81	2.12	3.30	SUS304L	6.50	6.50	E	1	反応セクション 1-(2)	1F	6-7	E-F	4231-A			
C-4241B	水素ガス圧縮機 B	1	レシプロ 270Nm <sup>3</sup> /h [M]55kW	3.81	2.12	3.30	SUS304L	6.50	6.50	E	1	反応セクション 1-(1)	1F	6-7	B-C	4231-B			
C-4241C	水素ガス圧縮機C	0	レシプロ 270Nm <sup>3</sup> /h [M]55kW	3.81	2.12	3.30	SUS304L	6.50	6.50	E	1	反応セクション 1-(1)	1F	6-7	B-C	4231-A			
U-9251A	冷凍機 A	1	スクリー ヌー 392kW [M]52.5kW×2	4.26	0.90	1.82	CS	3.40	3.40	E	非	冷凍機室	4F	8-9	E-F	9254	・現場制御盤		
U-9251B	冷凍機 B	0	スクリー ヌー 392kW [M]52.5kW×2	4.26	0.90	1.82	CS	3.40	3.40	E	非	冷凍機室	4F	8-9	E-F	9254	・現場制御盤		
H-9351A	HHO加熱炉 A	1	ガス焚きボイラ 4520kW	3.6	5.6		CS	30.60	30.60	E	非	ボイースペース	3F	2-3	F-G	9353	Fuel:都市ガス(13A)、現場 制御盤. w/B-9351A		
H-9351B	HHO加熱炉 B	0	ガス焚きボイラ 4520kW	3.6	5.6		CS	30.60	30.60	E	非	ボイースペース	3F	2-3	F-G	9353	Fuel:都市ガス(13A)、現場 制御盤. w/B-9351B		
M-4151	活性炭搬送装置	1	モノポンプ 13.3kg/回	1.50	0.74	1.01	SUS304	0.30	0.30	E	非	活性炭投入 室	2F	8-9	B-C	4143			
M-4152	活性炭定量供給器	1	テーブルフィーダ [M]0.4kW	1.95	1.75	4.03	SUS304	1.40	1.40	E	2	中間処理室 3-(1)	3F	8-9	B-C	4143			
M-4221A	触媒搬送装置A	1	モノポンプ 37.8kg/回 [M]1.5kW	1.34	1.58	2.41	SUS304	0.30	0.30	E	1	触媒投入室 2-(2)	2F	6-7	E-F	4213-A			
M-4221B	触媒搬送装置B	1	モノポンプ 37.8kg/回 [M]1.5kW	1.34	1.58	2.41	SUS304	0.30	0.30	E	1	触媒投入室 2-(1)	2F	6-7	B-C	4213-B			
M-4222A	触媒定量供給器A	1	テーブルフィーダ [M]0.4kW	1.95	1.75	4.03	SUS304	1.40	1.40	E	1	反応セクション 5-(2)	5F	5-6	F-G	4213-A			
M-4222B	触媒定量供給器B	1	テーブルフィーダ [M]0.4kW	1.95	1.75	1.03	SUS304	1.40	1.40	E	1	反応セクション 5-(1)	5F	5-6	A-B	4213-B			
U-4225A	攪拌機用オイルプレッシャー ユニットA	1	オイルユニット [M]1.5kW×4	CS	2.20	2.20	CS	2.20	2.20	E	1	生成物回収 室3-(2)	3F	5-6	E-F	4241-A			
U-4225B	攪拌機用オイルプレッシャー ユニットB	1	オイルユニット [M]1.5kW×4	CS	2.20	2.20	CS	2.20	2.20	E	1	生成物回収 室3-(1)	3F	5-6	B-C	4241-B			
U-9551	塩酸ガススクラバーユニット	1	循環スクラバー/ポンプ 1.2m <sup>3</sup> /h [M]0.4kW 電動チェーンブロック 0.5t×揚程 5m	1.50	0.95	3.55	PVC	2.00	2.00	E	非	地上タンク置場	1F	1-南	D-E	9557			
L-4151	活性炭投入用ホイス	1	電動チェーンブロック 0.5t×揚程 5m [M]0.9kW×1, 0.4kW×1	0.44	0.56	0.63	-	0.18	0.18	E	非	活性炭投入 室	2F	7-8	B-C	4143			
L-4152	活性炭除去フィルタ用ホイス	1	電動チェーンブロック 0.5t×揚程 5m	0.24	0.30	0.41	-	0.03	0.03	E	2	中間処理室 2-(2)	2F	8-9	B-C	4141			
L-4221A	触媒投入用ホイスA	1	電動チェーンブロック 0.5t×揚程 5m [M]0.9kW×1, 0.4kW×1	0.44	0.56	0.49	-	0.20	0.20	E	1	触媒投入室 2-(2)	2F	5-7	E-F	4213-A			

対象機器リスト(プラント設備解体)

選択部分重量 2046.02 (ton)  
TOTAL機器総重量 3957.63 (ton)

機器まとも重量  
モーターのみの重量

添付資料 3

機番	機器名称	数量基(台)		能力・容量	機器寸法				材質	機器重量 t/台	機器総重量 t	配置							PID	備考	マンホール 有=○ 無=×		
		常用	設置予備		φ/m	L/m	W/m	H/m				棟	Lv.	部屋名称	階数	南北	東西	シート番号			有無	備考	数
L-4221B	触媒投入用ホイストB	1	0	電動チェーンブロック 0.5t×揚程5m [M]0.9kW×1、0.4kW×1	0.44	0.56	0.49	-	0.20	0.20	E	1	触媒投入室2-(1)	2F	5-7	B-C	4213-B						
L-4271A	炭触媒除去フィルタ用ホイストA	1	0	手動チェーンブロック 1.0t×揚程7m	0.24	0.32	0.41	-	0.14	0.14	E	1	生成物回収室3-(2)	3F	3-4	E-F	4261-A						
L-4271B	炭触媒除去フィルタ用ホイストB	1	0	手動チェーンブロック 1.0t×揚程7m	0.24	0.32	0.41	-	0.14	0.14	E	1	生成物回収室3-(1)	3F	3-4	B-C	4261-B						
TK-9551A	塩酸払出タンクA	1	0	CRT 50m3	3.5	5.2		CS+JML	8.56	8.56	E	非	地上タンク置場	1F	1-南	C-E	9557		○	500A	2		
TK-9551B	塩酸払出タンクB	1	0	CRT 50m3	3.5	5.2		CS+JML	8.56	8.56	E	非	地上タンク置場	1F	1-南	C-E	9557		○	500A	2		
U-9751	水素発生装置	1	0	電気分解方式 60Nm <sup>3</sup> /hr、H2純度99.99%、整流器400kVA×2	8.7	2.2	2.5	SUS316L	20.70	20.70	E	非	屋根(6) 水素発生装置スハース	3F	1-3	D-F	9752						
E-9751	循環水冷却器	1	0	AF式 187.600kca/h [M]15kW	3.5	2.6	3	伝熱管: SUS316L、フィン: アルミ、フレーム: ヘッド: SUS	3.90	3.90	E	非	屋根(6) 水素発生装置スハース	3F	1-3	E-F	9752						
V-9751	水素ガス供給槽	1	0	整型 40m3 ホイスト式天井クレーン、定格荷重15t、 スパン11.99m、揚程8m、走行18.445m 吊り上げ:3mW×3mL×0.3mH [M]20kW×1、1.8kW×1、1.5kW×2	2.5		9.3	SPV42	10.70	10.70	E	非	水素タンク置場	1F	2-3	A-B	9752		○	450A	1		
L-1101	受入クレーン (建築設備所掌)	1	0	吊り上げ:3mW×3mL×0.3mH [M]20kW×1、1.8kW×1、1.5kW×2	12.4	3.7	1.7	SS400	11.50	11.50	W	般	受入室上部	2F	12-14	C-E	1101-1						
K-1101	受入コンベヤ(1)	1	0	ローコンベヤ 搬送荷重15t×8m/min [M]1.5kW	4	4.2	1	SS400	16.00	16.00	W	般	受入室	1F	12-13	C-E	1101-1						
K-1102	受入コンベヤ(2)	1	0	ローコンベヤ 搬送荷重15t×8m/min [M]1.5kW	3.3	4.2	1	SS400	20.00	20.00	W	1	前室1-(39)	1F	12-13	C-E	1101-1						
D-1101	受入排気処理装置	1	0	局所排気処理装置 活性炭吸着式 2m3/min [M]0.2kW	0.8	0.8	1.4	SS400	0.20	0.20	W	般	受入室	1F	12-13	C-E	1101-1		×				
N-1102	受入高所作業車	1	0	油圧式昇降装置 電動走行装置 受入検査用、 0.3t×10m/min、定格荷重200kg、 充電方式 [M]2.2kW×2	1.9	0.9	2	SS400	1.00	1.00	W	般	受入室	1F	12-14	C-E	1101-1						
M-1101	受入作業台	1	0	油圧式昇降装置(受入検査用) 定格荷重200kg [M]0.75kW	1.5	3	1.5	SS400	1.00	1.00	W	般	受入室	1F	12-13	C-E	1101-1						
Z-1101	受入搬送パレット(1)	1	0	オイルパン付パレット	2.9	3.7	0.3	SS400/ SUS304	2.00	2.00	W	般	受入室	1F	13-14	C-E	1101-1						
Z-1102	受入搬送パレット(2)	2	0	パレット	2.9	3.7	0.2	SS400/ SUS304	2.00	4.00	W	般	受入室	1F	12-13	C-E	1101-1						
Z-1103	吊り治具	3	0	15t用	2.65	0.5	0.42	SS400	0.25	0.75	W	2	除染処理室	1F	12-14	C-E	-						
Z-1104	玉掛け用ワイヤラック	3	0	クレーン用ワイヤ保管	1.8	0.65	1.5	SS400	0.15	0.45	W	2	除染処理室	1F	12-14	C-E	-						
N-1103	大型搬送台車	1	0	搬送台車(横行コンベヤ付) 定格荷重15t、走行距離17.5m、充電方式 [M]1.5kW×2 自動倉庫 容量3.0t/棚、受入コンベヤ付き 棚数(2列×6連×4段)×1基=48棚 棚数(6連+7連)×4段×1基=52棚 [M]3.7kW×1、18.5kW×1、2.2kW×1	4.8	3.2	1	SS400	8.00	8.00	W	1	受入検査室	1F	11-12	B-E	1101-1						
L-1501	受入荷捌き棚(1)	1	0	自動倉庫 容量3.0t/棚、受入コンベヤ付き 棚数(2列×6連×4段)×1基=48棚 棚数(6連+7連)×4段×1基=52棚 [M]3.7kW×1、18.5kW×1、2.2kW×1	18.2	4.9	8	SS400	23.00	23.00	W	1	受入検査室	1F	10-12	F-H	1207-1						
L-1502	受入荷捌き棚(2)	1	0	自動倉庫 容量3.0t/棚、受入コンベヤ付き 棚数(2列×6連×4段)×1基=48棚 棚数(6連+7連)×4段×1基=52棚 [M]3.7kW×1、18.5kW×1、2.2kW×1	18.2	4.9	8	SS400	23.00	23.00	W	1	受入検査室	1F	10-12	F-H	1207-1						
K-1501	受入荷捌きコンベヤ(1)	1	0	ローコンベヤ 定格荷重3t [M]0.75kW×3	8.9	1.8	0.7	SS400	5.00	5.00	W	1	受入検査室	1F	11-12	E-H	1207-1						
K-1502	受入荷捌きコンベヤ(2)	1	0	ローコンベヤ 定格荷重3t [M]0.75kW×2	5.7	1.8	0.7	SS400	3.50	3.50	W	1	受入検査室	1F	11-12	E-H	1207-1						
N-1501	受入荷捌き台車	1	0	ローコンベヤ付電動台車 定格荷重3t [M]1.5kW×1、0.75kW×1	1.8	1.7	0.7	SS400	3.50	3.50	W	1	受入検査室	1F	11-12	F-H	1207-1						
K-1503	受入荷捌きコンベヤ(3)	1	0	ローコンベヤ 定格荷重2t [M]0.75kW×2	1.8	2	0.7	SS400	2.00	2.00	W	般	受入室	2F	10-11	F-H	1207-1						
Z-1501	受入品パレット 大	1	0	オイルパン付パレット	2.7	3.5	0.3	SS400/ SUS304	2.00	2.00	W	1	受入検査室	1F	11-12	E-F	1201-1						
Z-1503	受入品パレット 小	87	0	オイルパン付パレット	1.5	1.5	0.2	SS400/ SUS304	0.28	24.36	W	3	小型解体室	2F	5-12	B-H	1207-1						
Z-1502	受入品パレット 中	3	0	オイルパン付パレット	2	2.3	0.2	SS400/ SUS304	1.00	3.00	W	1	受入検査室	1F	11-12	E-F	1201-1						
G-1501	固定ステーション	1	0	固定テーブル	1.7	1.7	0.8	-	1.00	1.00	W	1	受入検査室	1F	10-11	F-H	1207-1						
B-5001	送風機(1)	1	0	ターボファン 200m3/min [M]3.7kW	1.77	1.36	1.43	SS400	1.26	1.26	W	非	払出室	1F	13-14	E-F	5066-B						
B-5002	送風機(2)	1	0	ターボファン 280m3/min [M]30kW	2.00	1.56	1.67	SS400	1.17	1.17	W	非	払出室	1F	13-14	E-F	5066-B						
B-5003	せん断機用送風機	1	0	ターボファン 80m3/min [M]3.7kW	1.09	0.84	1.07	SS400	0.72	0.72	W	非	払出室上部	2F	12-13	E-F	5063-B						
B-5004	風選用送風機	1	0	ターボファン 60m3/min [M]3.7kW	1.02	0.74	0.99	SS400	0.72	0.72	W	非	払出室	1F	12-13	E-F	5064						
B-5005	真空掃除機用送風機	1	0	ルーツプロ 6m3/min	1.48	1.26	1.94	FC200	1.00	1.00	W	非	払出室	1F	12-14	E-H	5066-A						
F-5001	炭化物集塵器	1	0	バグフィルタ 200m3/min	3.3	2.3	8.3	SS400	9.72	9.72	W	非	払出室	1F	13-14	E-F	5066-B						
F-5002	機器集塵器	1	0	バグフィルタ 280m3/min	3.3	2.3	8.8	SS400	9.72	9.72	W	非	払出室	1F	13-14	E-F	5066-B						
G-5001	解体テーブル(1)	1	0	固定式	1.6	1.1	0.63	SS400	1.35	1.35	W	非	切断・粉砕室	3F	12-13	E-F	5062						
G-5002	解体テーブル(2)	1	0	固定式	1.6	1.1	0.63	SS400	1.35	1.35	W	非	切断・粉砕室	3F	12-13	E-F	5062						
G-5003	風力選別機	1	0	シユート式 0.5t/日 エア駆動手動式	1.1	1.37	2.19	SS400	0.63	0.63	W	非	払出室	1F	12-13	F-H	5064						
G-5004	切替ダンバ	1	0	1.2t/日 [M]1.8kW	1.3	1.4	1.08	SS400	0.72	0.72	W	非	払出室上部	2F	12-13	E-F	5064						
G-5005	受入棚	1	0	鋼製棚 2段×10棚	15.3	1.385	3	SS400	4.32	4.32	W	非	切断・粉砕室	3F	13-14	C-F	5061-B						
G-5006	払出棚	1	0	鋼製棚 3段×9棚	20.5	1.385	3.6	SS400	5.40	5.40	W	非	払出室	1F	12-14	H-J	5067						

対象機器リスト(プラント設備解体)

選択部分重量 2046.02 (ton)

TOTAL機器総重量 3957.63 (ton)

機器まとも重量  
モーターのみの重量

添付資料 3

機番	機器名称	数量基(台)		能力・容量	機器寸法				材質	機器重量		配置						PID	備考	マンホール 有=○ 無=×		
		常用	設置予備		φ/m	L/m	W/m	H/m		t/台	t	棟	Lv.	部屋名称	階数	南北	東西			シート番号	有無	備考
G-5007	炭化物サイクロン	1	0	単式サイクロン 200m <sup>3</sup> /min	1.2	—	—	3.99	SS400	3.15	3.15	W	非	払出室	1F	12-13	E-F	5066-A				
K-5001	搬送テーブル(1)	1	0	ローラコンベヤ 積載1.9t [M]0.75kW	1.7	1.4	0.9		CS	2.88	2.88	W	非	切断・粉砕室	3F	12-13	C-E	5061-A				
K-5002	搬送テーブル(2)	1	0	ローラコンベヤ 積載1.9t [M]0.75kW	1.7	1.4	0.9		CS	2.88	2.88	W	非	切断・粉砕室	3F	12-13	C-E	5061-A				
K-5003	搬送テーブル(3)	1	0	ローラコンベヤ 積載1.9t [M]0.75kW	1.7	1.4	0.9		CS	2.88	2.88	W	非	切断・粉砕室	3F	12-13	C-E	5061-A				
K-5004	搬送テーブル(4)	1	0	ローラコンベヤ 積載1.9t [M]1.5kW	5.9	1.4	1.8		CS	7.29	7.29	W	非	切断・粉砕室	3F	13-14	C-E	5061-B				
K-5007	受入コンベヤ	1	0	エプロンコンベヤ 1.5t/日 [M]5.5kW	11.3	1.79	3.5		CS	7.83	7.83	W	非	切断・粉砕室	3F	12-13	E-F	5063-A				
K-5008	振動コンベヤ	1	0	振動コンベヤ 1.5t/日 [M]0.6kW×2	3	1.6	1		CS	0.90	0.90	W	非	払出室	1F	12-13	E-F	5064				
K-5009	振動フィーダ	1	0	振動式 1.2t/日 [M]0.13kW×2	0.86	0.756	0.5		CS	0.80	0.90	W	非	払出室	1F	12-13	E-F	5064	重量は磁選機(2)に含む			
K-5010	破砕物コンベヤ	1	0	バケットコンベヤ 1.2t/日 [M]5.5kW	8	1.3	9.7		CS	18.54	18.54	W	非	払出室	1F	12-13	E-F	5064				
K-5013	炭化物集塵器排出機(1)	1	0	スクリーコンベヤ 0.1t/日 [M]0.75kW	1.89	0.55	0.34		SPHC/SS400	1.44	1.44	W	非	払出室	1F	13-14	E-F	5066-B				
K-5014	機器集塵器排出機(1)	1	0	スクリーコンベヤ 0.2t/日 [M]0.75kW	1.89	0.55	0.34		SPHC/SS400	1.44	1.44	W	非	払出室	1F	13-14	E-F	5066-B				
K-5015	鉄ホッパ排出装置	1	0		1.80	1.07	1.23		SS400	0.50	0.50	W	非	払出室	1F	12-13	E-F	5065				
K-5016	銅ホッパ排出装置	1	0		1.80	1.07	1.23		SS400	0.50	0.50	W	非	払出室	1F	12-13	F-H	5065				
L-5001	切断・粉砕用クレーン(1)	1	0	片脚橋型クレーン、定格荷重2t スパン7.0m、揚程12m [M]3.5kW×1、0.75kW×1、0.75kW×2	7.41	3.47	5.40		CS	6.40	6.40	W	非	切断・粉砕室 上部	4F	12-13	C-F	5061-A				
M-5002	解体切断機(1)	1	0	押入式切断機(油圧) 3.0t/日 [M]2.2kW×3	2.7	1.7	3.8		CS	7.20	7.20	W	非	切断・粉砕室	3F	12-13	C-E	5062	油圧モータのためモータ容量はU-5001			
M-5003	解体切断機(2)	1	0	押入式切断機(油圧) 3.0t/日 [M]2.2kW×3	2.7	1.7	3.8		CS	7.20	7.20	W	非	切断・粉砕室	3F	12-13	C-E	5062	油圧モータのためモータ容量はU-5001			
M-5004	解体品圧縮機	1	0	一方締め(油圧) 押入120t	8	1.55	3.5		CS	20.52	20.52	W	非	切断・粉砕室	3F	12-13	E-F	5063-A	油圧モータのためモータ容量はU-5001			
M-5005	せん断機(1)	1	0	2軸せん断式(油圧) 1.5t/日	4.0	1.9	1.0		CS	20.79	20.79	W	非	切断・粉砕室	3F	12-13	E-F	5063-B	油圧モータのためモータ容量はU-5002			
M-5006	せん断機(2)	1	0	2軸せん断式(油圧) 1.5t/日	2.8	1.4	0.9		CS	18.90	18.90	W	非	払出室	1F	12-13	E-F	5063-B	油圧モータのためモータ容量はU-5003			
M-5007	磁選機(1)	1	0	吊下げベルト式 1.5t/日 [M]0.75kW	2.7	1.4	0.7		フライト/SS400	1.62	1.62	W	非	払出室	1F	12-13	E-F	5064				
M-5008	磁選機(2)	1	0	ドラム式 1.2t/日 [M]0.75kW	1.98	1.39	1.6		フライト/SS400	1.62	1.62	W	非	払出室	1F	12-13	E-F	5064				
M-5009	ふるい選別機	1	0	円形振動式 0.8t/日 [M]1.8kW	1.2	-	-	1.424	SS400	0.72	0.72	W	非	払出室	1F	12-13	F-H	5064				
M-5010	アルミ圧縮機	1	0	ロールプレス式 0.8t/日 [M]3.7kW	2.53	1.102	3.106		SS400	4.50	4.50	W	非	払出室	1F	12-13	F-H	5065				
M-5011	炭化物集塵器排出機(2)	1	0	ロータリーバルブ 0.1t/日 [M]0.4kW	0.68	0.57	0.68		SPHC/SS400	0.63	0.63	W	非	払出室	1F	13-14	E-F	5066-B	K-5013と一体			
M-5012	機器集塵器排出機(2)	1	0	ロータリーバルブ 0.2t/日 [M]0.4kW	0.68	0.57	0.68		SPHC/SS400	0.63	0.63	W	非	払出室	1F	13-14	E-F	5066-B	K-5014と一体			
M-5013	炭化物排出機	1	0	ロータリーバルブ 0.4t/日 [M]0.75kW	0.57	0.56	0.29		FC/SS400	0.90	0.90	W	非	払出室	1F	13-14	F	5064				
M-5014	サイクロン排出機	1	0	ロータリーバルブ 0.1t/日 [M]0.4kW	0.94	0.57	1.20		SS400	0.63	0.63	W	非	払出室	1F	12-13	E-F	5066-A				
M-5015	投入ダンパ(1)	1	0	油圧式ダンパ	1.60	1.25	1.44		SS400	0.01	0.01	W	非	切断・粉砕室	3F	12-13	C-E	5063-A				
M-5016	投入ダンパ(2)	1	0	油圧式ダンパ	1.60	1.25	1.44		SS400	0.01	0.01	W	非	切断・粉砕室	3F	12-13	C-E	5063-A				
N-5001	搬送台車	1	0	搬送台車 積載1.9t [M]2.3kW	1.9	2	1.24		CS	7.65	7.65	W	非	切断・粉砕室	3F	13-14	C-E	5061-A				
TK-5001	鉄ホッパ	1	0	錐型貯槽 2m <sup>3</sup>	2.335	2.225	1.484		SS400	2.70	2.70	W	非	払出室	1F	12-13	E-F	5065		×		
TK-5002	アルミホッパ	1	0	錐型貯槽 4m <sup>3</sup>	1.93	1.75	2.95		SS400	3.33	3.33	W	非	払出室	1F	12-13	F-H	5065		△	上面 □500	
TK-5003	銅ホッパ	1	0	錐型貯槽 2m <sup>3</sup>	1.63	1.53	1.724		SS400	2.70	2.70	W	非	払出室	1F	12-13	F-H	5065		△	上面 □500	
U-5001	共通油圧ユニット	1	0	油圧ユニット タンク容量1000L [M]37kW	2.01	1.98	1.67		CS	4.95	4.95	W	非	切断・粉砕室	3F	12-13	F-G	5063-A				
U-5002	せん断機(1)油圧ユニット	1	0	油圧ユニット タンク容量1180L [M]155.5kW	2.20	2.32	2.11		CS	4.95	4.95	W	非	切断・粉砕室	3F	12-13	F-G	5063-B				
U-5003	せん断機(2)油圧ユニット	1	0	油圧ユニット タンク容量200L [M]90kW	1.50	1.04	2.32		CS	2.00	2.00	W	非	切断・粉砕室	3F	12-13	E-F	5063-B				
U-5004	真空掃除機	1	0	真空吸引式 6m <sup>3</sup> /min [M]5.5kW	1.15	-	-	5.56	SS400	1.35	1.35	W	非	払出室	1F	12-14	E-H	5066-A	下部ネット付属			
U-5005	エアシャワー	1	0	循環式 20m <sup>3</sup> /min [M]1.5kW	1	1.5	2.3		CS	1.80	1.80	W	非	切断・粉砕室	3F	13-14	D-E	5062				
W-5001	共通計量器	1	0	ロードセル式 3t用 [M]0.05kW	2	2	0.23		SS400	1.80	1.80	W	非	払出室	1F	12-13	F-H	5067				
W-5002	鉄計量器	1	0	ロードセル式 2.5t	1.2	1.6	0.23		SS400	1.00	1.00	W	非	払出室	1F	12-13	E-F	5065				
W-5003	アルミ計量器	1	0	ロードセル式 1.0t	1.2	1.6	0.17		SS400	1.00	1.00	W	非	払出室	1F	12-13	F-H	5065				
W-5004	銅計量器	1	0	ロードセル式 2.5t	1.2	1.6	0.23		SS400	1.00	1.00	W	非	払出室	1F	12-13	F-H	5065				
W-5005	炭化物計量器(1)	1	0	ロードセル式 1.0t	1.2	1.2	0.145		SS400	1.00	1.00	W	非	払出室	1F	13-14	F	5066-B				
W-5006	炭化物計量器(2)	1	0	ロードセル式 1.0t	1.2	1.2	0.145		SS400	1.00	1.00	W	非	払出室	1F	12-13	E-F	5066-A				
W-5007	炭化物計量器(3)	1	0	ロードセル式 1.0t	1.2	1.2	0.145		SS400	1.00	1.00	W	非	払出室	1F	12-13	E-F	5066-A				
W-5008	炭化物計量器(4)	1	0	ロードセル式 1.0t	1.2	1.2	0.145		SS400	1.00	1.00	W	非	払出室	1F	12-13	E-F	5066-B				
Z-5001	払出コンテナ	36	0	鋼製容器 定格荷重1.5t	1.6	1.23	1.1		SS400	0.50	18.00	W	非	払出室	1F	12-14	H-J	-				

対象機器リスト(プラント設備解体)

選択部分重量 2046.02 (ton)  
TOTAL機器総重量 3957.63 (ton)

機器まとも重量  
モーターのみの重量

添付資料 3

機番	機器名称	数量		能力・容量	機器寸法				材質	機器重量		配置					PID	備考	マンホール		
		基(台)	設置		φ/m	L/m	W/m	H/m		t/台	t	棟	Lv.	部屋名称	階数	南北			東西	シート番号	有無
K-5005	<<新築工所掌>> 搬送テーブル(5)	1	0	ローラーコンベヤ 積載2.4t [M]0.75kW	1.5	1	0.9	CS	2.97	2.97	W	非	切斷・粉砕室	3F	13-14	E-F	5067				
K-5006	<<新築工所掌>> 搬送テーブル(6)	1	0	ローラーコンベヤ 積載2.4t [M]0.75kW	1.5	1	0.9	CS	2.97	2.97	W	非	垂直搬送機 室(2)	1F	13-14	F-H	5067				
K-5051	<<新築工所掌>> 引出垂直搬送機	1	0	垂直搬送式 3用 (3F~1F間) [M]11kW×1、0.4kW×1	2.05	3.15	1.7	CS	11.33	11.33	W	非	引出室	1F	13-14	F-H	5067				
L-5051	<<新築工所掌>> 切斷・粉砕用クレーン(2)	1	0	天井走行クレーン 定格荷重2t、スパン10m [M]2.6kW×1、0.3kW×1、0.4kW×2	9.50	1.87	1.67	SS400	3.00	3.00	W	非	切斷・粉砕室 上部	4F	12-13	C-F	5061-A			(建築設備所掌)	
L-5052	<<新築工所掌>> 引出用クレーン	1	0	ホイス式サスペンションクレーン、定格荷重 2.8t+2.8t スパン6.7m、揚程8.3m、走行距離 15.8m [M]4.9kW×2、0.4kW×2、0.75kW ×2	15.80	7.80	1.97	SS400	7.10	7.10	W	非	引出室上部	2F	12-14	F-H	5067	#N/A			
B-9301A/B	FDF送風機	1	1	550m3/h,400mmH2O (H-9301A/B仕様による) [M]5.5kW	0.80	0.70	1.00	FC200/ SS400	0.50	1.00	W	非	ホイラー室	3F	5-6	B-C	9301	H-9301A/B付			
E-9301	熱媒クーラ	1	0	交換熱量144kW、伝面27.4m <sup>2</sup> 、 Tube Length 1500mm×150U D.P.(S.T.S)=750/600、D.T.(S.S./T.S.) S=343/60	0.60	2.20		S/T=SS400/ STB340=SG	1.40	1.40	W	非	熱媒ポンプ室	2F	5-6	B-C	9302	火傷防止			
G-9301	煙突	1	0					-	1.00	1.00	W	非	ホイラー室	3F	5-6	B-C	9301				
H-9301A/B	熱媒ボイラ	1	1	ガス焚 熱媒体油循環流量 30m <sup>3</sup> /h 30m <sup>3</sup> /h、入口油温280℃、出口油温 310℃、熱媒油:ハーレルケム400、能 力431.4kW、 [M]1.5kW	1.90	1.70	3.10	SS400	1.60	3.20	W	非	ホイラー室	3F	5-6	B-C	9301	防爆			
P-9301A/B	熱媒循環ポンプ	1	1	キャンドポンプd2G1 26m <sup>3</sup> /h×56m、 [M]11kW	1.40	0.50	0.80	SCS14	0.30	0.60	W	非	熱媒ポンプ室	2F	5-6	B-C	9302	防爆			
P-9302 /S	熱媒充填ポンプ	1	0	キャンドポンプ 4m <sup>3</sup> /h×40m、 [M]11.2kW	1.00	0.50	0.80	SCS14	0.20	0.20	W	1	ホンプット(2)	BF	10-11	A	9304	非防爆			
P-9303 /S	熱媒ドレンポンプ	1	0	キャンドポンプ 6.0m <sup>3</sup> /h×18m、 [M]3.3kW	0.90	0.50	0.80	SCS14	0.10	0.10	W	非	冷却水グローブ タンク室	1F	5-6	A-C	9304	非防爆			
S-9301	熱媒膨張ドラムベントガス ポット	1	0	円筒縦型 350D×700H D,P,D.T.=満水/85	0.35		0.70	SS400	0.20	0.20	W	非	ヘッドタンク室	4F	5-6	B-C	9303		×		
S-9311	熱媒膨張ドラムベントガス シールポット	1	0	円筒縦型 350D×1000H D,P,D.T.=満水/85	0.35		1.0	SS400	0.20	0.20	W	非	ヘッドタンク室	4F	5-6	B-C	9303		×		
V-9301	熱媒膨張ドラム	1	0	横型 6.2m <sup>3</sup> D,P,D.T.=180/343	1.50		3.0	SS400	3.90	3.90	W	非	ヘッドタンク室	4F	5-6	B-C	9303			20号タンク 第4類 第4石油類	
F-9302A/B	熱媒膨張ドラムベントガス活 性炭フィルタ	1	1	4m <sup>3</sup> /h 活性炭量4.0kg D.T.=85℃	0.60	0.60	2.00	SUS304	0.20	0.40	W	非	ヘッドタンク室	4F	5-6	B-C	9303	指定可燃物			
K-8011	タンク受渡しコンベヤ	1	0	ローラーコンベヤ 走行速度 5m/min [M]0.4kW	1.85	1.5	0.9	SS	1.00	1.00	W	般	ローディング室 (W)	1F	13-14	B-C	8001~ 8006				
K-8012	計量コンベヤ	1	0	ローラーコンベヤ、走行速度 5m/min 計量方法:ロードセル方式、秤量: 2500kg [M]0.4kW	1.75	1.5	0.9	SS	1.00	1.00	W	1	前室1=(37)	1F	12-13	B-C	8001~ 8006			*計量方法:ロードセル方 式、秤量:2500kg	
K-8013	前室コンベヤ	1	0	ローラーコンベヤ 走行速度 5m/min [M]0.4kW	1.75	1.5	0.9	SS	1.00	1.00	W	2	前室1=(38)	1F	12-13	B-C	8001~ 8006				
K-8014	トラバサ	1	0	台車、ローラーコンベヤ 走行速度 5m/min [M]0.4kW×2	1.45	1.5	0.9	SS	1.50	1.50	W	2	充填室(W)	1F	12-13	B-C	8001~ 8006				
K-8015	充填コンベヤ(1)	1	0	ローラーコンベヤ×2 走行速度 5m/min [M]0.4kW×2	2.95	1.5	0.9	SS	2.00	2.00	W	2	充填室(W)	1F	12-13	B-C	8005、 8006				
K-8016	充填コンベヤ(2)	1	0	ローラーコンベヤ×2 走行速度 5m/min [M]0.4kW×2	2.95	1.5	0.9	SS	2.00	2.00	W	2	充填室(W)	1F	12-13	B-C	8003、 8004				
K-8017	排出コンベヤ	1	0	ローラーコンベヤ×2 走行速度 5m/min [M]0.4kW×2	2.95	1.5	0.9	SS	2.00	2.00	W	2	充填室(W)	1F	12-13	B-C	8001、 8002				
M-8011	分離回収PCB・廃PCB 充填 機	1	0	ローラーコンベヤ 走行速度 5m/min [M]0.4kW×2	0.95		1.21	CS	0.20	0.20	W	2	充填室(W)	1F	12-13	B-C	8001				
M-8012	コンデンサ抜油PCB 充填機	1	0	エアージンダー移動方式 口径40A	0.95		1.21	CS	0.20	0.20	W	2	充填室(W)	1F	12-13	B-C	8006				
M-8013	洗浄回収PCB充填機	1	0	エアージンダー移動方式 口径40A	0.95		1.21	CS	0.20	0.20	W	2	充填室(W)	1F	12-13	B-C	8003				
M-8014	VTR・緊急シャワー水充填機	1	0	エアージンダー移動方式 口径40A	0.95		1.21	CS	0.20	0.20	W	2	充填室(W)	1F	12-13	B-C	8004				
M-8015	抽出溶媒排出機	1	0	エアージンダー移動方式 口径40A	0.95		1.21	CS	0.20	0.20	W	2	充填室(W)	1F	12-13	B-C	8001	#N/A			
M-8016	回収溶媒排出機	1	0	エアージンダー移動方式 口径40A	0.95		1.21	CS	0.20	0.20	W	2	充填室(W)	1F	12-13	B-C	8002	#N/A			
P-8001	抽出溶媒排出ポンプ	1	0	ダイヤフラムポンプ(空気駆動式) 40A 6.6m <sup>3</sup> /h *空気圧力: 0.5MPa ダイヤフラム部含む	0.33	0.29	0.50	SUS316 テフロ	0.040	0.040	W	2	充填室(W)	1F	12-13	B-C	8001	#N/A			
P-8002	回収溶媒排出ポンプ	1	0	ダイヤフラムポンプ(空気駆動式) 40A 6.6m <sup>3</sup> /h *空気圧力: 0.5MPa ダイヤフラム部含む	0.33	0.29	0.50	SUS316 テフロ	0.040	0.040	W	2	充填室(W)	1F	12-13	B-C	8002	#N/A			
TK-8001A/B	コンデンサ抜油PCB(KC300) 専用容器	1	1	金属製中型容器 1,000L	1.15	1.16	1.16	2.2	SUS304 /補強枠SS	0.70	1.40	E+W		室名なし	1F	-	-	8006、 8106			東・西区画ローディング ーション移送
TK-8002A/B	洗浄回収PCB(KC500)専用 容器	1	1	金属製中型容器(ジャケットタイプ) 600L	0.95	1.16	1.16	2.2	SUS304 /補強枠SS	0.85	1.70	E+W		室名なし	1F	-	-	8003、 8103			東・西区画ローディング ーション移送
TK-8003A/B	廃PCB専用容器	1	1	金属製中型容器 1,000L	1.15	1.16	1.16	2.2	SUS316L /補強枠SS	0.70	1.40	E+W		室名なし	1F	-	-	8005、 8105			東・西区画ローディング ーション移送
TK-8004A/J	分離回収PCB専用容器	5	5	金属製中型容器 1,000L	1.15	1.16	1.16	2.2	SUS316L /補強枠SS	0.70	7.00	E+W		室名なし	1F	-	-	8005、 8105			#N/A
TK-8005A/B	VTR洗浄水/緊急シャワー水 専用容器	1	1	金属製中型容器 1,000L	1.15	1.16	1.16	2.2	SUS316L /補強枠SS	0.70	1.40	E+W		室名なし	1F	-	-	8004、 8104			東・西区画ローディング ーション移送
TK-8006A/D	抽出溶媒専用容器	2	2	金属製中型容器 1,000L	1.15	1.16	1.16	2.2	SUS316L /補強枠SS	0.70	2.80	E+W		室名なし	1F	-	-	8001、 8101			#N/A
TK-8007A/D	回収溶媒専用容器	2	2	金属製中型容器 1,000L	1.15	1.16	1.16	2.2	SUS304 /補強枠SS	0.70	2.80	E+W		室名なし	1F	-	-	8002、 8102			#N/A
Z-8011A/B	専用ケース	2	0	移送/ドレット ドラム缶200L 2本 収納	1.61	0.75	1.22	SUS430	0.20	0.40	E+W		室名なし	1F	-	-	8107、 8108			#N/A	
K-8111	タンク受渡しコンベヤ	1	0	ローラーコンベヤ、走行速度 5m/min [M]0.4kW	1.85	1.5	0.9	SS	1.00	1.00	E	般	ローディング室 (E)	1F	7-8	G-H	8101~ 8106				
K-8112	計量コンベヤ	1	0	ローラーコンベヤ、走行速度 5m/min 計量方法:ロードセル方式、秤量: 2500kg [M]0.4kW	1.75	1.5	0.9	SS	1.00	1.00	E	1	前室1=(15)	1F	7-8	G-H	8101~ 8106			*計量方法:ロードセル方 式、秤量:2500kg	
K-8113	前室コンベヤ	1	0	ローラーコンベヤ、走行速度 5m/min [M]0.4kW	1.75	1.5	0.9	SS	1.00	1.00	E	2	前室1=(14)	1F	7-8	G-H	8101~ 8106				

対象機器リスト(プラント設備解体)

選択部分重量 2046.02 (ton)  
TOTAL機器総重量 3957.63 (ton)

機器まとも重量  
モーターのみの重量

添付資料 3

機番	機器名称	数量基(台)		能力・容量	機器寸法				材質	機器重量		配置							PID	備考	マンホール 有=○ 無=×		
		常用	設置予備		φ/m	L/m	W/m	H/m		t/台	t	棟	Lv.	部屋名称	階数	南北	東西	シート番号			有無	備考	数
K-8114	トラバーサ	1	0	台車、ローラーコンベヤ、走行速度 5m/min [M]0.4kW×2	1.45	1.5	0.9	SS	1.50	1.50	E	2	充填室(E)	1F	6-7	G-H	8101~8106						
K-8115	排出コンベヤ(1)	1	0	ローラーコンベヤ×2、走行速度 5m/min [M]0.4kW×2	2.95	1.5	0.9	SS	2.00	2.00	E	2	充填室(E)	1F	6-7	G-H	8105、8106						
K-8116	排出コンベヤ(2)	1	0	ローラーコンベヤ×2、走行速度 5m/min [M]0.4kW×2	2.95	1.5	0.9	SS	2.00	2.00	E	2	充填室(E)	1F	6-7	G-H	8103、8104						
K-8117	充填コンベヤ	1	0	ローラーコンベヤ×2、走行速度 5m/min [M]0.4kW×2	2.95	1.5	0.9	SS	2.00	2.00	E	2	充填室(E)	1F	6-7	G-H	8101、8102						
P-8105	予備排出ポンプ	1	0	ダイヤフラムポンプ(空気駆動式) 40A 13.2 m <sup>3</sup> /h *空気圧力: 0.5MPa ダイヤフラム部含む	0.33	0.29	0.50	SUS316 テフロン	0.040	0.040	E	2	充填室(E)	1F	6-7	G-H	-	#N/A					
K-8121	ドラム缶投入コンベヤ	1	0	ローラーコンベヤ(手動)	1.0	1.0	0.6	SS	0.50	0.50	E	2	中間処理室 1-(2)	1F	7-8	E-F	8107						
K-8122	ドラム缶コンベヤ(1)	1	0	ローラーコンベヤ、走行速度 5m/min 前後装置付き [M]0.2kW	0.8	1.0	0.6	SS	0.50	0.50	E	2	中間処理室 1-(2)	1F	7-8	E-F	8107						
K-8123	ドラム缶コンベヤ(2)	1	0	ローラーコンベヤ、走行速度 5m/min 前後装置付き [M]0.2kW	0.8	1.0	0.6	SS	0.50	0.50	E	2	中間処理室 1-(2)	1F	7-8	E-F	8107						
K-8124	充填部コンベヤ(1)	1	0	ローラーコンベヤ、走行速度 5m/min [M]0.2kW	0.7	1.0	0.6	SS	0.50	0.50	E	2	中間処理室 1-(2)	1F	7-8	E-F	8107						
K-8125	充填部コンベヤ(2)	1	0	ローラーコンベヤ、走行速度 5m/min 計量方法:ロードセル方式、秤量: 250kg 重量計測装置付き [M]0.2kW	0.8	1.0	0.6~ 1.1	SS	0.50	0.50	E	2	中間処理室 1-(2)	1F	7-8	E-F	8107			*計量方法:ロードセル方式、秤量:250kg			
K-8131	ドラム缶投入コンベヤ	1	0	ローラーコンベヤ (手動)	1.0	1.0	0.6	SS	0.50	0.50	E	2	中間処理室 1-(1)	1F	8-9	B-C	8108						
K-8132	ドラム缶コンベヤ(1)	1	0	ローラーコンベヤ、走行速度 5m/min 前後装置付き [M]0.2kW	0.8	1.0	0.6	SS	0.50	0.50	E	2	中間処理室 1-(1)	1F	8-9	B-C	8108						
K-8133	ドラム缶コンベヤ(2)	1	0	ローラーコンベヤ、走行速度 5m/min 前後装置付き [M]0.2kW	0.8	1.0	0.6	SS	0.50	0.50	E	2	中間処理室 1-(1)	1F	8-9	B-C	8108						
K-8134	充填部コンベヤ(1)	1	0	ローラーコンベヤ、走行速度 5m/min [M]0.2kW	0.7	1.0	0.6	SS	0.50	0.50	E	2	中間処理室 1-(1)	1F	8-9	B-C	8108						
K-8135	充填部コンベヤ(2)	1	0	ローラーコンベヤ、走行速度 5m/min 計量方法:ロードセル方式、秤量: 250kg 重量計測装置付き [M]0.2kW	0.8	1.0	0.6~ 1.1	SS	0.50	0.50	E	2	中間処理室 1-(1)	1F	8-9	B-C	8108			*計量方法:ロードセル方式、秤量:250kg			
K-8141A	ドラム缶コンベヤA	1	0	ローラーコンベヤ 走行速度 5m/min	1.0	1.0	0.6	SS	0.50	0.50	E	1	生成物回収 室1-(2)	1F	3-5	E-F	8109-A	#N/A					
K-8141B	ドラム缶コンベヤB	1	0	ローラーコンベヤ 走行速度 5m/min	1.0	1.0	0.6	SS	0.50	0.50	E	1	生成物回収 室1-(1)	1F	3-5	B-C	8109-B	#N/A					
K-8142A	充填部コンベヤA	1	0	ローラーコンベヤ、走行速度 5m/min 前後装置付き [M]0.2kW	0.7	1.0	0.6	SS	0.50	0.50	E	1	生成物回収 室1-(2)	1F	3-5	E-F	8109-A	#N/A					
K-8142B	充填部コンベヤB	1	0	ローラーコンベヤ、走行速度 5m/min 前後装置付き [M]0.2kW	0.7	1.0	0.6	SS	0.50	0.50	E	1	生成物回収 室1-(1)	1F	3-5	B-C	8109-B	#N/A					
K-8143A	充填部コンベヤA	1	0	ローラーコンベヤ、走行速度 5m/min 計量方法:ロードセル方式、秤量: 250kg 重量計測装置付き [M]0.2kW	0.8	1.0	0.6~ 1.1	SS	0.50	0.50	E	1	生成物回収 室1-(2)	1F	3-5	E-F	8109-A	#N/A					
K-8143B	充填部コンベヤB	1	0	ローラーコンベヤ、走行速度 5m/min 計量方法:ロードセル方式、秤量: 250kg 重量計測装置付き [M]0.2kW	0.8	1.0	0.6~ 1.1	SS	0.50	0.50	E	1	生成物回収 室1-(1)	1F	3-5	B-C	8109-B	#N/A					
M-8141A	ドラム缶昇降装置A	1	0	エアー式 最大搬送重量 0.5t	1.61	1.00	1.46	CS	1.00	1.00	E	1	生成物回収 室1-(2)	1F	3-5	E-F	8109-A	#N/A					
M-8141B	ドラム缶昇降装置B	1	0	エアー式 最大搬送重量 0.5t	1.61	1.00	1.46	CS	1.00	1.00	E	1	生成物回収 室1-(1)	1F	3-5	B-C	8109-B	#N/A					
M-8142A	充填機A	1	0	受皿付 充填口径 250A	2.60	0.92	3.15	CS	0.50	0.50	E	1	生成物回収 室1-(2)	1F	3-5	E-F	8109-A	#N/A					
M-8142B	充填機B	1	0	受皿付 充填口径 250A	2.60	0.92	3.15	CS	0.50	0.50	E	1	生成物回収 室1-(1)	1F	3-5	B-C	8109-B	#N/A					
SS-8141A	シャッターA	1	0	エアータイト片開き式	2.8	1.6		SS	0.20	0.20	E	1	生成物回収 室1-(2)	1F	3-5	E-F	8109-A	#N/A					
SS-8141B	シャッターB	1	0	エアータイト片開き式	2.8	1.6		SS	0.20	0.20	E	1	生成物回収 室1-(1)	1F	3-5	B-C	8109-B	#N/A					
M-3110	二次汚染物破砕機	1	0		0.8	1.15	1.7	SUS400	0.75	0.75	W		大型解体室	1F	6-7	C-E	2004						
M-3111	二次汚染物真空圧縮機	1	0		0.515		0.286	SUS304 SS400	0.03	0.03	W		大型解体室	1F	6-7	C-E	2004						
F-4193	高濃度ヘソカススチーパー活性炭フィルタ	1	0	活性炭フィルタ				SUS316L									4171						
S-4251A	反応液受槽ストキャッチャ	1	0					SUS304									4241-A			図面なし			
S-4251B	反応液受槽ストキャッチャ	1	0					SUS304									4241-B			図面なし			
P-2908	E-2903用冷却水循環ポンプ	1	0	容量:6.4m <sup>3</sup> /h 定格:0.4kW	0.286	0.26	0.374	FC200 CAC406	0.02	0.02	W	2	蒸留室4	4F	5-6	C-E	2904						
B-1421A/B	冷却室換気用送風機	1	1	片吸込ターボ型ファン 2200m <sup>3</sup> N/h	0.6	0.74	1.1	SS400	0.17	0.34	W		除染処理室 (冷却室)	1F	10-12	B-C	6507			出入口フレキ付 【改修履歴】H23-3月設置 移動式			
B-1501	荷捌き機換気用送風機	1	0	片吸込ターボ型ファン 2200m <sup>3</sup> N/h	0.6	0.74	1.1	SS400	0.12	0.12	W		受入検査室	1F	10-11	F-H	-			【改修履歴】H23-3月設置			
B-3401	VTR局所排気用送風機	1	0	昭和電工(株)製 AH-1200-313 32m <sup>3</sup> /min×2.04Pa	-	0.54	0.56	0.65	SS400	0.08	0.08	W		真空加熱分 離処理室(2)	3F	11-12	C-E	6704			防燥型 【改修履歴】H22-3月設置		
B-3402	サンプリング室換気用送風機	1	0	片吸込ターボ型ファン 2000m <sup>3</sup> N/h	0.56	0.71	0.77	SS400	0.068	0.068	W		真空加熱分 離処理室(3)	3F	13-14	C-B	6704			出入口フレキ付 【改修履歴】H23-9月設置			
B-3601	タンク室(1) 局所排気送風機	1	0	片吸込ターボ型ファン 15m <sup>3</sup> /min	-	0.4	0.5	0.6	CS	0.035	0.035	W		タコ室(1)	1F	7-8	A	6301			移動式、プレフィルタ、中性 フィルタは倉庫予備 【改修履歴】H22-9月設置		
DP-2303	凝縮液中間槽(中間ポット)	1	0	屋内縦型タンク φ900×TL550L	0.5	0.55	-	-	SUS316L +PFAライニン グ	0.25	0.25	W		蒸留室1	3F	5-6	C-E	2931 (2/2)			【改修履歴】H23-8月新設		
F-1421A/B	冷却室換気用活性炭吸着槽	1	1	活性炭量150kg/基 2000Nm <sup>3</sup> /h D,T=50°C	1	1	1.5		SS400/SUS3 04	0.4	0.8	W		除染処理室 (冷却室)	1F	10-12	B-C	6507			プレフィルタ、HEPAフィルタ は倉庫予備 【改修履歴】 H23-3月設置		
F-1501	荷捌き機換気用活性炭吸着槽	1	0	活性炭量150kg/基 2000Nm <sup>3</sup> /h D,T=50°C	1	1	1.5		SS400/SUS3 04	0.4	0.4	W		受入検査室	1F	10-11	F-H	-					

対象機器リスト(プラント設備解体)

選択部分重量 2046.02 (ton)  
TOTAL機器総重量 3957.63 (ton)

機器まとも重量  
モーターのみの重量

添付資料 3

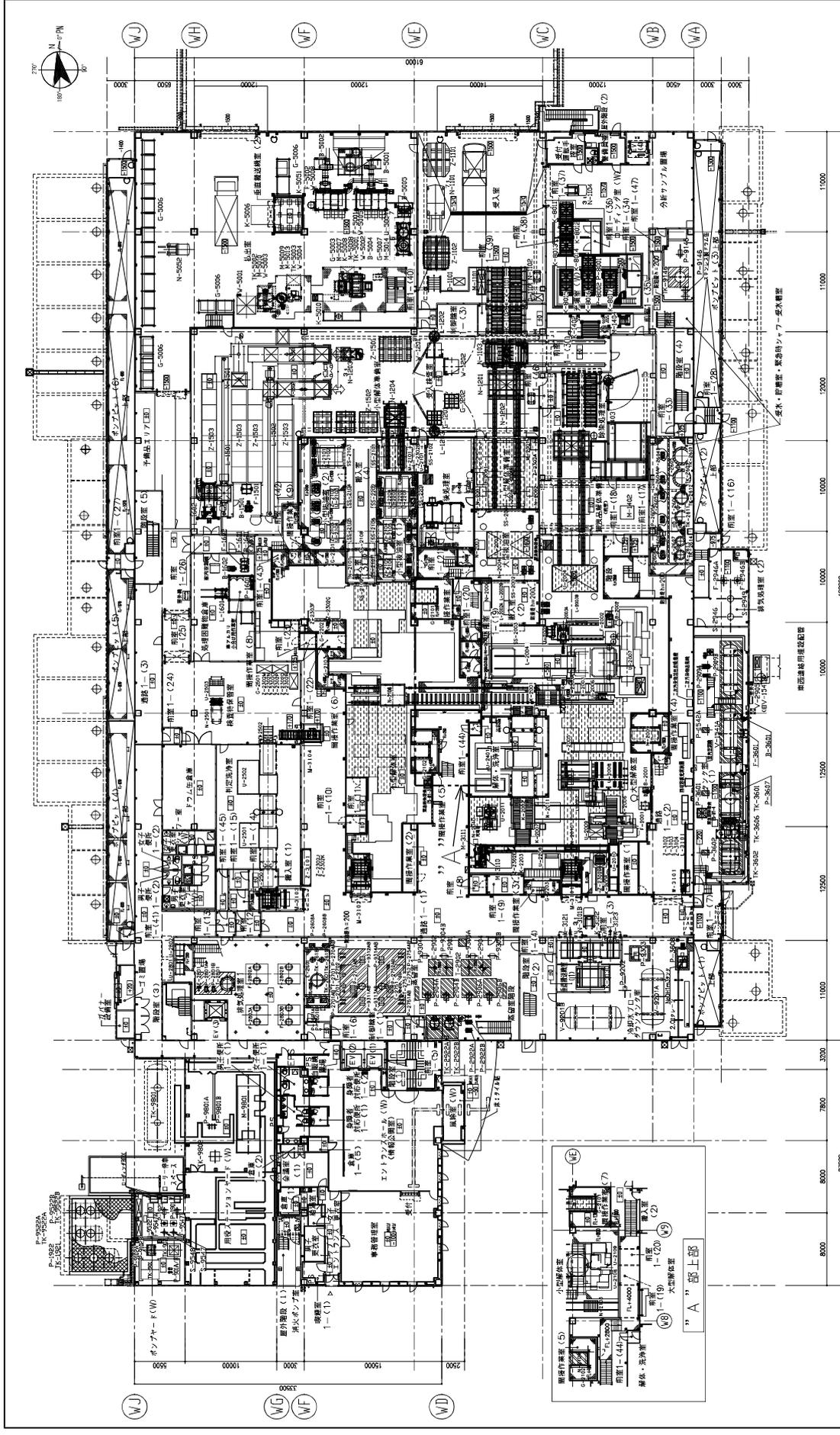
機番	機器名称	数量		能力・容量	機器寸法				材質	機器重量		配置					PID	備考	マンホール		
		基(台)	設置		φ/m	L/m	W/m	H/m		t/台	t	棟	Lv.	部屋名称	階数	南北			東西	シート番号	有無
F-2913A/B	HCL除去活性炭吸着槽	1	1	10Nm <sup>3</sup> /h 活性炭量72kg/基 D,T=60°C	-	0.5	0.7	2.7	SUS316L	0.4	0.8	W	蒸留室5	5F	6-7	C-E	2905	【改修履歴】H22-3月設置			
F-3401	VTR局所排気用活性炭吸着槽	1	0	活性炭充填部カートリッジ式 32m <sup>3</sup> /min 活性炭量0.32m <sup>3</sup>	-	1	1	1.1	SUS304	0.13	0.13	W	真空加熱分離処理室(2)	3F	11-12	C-E	6704	【改修履歴】H22-3月設置			
F-3402	VTR局所排気用アタフィルタ	1	0	低圧換型 高性能フィルタ 32m <sup>3</sup> /min (定格56m <sup>3</sup> /min)	-	0.79	0.68	0.67	SUS304	0.02	0.02	W	真空加熱分離処理室(2)	3F	11-12	C-E	6704	換効効率95%【改修履歴】H22-3月設置			
F-3403	サンプリング室換気用活性炭吸着槽	1	0	活性炭量150kg/基 2000Nm <sup>3</sup> /h D,T=50°C	-	1	1	1.5	SS400/SUS304	0.15	0.15	W	真空加熱分離処理室(3)	3F	13-14	C-B	6704	換効効率95%【改修履歴】H22-3月設置			
G-1421	冷却室用プッシュフード	1	0	使用風速0.2~1.0m/s 風量範囲9~43m <sup>3</sup> /min	1.33	0.63	0.28		SS400	0.04	0.04	W	除染処理室(冷却室)	1F	10-12	B-C	6507	【改修履歴】H23-3月設置			
G-1422	冷却室用プルフード	1	0	吸込開口サイズ1500mm×1000mm	1.6	1.2	0.32		SS400	0.1	0.1	W	除染処理室(冷却室)	1F	10-12	B-C	6507	【改修履歴】H23-3月設置			
L-1403	傾転装置搭載用ジブクレーン	1	0	ホイスト式、クレーン定格荷重15t スパン10.3m 揚程8m、走行20m	11	4.1	1.7		SS400	9	9	W	除染処理室								
L-1421	冷却室用天井クレーン	1	0	電動横走行チェーンブロック式 クレーン定格荷重2.0t スパン2.8m、揚程2.8m、走行2.8m、横行2.8m	3.6	1.14	1.165		SS400	0.5	0.5	W	除染処理室(冷却室)	1F	10-12	B-C	6507	ペナントケーブルパラゲーター付【改修履歴】H23-3月設置			
N-1421A/B	VTRケース搬入出台車	2	0	走行速度0.5~5.3m/min 積載重量2000kg 昇降高さ800mm シフト量350mm(台車Bのみ)	2.1	1.13	1.28		SS400/SUS304/S45C	1.2(台車A) 1.3(台車B)	2.5	W	除染処理室(冷却室)	1F	10-12	B-C	6507	付属(レール、レール架台、制御盤、リモコンスイッチ)【改修履歴】H23-3月設置			
P-3608	アルカリ液移送ポンプ	1	0	マグネットポンプ 2.7m <sup>3</sup> /h×37m	-	0.6	0.3	0.4	CFRETFE	0.1	0.1	W	冷却水フローダウニングタンク	1F	5-6	A-B	3602	非防爆【改修履歴】H30年9月新設			
TK-2922A/B	新TCB分析待槽	2	0	円筒縦型タンク 1.3m <sup>3</sup> 1000ID×1500TL D,P/D,T=180PaG+FV/70	1.1	-	-	1.5	SUS316L +PFAライニング	1.2	2.4	W	蒸留室1	1F	5-6	C-E	2906(2/2)	第4類第3石油類20号タンク【改修履歴】H23-8月新設	○	500A	1
Z-1421A/F	VTRケース(大)搬送パレット	6	0	鋼製パレット	1.5	1.5	0.41		SS400/SUS304	0.26	1.56	W	除染処理室(冷却室)	1F	10-12	B-C	-	【改修履歴】H23-3月設置			
Z-1422	漏洩防止パレット	1	0	鋼製パレット	1.76	1.37	0.26		SS400/SUS304	0.18	0.18	W	除染処理室(冷却室)	1F	10-12	B-C	-	【改修履歴】H23-3月設置			
E-4231B1	溶媒除去塔冷却器	1	0	S&T 16 m <sup>2</sup>	0.21	3.78			SUS304L PTFE	0.30	0.30	E	反応セクション室(1)	4F	5-6	B-C	4221-B	【変更履歴】平成24年6月より予備品として保管			
F-1194A	低濃度ベントガス活性炭プレフィルタA	1	0	活性炭フィルタ 104 Nm <sup>3</sup> /h	0.5	1.6			SUS316L	0.04	0.04	E	中間処理室(2)	4F	7-8	E-F	4171	活性炭充填量: 0.22m <sup>3</sup> 【変更履歴】平成23年3月に設置			
F-1194B	低濃度ベントガス活性炭プレフィルタB	0	1	活性炭フィルタ 104 Nm <sup>3</sup> /h	0.5	1.6			SUS316L	0.04	0.04	E	中間処理室(2)	4F	7-8	E-F	4171	活性炭充填量: 0.22m <sup>3</sup> 【変更履歴】平成23年3月に設置			
F-1195A	高濃度ベントガス活性炭プレフィルタA	1	0	活性炭フィルタ 79 Nm <sup>3</sup> /h	0.5	1.6			SUS316L	0.04	0.04	E	中間処理室(2)	4F	7-8	E-F	4173	活性炭充填量: 0.22m <sup>3</sup> 【変更履歴】平成23年3月に設置			
F-1195B	高濃度ベントガス活性炭プレフィルタB	0	1	活性炭フィルタ 79 Nm <sup>3</sup> /h	0.5	1.6			SUS316L	0.04	0.04	E	中間処理室(2)	4F	7-8	E-F	4173	活性炭充填量: 0.22m <sup>3</sup> 【変更履歴】平成23年3月に設置			
F-4295A	PCB脱気ガス活性炭プレフィルタA	1	0	活性炭フィルタ 29 Nm <sup>3</sup> /h	0.5	1.6			SUS316L	0.04	0.04	E	中間処理室(2)	4F	7-8	E-F	4281-A	活性炭充填量: 0.22m <sup>3</sup> 【変更履歴】平成23年3月に設置			
F-4295C	PCB脱気ガス活性炭プレフィルタC	0	1	活性炭フィルタ 29 Nm <sup>3</sup> /h	0.5	1.6			SUS316L	0.04	0.04	E	中間処理室(2)	4F	7-8	E-F	4281-A	活性炭充填量: 0.22m <sup>3</sup> 【変更履歴】平成23年3月に設置			
F-4295B	PCB脱気ガス活性炭プレフィルタB	1	0	活性炭フィルタ 29 Nm <sup>3</sup> /h	0.5	1.6			SUS316L	0.04	0.04	E	中間処理室(2)	4F	7-8	B-C	4281-B	活性炭充填量: 0.22m <sup>3</sup> 【変更履歴】平成23年3月に設置			
F-4295D	PCB脱気ガス活性炭プレフィルタD	0	1	活性炭フィルタ 29 Nm <sup>3</sup> /h	0.5	1.6			SUS316L	0.04	0.04	E	中間処理室(2)	4F	7-8	B-C	4281-B	活性炭充填量: 0.22m <sup>3</sup> 【変更履歴】平成23年3月に設置			
F-4297A	水素ベントガス活性炭プレフィルタA	1	0	活性炭フィルタ 211 Nm <sup>3</sup> /h	0.5	1.6			SUS316L	0.04	0.04	E	反応セクション室(2)	4F	6-7	E-F	4286-A	活性炭充填量: 0.22m <sup>3</sup> 【変更履歴】平成23年3月に設置			
F-4297C	水素ベントガス活性炭プレフィルタC	0	1	活性炭フィルタ 211 Nm <sup>3</sup> /h	0.5	1.6			SUS316L	0.04	0.04	E	反応セクション室(2)	4F	6-7	E-F	4286-A	活性炭充填量: 0.22m <sup>3</sup> 【変更履歴】平成23年3月に設置			
F-4297B	水素ベントガス活性炭プレフィルタB	1	0	活性炭フィルタ 211 Nm <sup>3</sup> /h	0.5	1.6			SUS316L	0.04	0.04	E	反応セクション室(1)	4F	6-7	B-C	4286-B	活性炭充填量: 0.22m <sup>3</sup> 【変更履歴】平成23年3月に設置			
F-4297D	水素ベントガス活性炭プレフィルタD	0	1	活性炭フィルタ 211 Nm <sup>3</sup> /h	0.5	1.6			SUS316L	0.04	0.04	E	反応セクション室(1)	4F	6-7	B-C	4286-B	活性炭充填量: 0.22m <sup>3</sup> 【変更履歴】平成23年3月に設置			
F-4298A	水素ベントガスS/N活性炭フィルタA	1	0	活性炭フィルタ 211 Nm <sup>3</sup> /h	0.5	1.6			SUS316L	0.04	0.04	E	反応セクション室(2)	4F	6-7	E-F	4286-A	活性炭充填量: 0.22m <sup>3</sup> 【変更履歴】平成23年3月に設置			
F-4298B	水素ベントガスS/N活性炭フィルタB	0	1	活性炭フィルタ 211 Nm <sup>3</sup> /h	0.5	1.6			SUS316L	0.04	0.04	E	反応セクション室(1)	4F	6-7	B-C	4286-B	活性炭充填量: 0.22m <sup>3</sup> 【変更履歴】平成23年3月に設置			
V-200	活性炭処理水受槽	1	0	Vertical 2.81 m <sup>3</sup>	1.3	1.7			SUS316L	0.6	0.6	E	中間処理室(2)	1F	7-8	F-G	4155	【変更履歴】平成21年10月設置	○	500A	1
V-201	処理水貯槽	1	0	Vertical 0.74 m <sup>3</sup>	0.9	0.93			SUS316L	0.32	0.32	E	中間処理室(2)	1F	7-8	F-G	4155	【変更履歴】平成21年10月設置	○	450A	1
F-200	処理水バックフィルタ	1	0	バックフィルタ 0.13 m <sup>3</sup> /h	0.2163	0.892			SUS316L	0.065	0.065	E	中間処理室(2)	1F	7-8	F-G	4155	通過面積: 0.5m <sup>2</sup> 【変更履歴】平成21年10月設置			
F-201	処理水ろ過フィルタ1	1	0	カートリッジ 0.13 m <sup>3</sup> /h	0.2674	0.854			SUS316L	0.08	0.08	E	中間処理室(2)	1F	7-8	F-G	4155	通過面積: 0.882m <sup>2</sup> 【変更履歴】平成21年10月設置			
F-202	処理水ろ過フィルタ2	1	0	カートリッジ 0.13 m <sup>3</sup> /h	0.2674	0.854			SUS316L	0.08	0.08	E	中間処理室(2)	1F	7-8	F-G	4155	通過面積: 11m <sup>2</sup> 【変更履歴】平成21年10月設置			
P-02	留出水貯槽移送ポンプ	1	0	キヤンド 1.2 20					SCS14	0.036	0.036	E	中間処理室(2)	1F	7-8	F-G	4155	【変更履歴】平成21年10月設置			
F-3601	タンク室(1)局所排気活性炭吸着槽	1	0	活性炭充填部カートリッジ式 活性炭充填量: 70kg 15m <sup>3</sup> /min	-	0.78	0.7	1.2	SUS304	0.15	0.15	W	タンク室(1)	1F	7-8	A	6301	中性能フィルタ+HEPAフィルタ【改修履歴】H22-9月設置			
B-1601	局所排気用送風機	1	0	型式: FS-200(昭和電機製) 9m <sup>3</sup> /min (最大) 6m <sup>3</sup> /min (常用)	0.26	0.25	0.25		アルミ合金 SS400	0.009	0.009	W	処理困難物倉庫	1F	9-10	G-H	-	付属品: 吸込みダンパ【改修履歴】R01-3月設置			
F-1601	局所排気用活性炭吸着槽	1	0	活性炭充填部カートリッジ式 活性炭充填量: 73kg 6m <sup>3</sup> /min	0.7	0.7	1.2		SUS304	0.15	0.15	W	処理困難物倉庫	1F	9-10	G-H	-	中性能フィルタ+HEPAフィルタ【改修履歴】R01-3月設置			
TK-3606	洗浄用回収溶媒タンク	1	0	円筒横型タンク 0.37 m <sup>3</sup> D,P/D,T=180PaG+FV/70°C	1.2	-	-		SUS304	0.33	0.33	W	地下ボックス(1-1)	1F	7-8	A	3601(2/2)	屋内タンク 危険物第4類第3石油類【改修履歴】*	×	天面に検査穴150A	
G-1502	洗浄かご受渡装置	1	0		1	1.5	0.3		SS400	0.1	0.1										
L-5002	保守用チェーンブロック	1	0	電動ドリル付き電動ブロック 定格荷重2.0ton	0.402	0.683	0.935		CS	0.14	0.14	W	払出室	2F	12-13	E-F					
L-5003	圧縮品用ジブクレーン	1	0	電動ドリル付き電動ブロック 電動 旋回ジブ 定格荷重0.49ton	R2.5		1.575		CS	0.4	0.4	W	払出室	3F	12-13	E-F	5063-A				
L-1101(1)				吊りジグ	3	3	0.3			3	3										
V-2905	新トランス油受槽 *旧V-1541Bを転用(用途変更)	1	0	円筒横型タンク 9.37m <sup>3</sup> D,P/D,T=1500R×4800L D,P/D,T=180PaG+FV/60°C	0.3	4.8	-	-	SUS304	3.2	3.2	W	タンク室(1)	1F	7-9	A	2901(2/2)	第4類第3石油類20号タンク【改修履歴】H23-8月用途変更	○	500A	1

添付資料 4

## 東西区画棟 機器配置図

中間貯蔵・環境安全事業株式会社  
大阪PCB処理事業所

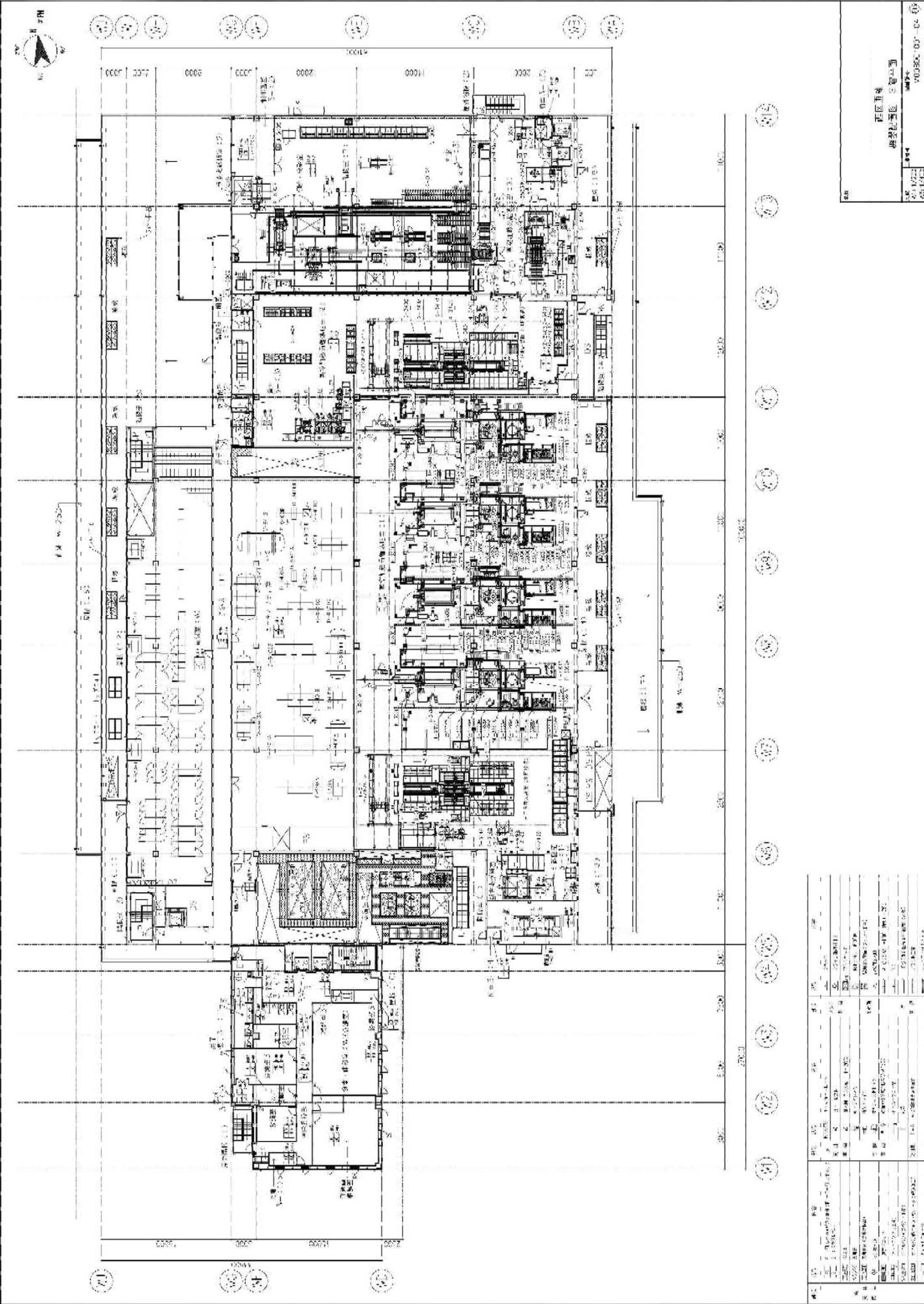




記号	内容	単位	数量	内訳
■	蓄電池室 (5)	㎡	100.00	100.00
■	蓄電池室 (6)	㎡	100.00	100.00
■	蓄電池室 (7)	㎡	100.00	100.00
■	蓄電池室 (8)	㎡	100.00	100.00
■	蓄電池室 (9)	㎡	100.00	100.00
■	蓄電池室 (10)	㎡	100.00	100.00
■	蓄電池室 (11)	㎡	100.00	100.00
■	蓄電池室 (12)	㎡	100.00	100.00
■	蓄電池室 (13)	㎡	100.00	100.00
■	蓄電池室 (14)	㎡	100.00	100.00
■	蓄電池室 (15)	㎡	100.00	100.00
■	蓄電池室 (16)	㎡	100.00	100.00
■	蓄電池室 (17)	㎡	100.00	100.00
■	蓄電池室 (18)	㎡	100.00	100.00
■	蓄電池室 (19)	㎡	100.00	100.00
■	蓄電池室 (20)	㎡	100.00	100.00
■	蓄電池室 (21)	㎡	100.00	100.00
■	蓄電池室 (22)	㎡	100.00	100.00
■	蓄電池室 (23)	㎡	100.00	100.00
■	蓄電池室 (24)	㎡	100.00	100.00
■	蓄電池室 (25)	㎡	100.00	100.00
■	蓄電池室 (26)	㎡	100.00	100.00
■	蓄電池室 (27)	㎡	100.00	100.00
■	蓄電池室 (28)	㎡	100.00	100.00
■	蓄電池室 (29)	㎡	100.00	100.00
■	蓄電池室 (30)	㎡	100.00	100.00
■	蓄電池室 (31)	㎡	100.00	100.00
■	蓄電池室 (32)	㎡	100.00	100.00
■	蓄電池室 (33)	㎡	100.00	100.00
■	蓄電池室 (34)	㎡	100.00	100.00
■	蓄電池室 (35)	㎡	100.00	100.00
■	蓄電池室 (36)	㎡	100.00	100.00
■	蓄電池室 (37)	㎡	100.00	100.00
■	蓄電池室 (38)	㎡	100.00	100.00
■	蓄電池室 (39)	㎡	100.00	100.00
■	蓄電池室 (40)	㎡	100.00	100.00
■	蓄電池室 (41)	㎡	100.00	100.00
■	蓄電池室 (42)	㎡	100.00	100.00
■	蓄電池室 (43)	㎡	100.00	100.00
■	蓄電池室 (44)	㎡	100.00	100.00
■	蓄電池室 (45)	㎡	100.00	100.00
■	蓄電池室 (46)	㎡	100.00	100.00
■	蓄電池室 (47)	㎡	100.00	100.00
■	蓄電池室 (48)	㎡	100.00	100.00
■	蓄電池室 (49)	㎡	100.00	100.00
■	蓄電池室 (50)	㎡	100.00	100.00

図名: 西区内線  
 機器配置図 1層平面  
 図番: M1608D01001-02  
 縮尺: A1:1/200  
 A3:1/400

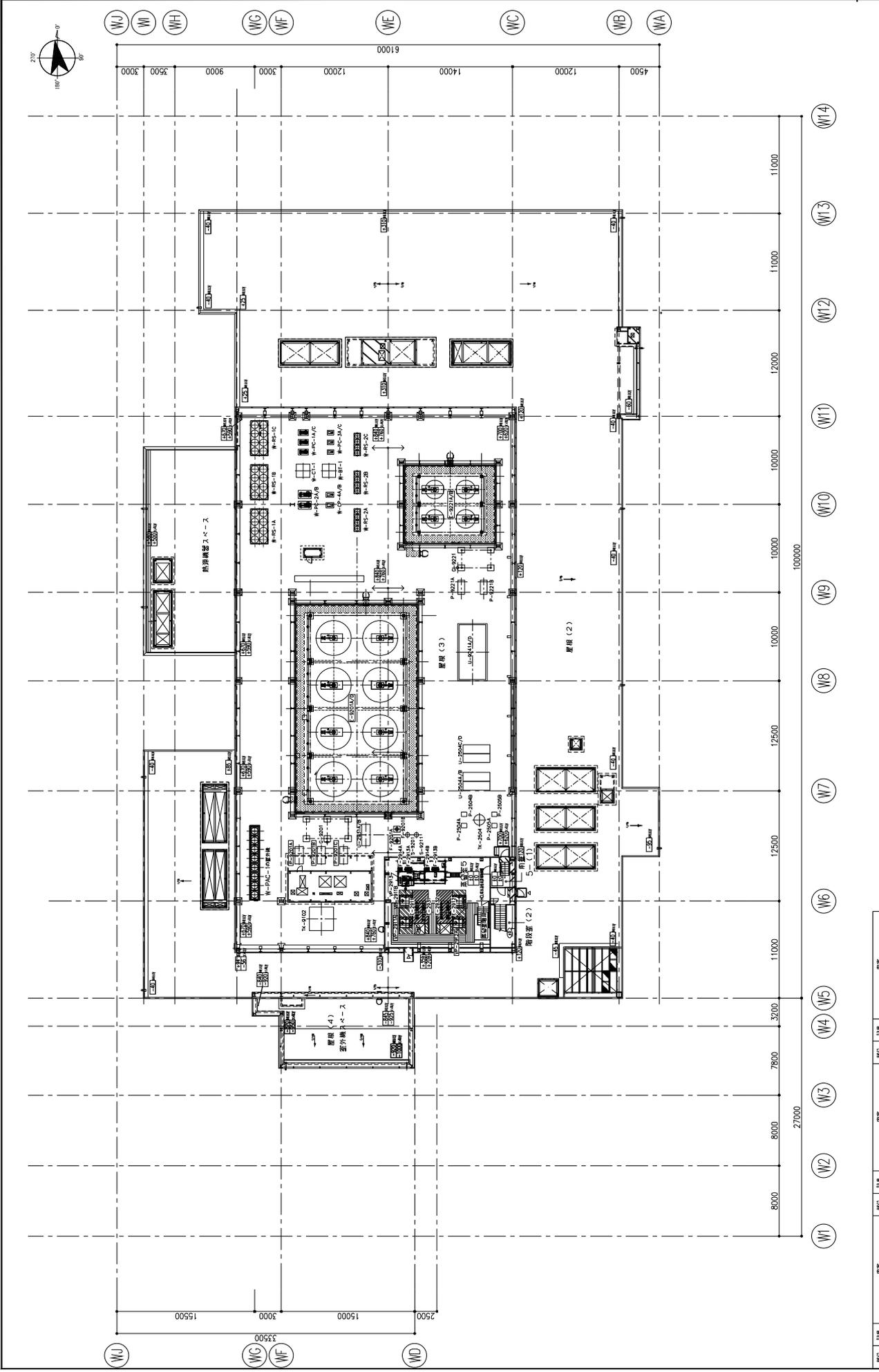




1. 工程名称	2. 工程地点	3. 工程规模	4. 工程性质
1. 建设单位	2. 设计单位	3. 监理单位	4. 施工单位
1. 项目负责人	2. 项目负责人	3. 项目负责人	4. 项目负责人
1. 设计日期	2. 设计日期	3. 设计日期	4. 设计日期
1. 设计比例	2. 设计比例	3. 设计比例	4. 设计比例
1. 设计阶段	2. 设计阶段	3. 设计阶段	4. 设计阶段
1. 设计内容	2. 设计内容	3. 设计内容	4. 设计内容
1. 设计说明	2. 设计说明	3. 设计说明	4. 设计说明
1. 设计依据	2. 设计依据	3. 设计依据	4. 设计依据
1. 设计标准	2. 设计标准	3. 设计标准	4. 设计标准
1. 设计规范	2. 设计规范	3. 设计规范	4. 设计规范
1. 设计合同	2. 设计合同	3. 设计合同	4. 设计合同
1. 设计费用	2. 设计费用	3. 设计费用	4. 设计费用
1. 设计周期	2. 设计周期	3. 设计周期	4. 设计周期
1. 设计团队	2. 设计团队	3. 设计团队	4. 设计团队
1. 设计成果	2. 设计成果	3. 设计成果	4. 设计成果
1. 设计附件	2. 设计附件	3. 设计附件	4. 设计附件
1. 设计备注	2. 设计备注	3. 设计备注	4. 设计备注

工程名称: 西區商場  
 工程地点: 廣東省佛山市  
 工程规模: 10000.00 平方米  
 工程性质: 商业建筑  
 设计单位: 广东省建筑设计研究院  
 设计日期: 2023.10.01  
 设计比例: 1:100  
 设计阶段: 施工图设计  
 设计内容: 建筑平面图  
 设计说明: 见设计说明  
 设计依据: 见设计依据  
 设计标准: 见设计标准  
 设计规范: 见设计规范  
 设计合同: 见设计合同  
 设计费用: 见设计费用  
 设计周期: 见设计周期  
 设计团队: 见设计团队  
 设计成果: 见设计成果  
 设计附件: 见设计附件  
 设计备注: 见设计备注





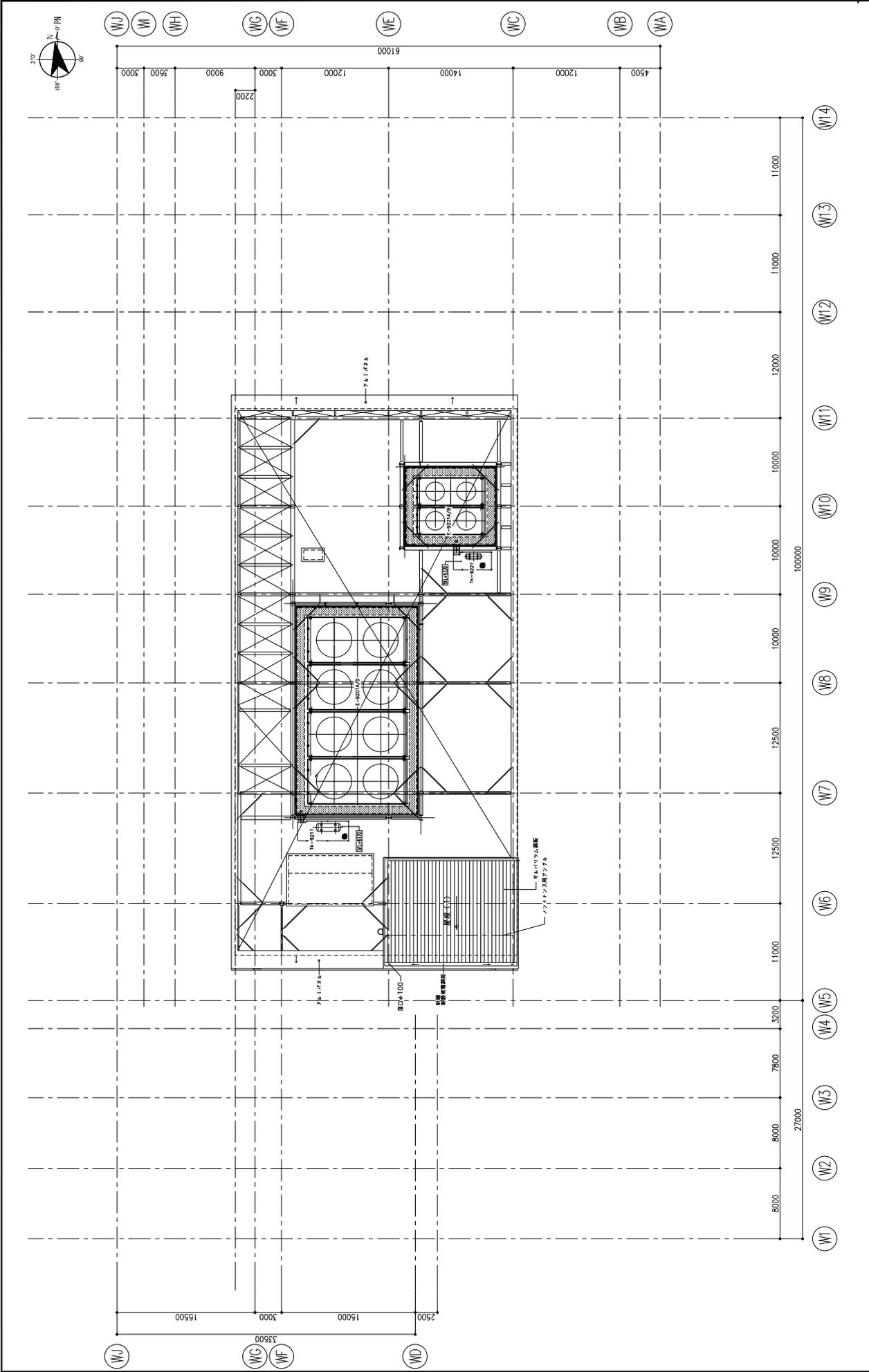
図名  
西区画棟  
機器配置図 5階平面

図番  
ME0801001-06

工番  
ME0801001-06

図記号	記号	内容
○	クランプ	クランプ
△	ファン	ファン
□	ポンプ	ポンプ
◇	配管	配管
▽	その他	その他
○	AC	AC (容量: 100 容量: 75)
△	PC	PC (容量: 100 容量: 75)
▽	US	US (容量: 100 容量: 75)
◇	その他	その他

図記号	記号	内容
○	LED	LED (容量: 100 容量: 75)
△	天井	天井
□	照明	照明
◇	その他	その他
▽	その他	その他
◇	その他	その他
▽	その他	その他
◇	その他	その他
▽	その他	その他
◇	その他	その他
▽	その他	その他

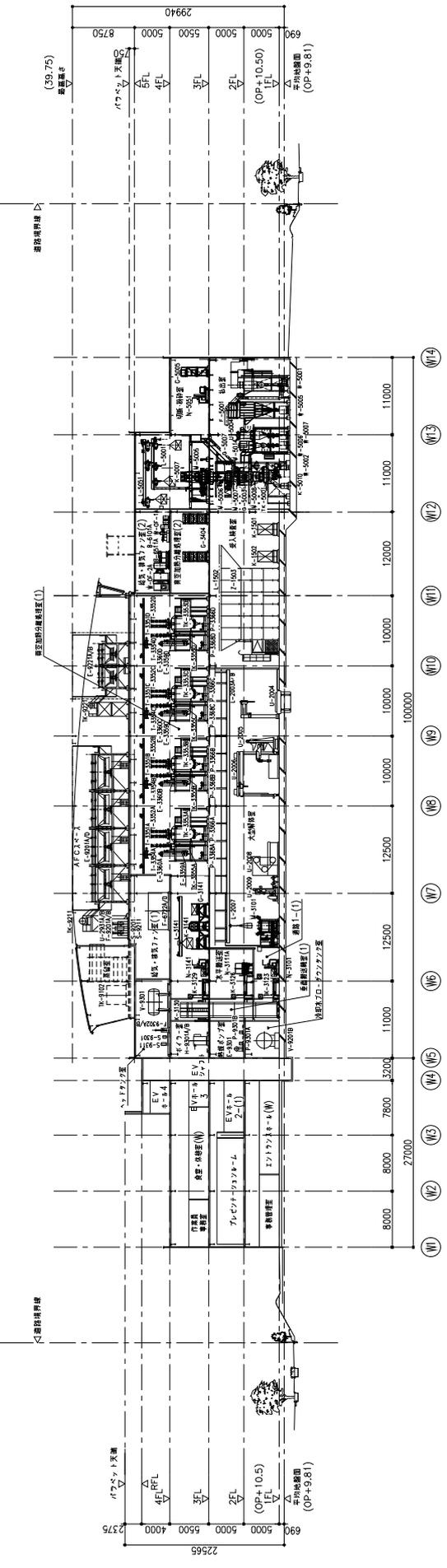


西区分棟  
機器配置図 屋根

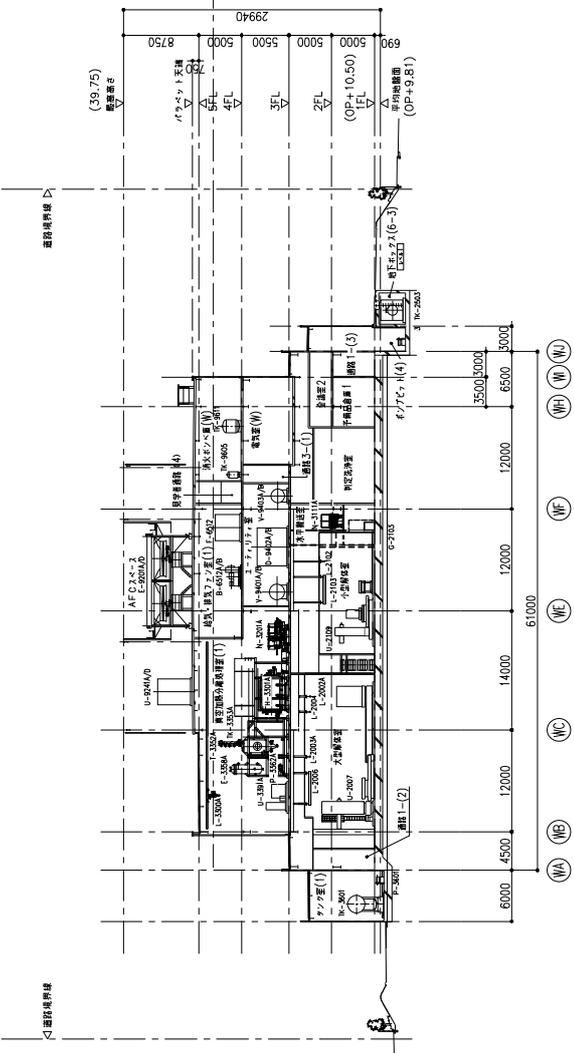
図番番号 M60B01001-07

工番番号

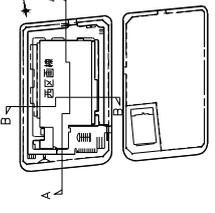
図番	記号	内容	図番	記号	内容
1	W1	天井	1	W1	天井
2	W2	照明器具	2	W2	照明器具
3	W3	空調機	3	W3	空調機
4	W4	換気機	4	W4	換気機
5	W5	給排水設備	5	W5	給排水設備
6	W6	エレベーター	6	W6	エレベーター
7	W7	階段	7	W7	階段
8	W8	廊下	8	W8	廊下
9	W9	トイレ	9	W9	トイレ
10	W10	洗面	10	W10	洗面
11	W11	浴室	11	W11	浴室
12	W12	倉庫	12	W12	倉庫
13	W13	機械室	13	W13	機械室
14	W14	その他	14	W14	その他



△-△断面

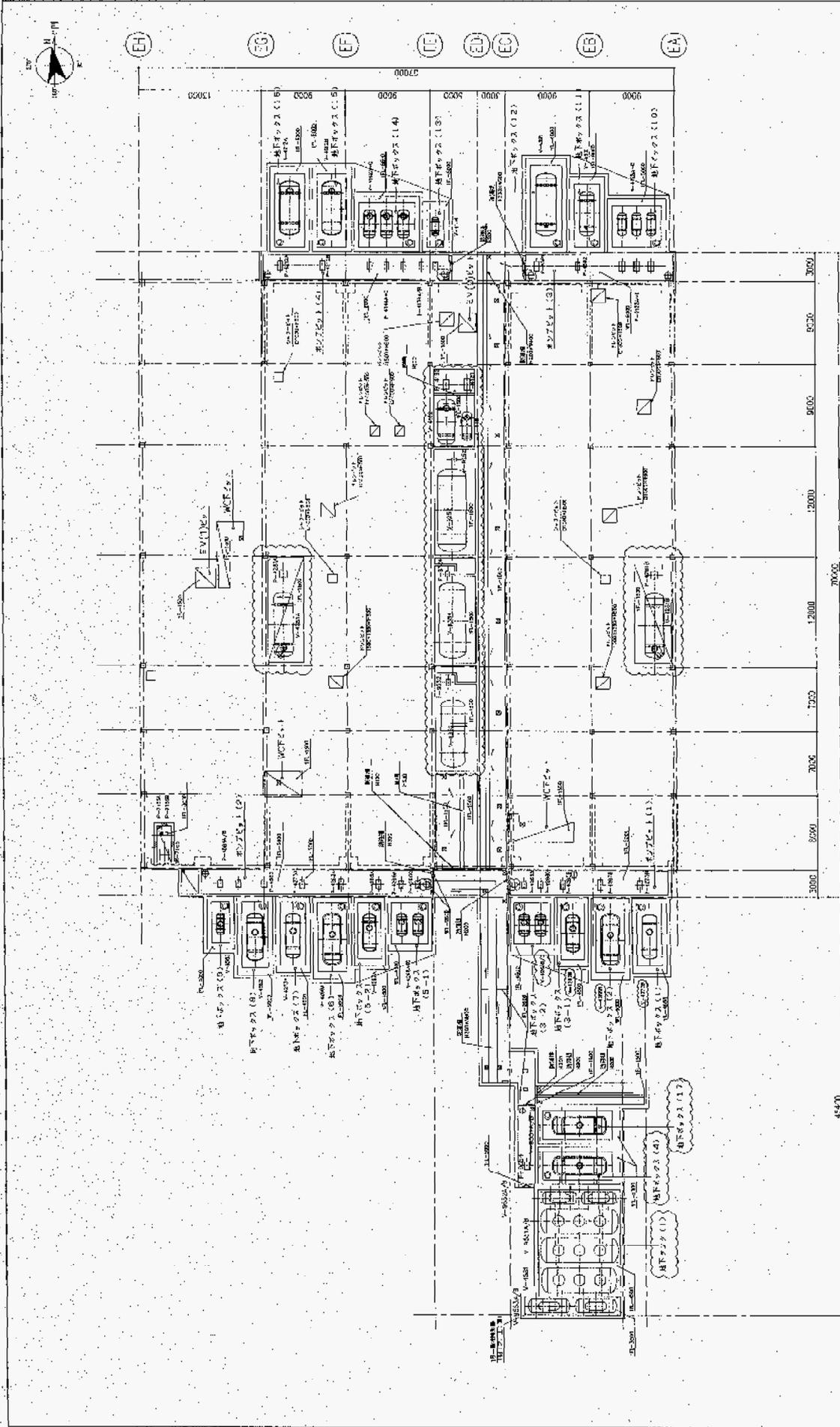


□-□断面



KEY PLAN

西区画棟 断面図



4500

E1 E2 E3 E4 E5 E6 E7 E8 E9 E10

E4 E5 E6 E7 E8 E9 E10

図名 (一般名称等)

建築計画書 (F.L. 200mm) 基礎・柱・梁・土留・200mm x 250mm

1/50 (縮尺)

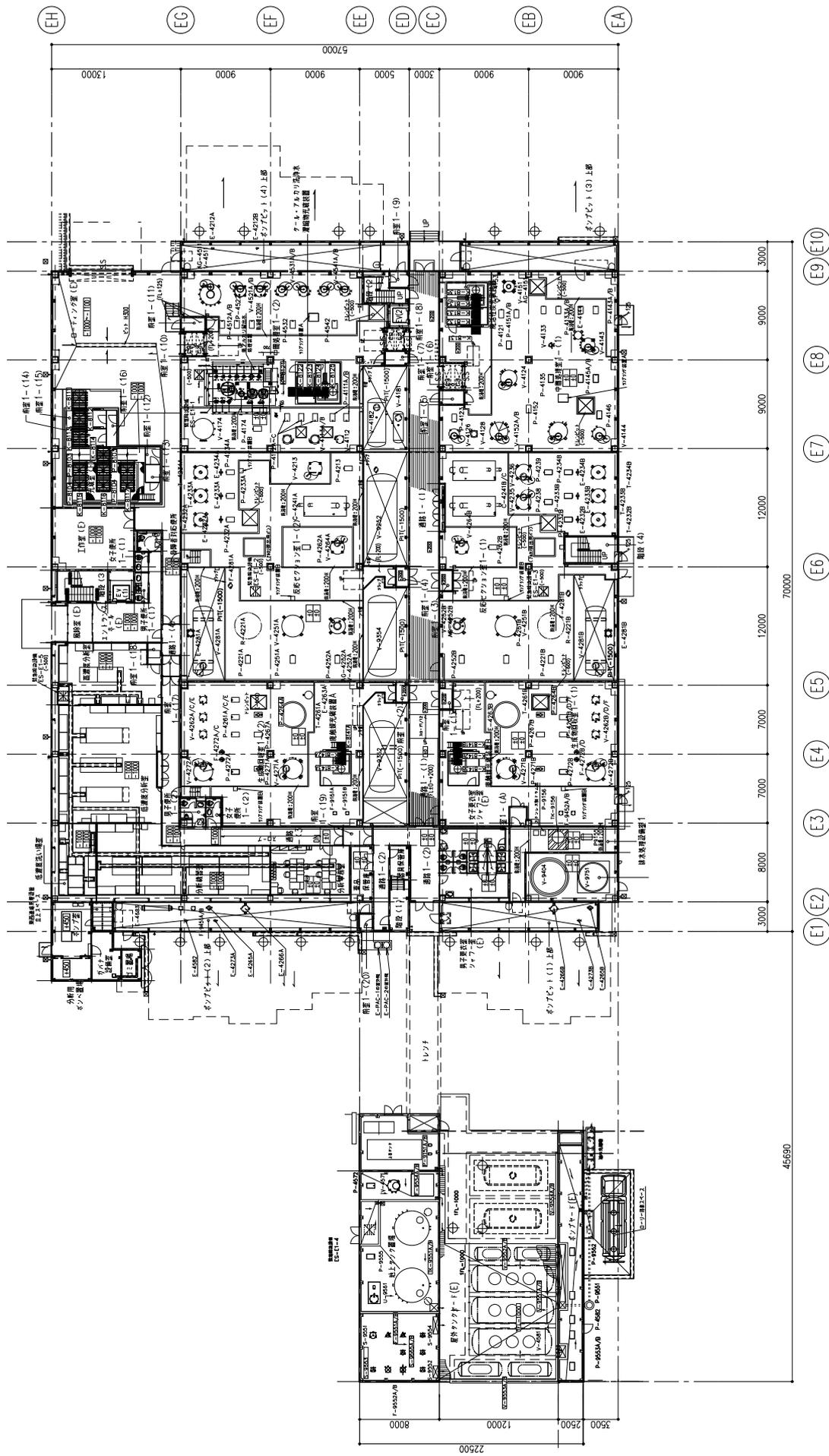
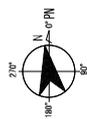
設計者

監理者

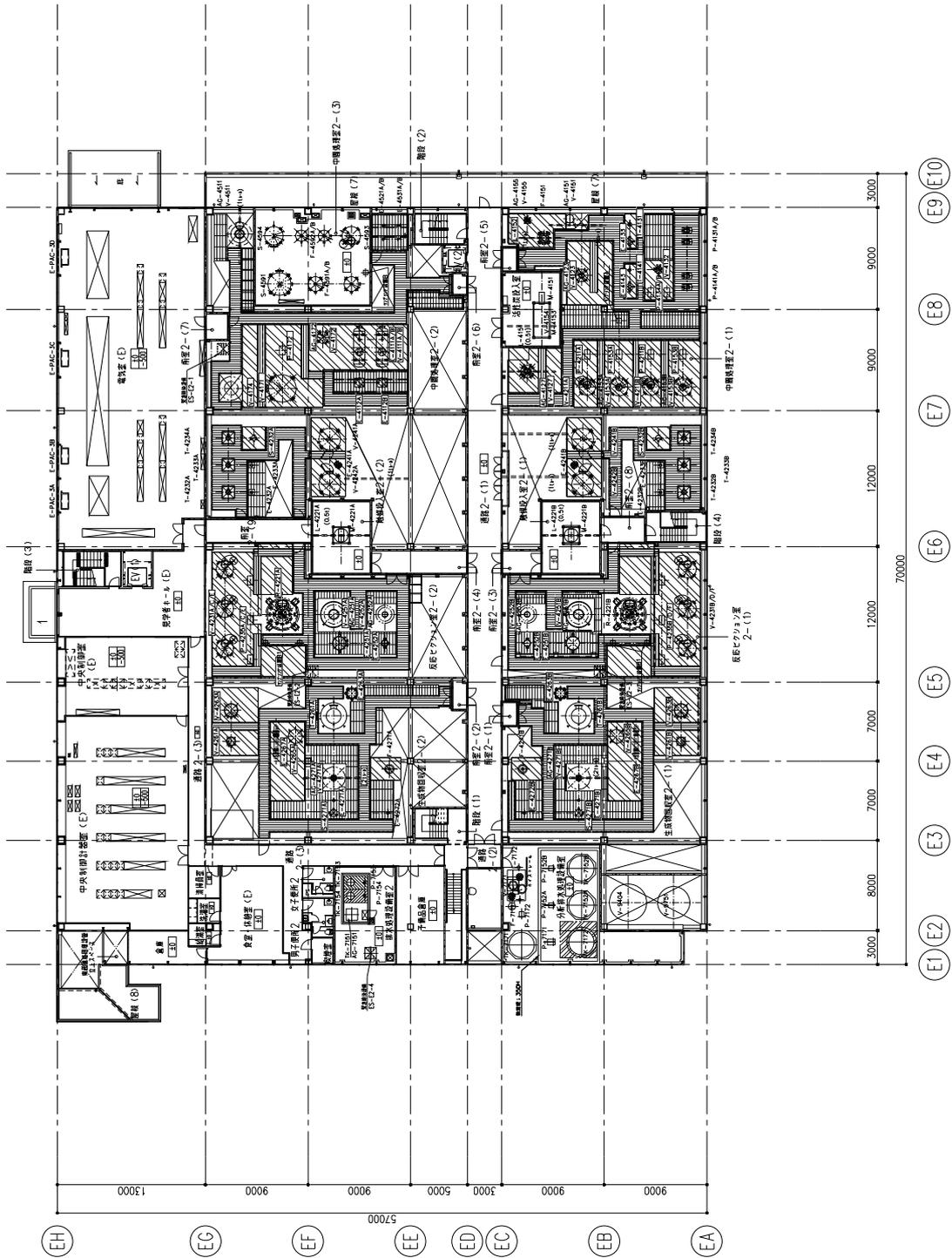
施工者

完成年月

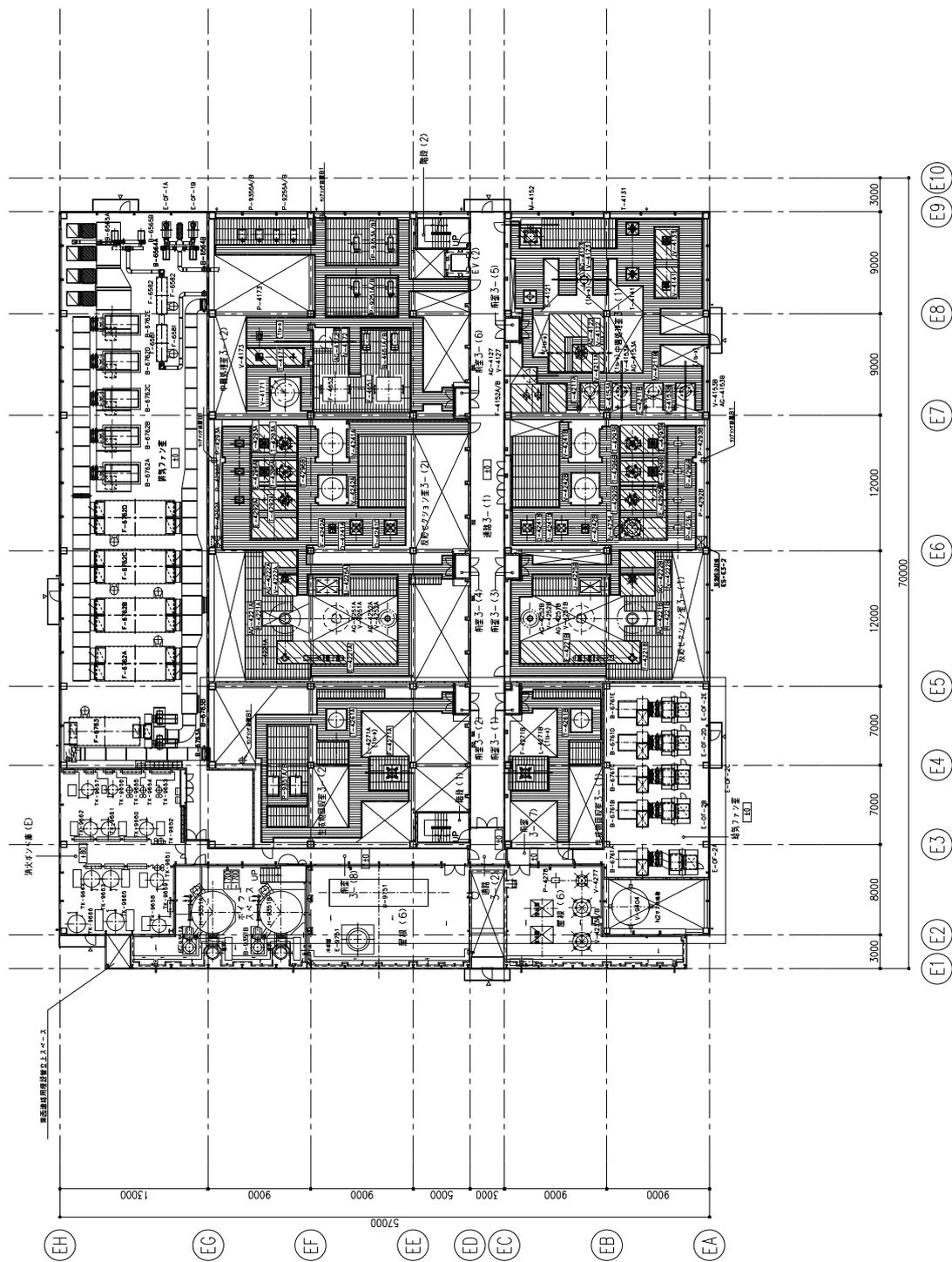
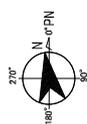
区分	名称	数量	単位	仕様	備考
基礎	基礎コンクリート	1	m <sup>3</sup>	標準仕様	
基礎	基礎鉄筋	1	t	標準仕様	
柱	RC柱	1	本	標準仕様	
梁	RC梁	1	本	標準仕様	
土留	土留	1	本	標準仕様	
その他	その他	1	本	標準仕様	



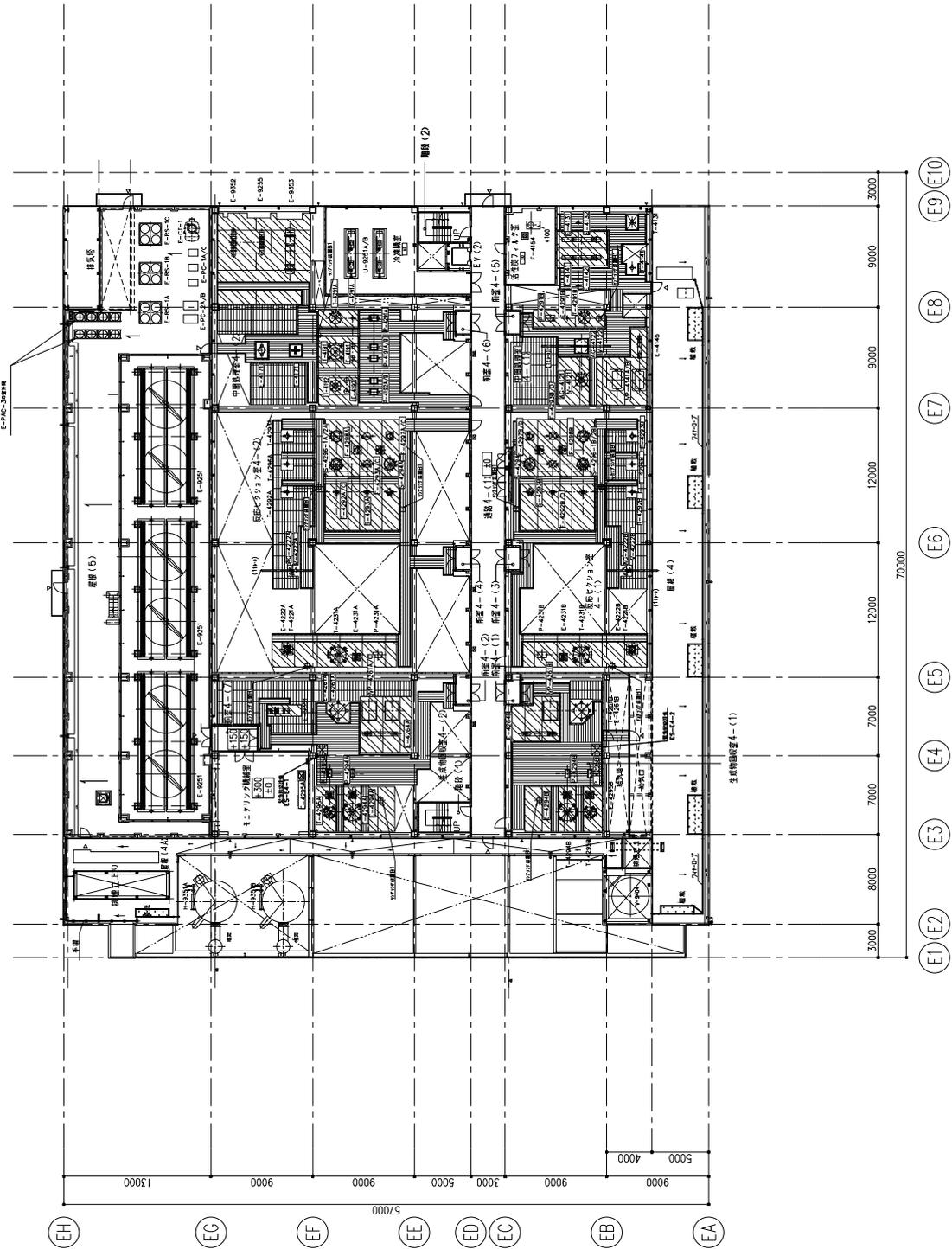
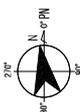
東棟 機器配置図 1階平面図



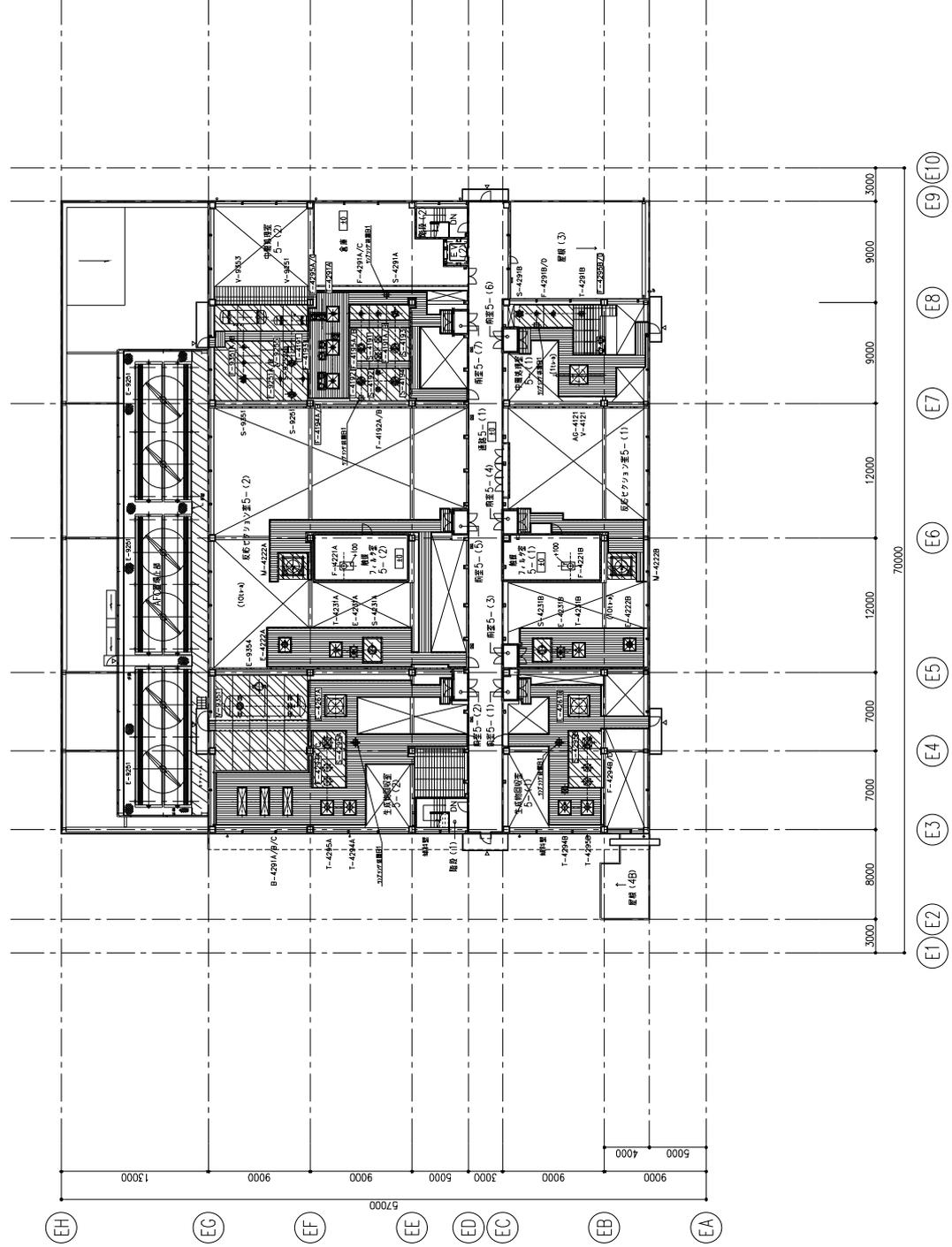
東棟 機器配置図 2階平面図



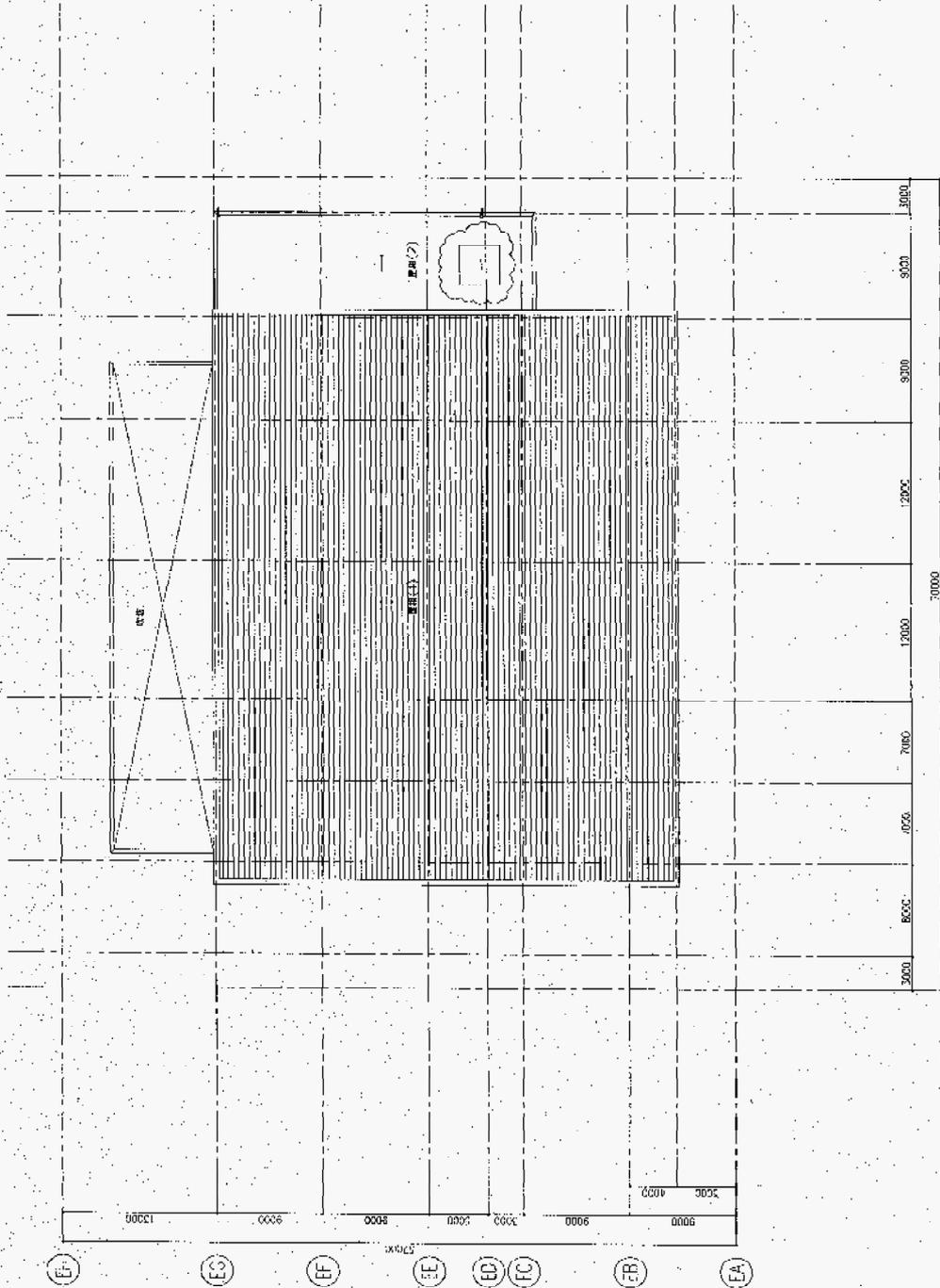
東棟 機器配置図 3階平面図



東棟 機器配置図 4階平面図



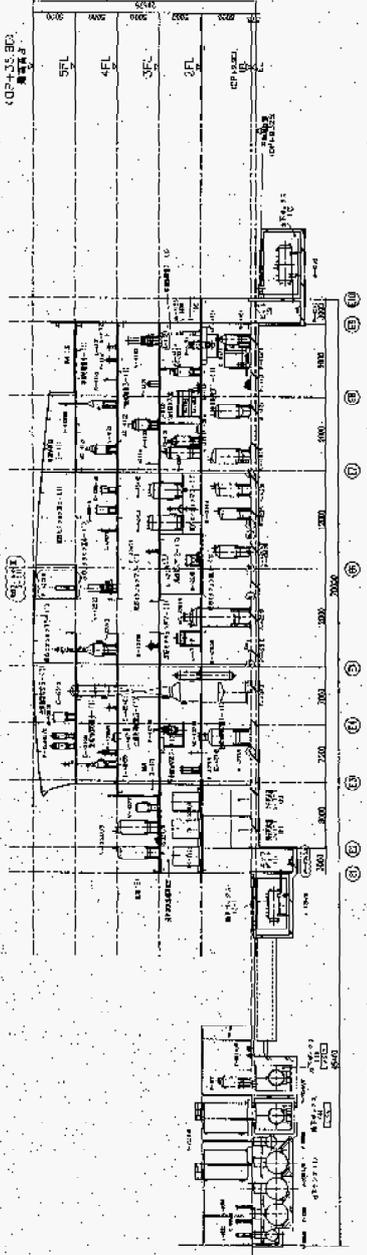
東棟 機器配置圖 5階平面圖



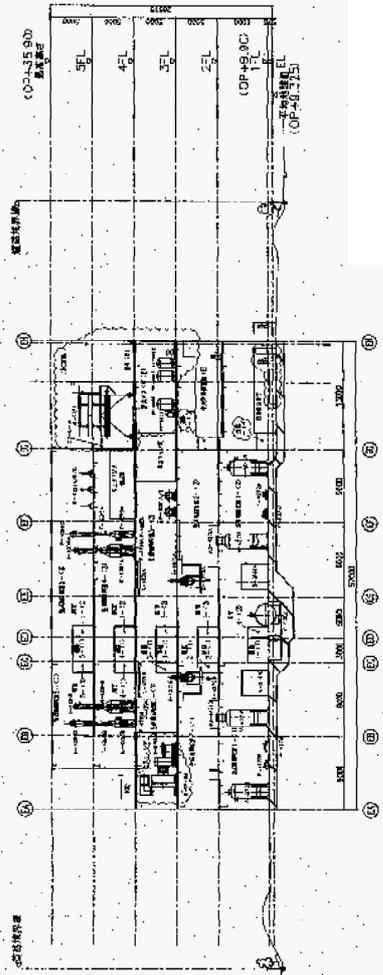
図名	敷地計画図	図号	15-16
作成者	〇〇〇〇〇	作成日	〇〇/〇〇/〇〇
用途	〇〇〇〇	面積	〇〇.〇〇㎡
所在地	〇〇〇〇	備考	〇〇〇〇
縮尺	〇〇/〇〇	備考	〇〇〇〇
備考	〇〇〇〇		

地区名称  
横濱市西区 西郷

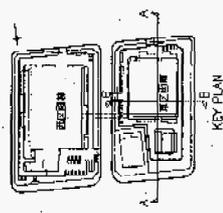
図号  
15-16  
15-16-15



A-A剖面



B-B剖面



KEY PLAN

项目名称 样板间 厨房图 工程名称 图号 比例	
设计单位 设计人 审核人 日期	项目编号 图名 比例 日期

【槽・タンク類の拭き取り試験】

インクリメント<sup>※</sup>の数：

サンプリングを取る機器（タンク等）の重量が、1 t 未満の場合、JIS K 0060により最小インクリメント数は6カ所よりインクリメントを取る。

**JIS K 0060**  
産業廃棄物のサンプリング



ロットサイズ (t)	最小インクリメント数
1 t 未満	6
1 t 以上5 t 未満	10
5 t 以上30 t 未満	14
30 t 以上100 t 未満	20
100 t 以上500 t 未満	30
500 t 以上1000 t 未満	36
1000 t 以上5000 t 未満	50
5000 t 以上	60

※ インクリメントとは1回の作業(拭き取り)で採取する単位をいう。

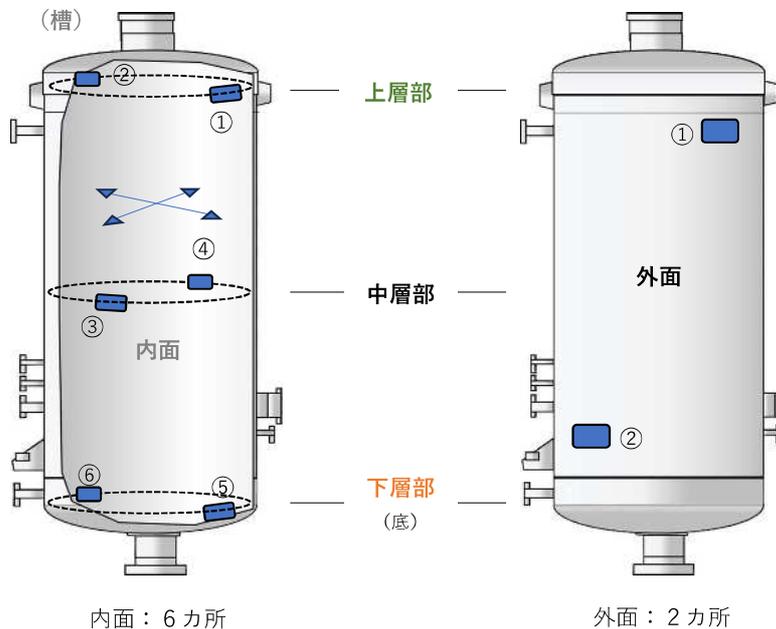
例1) 1 t 未満の槽（タンク）の場合

・インクリメント数：6カ所

方法： 1t未満の槽（タンク）の拭き取り試験：サンプリング数（インクリメント）6カ所拭き取りは槽の上部、下部の溶接部分等、粗野な面を含めた方が望ましい。

上層部、中層部、下層部（底）の対面2カ所とし、上層と中層はクロスに拭き取りを行い、下層は、中層のクロスになるよう行う。⇒インクリメント採取したものを全て集め1つの試料として分析。

また、外面についても2カ所程度のサンプリング（拭き取り）をする。⇒2つのインクリメントを集め、1試料として分析する。



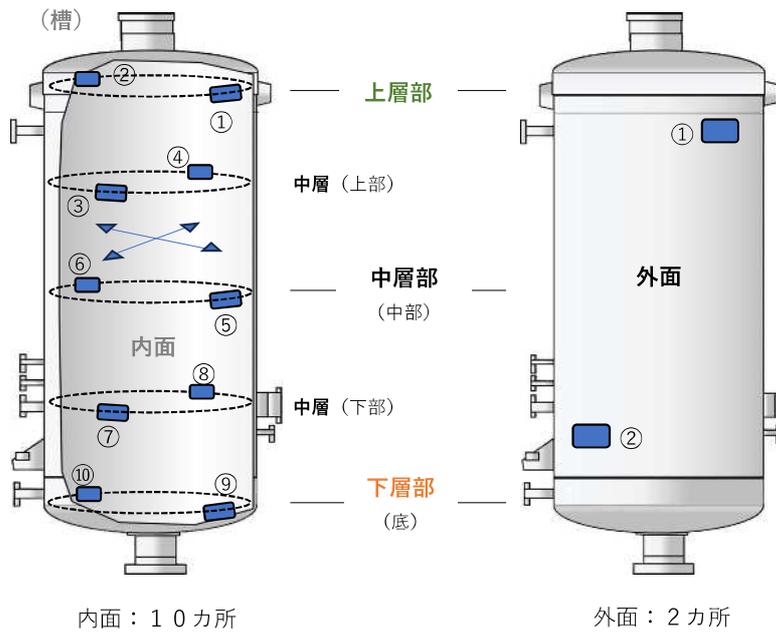
例2) 5 t 未満の槽（タンク）の場合

・インクリメント数：10カ所

方法： 5t未満の槽（タンク）の拭き取り試験：サンプリング数（インクリメント）10カ所、槽の上部、下部の溶接部分等、粗野な面を含めた方が望ましい。

上層部、中層部（上部）、中層部（中部）、中層部（下部）及び下層部（底）の対面2カ所とし、各槽の拭き取りはクロスに拭き取りを行い、下層は、中層のクロスになるよう行う。⇒インクリメント採取したものを全て集め1つの試料として分析。

また、外面についても2カ所程度のサンプリング（拭き取り）をする。⇒2つのインクリメントを集め、1試料として分析する。



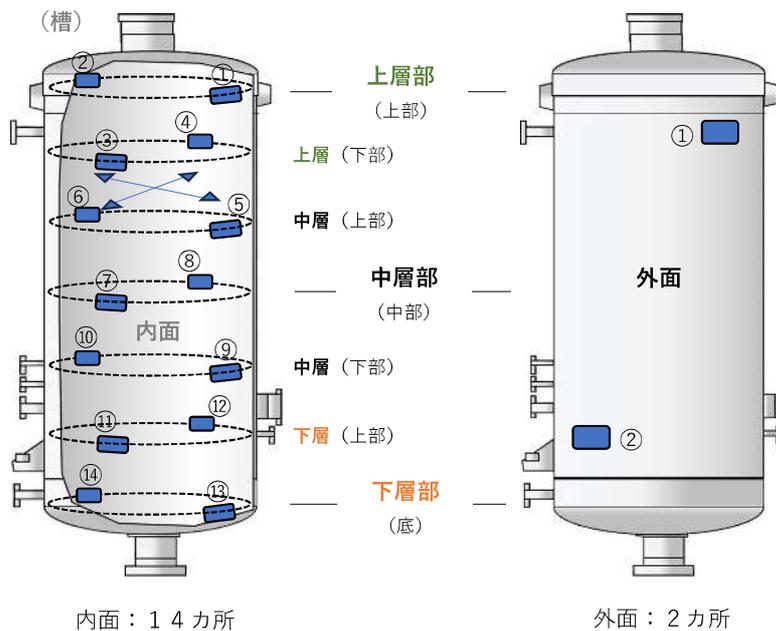
### 例3) 30t未満の槽（タンク）の場合

・インクリメント数：14カ所

方法： 30t未満の槽（タンク）の拭き取り試験：サンプリング数（インクリメント）14カ所、槽の上部槽の上部、下部の溶接部分等、粗野な面を含めた方が望ましい。

上層部（上部）、上層部（下部）、中層部（上部）、中層部（中部）、中層部（下部）、下層部（上部）、下層部（底）の対面2カ所とする。各槽の拭き取りはクロスに拭き取りを行い、下層は、中層のクロスになるよう行う。⇒インクリメント採取したものを全て集め1つの試料として分析。

また、外面についても2カ所程度のサンプリング（拭き取り）をする。⇒2つのインクリメントを集め、1試料として分析する。



プラント設備解体撤去工事スケジュール(案)とPCB付着状況調査サンプリング及び分析に係る実施時期(予定)について

	R7年度			R8年度			R9年度																		
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
プラント設備解体撤去工事スケジュール(案)	設計業務	設計書完了	SA: 総合評価を含む契約期間(7か月)	準備期間(6か月)	プラント設備解体撤去工事	準備期間(6か月)	プラント設備解体撤去工事	準備期間(6か月)	プラント設備解体撤去工事	準備期間(6か月)	プラント設備解体撤去工事	準備期間(6か月)	プラント設備解体撤去工事	準備期間(6か月)	プラント設備解体撤去工事	準備期間(6か月)	プラント設備解体撤去工事	準備期間(6か月)	プラント設備解体撤去工事	準備期間(6か月)	プラント設備解体撤去工事	準備期間(6か月)	プラント設備解体撤去工事	準備期間(6か月)	プラント設備解体撤去工事
PCB付着状況サンプリング及び分析に係る実施時期(予定)	解体撤去対象機器類 PCB付着状況調査※1 ※2		TCB/PCB蒸留、粗本蒸留設備 PCB付着状況調査※1 ※2		VTR A,B号機&C,D号機の先行撤去以外の分 切断・粉砕室、払い出し室、ボイラ設備、真空加熱分離室(2)(3) PCB付着状況調査※1 ※2		タンク室(1) PCB付着状況調査※1 ※2		充填室(西)、排気処理室 PCB付着状況調査※1 ※2		自動倉庫、受入室～小型・大型解体室廻り、冷却室 PCB付着状況調査※1 ※2		中間処理設備・反応、生成物回収設備、充填室(東) PCB付着状況調査※1 ※2												
			判定洗浄室 PCB付着状況調査※1 ※2																						
			小型・大型抜油室 PCB付着状況調査※1 ※2																						

※1 PCB付着状況調査業務受託業者に随契にてサンプリングを実施し、別途測定会社で濃度測定を行うこととする。  
 ※2 先行工事で残した配管は各担当で指示し当該受託業者にサンプリングさせること。

大阪 PCB 廃棄物処理施設  
共通仕様書

令和 7 年 4 月改訂

中間貯蔵・環境安全事業株式会社

大阪 PCB 処理事業所

## 1. 適用

- 1) 本共通仕様書は、中間貯蔵・環境安全事業株式会社大阪 PCB 処理事業所（以下「当社」という。）が発注する業務及び工事（以下「作業」という）に適用する。
- 2) 共通仕様書に規定する事項は、別の定めがある場合を除き、受注者の責任において履行すべきものとする。
- 3) 共通仕様書と他の図書類（以下「契約図書」という）の間に相違がある場合の優先順位は、以下の(1)から(4)の順序のとおりとする。
  - (1) 質問回答書
  - (2) 現場説明書
  - (3) 特記仕様書
  - (4) 共通仕様書

## 2. 一般事項

### 1) 関係法令等の遵守

作業を実施するにあたり、受注者は労働基準法、労働安全衛生法、消防法等の法令、その他関係法令の外、地方自治体が制定する関係条例を遵守すること。また、当社が制定する規定、規則、基準等を遵守すること。

### 2) 作業の管理

契約図書に適合するよう完了（業務）または完成（工事）させるために、管理体制を確立し、安全、品質、工程等の管理を行うこと。

### 3) 作業の責任者

受注者は作業責任者を定め、契約様式に基づき当社担当者（以下「監督員等」という）を経由し

て発注者に届け出ること。また、責任者を変更した場合も同様とする。

作業責任者は、作業担当者に作業の内容および監督員等の指示事項等を伝え、その周知徹底を図ること。また、作業責任者は、作業担当者以上の経験、知識および技能を有する者とする。なお、作業責任者は作業担当者を兼ねることができる。

## 3. 安全衛生関連事項

### 1) 新規入場者教育の受講

作業を実施するにあたり、新規入場者は当社が行う新規入場者教育を受講すること。

### 2) PCB管理区域内での保護具等準備

当社はPCB廃棄物を取り扱う施設であり、PCBの取り扱い程度によってレベル区分を設定し、レベル毎に保護具等の安全対策を講じている。従って、管理区域レベル内で作業を行う際は、受注者が添付資料1「保護具管理要領」に定められた保護具等を準備し、これを着用して、安全に作業を行うこと。必要に応じて仮設の局所排気等の作業環境を維持する措置を講じること。

また、管理区域レベル3で使用していた保護具は持ち出せないため注意すること。

### 3) PCB曝露時の措置

作業を実施する者が万が一PCBに曝露した場合、速やかに除染措置を行い特定化学物質障害予防規則第42条における緊急診断を受診させること。

### 4) 火気の取り扱い

作業を実施するにあたり、原則として火気の使用を禁止する。

ただし、やむを得ず火気を使用する場合は添付資料2「火気取扱い要領」に定められた事項を遵守すると共に、書式3「火気使用許可申請書兼許可証」を提出して防火管理者の許可を得ること。

火気使用前には受注者、当社、運転会社の3者で可燃ガス濃度の測定、危険物、可燃物の除去状況など安全確認を行う。受注者はこの安全確認終了後に必要な火災防止措置を講じた上で火気を使用すること。

また、火気使用終了時から30分経過後に残火を確認し結果を監督者に報告すること。

### 5) 酸素欠乏危険作業時の安全管理

入槽作業など酸素欠乏危険作業を実施する場合は、添付資料3「酸素欠乏危険作業実施要領」に定められた事項を遵守すると共に、作業着手前に運転会社または受注者が選任した酸欠主任者立会いのもと1年以内に検定を受けた酸素濃度計を使用し酸素濃度を測定して作業環境の安全を確認すること。

測定した酸素濃度が20%未満の場合は、入槽作業を禁止する。

### 6) 設備操作の禁止

監督員等の許可を受けている場合を除き、本施設内のバルブ、電源ブレーカー、スイッチ類の操作は禁止する。

### 7) 作業用足場の設置

作業で使用する足場、仮囲いは受注者が負担すること。

足場、仮囲い等は労働安全衛生法、建築基準法、その他関係法令に従い、適切な材料および構造の物を使用すること。

### 8) 作業場所以外への立ち入り禁止

作業場所への移動は定められた経路を通行すること。また、作業と関係のない場所への立ち入りは禁止する。

### 9) 飲食、喫煙の禁止

指定された場所以外での飲食、喫煙は禁止する。飲食、喫煙できる場所については新規入場者教育時に指定する。また、喫煙後は消火を確認し火災予防を徹底すること。

## 4. 現場作業関連事項

### 1) 入構の手続き

受注者は添付資料4「入出門管理要領」に定められた事項を遵守すると共に、事前に書式4「車両乗入れ許可証」を提出し構内車両駐車場の許可を得ること。「車両乗入れ許可証」は車内前方の

見やすい位置に掲示すること。

## 2) 作業許可の手続き

受注者は事前に書式5「業務安全指示書」を提出し、当社からの安全に関する指示および作業実施の許可を得ること。

## 3) 作業の報告

作業責任者は作業開始時および終了時にその旨を監督員に報告すること。また、作業途中でも緊急的に判断が必要となった場合は、監督員へ速やかに報告し指示を仰ぐこと。

## 4) 作業の記録

作業責任者は、作業を適正かつ円滑に実施するため、監督員と常に密接な連絡をとると共に、監督員の指示、承諾、または作業責任者等からの協議等は、書式1「業務打合せ簿」または書式2「工事打合せ簿」に記入し、押印の上これらについて監督員の確認を得た記録を残しておくこと。また、作業の経過および結果についても書面および写真などで記録を残しておくこと。

## 5) 作業の安全管理

作業責任者は常に現場の安全、衛生管理に努めること。

## 6) 作業の検査

受注者は受注した作業が完了（業務）または完成（工事）した時点で監督員の検査を受けること。また、作業途中でも工程の区切りなどで監督員の検査が必要となった場合は、その依頼を速やかに行うこと。

## 7) 作業に使用する用役等

当社は操業に影響を与えない範囲で、下記用役等を無償で供給する。

- ・作業用電源
- ・計装用圧縮空気
- ・プラント用圧縮空気
- ・窒素
- ・上水
- ・仮設現場事務所、休憩所用敷地

## 5. 廃棄物処理関連事項

### 1) 残材の処理

受注者は作業を実施するにあたり、当社に持ち込んだ資材で使用しなかった或いは残った資材（以下「残材」という）については原則持ち帰ること。ただし、PCBに汚染された或いはその可能性がある残材については、当社で保管または処理するが極力発生を抑制すること。

### 2) 廃棄物の処理

作業を実施するにあたり、発生した廃棄物は原則受注者負担で処理すること。ただし、PCBに汚染された或いはその可能性がある廃棄物については、当社で保管または処理するが極力発生を抑制するよう努めること。

## 6. その他

本共通仕様書および特記仕様書に記載なき事項が発生した場合は別途協議により決定する。

別記様式 第3 業務打合せ簿(監督員⇄業務受託者)(用紙 A4 縦)  
業務打合せ簿(監督員⇄業務受託者)

業務名				発議者		業務責任者 監督員	
業務受託者				発議日		令和 年 月 日	
発議形式		請求 通知 報告 申出(届・願) 承諾 指示 協議					
監督員 押印	総括監督員	主任監督員	一般監督員	受注者 押印	業務責任者	主任(監理)技術者	
監督員 以外の 確認印				備考			
<b>発議事項</b> (添付図書目録/内容)  件名 :							
<b>回答事項</b>		通知 報告 指示 承諾 一部承諾 不承諾 受理 解除			回答日		令和 年 月 日
(添付図書目録/内容/条件/理由等)							

- (注) 1. 打合せの都度2部作成し、監督員と業務受託者が各々保管する。  
 2. 選択項目は、  で囲むこと。

別記様式 第3 工事打合せ簿(監督員⇄工事受注者)(用紙 A4 縦)  
 工事打合せ簿(監督員⇄工事受注者)

共通仕様書  
書式2

工事名				発議者		現場代理人 監督員	
工事受注者				発議日		令和 年 月 日	
発議形式		請求 通知 報告 申出(届・願) 承諾 指示 協議					
監督員 押印	総括監督員	主任監督員	一般監督員	受注者 押印	現場代理人	主任(監理)技術者・他	
監督員 以外の 確認印				備考			
発議事項 (添付図書目録/内容)  件名 :							
回答事項		通知 報告 指示 承諾 一部承諾 不承諾 受理 解除			回答日	令和 年 月 日	
(添付図書目録/内容/条件/理由等)							

- (注) 1. 打合せの都度2部作成し、監督員と工事受注者が各々保管する。  
 2. 選択項目は、  で囲むこと。

JESCO様式-2 火気使用許可申請書兼許可証

整理番号 2025年度ー

( 新規 継続 ) 火気使用許可申請書兼許可証

申請年月日	令和 年 月 日
会社名	
役職	※
火気使用責任者 火元責任者	※
申請年月日	令和 年 月 日
会社名	※
火気使用責任者 火元責任者	※
会社名	※
火気使用責任者 火元責任者	※

※ 工事件名	有効期限	使用火気
直接火気	7日以内	例 (溶接/溶断/バーナー/グラインダー/電熱器等からの裸火など) ※記入欄( )
間接火気	1か月以内	例 (火花を発生可能性のある電気機器、直接火気に該当しない加熱体) ※記入欄( )
暖房房火気	1年以内	例 (暖房湯沸かし等に使用する電熱器、ストーブコンロ等) ※記入欄( )
喫煙火気	1年以内	例 (電気ポット、冷蔵庫、喫煙、電気スタンド等) ※記入欄( )

許可年月日 年 月 日 注1

担当課(室、PT)名

新規許可証 No. 旧許可証 No.

担当者名

工事(業務)名	所見・判定
※ 火気使用場所	防火管理者
※ 防護対策	
※ 火気使用期間	解体・撤去 PT マネージャー
※ 火気使用場所の位置図等	
※	安全対策 課長
	運転会社 責任担当者

※許可申請書発行時に記入のこと

注1. 定検期間中の間接火気使用許可については定検期間内は有効とする

共通仕様書  
書式4

様式-1

許可(総務課)

### 車両乗入れ許可証

業 者 名	_____		
車両管理責任者	氏名	携帯	- -
運 転 者 名	氏名	携帯	- -
車 種	_____		
ナ ン バ ー	_____		
許 可 期 間	_____ ~ _____		

#### 注意事項

1. 車は指定の場所以外に駐車しないこと。
2. 構内速度は 10 km/h 以下とする。
3. 指定以外の場所への乗り入れは厳禁とする。
4. 構内で事故等が発生した場合は、速やかに報告すること。
5. 大型車両の移動等は既設物の破損等、絶対なきよう誘導員を配備すること。  
もし破損等発生した場合は、速やかに報告すること。
6. 構内での喫煙は厳禁である。
7. 吸い殻、空き缶等の投げ捨ては厳禁とする。
8. 車外に出るときは、必要に応じて、安全帽を着用のこと。
9. 緊急時の速やかな車両移動等に対応ができる様に、本許可証に車両管理責任者及び運転者の氏名及び、携帯電話番号を記入すること。  
また、本許可証は車外からよく見える場所（運転席側ダッシュボード等）に掲示すること。
10. 本許可証は返却すること。
11. 構外での車両運転は、道路交通法を遵守し、交通災害防止に努めること。  
(シートベルト、携帯電話、過積載、速度等)

令和 年 月 日

業者名 \_\_\_\_\_  
責任者 \_\_\_\_\_

業務安全指示書〔安全作業予定表・安全指示書兼 作業許可証〕

作業年月日	工事名称		予定終了工事期間		中間貯蔵・環境安全事業(株)		統括管理		元請		協力会社	
	作業予定時間	作業場所 階・FL(m)	*1 危険作業及び 資格者作業	*2 安全作業上のポイント 品質管理上のポイント	解体・撤去 P T	工事等担当	責任者 (一次)	責任者 (二次)	責任者 (一次)	責任者 (二次)	責任者 (一次)	責任者 (二次)
No.	作業予定時間	作業場所 階・FL(m)	*1 危険作業及び 資格者作業	*2 安全作業上のポイント 品質管理上のポイント	解体・撤去 P T	工事等担当	責任者 (一次)	責任者 (二次)	責任者 (一次)	責任者 (二次)	責任者 (一次)	責任者 (二次)
(二次業者番号)	火気使用許可番号	棟 室 階	高所・火気・重機・感電 足場・酸欠・有機・特化物 玉掛・高所車・溶接・重量物 クレーン・支保工・建設重機 その他(一般・接触)	安全作業上のポイント 品質管理上のポイント								
(二次業者番号)	火気使用許可番号	棟 室 階	高所・火気・重機・感電 足場・酸欠・有機・特化物 玉掛・高所車・溶接・ガス クレーン・支保工・建設重機 その他( )	JESCO		JESCO						
(二次業者番号)	火気使用許可番号	棟 室 階	高所・火気・重機・感電 足場・酸欠・有機・特化物 玉掛・高所車・溶接・ガス クレーン・支保工・建設重機 その他( )	JESCO		JESCO						
備考	<p>*1 対象工事の項目に○印をつける。                  *2 受注者にて安全作業施工上のポイント及び品質管理上のポイントを記入する。                  *3 JESCO工事等担当は安全指示事項を必ず記入して受注者に返却する。                  *4 運転調整の必要な作業は運転調整欄の有りに○印をつけて作業着工許可は運転管理者の着工許可を得てから本許可証を発行する。</p>											

受注者(メール) → JESCO担当者(内容確認、担当者記名、安全指示事項記入) →メール送信  
 → ecoo担当者(印刷、写しを関係部署情報提供、原紙確認印押印)  
 → JESCO PT付蔵(安全指示事項確認、必要に応じecooへ連絡)  
 → JESCO工事等担当者(JESCO内決裁) → JESCO安全対策課長 → JESCO工事等担当者  
 → 受注者(原紙受領、確認サイン) → 当日作業完了後、JESCO工事等担当者に報告  
 → JESCO工事等担当者(原紙受領、データ保存)

本紙手続  
フロー

文書番号	
制定年月	2014年 2月 12日
改訂年月	2019年 4月 1日
改訂番号	02

## 保護具管理要領

### 《目 次》

	頁
1. 目 的	1
2. 適用範囲	1
3. 保護具の着用	1
3.1 管理区域レベル1	1
3.2 管理区域レベル2	1
3.3 管理区域レベル3	1
3.4 その他	1
4. 保護具管理	1

承認	審査	作成
		



中間貯蔵・環境安全事業株式会社

大阪PCB処理事業所

# 保護具管理要領

頁番号 1/3

文書番号：

改訂番号： 02

## 1. 目的

この要領は、大阪PCB処理事業所（以下事業所という）において使用している保護具について管理区域レベルに応じた着用及び交換基準を規定し、JESCO 所員の安全及び健康を確保することを目的とする。

## 2. 適用範囲

事業所処理施設内に入室する全ての者に適用する。

## 3. 保護具の着用（別表1 管理区域レベルにおける保護具を参照）

### 3.1 管理区域レベル1

- 1) 作業服 ; 着用する。
- 2) ヘルメット ; 着用する。
- 3) 手袋 ; 必要に応じて手袋を着用する。
- 4) マスク ; 活性炭入り簡易マスクを着用する。活性炭入り簡易マスクは使い捨てとする。  
但し作業環境測定の結果、ダイオキシン類濃度が基準値を超過した場合は「半面体型防毒マスク」着用に変更を行う。吸収缶の交換頻度は1回/2週間程度とする。（保護具の変更を行った部屋は入り口扉に表示を行う）
- 5) 靴 ; 安全靴（白色）を着用する。

### 3.2 管理区域レベル2

- 1) 作業服 ; 着用する。
- 2) ヘルメット ; 着用する。
- 3) 手袋 ; 作業内容により取り決める。
- 4) マスク ; 活性炭入り簡易マスクを着用する。活性炭入り簡易マスクは使い捨てとする。  
但し作業環境測定の結果、ダイオキシン類濃度が基準値を超過した場合は「半面体型防毒マスク」着用に変更を行う。吸収缶の交換頻度は1回/2週間程度とする。（保護具の変更を行った部屋は入り口扉に表示を行う）
- 5) 靴 ; 安全靴（青色）を着用する

### 3.3 管理区域レベル3

- 1) 作業服 ; 化学防護服を着用する。化学防護服の交換頻度は1着/1日程度とする。
- 2) ヘルメット ; 着用する。（レベル3前室に保管されているものを着用する）
- 3) 手袋 ; インナー手袋を着用後、化学防護手袋を着用する。
- 4) マスク ; 全面体型防毒マスクを着用する。吸収缶の交換頻度は1回/1週間程度とする。
- 5) 靴 ; 化学防護長靴（黄色）を着用する。

### 3.4 その他

作業用に許可された各管理区域に設置したグリーンハウス内の保護具

- 1) 作業服 ; レベル3相当とし化学防護服を着用する。
- 2) ヘルメット ; 設置管理区域でのヘルメットを着用する。
- 3) 手袋 ; レベル3相当としインナー手袋を着用する。
- 4) マスク ; レベル3相当とし半面体型防毒マスクを着用する。
- 5) 靴 ; 設置管理区域での指定靴を着用する。

## 4. 保護具管理

JESCO 職員の半面体型防毒マスク吸収缶は、6ヶ月毎に交換する。（吸収缶に交換日を記入することで、自己管理を行う）

# 保護具管理要領

頁番号 2/3

文書番号：

改訂番号： 02

表1 管理区域レベルにおける保護具

項目	管理レベル	管理区域レベル3	管理区域レベル2	管理区域レベル1	一般PCB廃棄物 取扱区域	非管理区域	
						工場ゾーン	管理ゾーン
対象室名又はエリア		<ul style="list-style-type: none"> <li>小型解体室</li> <li>大型解体室</li> <li>漏洩品解体準備室</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>解体/洗浄室</li> <li>大型/小型抜油室</li> <li>搬入室</li> <li>充填室</li> <li>間接作業室</li> <li>解体室外周通路</li> <li>中間処理室</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>受入検査室</li> <li>判定洗浄室</li> <li>解体準備室</li> <li>真空加熱分層処理室</li> <li>高圧室</li> <li>液処理室</li> <li>地下タンクボックス</li> <li>ポンプピット</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>受入室</li> <li>モニタリング機械室</li> <li>ローディング室</li> <li>分析機器室</li> <li>分析室</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>払出エリア</li> <li>中央制御室</li> <li>電気室</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>事務所</li> <li>食堂</li> <li>見学通路</li> <li>ホール</li> </ul>
保護具の要件	作業環境の基本的考え方	通常操業時下でPCBによる作業環境汚染の可能性があるため、レベルの高い管理が必要。	通常操業時、PCBによる作業環境汚染の可能性は低い。が、相応の管理が必要。	設備等により工程内のPCBは、作業環境と隔離されているため、通常操業時下では、PCBによる作業環境汚染はない。	管理区域レベル1~3を除く、PCB廃棄物の取扱区域	PCB廃棄物を取扱わない区域	
	作業従事者	トランス、コンデンサ等の解体作業に伴いPCB油を含む溶剤等が作業者に付着する可能性があるため適切な保護具を装着する。	基本的に一般作業着等の装着を行う。	一般作業着等の装着を行う。	一般作業着等の装着とする。	一般作業着等の装着とする。	
作業従事者の基本装備	作業服	○ (化学防護服)	○	○	○	○	-
	ヘルメット	○	○	○	○ (分析室は不要)	○	-
	手袋	○ (化学防護手袋)	作業内容により取り決め	必要に応じて手袋着用	受入室:皮手袋 分析室:分析用手袋	必要に応じて手袋着用	-
	インナー手袋	○	○ (溶剤等の液体に接触する可能性がある場合装着)	-	-	-	-
	マスク	○ (全面型防毒マスク)	○ (簡易活性炭入りマスク)	○ (簡易活性炭入りマスク)	○ (簡易活性炭入りマスク)	-	-
	靴	○ 化学防護長靴(黄色)	○ レベル2専用(青色)	○ レベル1専用(白色)	○ レベル1専用(白色) 分析室は、専用靴	○ レベル1専用(白色) (中制・電気)室は、専用靴	-
	保護眼鏡	-	作業内容により取り決め	作業内容により取り決め	分析室:保護眼鏡	-	-
その他 ・PCB等付着作業時の装備 ・各管理区域に設置した グリーンハウス内	作業者の装備は、レベル3相当の保護具とする。(除染処理室での除染処理作業時はレベル3相当の装備)						

# 保護具管理要領

頁番号 3/3

文書番号：

改訂番号： 02

## 改訂来歴管理表

改訂番号	00	年月日	2014年 2月 12日	承認	審査	作成
新規制定、初版発行				油井	峯岡	勝部
改訂番号	01	年月日	2014年 12月 24日	承認	審査	作成
社名変更に伴う改訂				油井	土田	勝部
改訂番号	02	年月日	2019年 4月 1日	承認	審査	作成
適用範囲、保護具の名称変更及び、保護具の交換頻度を明記別表-1を表1として本文に移動				青木	土井	宮野

中間貯蔵・環境安全事業株式会社  
大阪PCB処理事業所

火気取扱い要領

変更・改正履歴一覧

変更年月日	作成／改廃 記録	改訂 番号	担当者	照査者	決裁者
			所属／ 氏名	所属／ 氏名	所属／ 氏名
H18.05.09	初回作成	0	安井	林	清水
H18.10.03	正式引渡に伴う変更	1	安井	森長 林	清水
H22.09.15	予防規程変更に伴う見直し	2	勝部	安井	清水
H23.04.21	定期見直しに伴う変更	3	勝部	安井	油井
H27.09.25	社名変更/間接火気有効期限修正	4	勝部	中村	油井
H28.12.26	残火確認の追加	5	宮野	清水	青木
R06.04.01	事業所組織改編	6	有門	谷野	安井
R07.04.01	業務安全指示書及び火気使用許可申請に係る承認ルート等の変更	7	有門	谷野	安井

# 火 気 取 扱 い 要 領

## 目 次

第 1 章	総 則	1
第 2 章	管理組織と任務	2
第 3 章	作業等の種類と定義	2
第 4 章	工事及び設備所管等の担当者	3
第 5 章	危険区域の区分等	3
第 6 章	安全措置の責任区分	4
第 7 章	火気使用の手続き	5
第 8 章	火気使用の安全基準	7

添付資料	別図－ 1	火気使用管理組織図
	別図－ 2	安全指示書承認・許可ルート／火気使用許可申請・交付ルート
	別表－ 1	防火管理者等職務一覧表
	様式－ 1	業務安全指示書〔安全作業予定表・安全指示書 兼 作業許可証〕
	様式－ 2	火気使用許可申請書兼許可証

## 第1章 総 則

### (目 的)

第 1 条 この要領は、中間貯蔵・環境安全事業株式会社（以下「当社」という。）大阪 PCB 処理事業所（以下「事業所」という。）における新設、改造、保全等の工事に関わる作業、工事前措置及び非定常作業等（以下「作業」という。）に伴う事故及び災害の発生を防止し、安全を確保することを目的とする。

### (用語の定義)

第 2 条 この要領において使用する用語の定義は、次の各号に定めるところによる。

- (1) 固定火気 操業上常時固定的に使用する火気で、ボイラー、非常用発電機用ガスタービンエンジン、受変電装置等の電気設備、電動機器、操業上必要な火気をいう。
- (2) 直接火気 溶接、溶断、バーナー、グラインダー及び電熱器等からの裸火、火花等赤熱体を発する火気をいう。
- (3) 間接火気 次の機器等から発する火気をいう。
  - ア 火花を発生する可能性のある接点を持つ電気機器（構造が不明な場合を含める）
  - イ ハンダゴテ等の直接火気に該当しない加熱体
  - ウ 駆動機、工具及び建設機械等の摩擦、衝撃等で火花が発生する可能性のあるもの
- (4) 暖厨房火気 暖房、湯沸かし及び炊事等に使用する電熱器、ストーブ及びコンロ等をいう。
- (5) 喫煙火気 喫煙に使用するライター、マッチ及び煙草をいう。
- (6) 運転会社 事業所における処理施設の運転業務を当社から受託した者をいう。
- (7) 協力会社 事業所における工事、作業等を当社から受託した者（運転会社を除く）をいう。
- (8) 事業所員等 事業所、運転会社の従業員及び協力会社の作業員をいう。

### (適用範囲)

第 3 条 この要領は、事業所における火気の使用に係る災害の防止のため必要な事項を定めるものである。ただし、操業上常時固定的に使用する火気については適用しない。

2 この要領は、事業所に入構する全ての者に適用する。

### (火気使用の原則)

第 4 条 事業所構内においては、第7章（火気使用の手続き）に定める火気使用許可を得た者以外は、操業上常時固定的に使用する火気、暖厨房火気、喫煙火気以外一切の火気使用を禁止する。

2 処理施設内における直接火気使用は、原則として禁止する。

## 第2章 管理組織と任務

(管理組織)

第5条 作業、工事及び火気使用に係る管理組織は、「火気使用管理組織図」(別図-1)のとおりとする。

(選解任及び職務等)

第6条 前条に規定する防火管理者等の資格及びその職務については、「防火管理者等職務一覧表」(別表-1)のとおりとする。

## 第3章 作業等の種類と定義

(作業等の種類と定義)

第7条 事業所の各種作業等の種類と定義は、次の各号に定めるところによる。

- (1) 火気作業 直接火気及び間接火気を使用する作業をいう。
- (2) 槽内作業 反応機、熱交換器、タンク、塔・槽類、ピット(深さ1.5m以上)等の内部における作業をいう。尚、酸素欠乏危険作業、特定化学物質取扱作業、有機溶剤取扱作業の作業毎に法定作業主任者を選任しなければならない。
- (3) 放射線作業 装置、配管等の溶接不良、亀裂、損傷の状態等について検査するため、放射線同位元素又はエックス線を用いて行う非破壊検査作業及び放射線源を装備した設備に関わる作業をいう。
- (4) 高所作業 作業床から高さ2m以上又は深さ1.5m以上の場所で行う作業をいう。
- (5) 重機作業 移動式クレーン、移動式小型クレーン(通称ユニック車、ブルドーザー、ショベルカー等)の建設機械を使用して行う作業をいう。
- (6) 活線作業 電気、計装設備に対する修理、検査、清掃等の作業で、感電の恐れのある場合、又その作業が運転中の機器・装置に何らかの影響を及ぼす恐れがある作業をいう。
- (7) 一般作業 上記、火気作業、槽内作業、放射線作業以外の作業をいう。
- (8) 上下作業 飛来・落下等に起因した第三者傷害を起こす可能性のある上部と下部の同時作業をいう。原則として、作業高さ(H)×1/2の半径内を上下作業範囲という。
- (9) 並行作業 仮設足場設置・保温解体・縁切り作業等、同一機器・配管・エリアで協力会社と事業所員が別々の目的で作業することをいう。
- (10) 自課作業 事業所員自らが行う作業をいう。
- (11) 運転中作業 設備が停止している場合にあっても、系内に高圧ガス、危険物等取扱物質を保有しているものは原則として【運転中】として取扱うものとする。
- (12) 非定常作業 不定期に又は長い周期で定期的に行われる改修、検査等の作業をいう。
- (13) 危険作業 火気作業、槽内作業、放射線作業、活線作業、高所作業、重機作業、上下作業及び解体・撤去プロジェクトチームプロジェクトマネージャー(以下「解体・撤去PTマネージャー」という。)が総合的に判断して危険と認定した作業をいう。
- (14) 危険区域 可燃性のガスもしくは液体又は水素を貯蔵し、又は取り扱う製造所、貯蔵所、取扱所等の施設が設置されている区域をいう。
- (15) マネージャー管理作業 解体・撤去PTマネージャー又はこれに準ずる者が、直接着工の

許可を行う作業で、次の作業とする。

- ア A種危険区域内の火気作業。
  - イ 運転中のB種危険区域内の火気作業。
  - ウ 槽内作業、放射線作業。
  - エ 解体・撤去 PT マネージャーが総合的に判断して危険と認定した作業。
- (16) 作業の変更 計画していた作業方法、工事工程、工事方法及び業務安全指示書に関し、基本的な内容の変更をすることをいう。

## 第4章 工事及び設備所管等の担当者

(工事及び設備所管等の担当者)

第8条 事業所の工事及び設備所管等の担当者等は、次の各号に定めるところによる。

- (1) 解体・撤去プロジェクトチーム（以下「解体・撤去 PT」という。） PCB 廃棄物の処理に関する処理計画、操業管理及び資機材の管理並びに処理施設の運転、点検及び保全並びに PCB 廃棄物処理施設の解体撤去に関する事務をつかさどる部署をいう。
- (2) 安全対策課 PCB 廃棄物の処理に関する環境安全対策、労働安全衛生管理、防災及び緊急時における処理施設の運転の停止又は再開に関する事務をつかさどる部署をいう。
- (3) 設備管理担当者等 工事・作業に関する実施要領、工程、安全対策等作業計画の立案、工事・作業に関する監理の業務を担当する者で次に定める者をいう。
  - ア 設備管理担当者 解体・撤去 PT マネージャーにより当該工事・作業を担当する者として解体・撤去 PT の中から指名された者。
  - イ 安全管理担当者 統括管理者により当該工事・作業の安全管理を担当する者として安全対策課の中から指名された者。
- (4) 協力会社責任者等 協力会社が作業を実施する場合で次に定める者をいう。
  - ア 協力会社責任者 事業所内における事業の実施を統括管理する者
  - イ 工事責任者 協力会社責任者が、担当範囲を定めて指名した者であって、当該作業を含めて決められた範囲の安全及び作業を管理する責任を有する者。
  - ウ 作業責任者 工事責任者が指名した者であって、当該作業に関わる安全確保及び実施について作業現場で作業中、直接指揮を行う責任を有する者。
  - エ 工事作業員 工事範囲内の作業を行う者
- (5) 運転会社担当者等 運転会社にて工事等に関与する者をいう。
  - ア 工程責任者 A種危険区域またはB種危険区域にて火気取り扱い作業を伴う作業で着工前に可燃性ガス濃度を測定し安全確認を行う者をいう。担当工程の班長または班長が指名した者。
  - イ 安全管理担当者 安全技術課内の安全グループ員をいう。

## 第5章 危険区域の区分等

(危険区域の区分)

第9条 危険区域をA種危険区域及びB種危険区域に区分し、その他の区域は非危険区域

に区分する。

2 危険区域のうち、次の各号に定める区域をA種危険区域とし、その他の区域はB種危険区域とする。

- (1) 通常の状態において、可燃性のガス又は液体が漏洩する恐れがある圧縮機、ポンプ及び充填、詰め替え等の設備が設置されている区域。
- (2) 異常の状態において漏洩した可燃性のガス又は液体が滞留する恐れのある防油堤の内側及び工作物が接近して設置されていること等により通風不良な場所。

(危険区域の指定及び解除)

第10条 当該解体・撤去PTマネージャーは、前条の区分に従い危険区域を指定又は解除する。

- 2 解体・撤去PTマネージャーは、可燃性のガス又は液体を取り扱う区域に変更があった場合には、前項に従いその都度危険区域を変更しなければならない。
- 3 解体・撤去PTマネージャーは、前各号の指定、解除又は変更を行った場合には、関係先にその旨を連絡する。

(危険区域の表示)

第11条 解体・撤去PTマネージャーは前条の指定に従い、危険区域の区分と範囲を明示するため危険区域指定図を見やすい個所に掲示する。

## 第6章 安全措置の責任区分

(解体・撤去PTの責任)

第12条 解体・撤去PTは、作業対象施設及びこれに関連する設備の作業前措置、操業上の原因等より、作業に従事する者に危害を与えることがないように必要な安全措置を講ずると共に、業務安全指示書の最終承認及び作業着手の許可を与える。又、安全対策課に取扱い物質の物性、危険性、周辺の状態等作業時の安全確保に必要な事項について連絡、指示、指導を行う責任を有する。なお、活線作業については、「自家用電気工作物工事保安要綱」による。

(安全対策課の責任)

第13条 安全対策課は、作業に従事する者の危険防止及び設備の損傷防止に必要な作業内容、方法、安全措置について作業全般にわたる安全上の対策に関する情報を解体・撤去PTへ提供する責任を有する。また、解体・撤去PTへの協力事項として、次に定める項目とする。

- (1) 作業対象施設に関係する設備及び作業場所周辺に設置されている設備による事故を防止するために必要な安全措置を講ずる
- (2) 安全上の注意事項を連絡する

(協力会社の責任)

第14条 協力会社は、(様式ー1業務安全指示書〔安全作業予定表・安全指示書兼作業許可証〕)を工事着手の前日までに「安全指示書承認・許可のルート」(別図ー2)の系統に従い、解体・撤去PTマネージャーに提出しなければならない。また、協力会社は、本規則及び業務安全指示書を遵守する義務を負い、作業実施における直接の責任を有する。

業務安全指示書の承認者

	火気作業	槽内作業	放射線作業	一般作業
危険区域 A種	解体・撤去 PT マネージャー	解体・撤去 PT マネージャー	解体・撤去 PT マネージャー	解体・撤去 PT マネージャーが指名する者
危険区域 B種				
非危険区域	解体・撤去 PT マネージャーが指名する者			

工事の着工許可者

	火気作業		槽内作業		放射線作業	一般作業
	運転中	その他	運転中	その他		
危険区域 A種	解体・撤去 PT マネージャー	* 1	解体・撤去 PT マネージャー	* 1 * 2	解体・撤去 PT マネージャー	* 1
危険区域 B種						
非危険区域						

\* 1 : 業務安全指示書の承認者又は承認者が指名した者。

\* 2 : 初回入槽時、解体・撤去 PT マネージャーの判断により PT マネージャー管理作業となる場合がある。

(承認者、許可者の変更)

第 15 条 解体・撤去 PT は、業務安全指示書の承認者、工事の着工許可者について、取扱い物質、設備の危険度に応じ、業務安全指示書の承認者、工事の着工許可者を変更することが出来る。この場合は、解体・撤去 PT の上位責任者に承認を得ていること。

## 第 7 章 火気使用の手続き

(許可申請)

第 16 条 事業所構内において火気を使用する時は、「様式-2 新規・継続火気使用許可申請書」を火気使用する前日までに「火気使用許可申請・交付のルート」(別図-2) の系統に従い、防火管理者に提出しなければならない。

(使用許可)

第 17 条 防火管理者は、火気使用許可申請書の内容を確認し、火気使用の安全について検討の上、許可又は不許可を決定する。不許可の場合は、その旨を設備管理担当者経由で協力会社責任者に連絡し、不適合部分の修正を指示する。許可の場合は、同申請の許可証を事業所の安全管理担当者経由で協力会社の責任者へ送付する。

(許可期間)

第18条 火気使用の許可期間は、次表のとおりとする。

直接火気	間接火気	暖厨房 ・喫煙火気
7日以内	1カ月以内	1年以内

☆定検中の間接火気使用許可については、同一定検期間中有効とする。

(許可証の交付)

第19条 解体・撤去 PT は、「火気使用許可申請・交付のルート」(別図-2)により許可証等を交付する。

2 設備管理担当者は火気使用開始前に、火気使用許可申請書兼許可証に記載されている防護対策、安全対策の実施状況や可燃物の有無等について現場確認を行う。可燃性ガスの存在等異常を認めたときは、火気の使用を一時保留させ、協力会社責任者・運転会社の工程責任者・解体・撤去 PT 設備担当者に連絡すると共に防火管理者に報告し、指示を受ける。

区分	項目	被 交 付 者	許 可 証 等
直 接 火 気		工 事 責 任 者	火気使用許可証
間 接 火 気		工 事 責 任 者	工事責任者 腕章
暖厨房・喫煙火気		火 元 責 任 者	火気使用許可証 喫煙指定所表示板

(火気使用許可証等の掲示)

第20条 工事責任者は、火気使用許可証を火気使用場所の見易い位置に、火気使用期間中、掲示する。

(火気使用前の連絡等)

第21条 工事責任者は、直接火気使用前に危険防止に必要な措置が完了していることを確認すること。

2 工事責任者は、火気使用が危険であると判断したときは、火気使用を中断させ、その理由を協力会社責任者及び立会者に連絡すること。

(残火確認)

第22条 工事責任者は、火気使用の中断及び終了時は、残火の安全処理がなされている事を確認する。尚 残火確認は、30分経過後とし許可証の返納時に結果を報告する。

(許可証等の返納)

第23条 工事責任者は、火気使用が終了したときは、あと始末の完了を見届けた上、協力会社責任者の確認後、交付された火気使用許可証を返納する。(原本は JESCO にて6ヶ月保管)

## 第8章 火気使用の安全基準

(火災警報等と火気使用制限)

第24条 安全対策課長は、火災警報等の火災に関する情報を受信したときは、電話又は構内放送によってその旨周知させる。

- 2 協力会社責任者又は工事責任者は、火災警報等が発令されたときは、直接火気の使用を中止し防火対策等の措置をとる。

(共通防火対策)

第25条 工事責任者は、火気を使用するときは、次の各号に掲げる防火対策を行うこと。

- (1) タンクヤード等可燃性ガスの発生するおそれがある場所においては、着工前に運転会社の工程責任者または代理者により可燃性ガス濃度が測定され安全確認が終了していること。  
別表—1「危険物性状と可燃性ガス検知器の警報値」参照
- (2) 火気を使用する場所においては、火花の飛散を考慮して、危険物及び可燃物（油、ウエス、紙屑等）を除去すること。
- (3) 火気を使用する場所に油の溜まりがある場合には、吸いとり、拭きとり、水洗、スチーミング、砂盛りなどをして除去しておくこと。また、可燃性ガスやペーパーの洩れるおそれがあるところは、砂盛り、詰物などで出口をふさぐこと。
- (4) 火花の飛散を防止するために、鉄板、防災シートなどで火花を受けるようにすること。
- (5) 設備、機器の配置が狭い場所や高所で火気を使用するときは、監視員を配置すること。
- (6) 掘削工事を行うときは、油のしみだしの有無や地下埋設物に注意すること。
- (7) 火気使用前に可燃性ガス濃度を測定し許可を受けても、タンクヤード、ピットやドレンピット付近、ポンプのグランド及び軸受け付近、マンホール付近、その他危険を予測できる部分では、努めて頻繁に可燃性ガス濃度の測定を行うこと。
- (8) 常に周辺に注意して作業を行い、可燃性ガスやペーパーが発生した場合は直ちに火気の使用を中止し、工事立会者に連絡すること。工事立会者が現場を離れているときは、工事立ち会者の代行者へ連絡すること。
- (9) 排水管、排水溝、ケーブルダクト、開放された配管、マンホールなど他の部分と導通しているものがある場合には、仕切板等で遮断し、事故の発生を防ぐこと。
- (10) 空気ラインといえどもコンプレッサーの潤滑油が存在するおそれがあるので、火気使用に際しては、可燃性ガスの濃度測定を行って安全を確かめること。他のユーティリティラインについても同様にすること。
- (11) 火災警報等が発令されたときは、工事立会者又は付近の事業所員等の指示に従い、直接火気使用中止等の防火対策をとること。
- (12) 火花の飛散範囲内に、可燃性ガス、ペーパー漏えいの恐れがある場合は、火花の飛散防止のための防火塀その他の防護設備を設けること。
- (13) 工事責任者は、火気を使用する場所には、消火器（10型以上）を準備しておくこと。また、必要に応じ、水ホース、大型消火器などを配置しておくこと。

(作業用機器の防火対策)

第26条 工事責任者又は火元責任者は、工事等で使用する作業用機器について、次の各号に掲げ

る防火対策を行うこと。

(1) アセチレン溶接、溶断

ア 使用するアセチレンは、溶解アセチレンとすること。この場合、溶接作業には、ガス溶接作業主任者の資格を必要とする。

イ 酸素ボンベとアセチレンボンベは、危険物の近くに置かず、逆火した場合に火を吹かないようにできるだけ離して置くこと。この場合アセチレンボンベは、直立して使用すること。

ウ ボンベ類は転倒防止に注意すること。特に高所の場合は、鎖又は番線で固縛すること。着火には専用ライターを使用すること。(マッチは不可)

エ ホース類は安全バンドで締め付け、火炎又は火花の掛からないようにしておくこと。

オ 圧力調整弁は、正常に機能するものを使用すること。

カ 酸素ボンベやホースに油脂を付着させないこと。

キ アセチレンの使用圧は、最高  $1.3\text{kg}/\text{c m}^2$  を超えないこと。

(2) 電気溶接

ア 使用する電気溶接器は、絶縁試験に合格したものを使用すること。交流溶接器は、電撃防止器のついたものを使用すること。溶接作業者は、特別教育を修了していること。

イ 一次線、二次線には、十分な容量を持ち被覆の傷んでいないキャプタイヤケーブルを用いること。溶接器のリード端子との接続を完全にし、充電部の露出部は、絶縁テープで完全に被覆しておくこと。

ウ 溶接器のフレームは、確実にアースをすること。アースは安全な場所にとること。

エ 作業中断・終業のときは、電源を切ること。

(3) トーチランプ

ア 弁類からの漏れがないことを確かめること。

イ 現場で燃料を補給しないこと。使用後は空気を抜いておくこと。着火には専用ライターを使用すること。(マッチは不可)

(4) 電気ドリル、電気グラインダー

ア 漏電遮断器を取り付け、絶縁試験に合格したものを使用すること。

イ 配線には、アース線を持ったキャプタイヤケーブルを使用すること。

ウ 作業中断・終業のときは、電源を切ること。

(5) 電動機

ア 電動機は、絶縁試験に合格したものを使用すること。

イ 配線その他は、他の電気機器と同様に安全に配慮すること。

(6) 電気コテ

ア 配線は、キャプタイヤケーブルを用い、正規のプラグを設けて電源をとること。

イ コテは、不燃性の台に置くこと。

ウ 高所で作業するときは、ケーブルの一箇所を上部に固定すること。

(7) 内燃機関 (内燃機関には、エンジンウェルダ、コンプレッサー、コンクリートミキサーの付属エンジン及びその他これに類するものを含み、車両のエンジンを除く。)

ア 車両については、「入出門管理要領」に定めるところにより乗入許可をとること。

イ 構内で使用する内燃機関の排気口には、火粉防止器 (スパーノン、スパレスターなど) を取り付けること。

ウ 運転中、燃料補給は行わないこと。

エ エンジンウェルダは、アースをとること。

(8) はつり

ア はつり作業では、散水等により火花の出ないようにすること。

イ 周辺の状況によりシートなどを張り、破片の飛散を防ぐこと。

(9) ワイヤブラシ及び上記(1)から(8)の作業 タンクやベッセルに危険物の張り込み中、可燃性ガスの放出中、又はエアブロー中は、ワイヤブラシ作業を中止すること。

(工事作業者の遵守事項)

第27条 工事作業者は、次のことを遵守すること。

(1) 作業責任者等の指示に従うこと。

(2) 危険物予防規程を遵守すること。

(暖厨房及び喫煙所の表示)

第28条 暖厨房及び喫煙所については、所定の表示板及び火元責任者を記入し、火気使用場所の入口に表示すること。

付 則

- 1 平成18年 5月 9日制定
- 2 平成18年10月 3日改訂
- 3 平成22年 9月15日改訂
- 4 平成23年 4月21日改訂
- 5 平成27年 9月25日改訂
- 6 平成28年12月26日改訂
- 7 令和 6年 4月 1日改訂
- 8 令和 7年 4月 1日改訂

防火管理者等職務一覧表

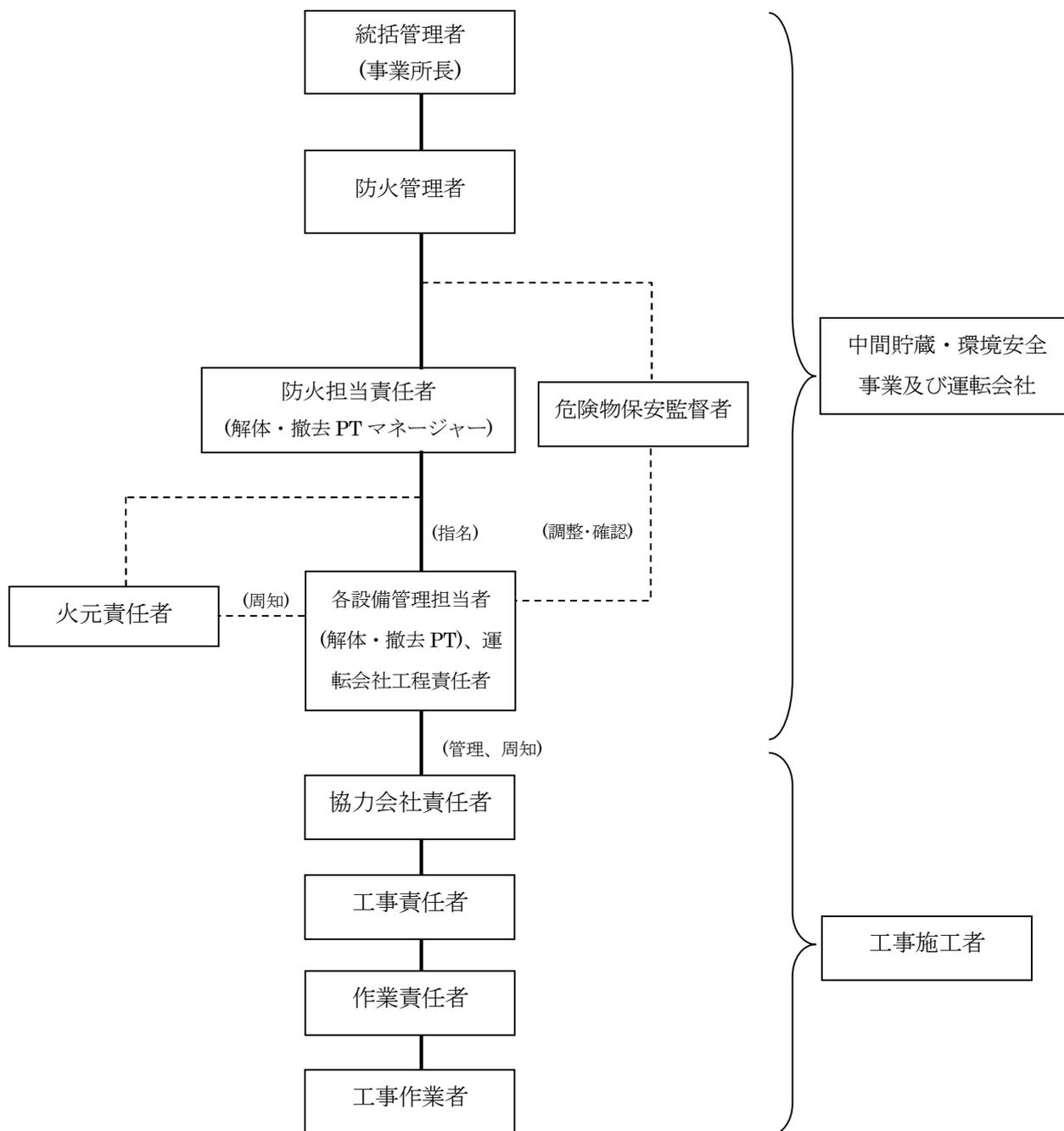
名 称	選任される者の 具備すべき資格等	職 務
防火管理者	管理・監督的職位にあり、かつ、法に定める防火管理者の資格を有する者	(1) 消防計画の作成に関する事。 (2) 消火、通報、避難及び避難誘導訓練の実施に関する事。 (3) 建築物等、火気使用設備器具、電気設備等の点検検査の実施及び監督に関する事。 (4) 消防用設備等の点検整備の実施及び監督に関する事。 (5) 火気の使用許可及び建築物等の増改築並びに仮設建造物の設置許可に関する審査に関する事。 (6) 気象条件又は火気使用場所周辺における可燃物の状況等による火気使用制限の措置に関する事。 (7) 収容人員の管理に関する事。 (8) 火元責任者及び副火元責任者並びに火気取扱責任者及び副火気取扱責任者の指導監督に関する事。 (9) 消防機関への連絡に関する事。 (10) 管理権原者（所長）に対する助言及び報告並びにその他防火管理上必要な業務に関する事。
副防火管理者	管理・監督的職位にあり、防火管理者が指名する者	防火管理者を補佐する。防火管理者が出張、疾病、事故その他やむを得ない事由によって職務を行うことができないときは、その職務を代行する。

名 称	選任される者の具備すべき資格等	職 務
火元責任者	管理・監督的職位にある事業所員等で、統括管理者が指名する。	<ul style="list-style-type: none"> <li>(1) 火気使用許可申請書の作成及び防火管理者の火気使用に関する指示事項の措置に関すること。</li> <li>(2) 火気使用器具の管理及び火気使用の指導に関すること。</li> <li>(3) 消火器、消火水槽等の設置及びその維持管理に関すること。</li> <li>(4) 緊急事態発生時の応急措置及び従業員等の指揮に関すること。</li> <li>(5) 退勤時の消火確認に関すること。</li> <li>(6) その他、防火のため必要な措置に関すること。</li> </ul>
設備管理担当者	監督的職位にある事業所員等で、解体・撤去 PT マネージャーが指名する。	<ul style="list-style-type: none"> <li>(1) 可燃性ガス、可燃性液体のパージ、配管、弁類の措置、作業中の散水措置等作業環境の安全化に関すること。</li> <li>(2) 緊急時の措置についての指示に関すること。</li> <li>(3) 作業時間、風向等による火気使用制限に関すること。</li> <li>(4) 火気使用現場の巡回、異常を発見したときの火気使用中止等の措置に関すること。</li> <li>(注)火気使用を中止させたときは、協力会社責任者に連絡すること。</li> </ul>
安全管理担当者	監督的職位にある事業所員等で、安全対策課長が指名する。	<ul style="list-style-type: none"> <li>(1) 協力会社に対し工事・作業に従事する者の危険防止及び設備の損傷防止に必要な工事・作業内容、方法、安全上の措置について、作業全般にわたる安全上の指示を与え、指導、管理すること。</li> <li>(2) 解体・撤去 PT への協力として、作業対象施設に係る設備及び作業場所周辺に設置されている設備による事故を防止するために必要な安全措置を講ずること。また、安全上の注意事項を連絡すること。</li> </ul>

名 称	選任される者の具備すべき資格等	職 務
協力会社 責任者	事業所内における工事の実施を統括管理する者で、安全対策課長が認めた者。	<ul style="list-style-type: none"> <li>(1) 工事の開始前に、設備管理担当者立会のもとに、工事を行う建築物等に対する養生及び安全上の措置を確認すること。</li> <li>(2) 工事の安全上の措置を工事関係者に周知させると共に、その実施を指揮すること。</li> <li>(3) 工事完了後、設備管理担当者立会の元に、工事の完了を確認すること。</li> </ul>
工 事 責 任 者	協力会社責任者が指名した者で工事の安全及び管理の責任を有する者で、安全対策課長が認めた者。	<ul style="list-style-type: none"> <li>(1) 火気使用許可申請書を作成し、防火管理者、設備管理担当者、協力会社責任者の指示事項の遵守に関すること。</li> <li>(2) 許可条件の遵守、作業者の指揮及び教育に関すること。</li> <li>(3) 可燃性ガス検知に関すること。</li> <li>(4) 火気使用許可書の受領及び返納に関すること。</li> <li>(5) 緊急時の措置及び緊急時の作業員の指揮に関すること。</li> <li>(6) 火気使用開始の連絡及び後始末並びに火気使用報告に関すること。</li> </ul>

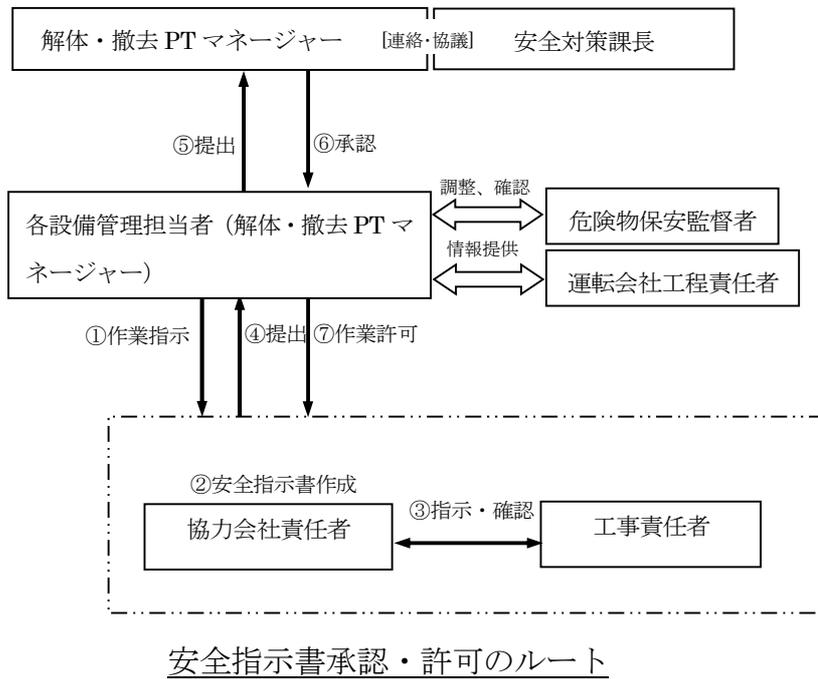
別図-1 (第5条関係)

火気使用管理組織図

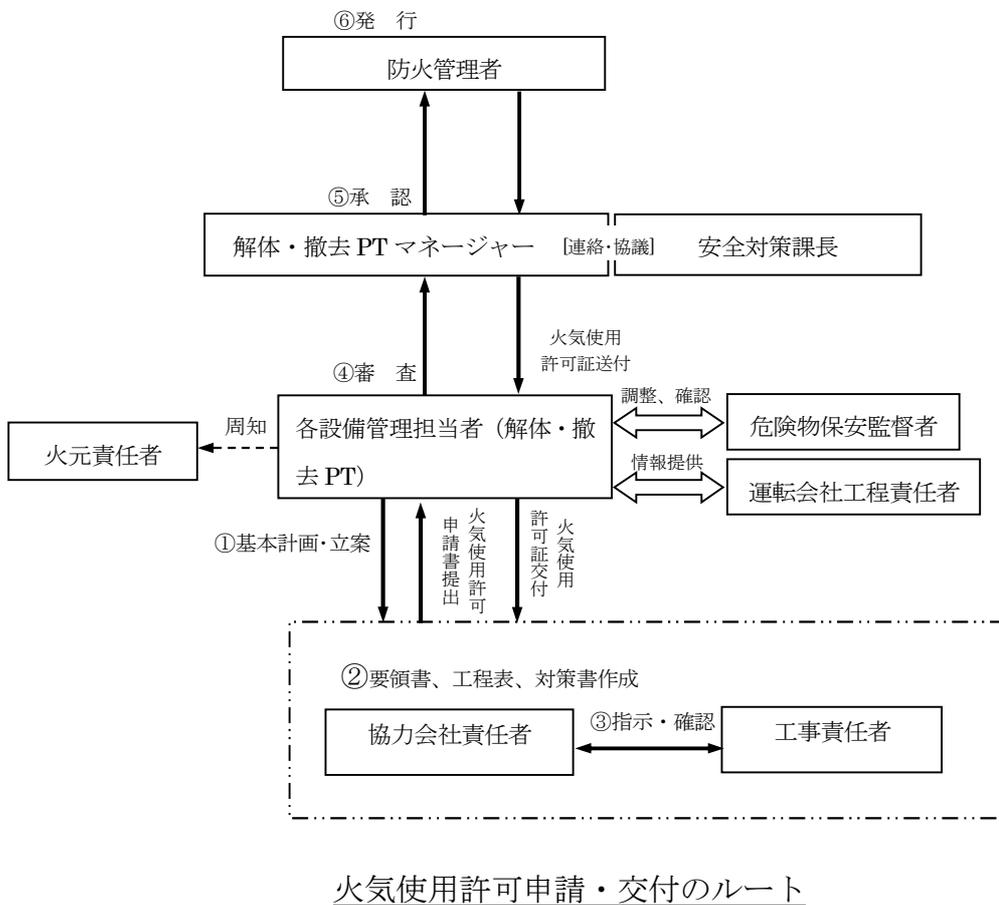


別図－2

(第14条関係)



(第16条関係)



制定年月	2013年 7月 25日
改訂年月	2018年 7月 1日
改訂番号	02

## 酸素欠乏危険作業実施要領

### 《 目 次 》

	頁
1. 目 的 . . . . .	1
2. 用語の定義 . . . . .	1
3. 許可基準 . . . . .	1
4. 許可決定者等の責務 . . . . .	1-2
5. 酸欠作業主任者、責任者等の資格 . . . . .	3
6. 定置式酸素濃度計の扱い . . . . .	3

表-1 酸素欠乏危険作業場所

承認	審査	作成
		



中間貯蔵・環境安全事業株式会社

大阪 PCB 処理事業所

1. 目的

この要領は、大阪 PCB 処理事業所（以下大阪事業所という）内の施設内部等で行う作業のうち労働安全衛生規法施行令別表第六 酸素欠乏危険場所に該当する場所及び大阪事業所の指定した場所で内部に入り点検／作業を行う場合に、安全を確保するために定めるものである。

2. 用語の定義

酸素欠乏危険作業（以下「酸欠危険作業」という）とは、労働安全衛生法施行令別表6に掲げる酸欠危険場所をいう。

- (1) 許可決定者 機器内作業の許可権限を有する者
- (2) 作業工程 機器内作業を担当する工程
- (3) 作業工程責任者 機器内作業を担当する工程の責任者または代理者
- (4) 作業請負者 機器内作業を請け負った者
- (5) 酸欠危険作業主任者（以下、酸欠作業主任者という）  
酸欠作業主任者免状保有者の内から選任された者
- (6) 監視人 機器内作業の状況を常時監視する者
- (7) 立会者 機器内作業を適宜監視する者
- (8) 作業指揮者 機器内作業を指揮・監督する者
- (9) 機器内作業許可 JESCO、ecoo 承認済みの「業務安全指示書」による

3. 許可基準

機器内作業は、「業務安全指示書」に基づくチェック内容に安全衛生上の問題が無く、以下の対策事項が確実に実行されている場合に許可する。

- (1) 内容物が完全に排除されている。（但し、許可決定者が危険性に問題がないと判断したものについてはこの限りでない）
- (2) 排除不能で危険性のある（可燃性ガス・有害ガス濃度が許容濃度以上である等）ものについては、送気マスク等の適切な保護具使用、消火対策等の事故防止措置が講じられており、保護具は作業従事者以上の数量がそろえられている。
- (3) 配管は切り離し又は完全に閉止板の挿入がなされている。
- (4) 酸素濃度は20%以上である。
- (5) 酸素濃度は20%未満で送気マスク等の保護具を用いる危険作業については、許可決定者が作業内容を承認した上で、許可を出す。
- (6) 酸欠作業主任者、作業指揮者が選任されている。

4. 許可決定者等の責務

(1) 許可決定者等の責務

- ① 機器内作業の許可に際し「許可基準」に適合し、且つ事故防止措置の計画が万全であるかチェックした上で許可する。
- ② 許可条件の実施について監視・指導する。
- ③ 作業工程責任者を指名すること。

(2) 作業工程責任者の責務

- ① 酸欠作業主任者および作業指揮者を選任する。
- ② 作業開始前の条件及び作業工程を確認し、事故防止措置を講じる。

- ③ 緊急時の処置体制を確立し、且つ災害発生時には適切な措置を講じる。
- ④ 請負作業の場合、次の事項を行う。
  - ア. 責任者を指名する。
  - イ. 作業請負者に対し、次の指導を行う。
    - (ア) 酸欠作業主任者および作業指揮者を選任する。
    - (イ) 作業者に対する教育
    - (ウ) 災害防止に関する指導

### (3) 酸欠作業主任者の責務

- ① 作業員の特別教育ならびに緊急処置に関する教育を行う。
- ② 作業者が酸欠にならないように、作業方法を決定し、作業者を指揮する。  
作業の方法とは、換排気装置および送気設備の起動、停止、監視並びに調整、作業者の当該場所への立ち入り、保護具の使用、事故発生の場合の退避および救出等についての作業方法をいう。
- ③ 酸素濃度計、ガス濃度計、換気装置、保護具および緊急用具等の点検を行い、機能が正常であることを確認する。
- ④ 酸素濃度およびガス濃度の測定は、工事範囲にあたる運転会社（又はJV）の酸欠作業主任者が行う。
- ⑤ 機器内作業の開始時、中断後の再開時および換排気装置に異常があった場合には、適宜機器内の酸素濃度を測定し、20%以上であることを確認する。
  - ア. 測定は酸欠作業主任者が、原則として、機器の外部から行い、測定しようとする箇所に「体の乗り入れ」、「立ち入り」等をしない。
  - イ. 測定は原則として、測定する者と監視を行う者を置いて行うこと。但し、内容物除去、配管切り離し等、安全対策が万全で酸欠の危険性が無く、作業工程責任者の許可を得た場合は一人作業を行うことができる。
  - ウ. 外部から測定が困難な場合等は、送気マスク、安全带等の適切な保護具を使用し、立ち入って測定する。この場合、上記同様に監視を行う者を置き、当該監視する者についても保護具を着用する。
  - エ. 引火性ガスが存在する恐れがある場所では、照明を含め、電気機器は防爆構造のものを使用する。
- ⑥ 酸素濃度測定後、測定日時、測定方法、測定箇所、測定条件、測定結果、測定を実施した者の氏名を記録しこれを3年間保管する。

### (4) 作業工程責任者の責務

- ① 「業務安全指示書」の指示事項をチェックし、異常のないことを確認した上で作業に着手させる。
- ② 作業全体の安全を把握し、指揮すると共に、安全順守事項の現場指導を行う。
- ③ 機器内作業中は、現場の見やすい位置に「業務安全指示書」を掲示すると共に管理を行う。

### (5) 監視人の責務

- ① 常時作業の状況を監視する。外部から作業を監視することが困難な場合は、作業従事者の中から通報するものを定め、責任者へ連絡する体制をとる。
- ② 異常が発生した場合は、直ちに酸欠作業主任者および関係者に通報する。

## 酸素欠乏危険作業実施要領

頁番号 3 / 4

改訂番号 : 02

災害を防止するため、単独行動を行ってはならない。

- ③ 作業開始、中断時および終了時には作業者の氏名、人数、異常の無いことを確認する。

### 5. 酸欠作業主任者、責任者等の資格

(1) 酸欠作業主任者の資格

酸欠作業主任者の免状保有者で作業工程責任者から選任された者。

(2) 作業責任者の資格

酸欠作業主任者の免状保有者、又はその他の者で作業工程責任者から選任された者。

### 6. 定置式酸素濃度計の扱い

- (1) 労働安全衛生法酸素欠乏症等防止規則施行令別表第六に掲げられている危険場所以外に大阪事業所内で任意に定置式の酸素濃度計を設置するときは警報値を18%～21%の範囲で設定する。

- (2) 定置式酸素濃度計の校正は一年を超えない範囲で専門の業者により行う。

- (3) 定置式酸素濃度計から警報が出た場合の対処は下記により行う。

- ① 携帯型酸素濃度計を準備する。
- ② 携帯型酸素濃度計のスイッチを入れ、表示が20.9～21.0%を確認する。
- ③ 手を伸ばして室内の酸素濃度を測定する。
- ④ 表示が20%以上の場合、入室の制限は不要、測定結果を中央制御室へ連絡。
- ⑤ 表示が20%未満の場合は「入室禁止」を掲示し上司に報告を行う。
- ⑥ 報告を受けた上司は酸素濃度低下の原因を調査すると共に JESCO に報告する。

- (4) 労働安全衛生法酸素欠乏症等防止規則施行令別表第六以外の場所では酸素濃度に関する入室許可、携帯型酸素濃度計による測定および記録は不要。

- (5) 定置式酸素濃度計は大気圧力、湿度により表示が変化することをあらかじめ作業員に周知すること。温度については最大0.5%の誤差で簡易補正機能が付属されている。

表-1 酸素欠乏危険作業場所

No	場所	装置名
1	西棟 1 F 解体・洗浄室	解体前洗浄装置
2	西棟 1 F 判定洗浄室	洗浄装置
3	西棟 3 F ユーティリティ室	PSA 窒素分離装置 (A,B)
4	西棟 3 F 真空加熱分離処理室	真空加熱炉 (A,B,C,D)
5	東西棟 屋外	屋内タンク
6	東西棟 全域	塔槽類

改訂来歴管理表

酸素欠乏危険作業実施要領	頁番号	4 / 4
	改訂番号：	02

改訂	年月日	承認	審査	作成
00	2013年7月25日	峯岡	大台	勝部
新規制定、初版発行				
01	2014年12月24日	土田	中村	勝部
社名変更				
02	2018年7月1日	土井	有門	宮野
事業所の酸素欠乏危険場所を指定 監視人の定義内容を変更				

--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

中間貯蔵・環境安全事業株式会社  
大阪PCB処理事業所

入出門管理要領

変更・改正履歴一覧

変更年月日	作成／改廃 記録	改訂 番号	担当者	照査者	決裁者
			所属／ 氏名	所属／ 氏名	所属／ 氏名
H19. 04. 02	初回作成	0	熊井	表	清水
H19. 10. 22	車両乗入れ許可証の改訂	1	網本	表	清水
H26. 12. 24	社名変更	2	網本	大西	油井
R02. 12. 04	車両乗入れ許可証の改訂	3	網本	児林	安井
R06. 06. 03	第2条(5), 第6条(4), 第10条, 第12条, 13条, 14条, 15条 (1, 3, 4, 6) 16条, 17条の削除 第2条, 第7条, 第9条, 様式-1の改訂	4	網本	西村	安井

# 入 出 門 管 理 要 領

## 目 次

1.	目 的	1
2.	用語の定義	1
3.	適用範囲	1
4.	門の管理	1
5.	門の呼称	1
6.	入出門	1
7.	門の開閉	2
8.	入門制限	2
9.	入門許可	2
10.	車両乗入れ許可	2
11.	遵守事項	3

添付資料

様式－1 車両乗入れ許可証

## 第 1 章 総 則

(目 的)

第 1 条 この要領は、中間貯蔵・環境安全事業株式会社（以下「当社」という。）大阪 PCB 処理事業所（以下「事業所」という。）安全衛生管理細則に基づき入出門に関する必要な事項を定め事業所の安全確保及び秩序の維持を図ることを目的とする。

(用語の定義)

第 2 条 この要領において使用する用語の定義は、それぞれ当該各号に定めるところによる。

- (1) 運 転 会 社 処理施設の運転業務を当社から受託した者をいう。
- (2) 協 力 会 社 事業所における工事、業務等を当社から受託した者をいう。
- (3) 事 業 所 員 等 事業所及び運転会社の従業員をいう。
- (4) 協 力 会 社 員 等 協力会社の従業員、運転会社又は協力会社から作業等の委託を受けた者、工事・業務に必要な資機材の搬入又は納品等で繰り返し来訪する者をいう。
- (5) 警 備 員 ・ 清 掃 員 事業所の警備及び清掃を当社から受託した者をいう。
- (6) 一 般 来 訪 者 施設見学及び前項までに含まれない要件で来訪する者をいう。

(適用範囲)

第 3 条 この要領は事業所に入出するすべての者及び車両に適用する。

(門の管理)

第 4 条 事業所に設置された出入口の門（以下「門」という。）の管理担当課は総務課とする。

## 第 2 章 入 出 門

(門の呼称)

第 5 条 門の呼称は、次表のとおりとする。

呼 称	設 置 場 所
西棟 正 門 (G 1)	西棟 東側 正面玄関前
西棟 北 門 (G 2)	西棟 北側
西棟 通用門 (G 3)	西棟 南側
東棟 正 門 (G 4)	東棟 西側 正面玄関前
東棟 通用門 (G 5)	東棟 西側 正面玄関前、正門 (G 4) 横
東棟 北 門 (G 6)	東棟 北側

(入出門)

第 6 条 事業所の門は、原則として次の各号に定めるところによる。

ただし、緊急時又は業務上保安上必要がある時は、この限りでない。

- (1) 事業所員等が入出に使用する門は、原則として西棟通用門及び東棟正門（又は通用門）とする。ただし、車両にて入出する際は西棟正門及び東棟正門とする。
- (2) 協力会社員等が入出に使用する門は、西棟通用門及び東棟通用門とする。

ただし、車両にて入出する際は、西棟北門及び東棟北門とする。

(3) 一般来訪者及び大阪事業所以外の当社社員が入出に使用する門は西棟正門及び東棟正門とする。

(4) 東西移送専用車両、分析サンプル移送車両の入出は西棟北門及び東棟北門を使用することとする。

(門の開閉)

第7条 門の開閉は、原則として次の各号に定めるとおりとする。

ただし、業務上又は保安上必要があるときは、この限りでない。

(1) 西棟正門は警備員が開閉（開門 午前9時、閉門 午後5時半）する。

(2) 西棟通用門及び東棟通用門の暗証番号錠は入出する者が開錠する。

(3) 西棟北門及び東棟北門は運転会社が開閉する。

(4) 東棟正門は警備員又は運転会社が開閉する。

(入門制限)

第8条 入門しようとする者が次の各号に該当するときは入門を制限又は禁止する。

(1) 酒気を帯びて正常な業務ができないおそれのある者

(2) 風紀及び規律を乱し業務を妨害するおそれのある者

(3) 業務に関係のない危険なもの、有害なものを携帯する者

(4) 前各号に掲げる者のほか、事業所員等の指示、指導に従わない者

(入門許可)

第9条 入門しようとする者（事前予約見学の一般来訪者を除く）は、次表に定めるところにより入門手続を行なわなければならない。

入門者の区分	入出門の条件	許可手続	備考
事業所員等 当社社員	社員証等の身分を示せるものを提示	左記の身分証等を提示することで入門手続きは不要とする。 ただし、入門する者が明らかに事業所員等・当社社員であることを警備員が認識出来ている場合は、身分証の提示を求めないことがある。	
協力会社員等	警備室で入門手続き		出門の際も警備員の確認を得ること。
一般来訪者	〈事前予約見学〉 見学申込書の提出 〈自由見学等〉 警備室で入門手続き	東棟・西棟正門の警備員室に於いて必要事項を記入する。	

(車両乗入れ許可)

第10条 運転会社、協力会社員等が車両乗入れしようとする場合は、別添様式—1により事前に乗入れ許可手続を行なわなければならない。

ただし、緊急時等一時的な乗入れはこの限りではない。

### 第 3 章 秩序の維持等

(遵守事項)

第 11 条 事業所に入門する者は、次の各号に掲げる事項を遵守しなければならない。

- (1) 業務に関係ない場所に立ち入らないこと。
- (2) 喫煙は指定された場所で行うこと。

付 則

- 1 平成 19 年 4 月 2 日 制定
- 2 平成 19 年 10 月 22 日 改訂
- 3 平成 26 年 12 月 24 日 改訂
- 4 令和 2 年 12 月 4 日 改訂
- 5 令和 6 年 6 月 3 日 改訂

様式-1

許可(総務課)

## 車両乗入れ許可証

業 者 名	_____
車両管理責任者	氏名 _____ 携帯 _____
運 転 者 名	氏名 _____ 携帯 _____
車 種	_____
ナ ン バ ー	_____
許 可 期 間	_____ ~ _____

### 注意事項

1. 車は指定の場所以外に駐車しないこと。
2. 構内速度は 10 km/h 以下とする。
3. 指定以外の場所への乗り入れは厳禁とする。
4. 構内で事故等が発生した場合は、速やかに報告すること。
5. 大型車両の移動等は既設物の破損等、絶対なきよう誘導員を配備すること。  
もし破損等発生した場合は、速やかに報告すること。
6. 構内での喫煙は厳禁である。
7. 吸い殻、空き缶等の投げ捨ては厳禁とする。
8. 車外に出るときは、必要に応じて、安全帽を着用のこと。
9. 緊急時の速やかな車両移動等に対応ができる様に、本許可証に車両管理責任者及び運転者の氏名及び、携帯電話番号を記入すること。  
また、本許可証は車外からよく見える場所（運転席側ダッシュボード等）に掲示すること。
10. 本許可証は返却すること。
11. 構外での車両運転は、道路交通法を遵守し、交通災害防止に努めること。  
(シートベルト、携帯電話、過積載、速度等)

令和 年 月 日

業者名 \_\_\_\_\_  
責任者 \_\_\_\_\_

## 競争参加資格確認申請書

令和 年 月 日

中間貯蔵・環境安全事業株式会社  
大阪PCB処理事業所 所長 安井 仁司 殿

住 所  
商号又は名称  
代表者氏名 印

令和7年5月2日付けで公告のありました[K2025-0022]大阪PCB処理事業所プラント設備解体撤去工事に係るPCB付着状況調査検討業務に係る競争参加資格について確認されたく下記の書類を添えて申請します。

なお、発注説明書 4 競争参加資格を満たしていること及び添付書類の内容については事実と相違ないことを誓約します。

## 記

- (1) 予算決算及び会計令第70条及び第71条の規定に該当しないこと。
- (2) 経営状態が著しく不健全であると認められる者でないこと。  
(直近3期分の決算報告書の写し(表紙、内訳書含む)を提出すること)
- (3) 営業に関し法律上必要とする資格を有しない者でないこと。
- (4) 競争参加資格確認申請書及びそれらの附属書類又は競争参加資格確認申請用データ中の重要な事項について虚偽の記載をし、又は重要な事実について記載しなかった者でないこと。
- (5) 会社更生法に基づき更生手続き開始の申立がなされている者又は民事再生法に基づき再生手続き開始の申立がなされている者ではないこと。
- (6) 暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律第2条に規定する暴力団又は暴力団員と関係がないこと。
- (7) 競争参加資格確認申請書の提出期限の日から入札執行の時までに、中間貯蔵・環境安全事業株式会社から指名停止措置要領に基づく指名停止を受けている期間中でないこと。
- (8) 令和7・8・9年度に有効な全省庁統一資格の営業品目に調査・研究(役務の提供等)を有し競争参加地域に「近畿」を含む者であること。
- (9) 令和2年度以降に元請としてPCBに関連する業務、研究の受注実績を有していること。
- (10) 当社HPより発注説明書をダウンロードして入札(現場)説明会に参加すること。

以上

## [K2025-0022] 大阪 P C B 処理事業所プラント設備解体撤去工事

に係る P C B 付着状況調査検討業務

## 入札(現場)説明会参加申込書 (F A X 送信用紙)

会 社 名	
参加希望者名	所属 ..... 役職
	氏名
	所属 ..... 役職
	氏名
	所属 ..... 役職
	氏名
担当者連絡先	氏名 : TEL :                      FAX : e-mail :
開 催 日	令和 7 年 5 月 1 6 日 (金) 開催時刻は別途連絡
備 考	中間貯蔵・環境安全事業 (株) 大阪 P C B 処理事業所の 受付前にお越しくください。

提出期限 令和 7 年 5 月 1 4 日 (水) 1 6 時

提出先 中間貯蔵・環境安全事業株式会社  
大阪 P C B 処理事業所 総務課 (担当 網本)  
Fax : 06-6468-0576

※Fax 送信の後、受信確認の電話 (Tel : 06-6468-0575) をお願い致します。